

平成30年度

原子力発電所周辺
環境放射能測定結果報告書

福 島 県

目次

第1	測定結果の概要	1
第2	測定項目	
2-1	空間放射線	
2-1-1	空間線量率	2
2-1-2	空間積算線量	2
2-2	環境試料	2
第3	測定方法	11
第4	測定結果	
4-1	空間放射線	
4-1-1	空間線量率	19
4-1-2	空間積算線量	33
4-2	環境試料	
4-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	40
4-2-2	環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種）	53
4-2-3	環境試料中の核種濃度（ベータ線放出核種）	55
4-2-4	環境試料中の核種濃度（アルファ線放出核種）	57
第5	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
5-1	空間放射線	
5-1-1	空間線量率	62
5-1-2	空間積算線量	65
5-2	環境試料	
5-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	68
5-2-2	大気浮遊じんの核種濃度	70
5-2-3	大気中水分のトリチウム濃度	85
5-2-4	降下物の核種濃度	88
5-2-5	環境試料中の核種濃度	92
第6	参考資料	
6-1	比較対照地点	
6-1-1	空間線量率	101
6-1-2	環境試料中の核種濃度	102
6-2	気象測定結果	108
6-3	空間線量率最小値及び最大値とその出現日時	130
6-4	試料採取時の付帯データ集	133
6-5	環境試料の核種濃度の検出限界について	137
6-6	福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う 海水モニタリング結果	
6-6-1	地下水バイパス水の排出に伴う海水モニタリング結果	138
6-6-2	サブドレン等処理済み水の排出に伴う海水モニタリング結果	141
6-7	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱	144
第7	グラフ集	
第8	原子力発電所の環境放射能測定結果（東京電力ホールディングス（株））	

必要に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下さい。

○URL <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/genan183.html>

○または、福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集

この報告書は、令和元年9月3日に開催された「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会 環境モニタリング評価部会」において、平成30年度の調査結果について報告し、検討された内容を取りまとめたものです。

第 1 測定結果の概要

福島県が平成 30 年度に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故による影響を受けた空間放射線や環境試料については、事故前の測定値の範囲を上回っているが、年月の経過とともに減少する傾向にある。

1 空間放射線（18～38 ページ）

(1) 39 地点で空間線量率の常時測定を実施した。

各測定地点の年間平均値は $0.046 \mu\text{Gy/h}$ (46 nGy/h) (南相馬市萱浜) $\sim 7.252 \mu\text{Gy/h}$ ($7,252 \text{ nGy/h}$) (大熊町夫沢)、1 時間値の最大値は $0.055 \mu\text{Gy/h}$ (55 nGy/h) (いわき市小川、いわき市下桶売) $\sim 8.750 \mu\text{Gy/h}$ ($8,750 \text{ nGy/h}$) (大熊町夫沢) であった。また、事故前から測定していた全ての地点では、事故前の測定値を上回ったが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

(2) 64 地点で空間積算線量の測定を実施した。

年間相当値は 0.65 mGy (南相馬市萱浜) $\sim 85 \text{ mGy}$ (大熊町夫沢) であった。また、事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値の範囲を上回ったが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

2 環境試料（39～56 ページ）

(1) 大気浮遊じんについて、17 地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施した。

各測定地点の年間平均値及び最大値は、事故前の測定値と同程度であった。

(2) 大気浮遊じん、降下物、土壌、上水、海水、海底土、松葉の 7 品目について、核種濃度（ガンマ線放出核種）の測定を実施した。

事故の影響により、放射性セシウムが全品目から検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回ったが、事故後から平成 25 年度までの測定値と比較すると大幅に低下しており、概ね横ばい傾向になっている。

大気浮遊じんの大熊町夫沢の地点でセシウム-137 が震災後に測定を再開した平成 26 年 5 月以降最大となったが、周辺環境の変化が要因の一つと考えられる。

土壌の双葉町郡山の地点でアンチモン-125 が事故後初めて検出された。

上水の一部からセシウム-134 及びセシウム-137 が検出されているが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である 10Bq/kg (10Bq/L) を大きく下回っている。

事故後中断していた大気中水分のトリチウム濃度の測定を平成 30 年度から再開した。大気中水分、上水及び海水からトリチウムが検出された。大気中水分については、大熊町夫沢及び双葉町郡山の地点で事故前の測定値の範囲を上回った。上水及び海水の測定値は、事故前の測定値の範囲内であった。

土壌、上水、海水及び海底土について、ストロンチウム-90、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240 の測定を実施した。また、土壌について、アメリカシウム-241、キュリウム-244 の測定を実施した。

ストロンチウム-90 が、土壌、上水、海水及び海底土から検出された。上水については、事故前の測定値の範囲内であった。土壌、海水及び海底土については、一部の試料が依然として事故前の測定値の範囲を上回っているものの、事故直後の値と比較すると大幅に低下している。

プルトニウム-238 が土壌及び海底土から検出された。プルトニウム-239+240 が土壌、海水及び海底土から検出されたが、事故前の測定値と同程度であった。

第 2 測 定 項 目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図2-1～図2-5に示す。

2-1 空間放射線

2-1-1 空間線量率

測 定 地 点		測 定 頻 度	実 施 機 関
い	わ	4	連 続 環 境 創 造 セ ン タ ー
田	村	1	
広	野	2	
楢	葉	5	
富	岡	5	
川	内	1	
大	熊	5	
双	葉	4	
浪	江	6	
葛	尾	1	
南	相 馬	3	
飯	館	1	
川	俣	1	
※福	島	1	
※郡	山	1	
※い	わ	1	

(注) ※印は比較対照地点測定調査である。

2-1-2 空間積算線量

測 定 地 点		測 定 頻 度	実 施 機 関
い	わ	9	3 か 月 積 算 環 境 創 造 セ ン タ ー
田	村	3	
広	野	2	
楢	葉	4	
富	岡	5	
川	内	4	
大	熊	8	
双	葉	3	
浪	江	7	
葛	尾	3	
南	相 馬	9	
飯	館	5	
川	俣	2	

2-2 環境試料

区分名	試 料 名 (内 容)	採 取 地 点 名	採 取 頻 度	採 取 量	測 定 項 目	実 施 機 関
降下物	降 下 物 (雨水ちり)	いわき市 久之浜 田村市 都路 富岡町 富岡 大熊町 大野 双葉町 郡山 南相馬市 萱浜 ※福島市 方木田 ※三春町 深作	12回/年 (1回/月)	大型水盤 (0.5 m ²) 1ヵ月分	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
降下物	降下物 (雨水ちり)	浪江町 浪江 浪江町 津島 葛尾村 柏原 川俣町 山木屋	12回/年 (1回/月)	ステンレス 製採取容器 (0.085m ²) 1ヵ月分	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
大気	大気浮遊じん	いわき市 小川 田村市 都路馬洗戸 広野町 小滝平 檜葉町 木戸ダム 檜葉町 繁岡 富岡町 富岡 川内村 下川内 大熊町 大野 大熊町 夫沢 双葉町 郡山 浪江町 幾世橋 浪江町 大柿ダム 葛尾村 夏湯 南相馬市 泉沢 南相馬市 萱浜 飯館村 伊丹沢 川俣町 山木屋	連続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	
		いわき市 久之浜 いわき市 下桶売 いわき市 川前 大熊町 向畑 双葉町 山田 双葉町 新山 双葉町 上羽鳥 浪江町 南津島 南相馬市 横川ダム 広野町 二ツ沼 檜葉町 山田岡 檜葉町 松館 檜葉町 波倉 富岡町 上郡山 富岡町 下郡山 富岡町 夜の森 大熊町 南台 浪江町 浪江 田村市 滝根 田村市 船引 田村市 上移 川内村 上川内 南相馬市 馬場 南相馬市 大木戸 南相馬市 櫓原	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度	
		12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度		

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気	大気浮遊じん	※福島市 方木田 ※会津若松市 追手町 ※郡山市 麓山 ※白河市 昭和町 ※相馬市 玉野 ※伊達市 富成 ※南会津町 田島	12回/年 (1回/月)	1日分の 集じんろ 紙	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
大気	大気中水分	檜葉町 繁岡 富岡町 富岡 大熊町 大野 大熊町 夫沢 双葉町 郡山 ※福島市 方木田	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の大気中 水分	トリチウム濃度	
土壌	土壌 (表土0~5cm)	いわき市 久之浜 田村市 古道 広野町 下北迫 檜葉町 波倉 富岡町 小浜 川内村 上川内 大熊町 夫沢 双葉町 郡山 浪江町 北幾世橋 葛尾村 柏原	2回/年 (1回/半年) ただし、 ※地点は 1回/年	2kg	ガンマ線放出核種濃度	
		南相馬市 浦尻 南相馬市 馬場 飯舘村 蕨平 飯舘村 長泥 川俣町 山木屋 ※福島市 荒井 ※郡山市 逢瀬町 ※いわき市 川部町 ※白河市 大信 ※相馬市 中村 ※会津若松市 一箕町 ※南会津町 系沢	1回/年	2kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244 ただし、 ※地点のアメリカシウム -241及びキュリウム- 244は福島市荒井のみ	
陸水	上水 (蛇口水)	いわき市 田村市 広野町 檜葉町 富岡町 川内村 浪江町 葛尾村 南相馬市 飯舘村 川俣町 ※福島市 ※会津若松市	4回/年 (1回/四半期) ただし、 ※地点は 1回/年	20L	ガンマ線放出核種濃度	
				1L	トリチウム濃度	
			1回/年 ただし、 ※地点は 福島市の み	100L	ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
海水	表面水	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km	12回/年 (1回/月)	100L	ガンマ線放出核種濃度 全ベータ放射能 トリチウム濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	
		第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半期) ただし、 Sr、Puは 1回/年			
		※相馬市 松川浦沖	1回/年			
海底土	海砂または 海底土	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km 第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半期) ただし、 第二(発) 放水口2地 点のSr、P uは1回/ 年	3kg	ガンマ線放出核種濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	環境創造 センター
		※相馬市 松川浦沖	1回/年			
指標 植物	松葉 (葉)	いわき市 久之浜 田村市 古道 広野町 上北迫 檜葉町 波倉 富岡町 小浜 川内村 上川内 大熊町 夫沢 大熊町 大川原 双葉町 郡山 浪江町 北幾世橋 葛尾村 柏原 南相馬市 浦尻 飯舘村 蕨平 飯舘村 長泥 川俣町 山木屋 ※福島市 杉妻町 ※郡山市 麓山 ※白河市 南登り町 ※会津若松市 城東町 ※南会津町 永田	4回/年 (1回/四半期)	500g程度	ガンマ線放出核種濃度 (ヨウ素-131を含む)	

(注) ※印は比較対照地点測定調査である。

図2-1 環境放射能等測定地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

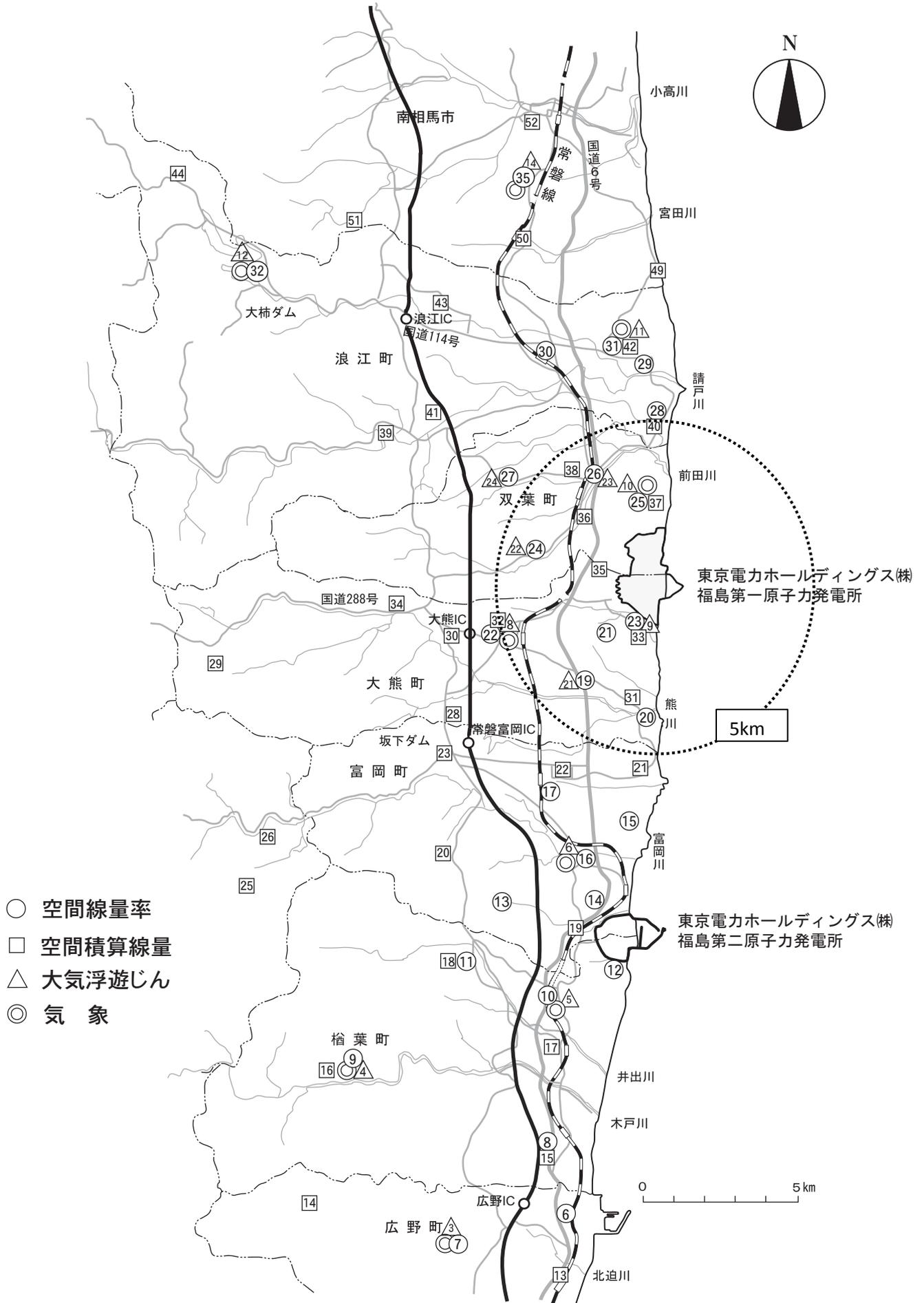


図2-2 環境放射能等測定地点（広域）

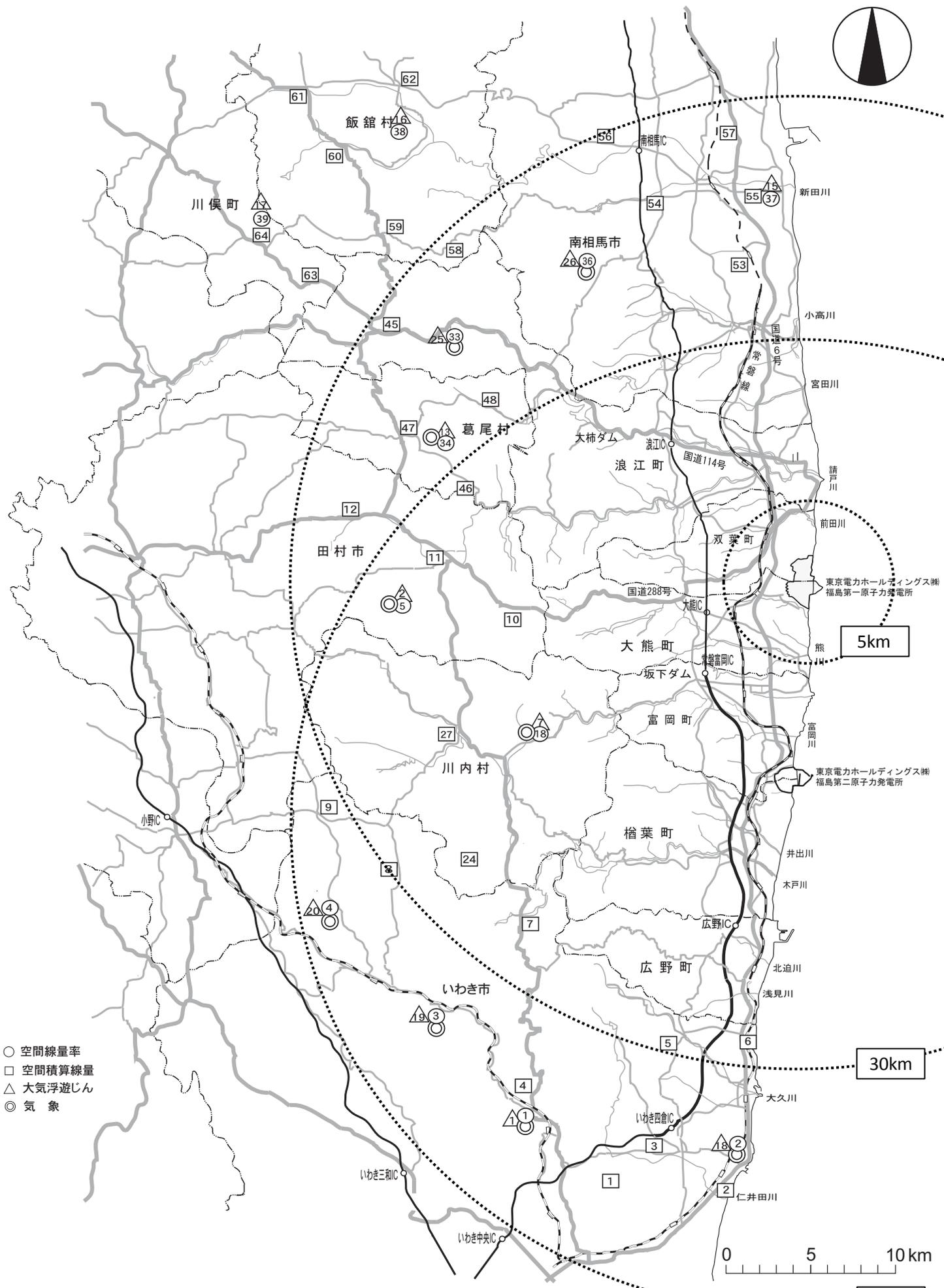


図2-3 環境試料採取地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

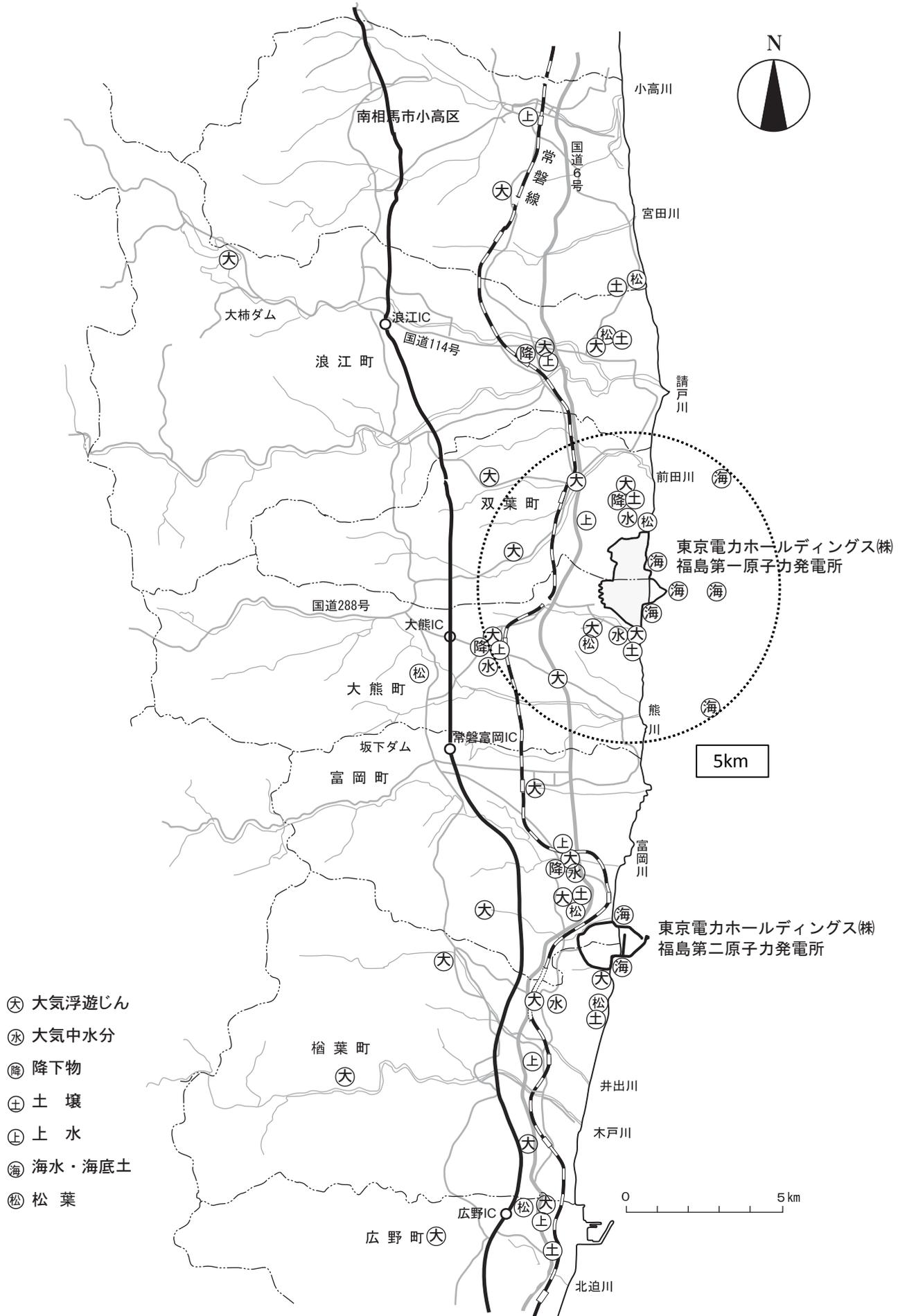


図2-4 環境試料採取地点（広域）

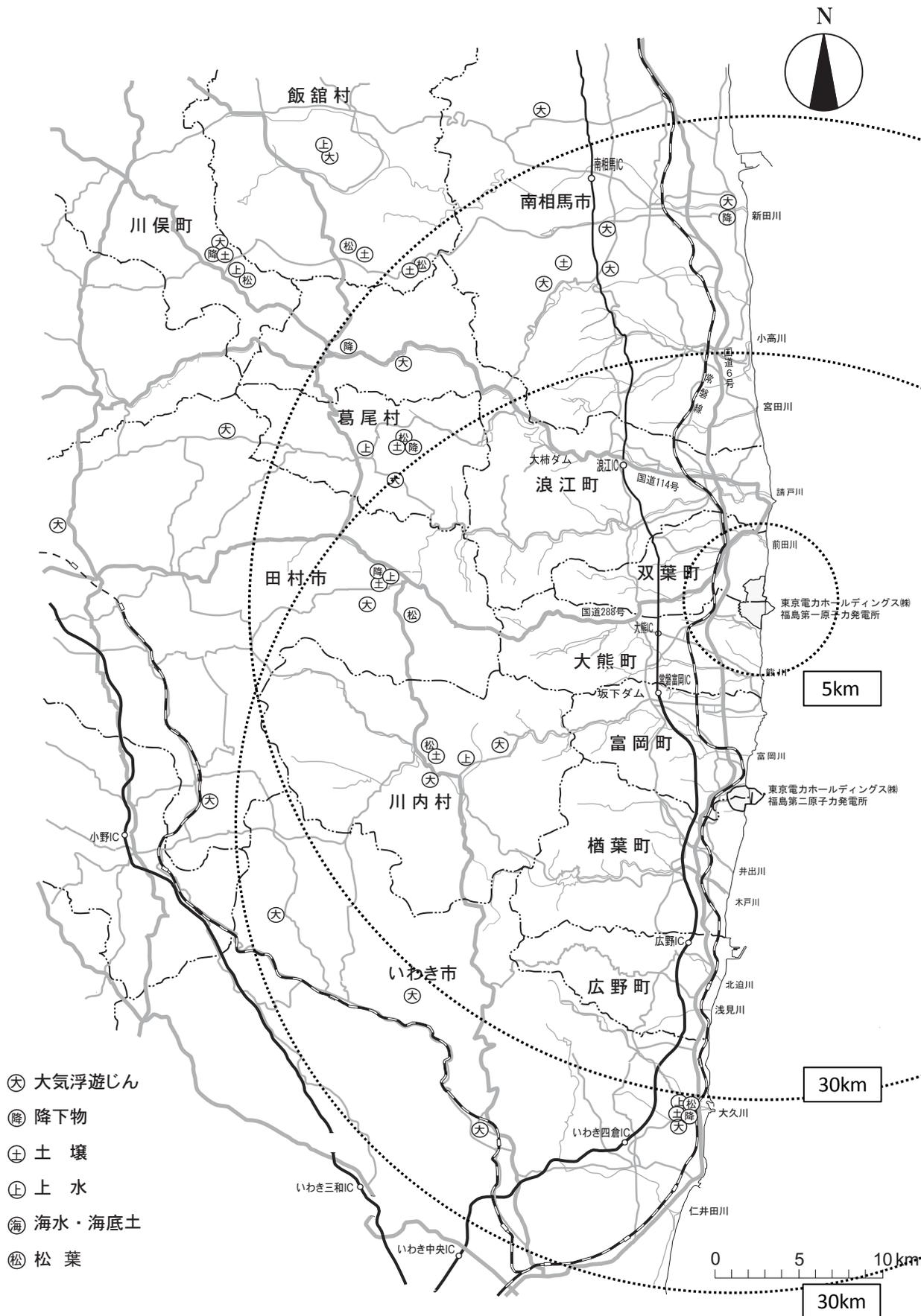
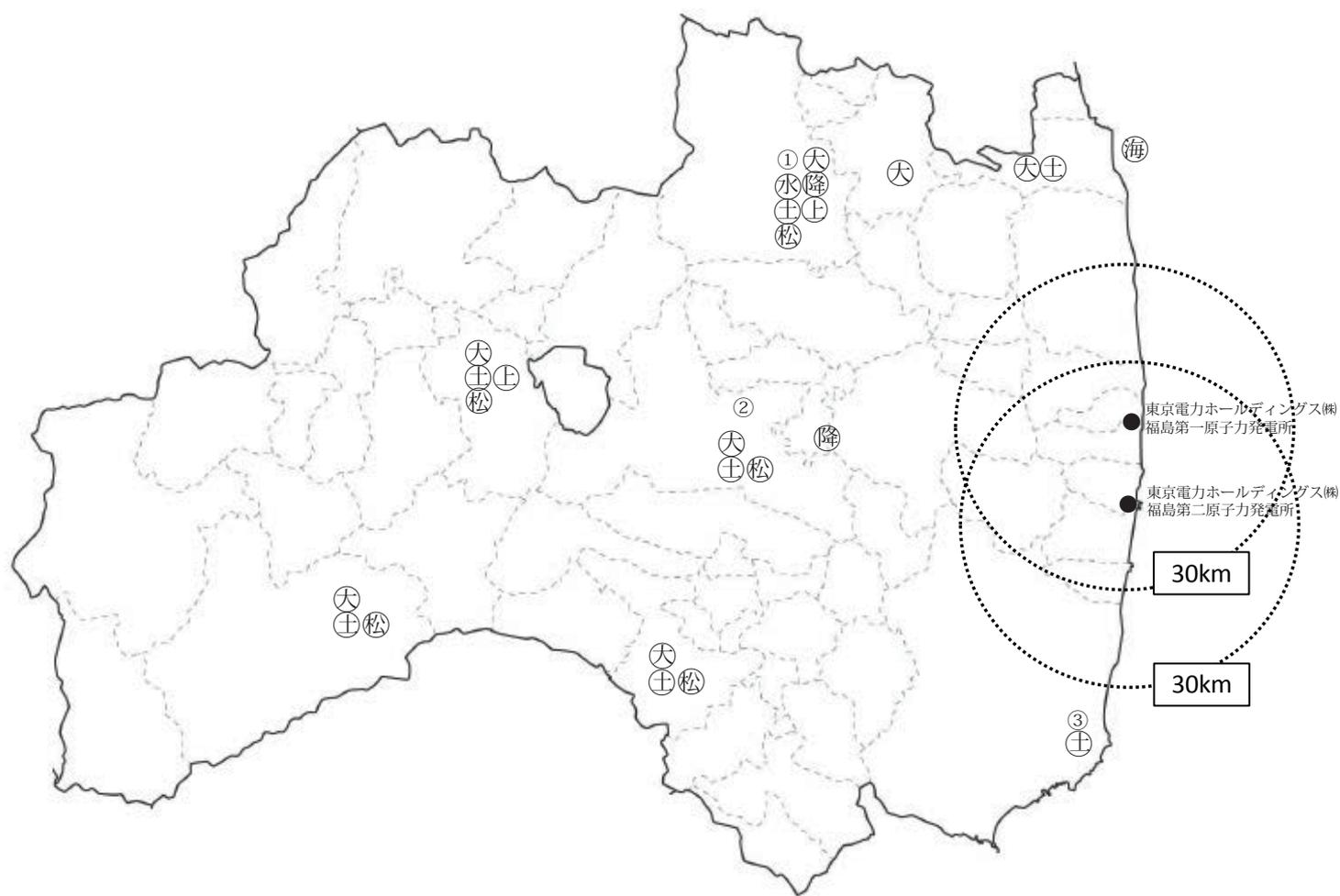


図2-5 環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点（県内全域）



- 空間線量率
- ⊕ 大気浮遊じん
- ⊖ 大気中水分
- ⊙ 降下物
- ⊕ 土壌
- ⊕ 海水・海底土
- ⊕ 上水
- ⊕ 松葉

第 3 測 定 方 法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：低線量計 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器 (日立製作所製 ADP-1122型他) 高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離箱検出器 (日立製作所製 RIC-348型他) 測定位置：地表上約3m、約1m 校正線源： ⁶⁰ Co、 ¹³⁷ Cs及び ²²⁶ Ra
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 線量計：蛍光ガラス線量計 (AGCテクノグラス製 SC-1型) 測定器：蛍光ガラス線量計測装置 (AGCテクノグラス製 FGD-202型) 測定位置：地表上約1m 校正線源： ¹³⁷ Cs
環境	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん、6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を6時間同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式(吸引量：約90m ³ /6時間) 使用する紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型 検出器：ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータの貼合せ検出器 (日立製作所製 ADC-121他) 採取位置：地表上約3m、約2.3m 校正線源： ²⁴¹ Am及び ⁸⁵ Kr
	全ベータ放射能	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂) 測定器：低バックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源：U ₃ O ₈ (海水)
試料	核種濃度	γ線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 測定器：ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製 GC3018型他) 多重波高分析器(キャンベラ製 LYNX DSA MCA型他)
		β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂) 測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (日立製作所製 LSC-LB7型他)
	放射性ストロンチウム濃度	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法 測定器：ローバックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源： ⁹⁰ Sr
	アメリカシウム、キュリウム及びプルトニウム濃度	α線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)及び「アメリカシウム分析法」(平成2年)に定めるイオン交換法 測定器：シリコン半導体検出器(ORTEC製 BU-017-450型他) 多重波高分析器(ORTEC デジタlmMCA(ソフトウェア)他) 校正線源： ²³⁹ Np、 ²⁴¹ Am及び ²⁴⁴ Cm

環境試料放射能測定方法詳細一覧表

(全β放射能、Cs-134、Cs-137濃度・H-3濃度・Sr-90濃度・Pu-238、Pu-239+240濃度・Am-241、Cm-244濃度)

項目	試料名	大気浮遊じん			
		簡易型ダストサンプラー(福島第一原子力発電所から30km圏内)	簡易型ダストサンプラー(比較対象地点)	連続ダストサンプラー	連続ダストモニタ
	核種	Cs-134、Cs-137			
試料採取	採取方法	ハイボリュームエアサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約1m	ハイボリュームエアサンプラーによる24時間採取 ・採取位置:地表上約1m	ダストサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2~3m
	採取容器等	ろ紙(GB-100R)		ろ紙(HE-40T)	
	採取量	約34,500m ³	約1,150m ³	約2,000m ³	約11,000m ³
	前処理(酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			
	採取器具のコンタミ防止(試料採取器具を適切に使用しているか)	・地点毎に採取器具を専用としている。 ・ろ紙が触れる部分を使用毎に洗浄している。		試料毎に分けて採取している。	
前処理	方法	約1週間毎に回収したろ紙を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	約1週間毎に回収した集じんろ紙の集じん箇所を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。
	分取、縮分の代表性(高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1週間分の集じんろ紙(203×254mm)を47.5φmmの打ち抜き器を用いて12ヶ所計52%を採取する。これを1ヶ月分まとめ週ごとのかたよりが出ないよう順にU8へ収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	50φmmの円の中心から46φmmを打ち抜き84.64%を採取する。ろ紙には均一に採取されている。これを1ヶ月分まとめU8容器底面に収納する。	灰にした試料全量をU8容器に充填する。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。		・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(600℃)。 ・充填する時に用いる器具類はラッピングして使用。 ・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置			
	測定試料状態	生		灰	
	測定容器	U8容器			
	供試料量	約18,000m ³	約1,150m ³	約1,700m ³	約11,000m ³
	測定時間	12,000秒	80,000秒	15,000秒	80,000秒
	測定下限値	約0.01~0.03mBq/m ³	約0.03~0.04mBq/m ³	約0.03~0.1mBq/m ³	約0.005~0.01mBq/m ³
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。			
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88			
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施			
	BG測定頻度	月1回 試料測定時間の2倍以上			
備考	平成26年7月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え	平成23年11月:測定開始 平成27年7月:測定時間変更(3,600秒→20,000秒) 平成28年4月:測定時間変更(20,000秒→80,000秒)	平成28年4月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え	平成27年10月:測定時間変更(3,600秒→21,600秒) 平成28年4月:前処理変更(生→灰化)、測定時間変更(21,600秒→80,000秒)	

項目	試料名	大気浮遊じん		大気中水分	
		リアルタイムダストモニタ	リアルタイムダストモニタ(福島第一原子力発電所からおおむね5km圏内)	福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
	核種	Cs-134、Cs-137		H-3	
試料採取	採取方法	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m		シリカゲルを充填したカラムに一定量の大气を通過させ、大気に含まれる水分を捕集する。	
	採取容器等	ろ紙(HE-40T)	ろ紙(:ICAM/ROLL (フィルターコード:FSLW))	シリカゲルを充填した、ガラスカラム(φ55 mm×H400 mm)2本	
	採取量	約2,200m ³	約1,250m ³	約4.5~45m ³	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	試料毎に分けて採取している。		シリカゲルを充填したガラスカラムは地点毎に専用としている。	
前処理	方法	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	減圧蒸留法	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	灰にした試料全量をU8容器に充填する。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	シリカゲルに吸着させた水分を全量回収し、十分に混合する。その後、所定量を減圧蒸留する。	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(600℃)。 ・充填する時に用いる器具類はラッピングして使用。 ・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・前処理器具は大気中水分専用器具を使用している。 ・使用するガラス器具類は洗浄後十分に乾燥させたものを使用している。 ・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。 	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置		ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	
	測定試料状態	灰	生	液体シンチレータ混合物	
	測定容器	U8容器		100 mLテフロンバイアル	
	供試料量	約2,200m ³	約1,250m ³	約50.00mL	
	測定時間	80,000秒		30,000 秒	
	測定下限値	約0.02~0.06mBq/m ³	約0.02~0.06mBq/m ³	約1 mBq/m ³ ~10 mBq/m ³	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		試料毎に新品のバイアル瓶を使用している。検出器の汚染確認は、毎測定時にBG測定で実施。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。		H-3 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施		(納入時) メーカーにて効率校正 (1年毎) メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。 精密点検時に、密封線源により効率確認。	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒		測定の都度	
備考	平成28年4月:測定開始	平成27年4月:測定開始 ろ紙がPTFE製のため減容不可	平成30年4月:測定開始		

項目	試料名	降下物	
		福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
核種		Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	建物屋上等に水盤を設置し、1ヶ月後に盤内の水を全量採取する。	
	採取容器等	大型水盤または小型水盤(SUS製バケツ)	
	採取量	0.5m ² (大型水盤) または 0.085m ² (小型水盤)	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか) 採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取後、降下物1Lに対し1mLの濃塩酸を添加 容器は据え置き又は地点毎に専用としている。	
前処理	方法	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	採取試料全量を充填	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	測定容器(U-8)は試料毎に新品を使用している。	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾固物	
	測定容器	U8容器	
	供試料量	0.5m ² (大型水盤) または 0.085m ² (小型水盤)	
	測定時間	80,000秒	
	測定下限値	大型水盤: 約0.1~0.2MBq/km ² 程度 小型水盤: 約0.3~0.7MBq/km ² 程度	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57、60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	
備考	8地点で大型水盤、4地点で小型水盤を使用している。 平成24年4月: 小型水盤による採取開始 平成27年6月: 比較対照地点の前処理変更(2L分取→2L濃縮) 平成28年4月: 前処理変更(2L分取・2L濃縮→全量蒸発乾固) 比較対照地点の測定時間変更(21,600秒→80,000秒)		

項目	試料名	土壌			
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240	Am-241, Cm-244
試料採取	採取方法	裸未耕土の表層(0mmから50mm)から一地点あたり5箇所以上、計3kg程度になるまで採取する。			
	採取容器等	採土器			
	採取量	3kg程度			
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか) 採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	なし			
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。			
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)			
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> 試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 試料毎に地点専用のSUS製ふるいを使用(比較対照地点) 試料処理毎に汚染がないことを確認 			
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド ガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	
	供試料量	約100g	約100g	約50g	
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	
	測定下限値	約1~10Bq/kg乾土	約0.2~0.5Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/kg乾土	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	Gd-148, Am-241, Cm-244
		日本アイントープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	
備考	平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)				

項目	試料名	上水			
	核種	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	各地点の上水(水道水)を蛇口より容器に採取。			
	採取容器等	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	20L	1L	100L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか) 採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加
	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。				
前処理	方法	加熱濃縮法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	震災前と変更なし			
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・前処理器具は上水専用または新品を使用もしくは試料毎に十分洗浄して使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認			
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置
	測定試料状態	乾固物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	20L	約50.00mL	100L	100L
	測定時間	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒
	測定下限値	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.00015~0.0004Bq/L	0.000003~0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	H-3	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒
備考		平成28年4月:前処理変更(生→加熱濃縮法)			

項目	試料名	海水				
	核種	全ベータ放射能	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	海面より深さ1mにホースを入れ、ポンプにて採取する。				
	採取容器等	ポリビン	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	2L	40L	1L	60L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか) 採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	
	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。					
前処理	方法	鉄・バリウム共沈法	リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン共沈法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	震災前と変更なし				
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・採取地点毎の専用容器または新品を使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認				
測定	測定装置	ローバックグラウンドガスフロー検出器	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置
	測定試料状態	鉄共沈物	リンモリブデン酸アンモニウムと二酸化マンガンの混合物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	1L	20L以上	約50.00mL	50L	100L
	測定時間	3,600秒	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒
	測定下限値	約0.01~0.02Bq/L	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.0007~0.01Bq/L	0.000003~0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	U ₃ O ₈ 放射能測定シリーズ「全ベータ放射能測定法」に基づき使用。	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	H-3	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
	線源校正頻度	測定の都度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒
備考			平成28年4月:前処理変更(生→リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン共沈法)			

項目	試料名	海底土			松葉	
					福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240	Cs-134, Cs-137	
試料採取	採取方法	船上から採泥器にて採取する。			採取地点付近にある樹木より2年葉を採取する。	
	採取容器等	採泥器			ビニール袋	
	採取量	3kg程度			200g程度	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採泥袋は地点毎に新品を使用し、採泥器は使用毎に洗浄している。			採取地点毎に新品の袋に採取	
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。			95℃で所定時間加熱乾燥後、粉砕機により粉砕	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取。(インクリメント縮分法)			乾燥後の試料から所定量を均等に分取	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料処理毎に汚染確認を行い、汚染がないことを確認			・加熱乾燥に用いるバットは十分洗浄して使用 ・粉砕器は、地点専用のものを使用	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	乾燥物	
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	U8容器	
	供試料量	約100g	約100g	100L	約50g	
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒	
	測定下限値	約0.5~1.5Bq/kg乾土	約0.15~0.25Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/L	約0.5~1Bq/kg生	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	月1回 200,000秒	
備考						平成27年7月:比較対照地点の測定時間変更(3,600秒→10,800秒) 平成28年4月:前処理変更(生→乾燥) マニュアルに示す減容処理(灰化)は実施していない。除染等により松の木が減少しており、継続的に採取していくには、1回の採取量を抑える必要がある。また、松葉はそのまま測定しても検出可能である地点が多いことから、濃縮度を小さくしても支障ないと考えた。これらの理由から、灰までの濃縮は行わず、乾燥にとどめた。

第 4 測定結果

4-1 空間放射線

4-1-1 空間線量率

今年度の測定結果を表4. 1に示す。

各測定地点の年間平均値は46 nGy/h（南相馬市萱浜）～7,252 nGy/h（大熊町夫沢）、1時間値の最大値は55 nGy/h（いわき市小川、いわき市下桶売）～8,750 nGy/h（大熊町夫沢）、1時間値の最小値は45 nGy/h（南相馬市萱浜）～5,070 nGy/h（大熊町南台）であった。

今年度は、図4.1に示すとおり、月間平均値は年間を通して緩やかな減少傾向を示しており、年間最大値の出現は一部地点を除き平成30年4月、年間最小値の出現は一部地点を除き平成31年1月～3月（積雪による地表面の遮蔽による減少）となっている。

減少傾向を示している主な理由は、福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性核種のうち、空間線量率への寄与の大部分を占めるセシウム-134（半減期約2年）及びセシウム-137（半減期約30年）の放射能の減衰である。

なお、今年度の年間平均値を事故前と比較すると、約2倍（檜葉町山田岡）～約180倍（大熊町夫沢）と依然として大きく上回っているが、事故直後における1時間値の最大値と比較すると、最大で約1/2,700（双葉町上羽鳥）にまで低下している。

表4.1 空間線量率の測定結果

（単位 nGy/h）

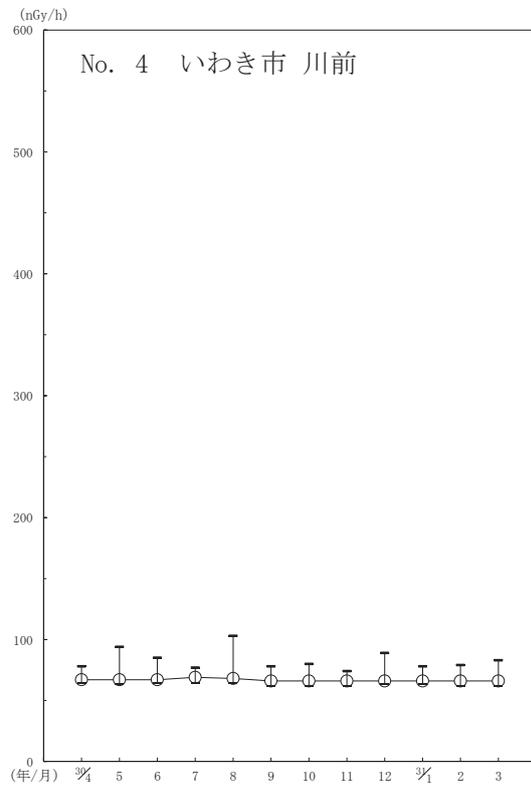
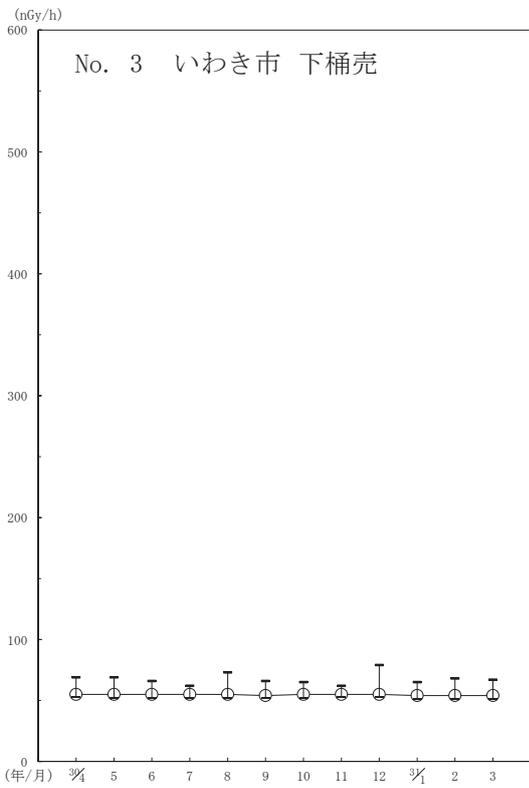
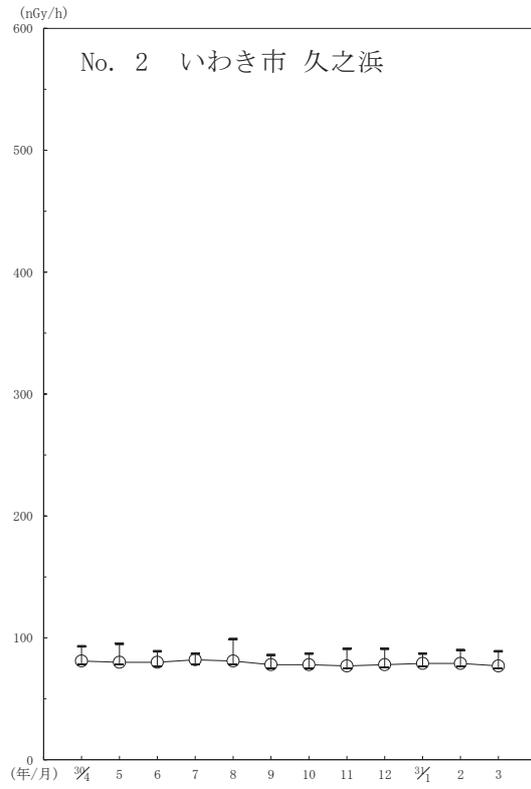
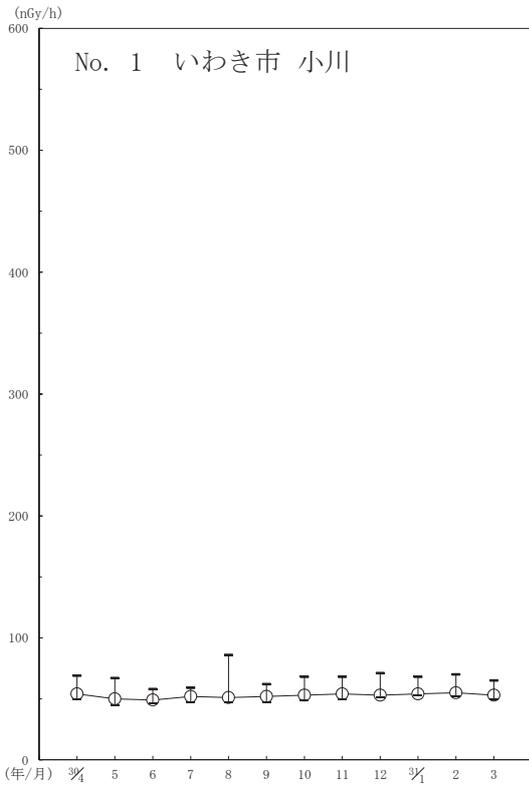
No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前*3
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	いわき市 おがわ 小川	52	45	86	53～61 (85)	—	—
2	いわき市 ひきのはま 久之浜	79	75	99	86～119 (151)	—	—
3	いわき市 しもおけうり 下桶売	55	51	79	57～75 (101)	—	—
4	いわき市 かわまえ 川前	67	62	103	68～83 (119)	—	—
5	田村市 みやこじうまあらいど 都路馬洗戸	87	72	107	91～134 (168)	—	—
6	広野町 ふたつぬま 二ツ沼	89	81	118	96～140 (181)	176～4,672 (54,607)	40～43 (102)
7	広野町 こたきだいら 小滝平	85	79	105	90～127 (163)	—	—
8	檜葉町 やまだおか 山田岡	66	63	95	69～106 (136)	185～3,460 (146,000)	43～45 (90)
9	檜葉町 きど 木戸ダム	101	90	125	109～157 (200)	—	—
10	檜葉町 しげおか 繁岡	191	175	212	209～342 (419)	473～3,376 (118,852)	41～51 (120)

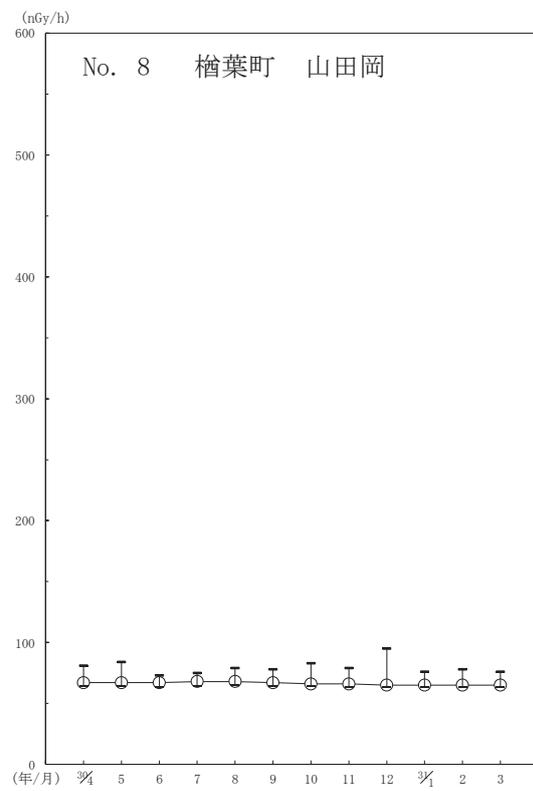
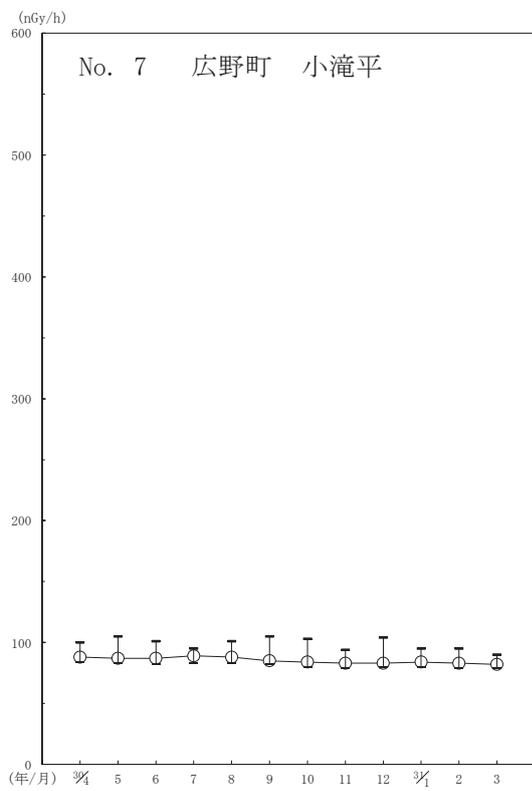
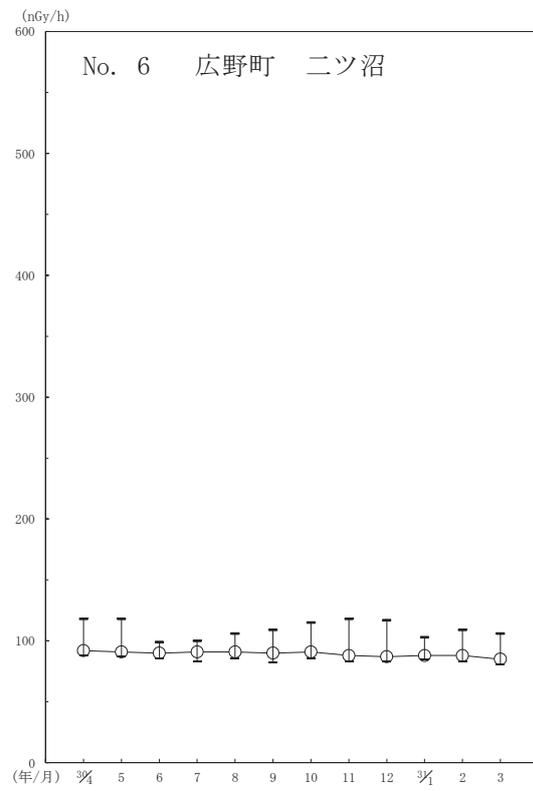
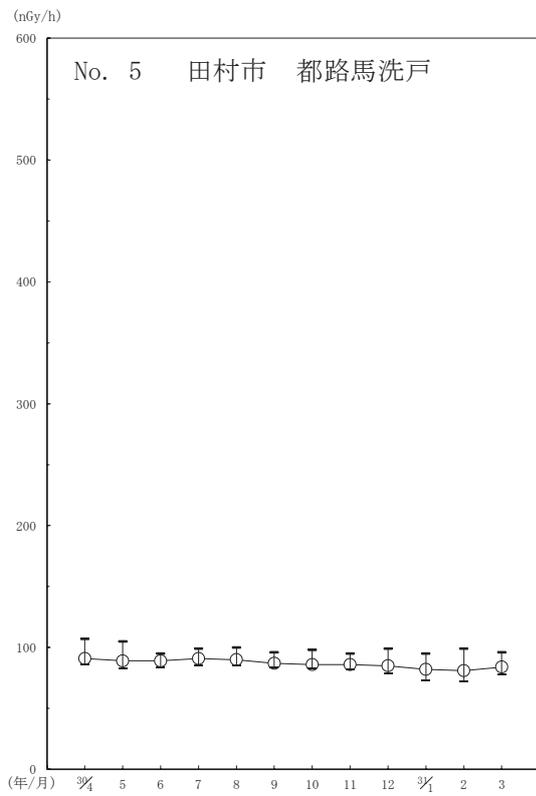
No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 ^{*3}
		平均値 ^{*1}	最小値 ^{*2}	最大値 ^{*2}	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
11	檜葉町 しょうかん 松館	181	161	204	208～379 (439)	553～8,069 (49,265)	40～41 (107)
12	檜葉町 なみくら 波倉	245	225	262	272～423 (483)	153～419 (5,497)	36～42 (143)
13	富岡町 かみこおりやま 上郡山	273	247	296	307～763 (914)	37～1,911 (2,282)	35～37 (80)
14	富岡町 しもこおりやま 下郡山	199	172	225	226～478 (707)	81～2,133 (2,984)	42～43 (111)
15	富岡町 ふかや 深谷	153	130	185	185～275 (332)	37 (37)	35～39 (136)
16	富岡町 とみおか 富岡	158	138	177	185～788 (1,617)	46～4,178 (7,121)	39～44 (111)
17	富岡町 よのもり 夜の森	368	310	439	793～1,986 (2,436)	2,777～4,675 (186,000)	41～42 (106)
18	川内村 しもかわうち 下川内	138	122	162	172～363 (432)	—	—
19	大熊町 むかいはた 向畑	1320	1150	1450	1,525～3,323 (3,913)	110～5,310 (5,840)	37～42 (99)
20	大熊町 くまがわ 熊川	1800	1520	2040	2,019～2,800 (3,180)	36 (37)	36～37 (138)
21	大熊町 みなみだい 南台 ^{*4}	5320	4790	5780	5,141～9,745 (11,459)	301～12,120 (13,754)	38～39 (133)
22	大熊町 おおの 大野	1110	989	1200	1,269～2,356 (2,716)	3,103～20,245 (390,454)	39～44 (92)
23	大熊町 おとぎわ 夫沢 ^{*4}	7260	4630	9000	8,628～15,944 (18,578)	624 (12,968)	36～41 (157)
24	双葉町 やまだ 山田 ^{*4}	4740	3260	5350	4,738～10,262 (12,564)	13,771～148,521 (1,018,174)	42～48 (105)
25	双葉町 こおりやま 郡山	394	352	427	453～826 (958)	1,042～6,822 (72,452)	40～42 (102)
26	双葉町 しんざん 新山	1360	1120	1570	1,602～2,772 (3,266)	3,856～176,000 (904,000)	42～43 (89)
27	双葉町 かみはとり 上羽鳥	531	474	583	600～1,112 (1,302)	1,475～58,454 (1,591,066)	39～40 (101)
28	浪江町 うけど 請戸	114	97	136	119～135 (194)	37 (37)	37～38 (137)
29	浪江町 たなしお 棚塩	79	68	105	82～98 (172)	51 (52)	49～52 (146)
30	浪江町 なみえ 浪江	148	134	167	163～480 (632)	705～9,380 (134,000)	44～52 (89)

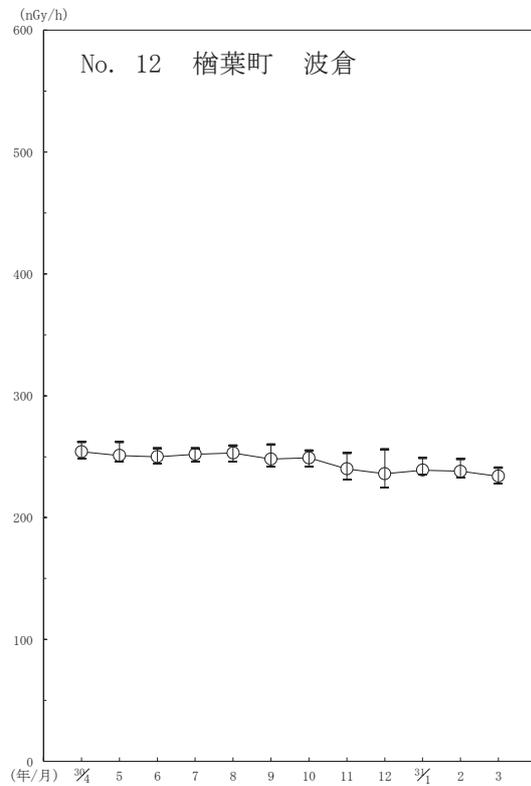
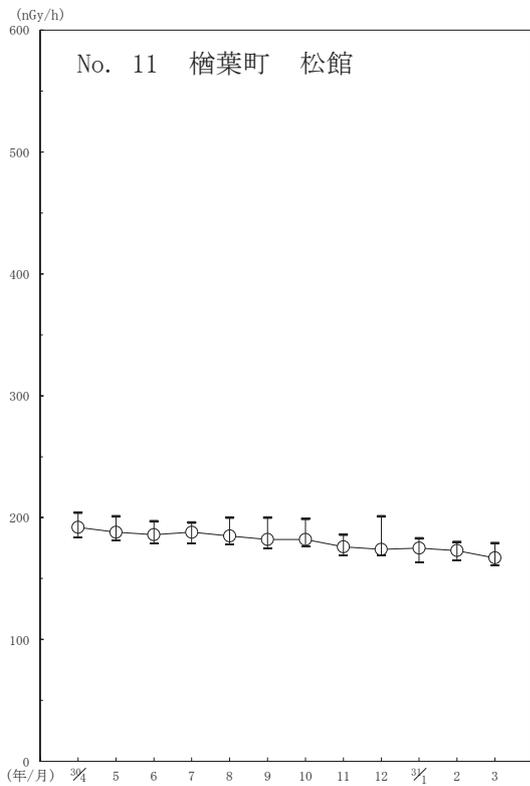
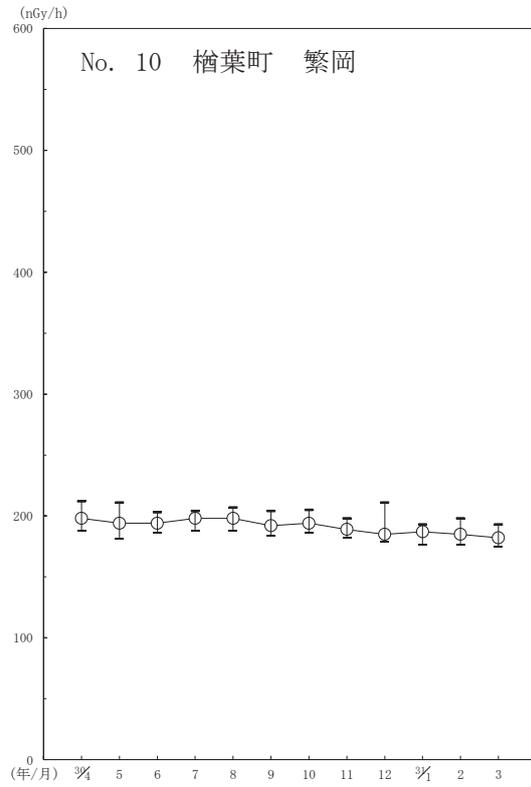
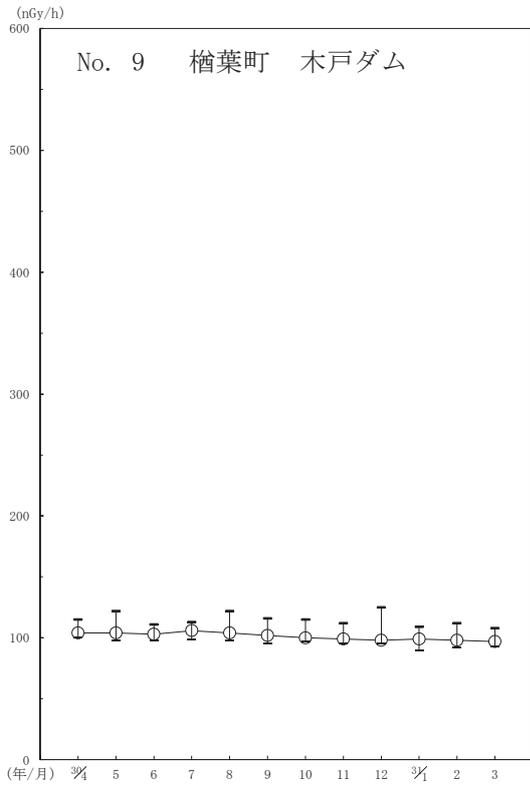
No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前*3
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
31	浪江町 きよはし 幾世橋	96	86	119	105～200 (243)	265～4,920 (59,700)	39～42 (90)
32	浪江町 おおがき 大柿ダム	768	655	835	848～1,363 (1,521)	—	—
33	浪江町 みなみつしま 南津島	1080	893	1240	1,235～2,217 (2,674)	—	—
34	葛尾村 なつゆ 夏湯	143	129	164	154～288 (358)	—	—
35	南相馬市 いずみさわ 泉沢	118	107	148	128～210 (256)	—	—
36	南相馬市 よこかわ 横川ダム	234	207	256	260～479 (671)	—	—
	南相馬市 かいばま 萱浜	46	42	80	46 (47)	—	—
	飯館村 いたみさわ 伊丹沢	159	131	189	206 (241)	—	—
	川俣町 やまきや 山木屋	136	109	160	153 (171)	—	—

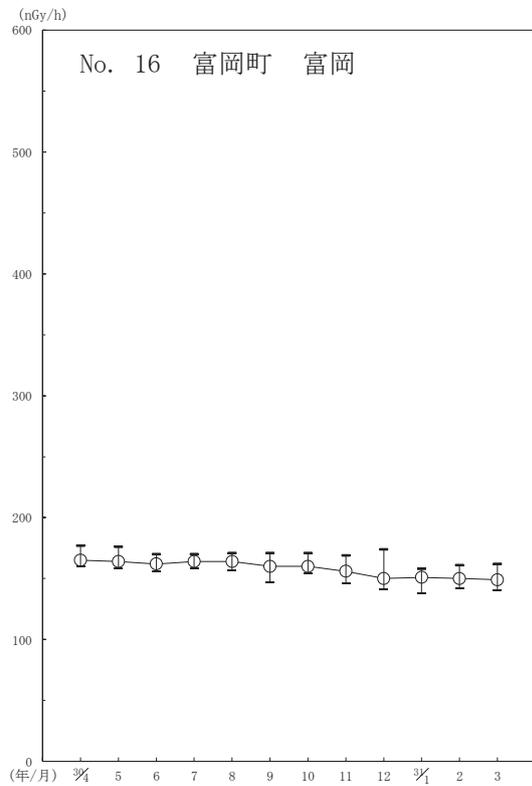
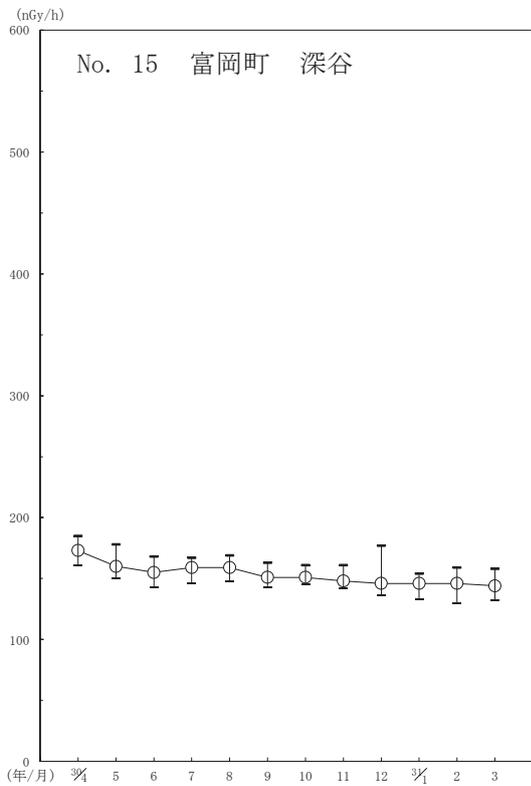
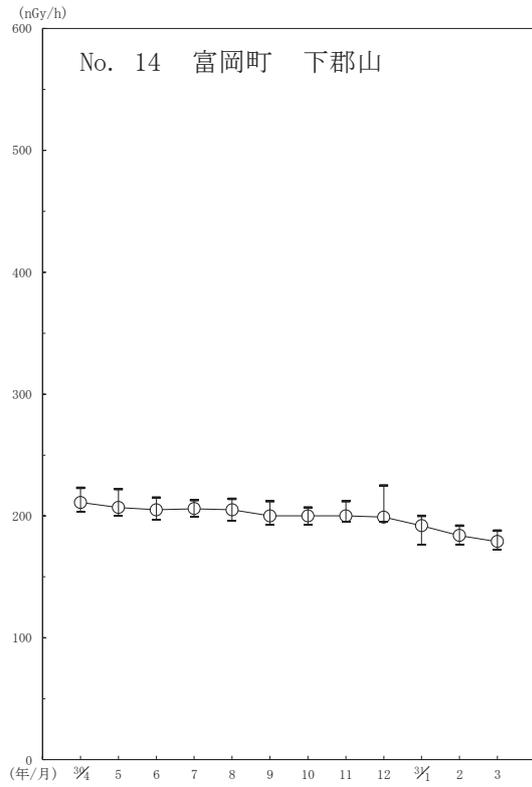
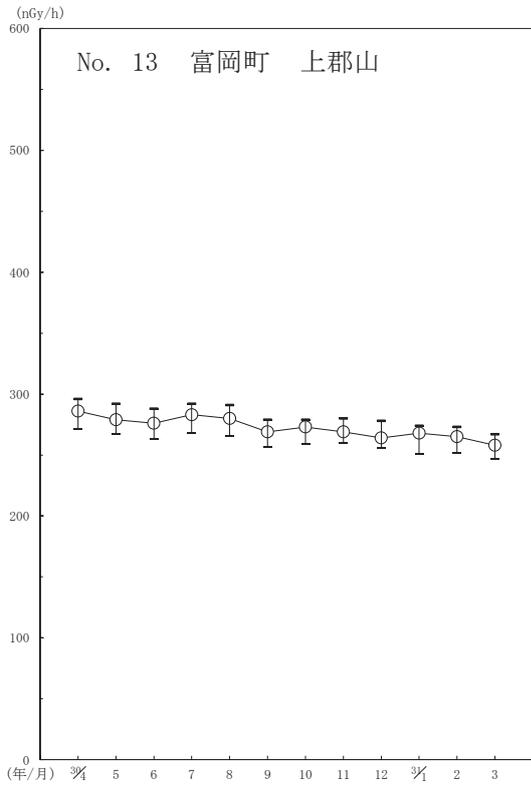
- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域。
2. *1 「平均値」は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して算出。
3. *2 「最小値」及び「最大値」は、それぞれ1時間値の最小及び最大の値。
4. *3 「事故前」の適用期間は、温度補償型検出器への更新、局舎建設等の終了、局舎を移転した年度以降の期間～東日本大震災発生の前日まで。
No.12、16：昭和55年度～平成23年3月10日、
No.10：昭和56年度～平成23年3月10日、
No.19、22、23、24：昭和58年度～平成23年3月10日、
No.30、31：昭和61年度～平成23年3月10日、
No.6、8、11、14、17、21、26、27：平成13年度～平成23年3月10日、
No.25：平成16年度～平成23年3月10日、
No.13：平成19年度～平成23年3月10日
また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。
No.1～5、7、9、18、32～36：平成26年度から運用開始。
No.15、20、28、29：平成27年度から津波で流失した局舎の代替として、可搬型モニタリングポストで測定。なお、No.15は従来の測定地点である富岡町仏浜と異なる地点であるが、参考として富岡町仏浜の事故前の測定値を掲載している。
5. *4 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaI(Tl)シンチレーション検出器、単位：nGy/h) により行った。なお、概ね10,000nGy/h (10μGy/h) を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：nGy/h) の測定値で補完することとしている。

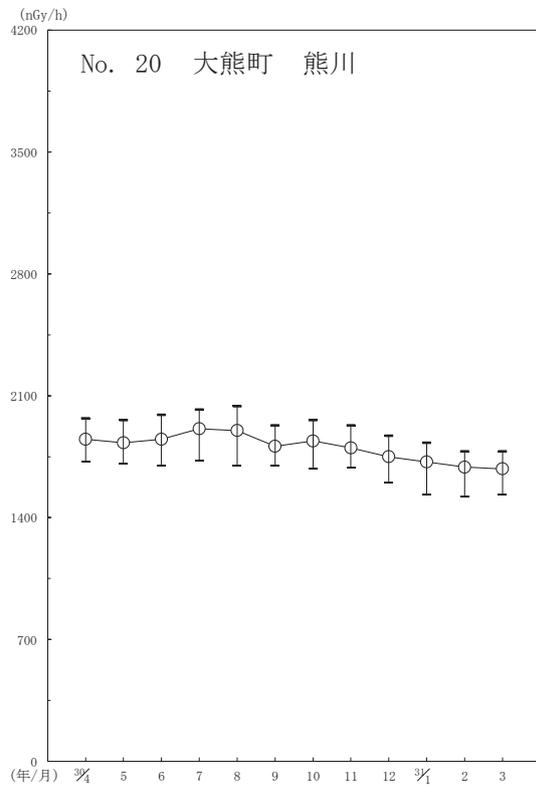
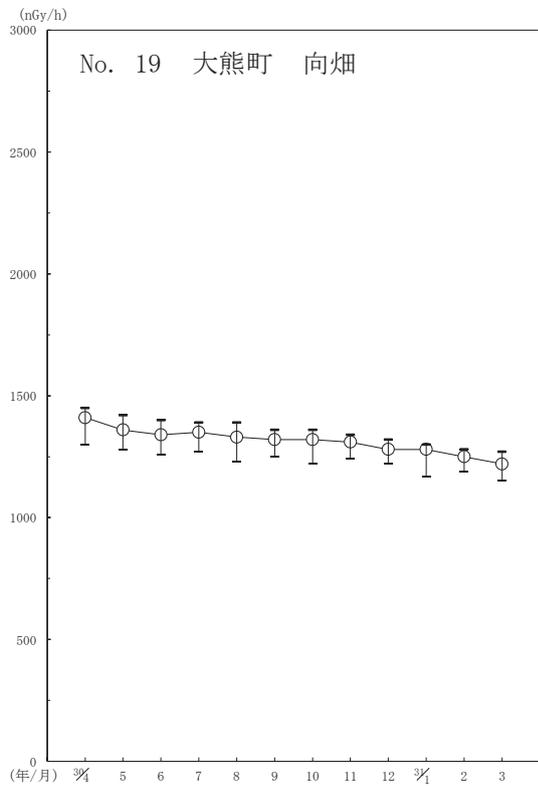
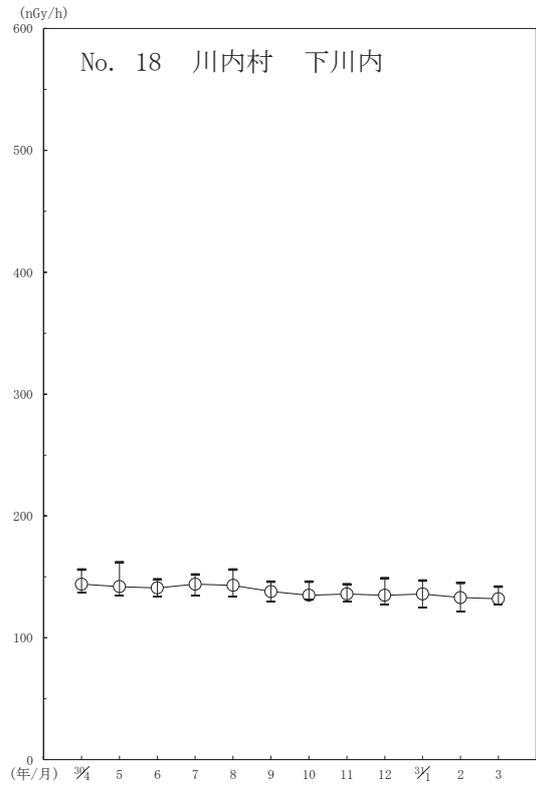
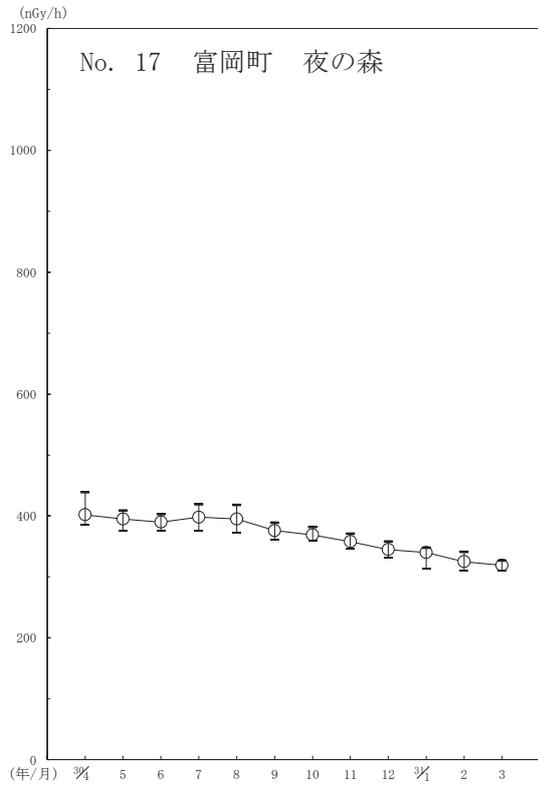
図4.1 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移

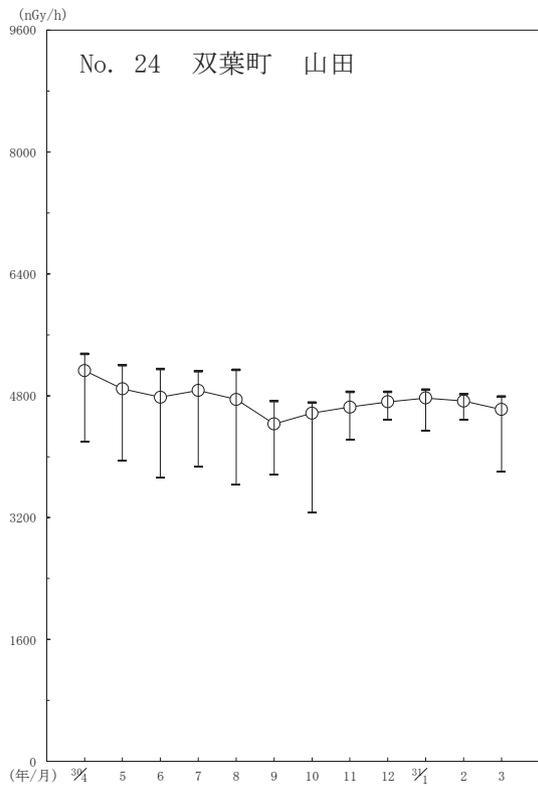
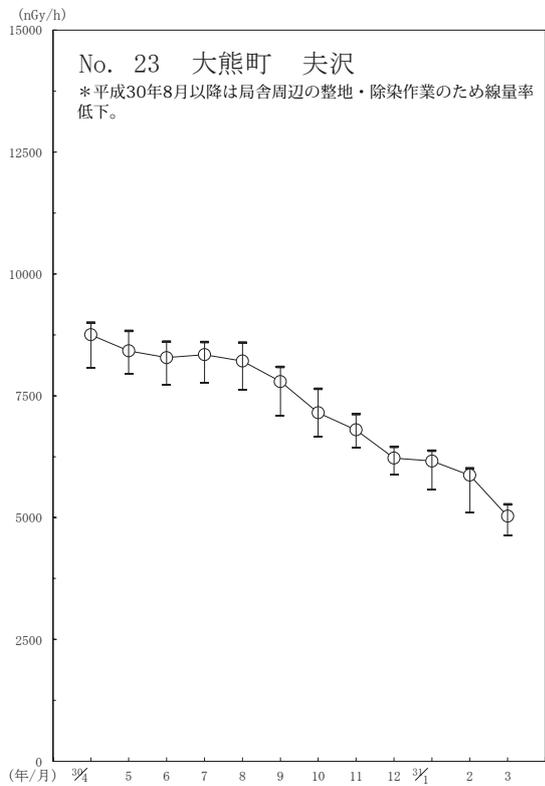
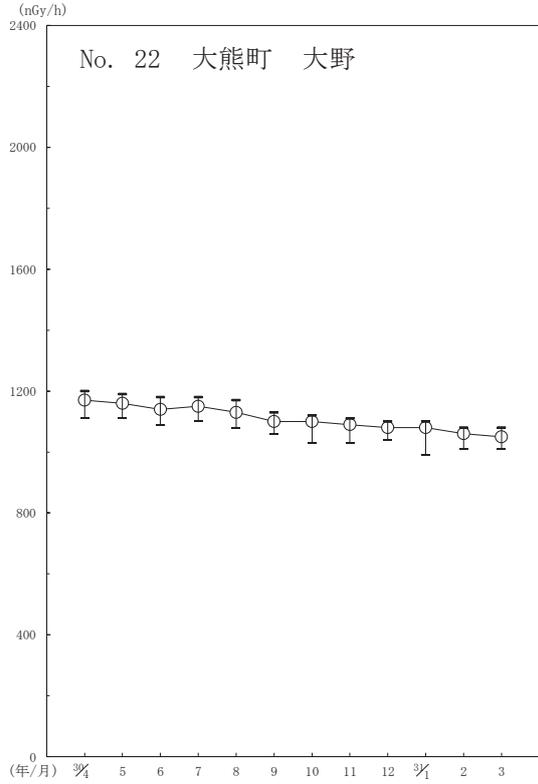
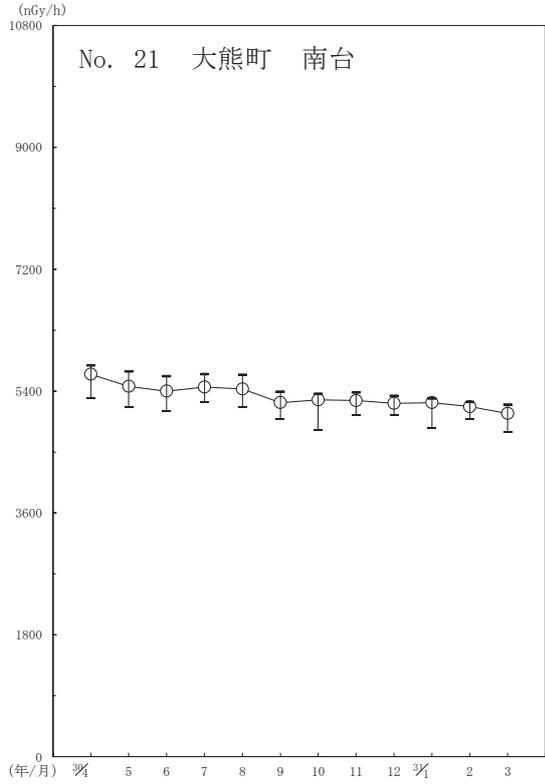


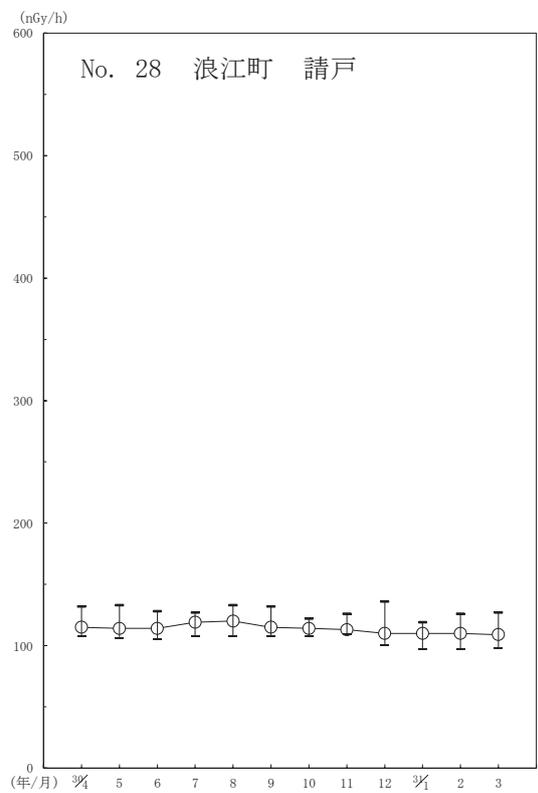
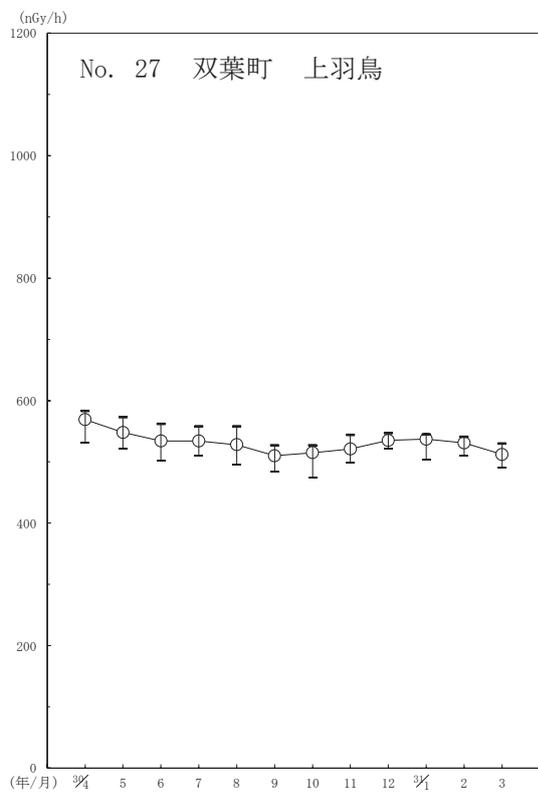
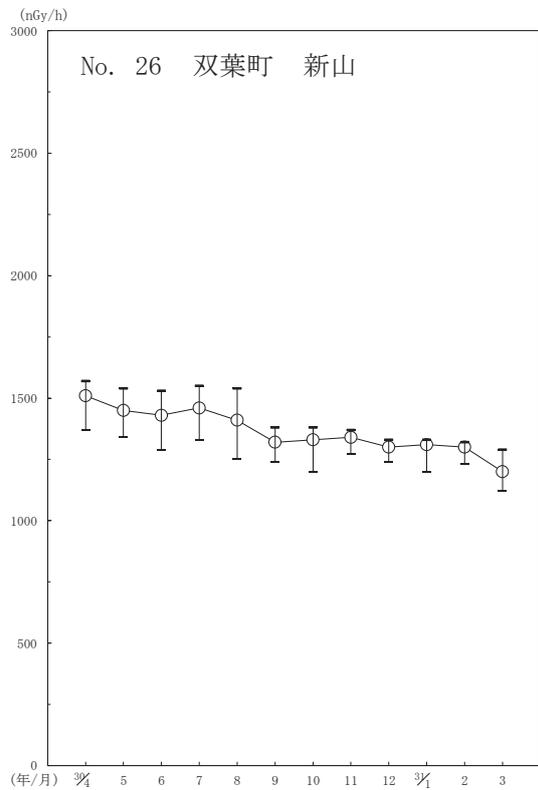
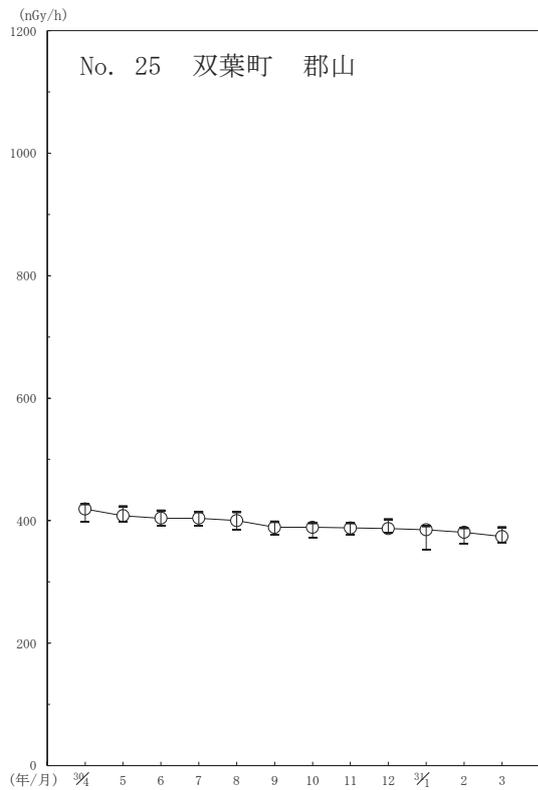


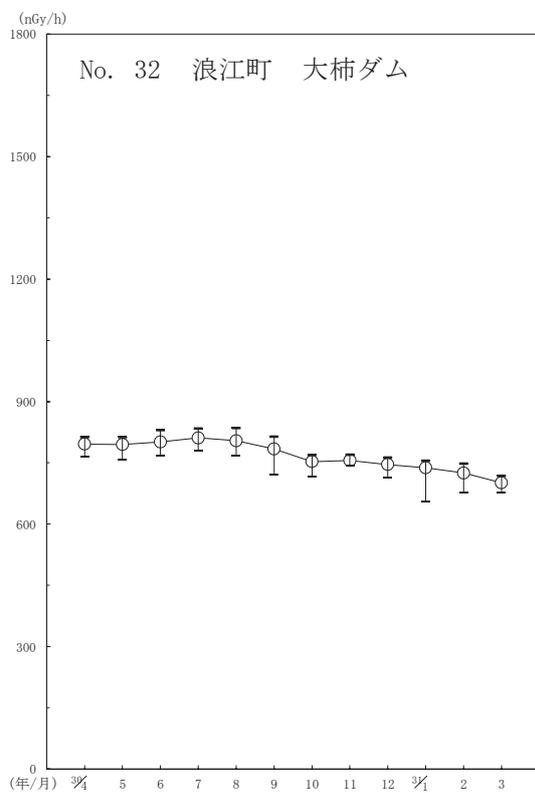
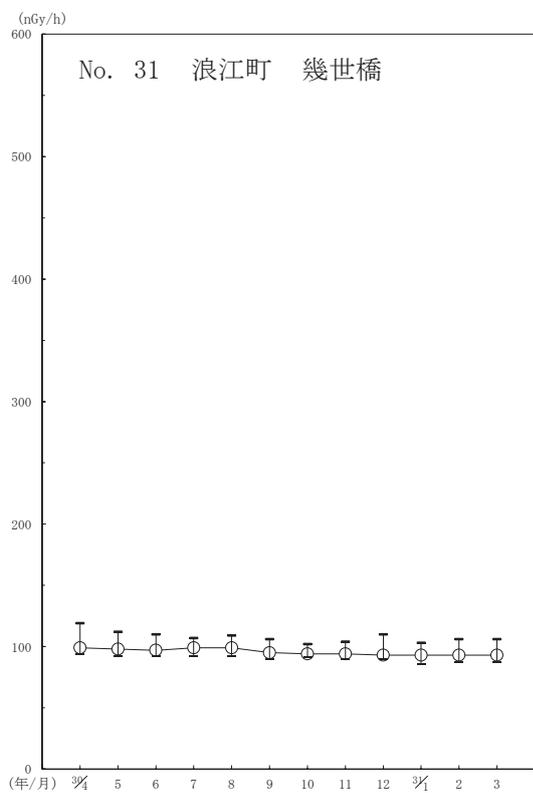
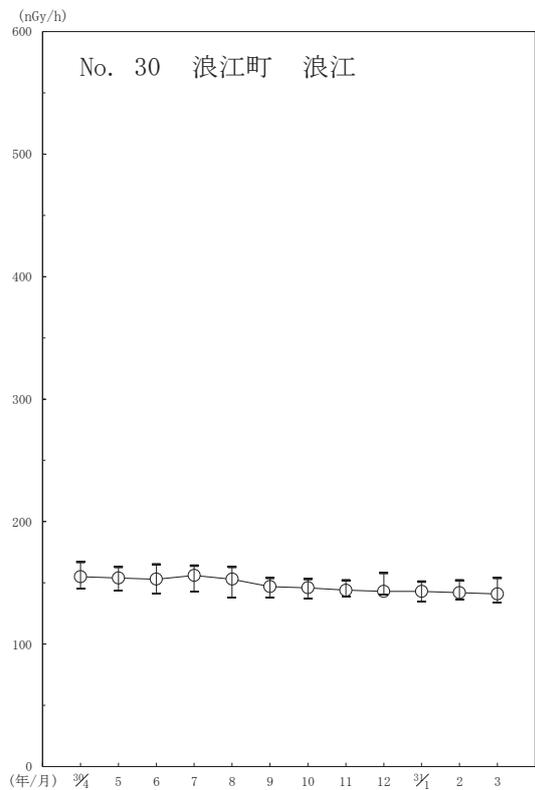
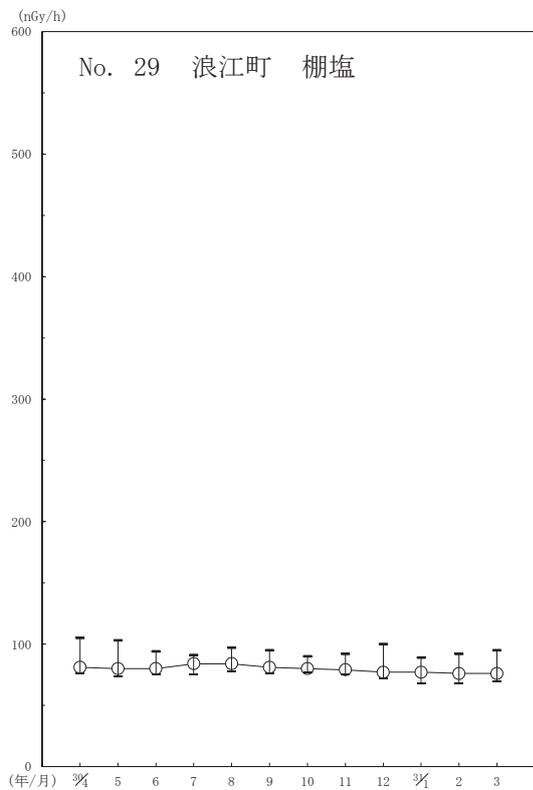


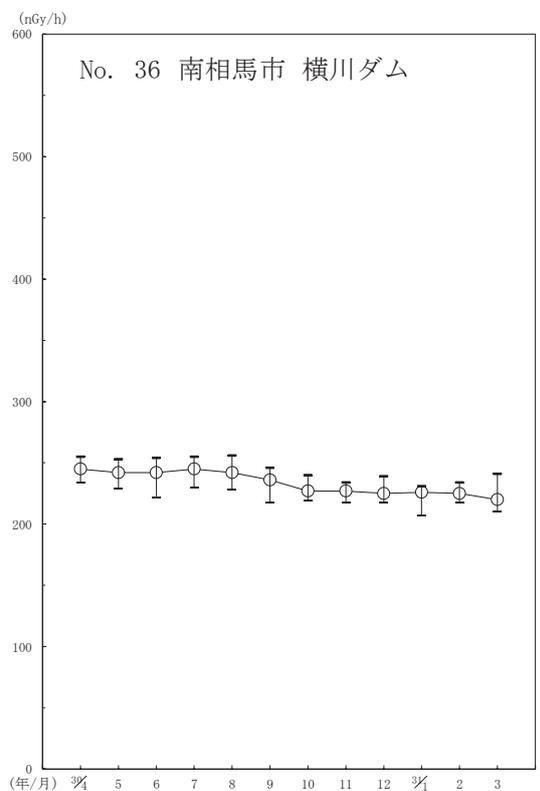
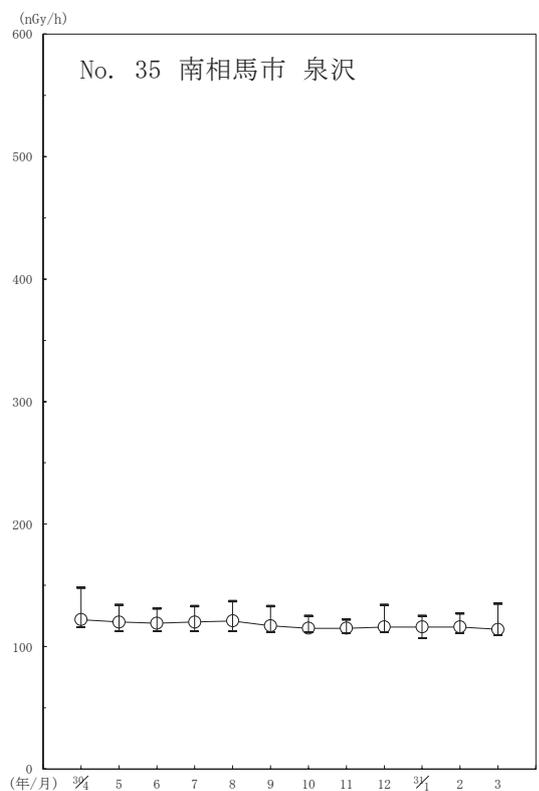
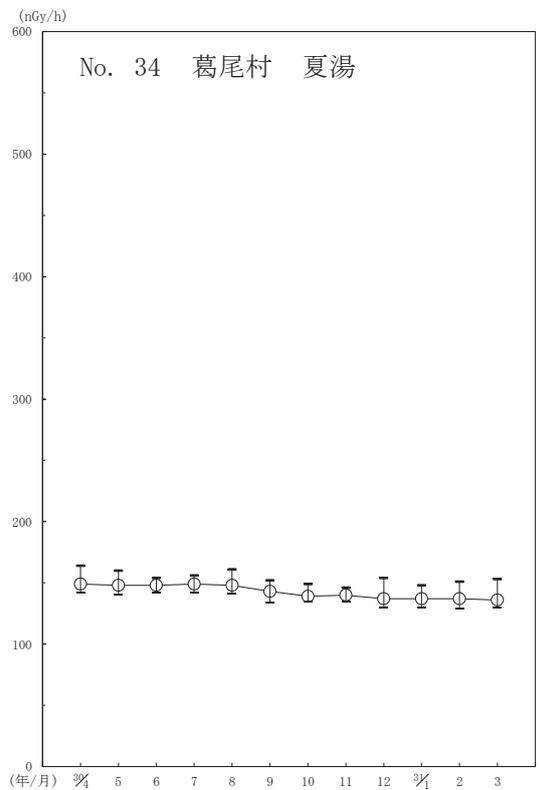
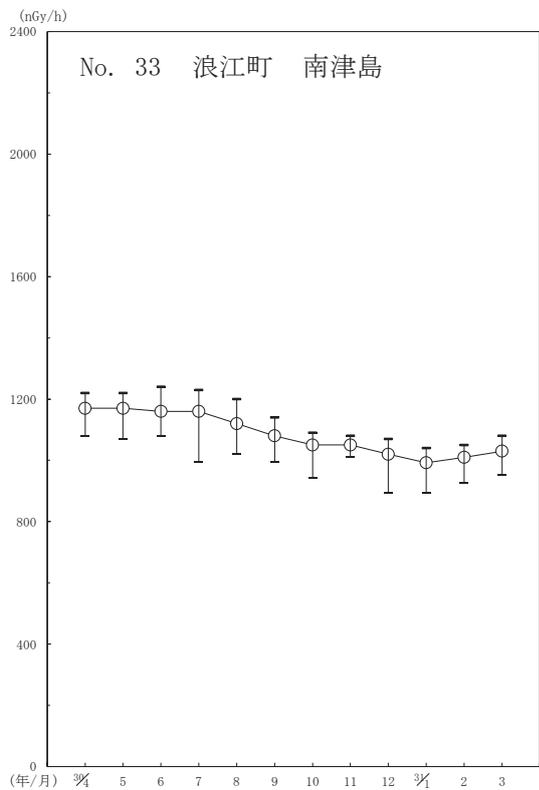


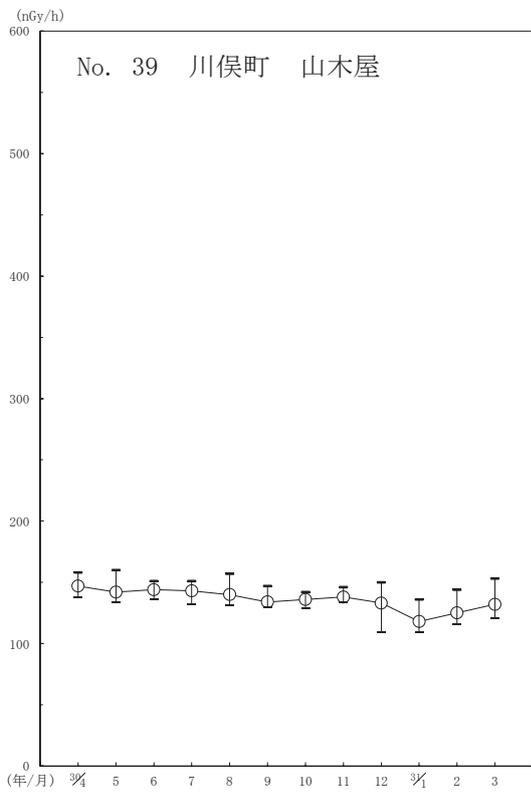
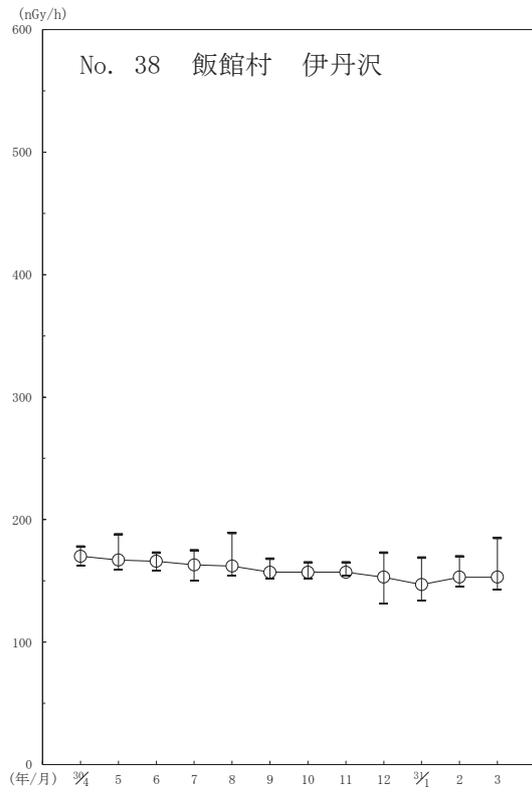
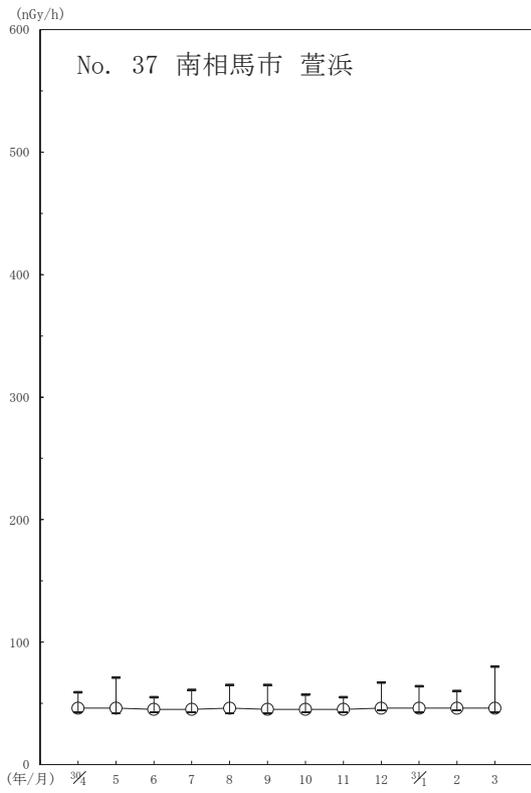


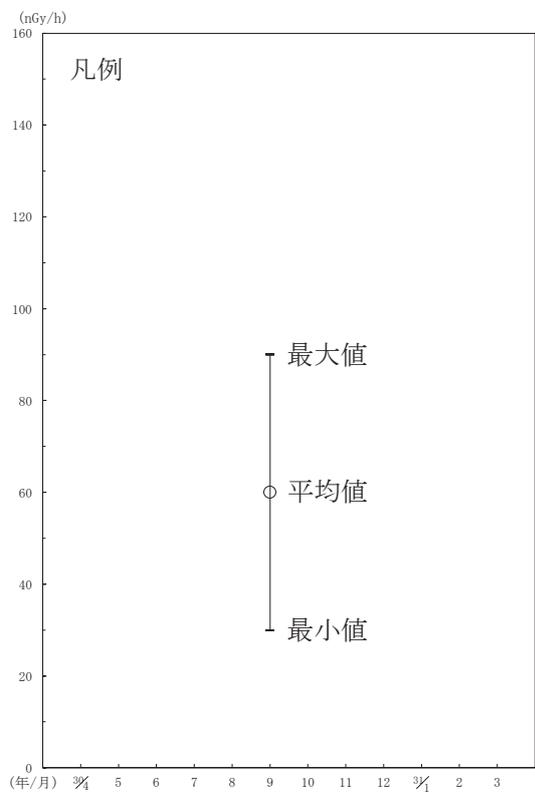












4-1-2 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値*1）を表4.2に示す。

最大は85 mGy（大熊町夫沢）で、最小は0.65 mGy（南相馬市萱浜）であった。

今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図4.2に示す。空間線量率と同様に年間を通じて緩やかな減少傾向を示している。

今年度測定値を事故前と比較すると、約1.7倍（檜葉町山田岡）～約64倍（大熊町大野、ただし事故前の測定値のない地点を除く。）と依然として大きく上回っているが、事故後の測定値と比較すると、最大で約1/18（富岡町夜の森北）にまで低下している。

表4.2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位 mGy/365日）

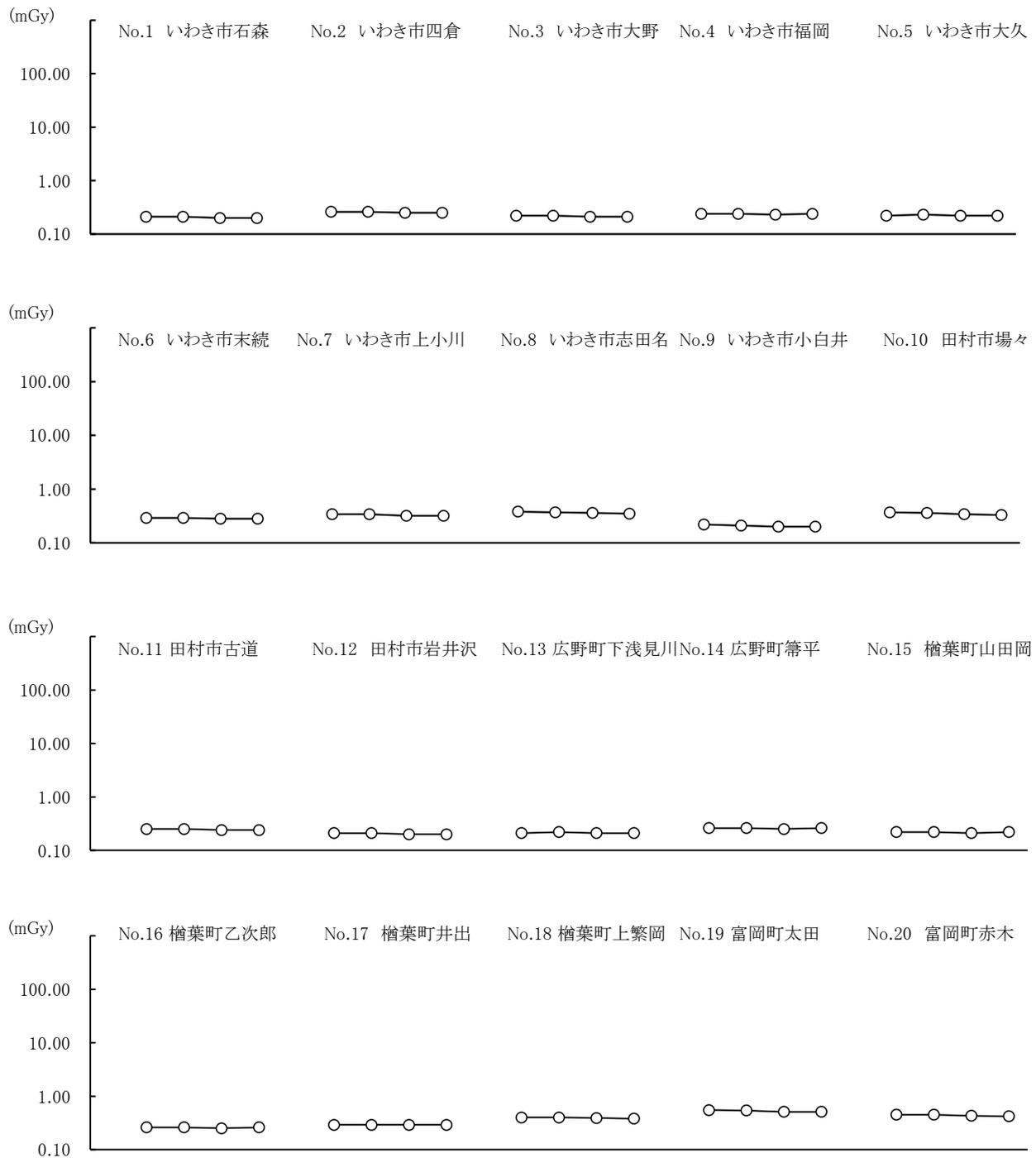
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成26年度から 前年度まで	平成22年度か ら 平成25年度ま で	事故前*2
1	いわき市 石森	0.84	0.89～1.2	—	—
2	いわき市 四倉	1.1	1.1～1.5	—	—
3	いわき市 大野	0.87	0.88～1.1	—	—
4	いわき市 福岡	0.95	0.97～1.1	—	—
5	いわき市 大久	0.90	0.92～1.2	—	—
6	いわき市 末続	1.1	1.3～1.8	—	—
7	いわき市 上小川	1.3	1.4～2.3	—	—
8	いわき市 志田名	1.5	1.6～2.2	—	—
9	いわき市 小白井	0.84	0.84～1.0	—	—
10	田村市 場々	1.4	1.5～2.1	—	—
11	田村市 古遣	1.0	1.0～1.1	—	—
12	田村市 岩井沢	0.83	0.84～1.0	—	—
13	広野町 下浅見川	0.87	0.90～1.1	—	—
14	広野町 帚平	1.1	1.1～1.4	—	—
15	檜葉町 山田岡	0.88	0.88～1.5	2.1～4.5	0.51～0.52
16	檜葉町 乙次郎	1.1	1.1～1.4	—	—
17	檜葉町 井出	1.2	1.2～1.5	3.5～7.3	0.53～0.55
18	檜葉町 上繁岡	1.6	1.7～2.6	3.4～14	0.50～0.52
19	富岡町 太田	2.1	2.3～5.3	6.8～17	0.48～0.51
20	富岡町 赤木	1.8	1.9～4.5	—	—
21	富岡町 小良ヶ浜	14	15～29	23～71	0.47～0.52
22	富岡町 夜の森北	2.8	5.2～12	15～51	0.47～0.48
23	富岡町 上手岡	2.6	2.8～11	—	—
24	川内村 三ツ石	2.4	2.6～4.2	—	—
25	川内村 貝ノ坂	3.6	3.9～6.6	—	—

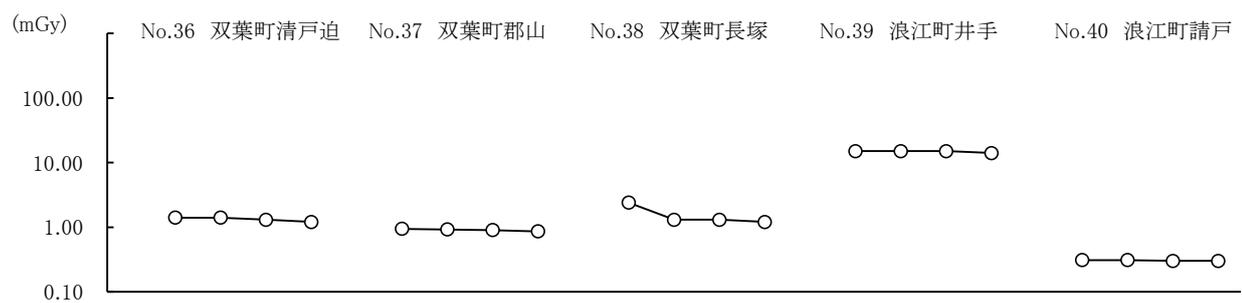
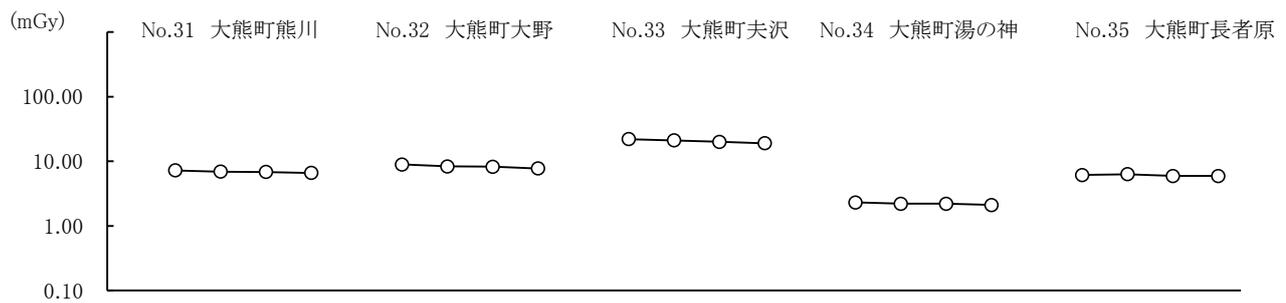
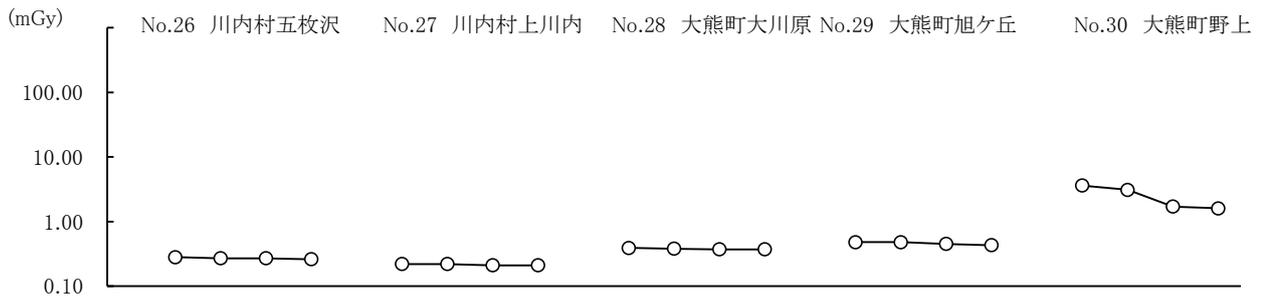
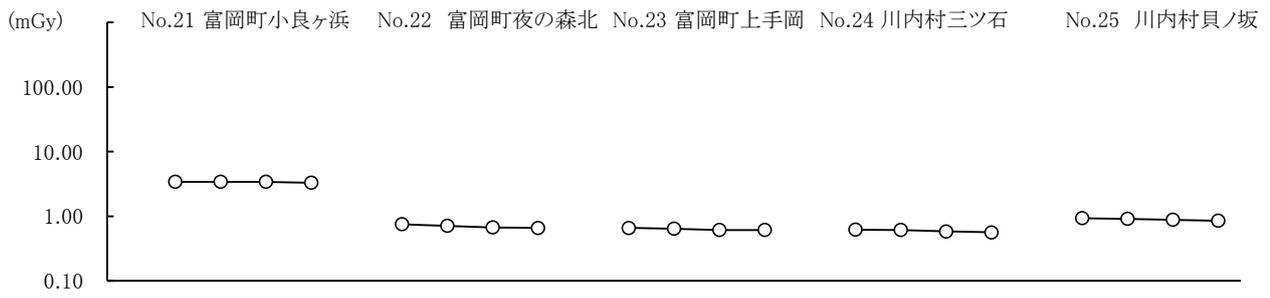
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度か ら 平成 25 年度ま で	事故前*2
26	川内村 五枚沢 <small>ごまいさわ</small>	1.1	1.2*7~2.3	—	—
27	川内村 上川内 <small>かみかわうち</small>	0.88	0.88~1.0	—	—
28	大熊町 大川原 <small>おおがわら</small>	1.5	1.7~2.6	—	—
29	大熊町 旭ヶ丘 <small>あさひがおか</small>	1.9	2.0~3.0	—	—
30	大熊町 野上 <small>のがみ</small>	10	15~21	17~54	0.53~0.56
31	大熊町 熊川 <small>くまがわ</small>	28	31~58	76~170	0.48~0.52*3
32	大熊町 大野 <small>おおの</small>	34	37~53	63~140	0.52~0.53
33	大熊町 夫沢 <small>おとさわ</small>	85	93~170	200~340*4	—
34	大熊町 湯の神 <small>ゆのかみ</small>	8.9	9.9~17	—	—
35	大熊町 長者原 <small>ちやうじやほら</small>	25	27~49	60~130	0.42~0.44
36	双葉町 清戸迫 <small>きよとさく</small>	5.4	5.9~10	12~24	0.48~0.52
37	双葉町 郡山 <small>こおりやま</small>	3.7	4.1*8~8.1	7.8~17	0.52~0.55*5
38	双葉町 長塚 <small>ながつか</small>	6.2	12~21	25~49	0.48~0.51
39	浪江町 井出 <small>いで</small>	59	65~110	—	—
40	浪江町 請戸 <small>うけど</small>	1.2	1.3~1.9	2.3~3.7	0.52~0.56*6
41	浪江町 小野田 <small>おのだ</small>	4.2	4.6~18	19~43	0.52~0.53
42	浪江町 幾世橋 <small>きよせはし</small>	1.3	1.4~2.8	2.4~5.7	0.50~0.52
43	浪江町 苜宿 <small>がりやど</small>	2.7	2.9~25	—	—
44	浪江町 昼曾根 <small>ひるそね</small>	28	35~64	—	—
45	浪江町 津島 <small>つしま</small>	13	15~25	—	—
46	葛尾村 大放 <small>おおはなち</small>	1.6	1.7~2.7	—	—
47	葛尾村 落合 <small>おちあい</small>	2.0	2.1~3.7	—	—
48	葛尾村 野行 <small>のゆき</small>	11	13~28	—	—
49	南相馬市 浦尻 <small>うらじり</small>	0.99	1.0~1.4	1.7~2.3	—
50	南相馬市 耳谷 <small>みみがい</small>	1.1	1.2~1.9	2.6~5.1	0.55~0.59
51	南相馬市 川房 <small>かわふさ</small>	4.5	4.7~16	—	—
52	南相馬市 関場 <small>せきば</small>	2.2	2.3~4.4	3.6~9.2	0.51~0.56
53	南相馬市 高 <small>たか</small>	0.97	0.99~1.6	—	—
54	南相馬市 大木戸 <small>おおきど</small>	0.76	0.78~1.0	—	—
55	南相馬市 萱浜 <small>かひま</small>	0.65	0.65~0.72	—	—
56	南相馬市 大原 <small>おおはら</small>	1.5	1.6*8~5.0	—	—
57	南相馬市 川子 <small>かわご</small>	1.0	1.1~1.6	—	—
58	飯館村 蕨平 <small>わらびだいら</small>	3.4	3.7~13	—	—
59	飯館村 長泥 <small>ながどろ</small>	13	15~24	—	—

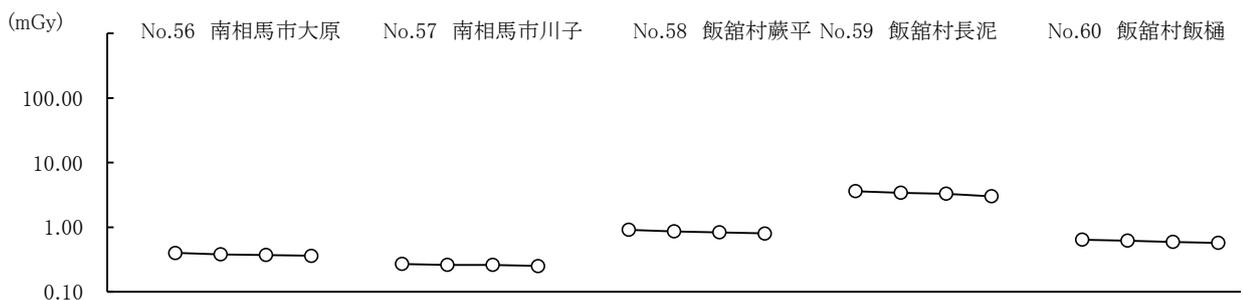
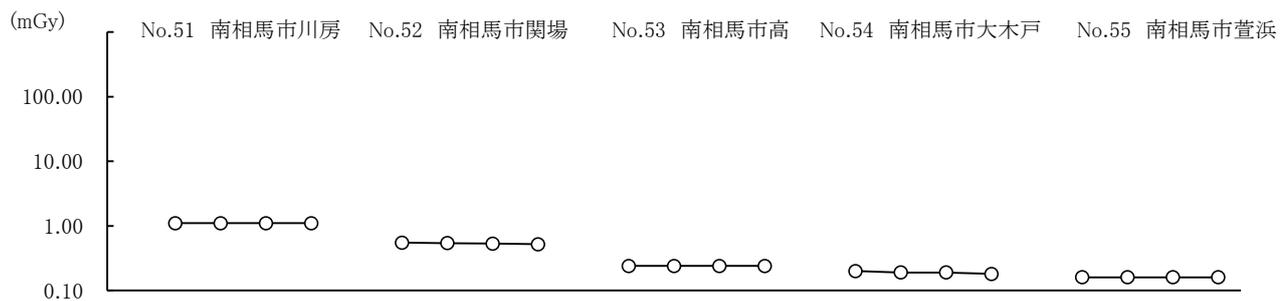
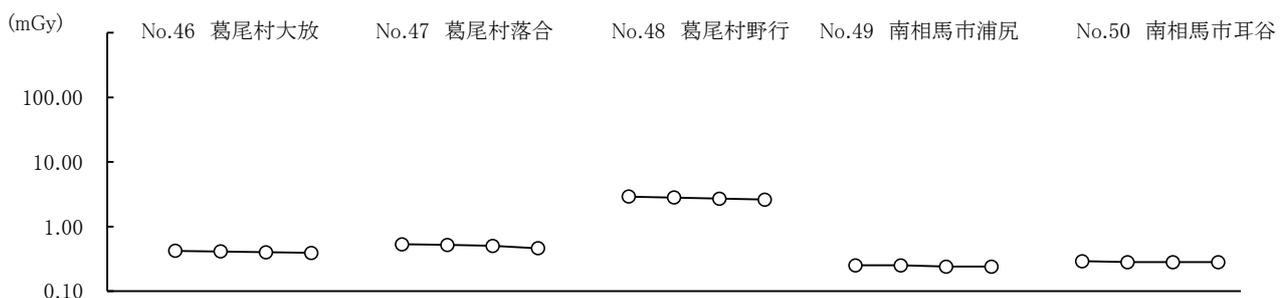
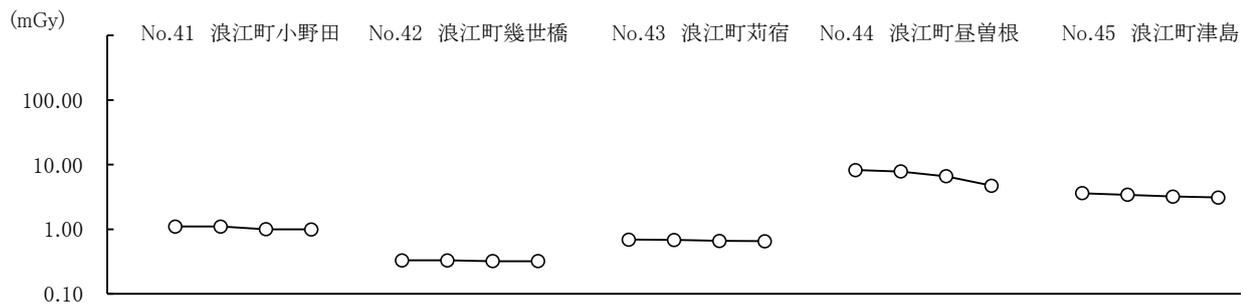
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度か ら 平成 25 年度ま で	事故前 ^{*2}
60	飯舘村 飯 樋	2.5	2.6～7.6	—	—
61	飯舘村 臼 石	4.3	4.6～8.3	—	—
62	飯舘村 草 野	3.8	4.1～7.3	—	—
63	川俣町 山木屋坂下	3.8	4.0～7.1	—	—
64	川俣町 山 木 屋	1.4	1.4～3.2	—	—

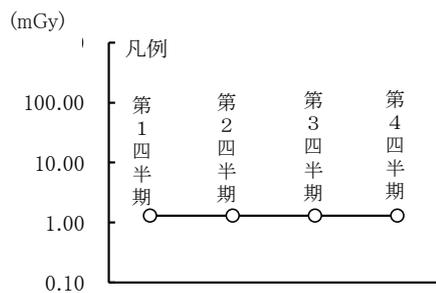
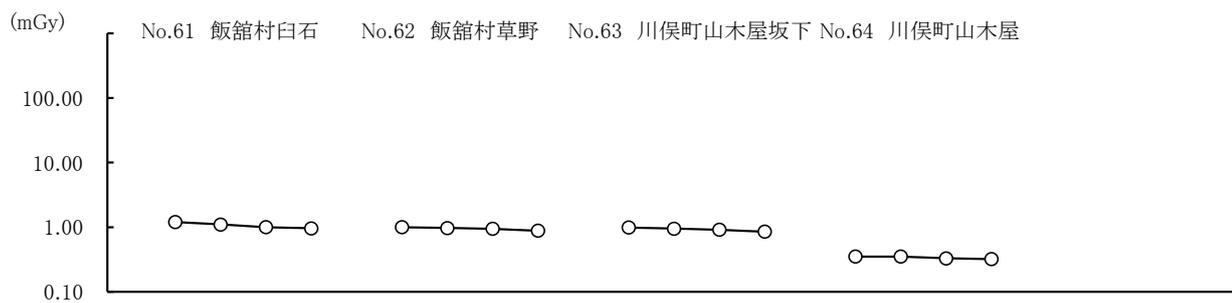
- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。
2. *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を 365 日相当に換算し、有効数字 2 桁で表示。
3. *2 事故前の測定値は平成 15 年度から平成 21 年度までの値。
4. *3 No. 31 大熊町熊川については、東日本大震災（津波）により素子が流失した後、平成 23 年 4 月 21 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地点のものを参考値としている。
5. *4 No. 33 大熊町夫沢については、東日本大震災後の平成 23 年 10 月 5 日より測定を開始したため、平成 23 年度の測定値については、平成 23 年 10 月 5 日から平成 24 年 4 月 12 日までの値を年間相当値に換算。
6. *5 No. 37 双葉町郡山については、局舎移転に伴い、平成 15 年 12 月 25 日に測定地点を移動したため、事故前の測定値は平成 16 年度から平成 21 年度までの測定値。
7. *6 No. 40 浪江町請戸については、東日本大震災（津波）により素子が流失した後、平成 23 年 5 月 19 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地点のものを参考値としている。
8. *7 No. 26 川内村五枚沢については、平成 29 年度第 1 四半期の測定期間中に収納箱が移動されていたので参考値としている。
9. *8 No. 37 双葉町郡山については、平成 29 年度第 2 四半期の測定期間中に収納箱が倒壊していたので参考値としている。また、No. 56 南相馬市大原についても、平成 29 年度第 1 四半期の測定期間中に同様の理由で参考値としている。

図4.2 空間積算線量(90日換算値^{*1})の推移









(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

4-2 環境試料

4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表 4.3 に示す。

事故前から測定していた地点の全アルファ放射能の年間平均値は 0.016 Bq/m³ (大熊町大野) ~ 0.026 Bq/m³ (檜葉町繁岡) であり、事故前の測定値と同程度である。また、事故前から測定していた地点の全アルファ放射能の最大値は 0.11 Bq/m³ (大熊町大野) ~ 0.31 Bq/m³ (檜葉町繁岡) であり、事故前の測定値を上回った地点があったが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度である。

事故前から測定していた地点の全ベータ放射能の年間平均値は 0.035 Bq/m³ (双葉町郡山) ~ 0.089 Bq/m³ (大熊町夫沢) であり、事故前の測定値を上回った地点があったが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度である。また、事故前から測定していた地点の全ベータ放射能の最大値は 0.18 Bq/m³ (双葉町郡山) ~ 0.53 Bq/m³ (大熊町夫沢) であり、事故前の測定値と同程度である。

事故後から測定した地点の全アルファ放射能の年間平均値は 0.012 Bq/m³ (飯館村伊丹沢) ~ 0.053 Bq/m³ (葛尾村夏湯)、最大値は 0.10 Bq/m³ (田村市都路馬洗戸、飯館村伊丹沢) ~ 0.41 Bq/m³ (いわき市小川) であり、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度である。

事故後から測定した地点の全ベータ放射能の年間平均値は 0.037Bq/m³ (田村市都路馬洗戸) ~ 0.089 Bq/m³ (浪江町大柿ダム)、最大値は 0.16 Bq/m³ (田村市都路馬洗戸) ~ 0.53 Bq/m³ (いわき市小川) であり、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度である。

なお、全アルファ・全ベータ放射能に良い相関が見られていることから、変動の要因は自然放射能の影響によるものと考えられる (図 4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関を参照)。

表 4.3 大気浮遊じんの全アルファ放射能・全ベータ放射能測定結果

(単位 Bq/m³)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	いわき市 おがわ 小川	全アルファ放射能	0.040	0.41	0.035~0.043 (0.42)	—	—
		全ベータ放射能	0.063	0.53	0.051~0.059 (0.43)	—	—
2	田村市 みやこじょうまあらんど 都路馬洗戸	全アルファ放射能	0.015	0.10	0.012~0.015 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.037	0.16	0.028~0.034 (0.17)	—	—
3	広野町 こたきだいら 小滝平	全アルファ放射能	0.017	0.13	0.015~0.022 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.042	0.22	0.031~0.040 (0.22)	—	—

No	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
4	檜葉町 木戸ダム きとだむ	全アルファ放射能	0.024	0.15	0.022～0.027 (0.18)	—	—
		全ベータ放射能	0.047	0.21	0.038～0.044 (0.25)	—	—
5	檜葉町 繁岡 しげおか (機器更新前)*6	全アルファ放射能	0.026	0.31	0.021～0.025 (0.30)	0.019～0.025 (0.34)	0.020～0.025 (0.19)
		全ベータ放射能	0.057	0.51	0.046～0.055 (0.46)	0.050～0.14 (25)	0.042～0.054 (0.32)
	檜葉町 繁岡 しげおか (機器更新後)*6	全アルファ放射能	0.023	0.15	0.022～0.025 (0.30)	0.019～0.025 (0.34)	0.020～0.025 (0.19)
		全ベータ放射能	0.087	0.48	0.049～0.055 (0.45)	0.050～0.14 (25)	0.042～0.054 (0.32)
6	富岡町 富岡 とみおか	全アルファ放射能	0.023	0.15	0.019*5～0.029 (0.24)	0.018～0.020 (0.24)	0.021～0.028 (0.35)
		全ベータ放射能	0.082	0.44	0.043～0.072 (0.49)	0.042～0.064 (52)	0.039～0.048 (0.48)
7	川内村 下川内 しもかわうち	全アルファ放射能	0.033	0.25	0.027～0.034 (0.23)	—	—
		全ベータ放射能	0.058	0.30	0.049～0.053 (0.29)	—	—
8	大熊町 大野 おおの	全アルファ放射能	0.016	0.11	0.013～0.019 (0.16)	0.017～0.018 (0.19)	0.020～0.026 (0.35)
		全ベータ放射能	0.069	0.35	0.044～0.065 (0.34)	0.048～0.098 (1.3)	0.039～0.049 (0.54)
9	大熊町 夫沢 おつとざわ	全アルファ放射能	0.022	0.17	0.014～0.021 (0.21)	—	0.022～0.032 (0.58)
		全ベータ放射能	0.089	0.53	0.067～0.090 (0.51)	—	0.042～0.057 (0.78)
10	双葉町 郡山 こおりやま	全アルファ放射能	0.017	0.12	0.012～0.014 (0.13)	0.012～0.015 (0.15)	0.015～0.020 (0.14)
		全ベータ放射能	0.035	0.18	0.030～0.035 (0.26)	0.037～0.039 (0.80)	0.032～0.042 (0.22)

No	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
11	浪江町 幾世橋	全アルファ放射能	0.028	0.29	0.023～0.026 (0.20)	—	—
		全ベータ放射能	0.050	0.37	0.042～0.047 (0.26)	—	—
12	浪江町 おおがきだむ 大柿ダム	全アルファ放射能	0.040	0.23	0.032～0.045 (0.31)	—	—
		全ベータ放射能	0.089	0.43	0.067～0.078 (0.42)	—	—
13	葛尾村 なつゆ 夏湯	全アルファ放射能	0.053	0.32	0.042～0.051 (0.37)	—	—
		全ベータ放射能	0.088	0.44	0.065～0.074 (0.49)	—	—
14	南相馬市 いづみさわ 泉沢	全アルファ放射能	0.020	0.13	0.017～0.021 (0.13)	—	—
		全ベータ放射能	0.041	0.18	0.031～0.037 (0.16)	—	—
15	飯館村 かいばま 萱浜	全アルファ放射能	0.018	0.13	0.018 (0.13)		
		全ベータ放射能	0.075	0.40	0.070 (0.42)		
16	飯館村 いたみさわ 伊丹沢	全アルファ放射能	0.012	0.10	0.010 (0.14)		
		全ベータ放射能	0.060	0.32	0.049 (0.45)		
17	川俣町 やまきや 山木屋	全アルファ放射能	0.016	0.14	0.013 (0.16)		
		全ベータ放射能	0.074	0.44	0.062 (0.45)		

(注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。

2. *1 平均値は、6 時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。

3. *2 最大値は、6 時間ごとの測定値の最大値。

4. *3 事故前より測定していた測定地点の事故後の最大値は、東日本大震災に伴う停電

の復旧後の期間における最大値であるため、復旧時期が早いほど高い値となっている。

No.5、6 平成 23 年 4 月 14 日に採取開始

No.8 平成 23 年 6 月 10 日に採取開始

No.10 平成 23 年 9 月 16 日に採取開始

No.9 平成 26 年 4 月 23 日に採取開始

また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。

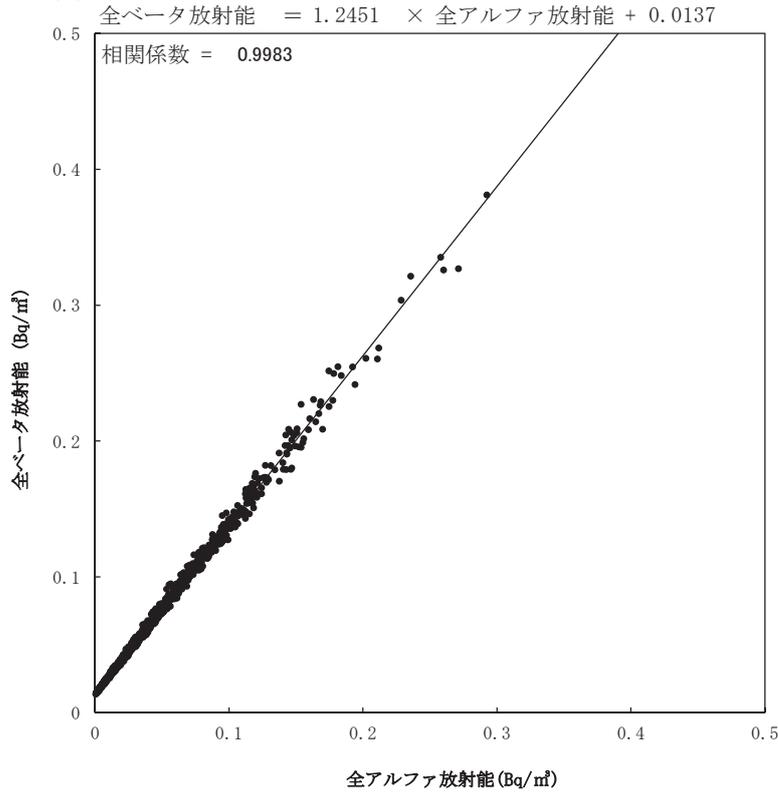
No.1～4、7、12～14 平成 26 年度から運用開始

No.11 平成 27 年度から運用開始

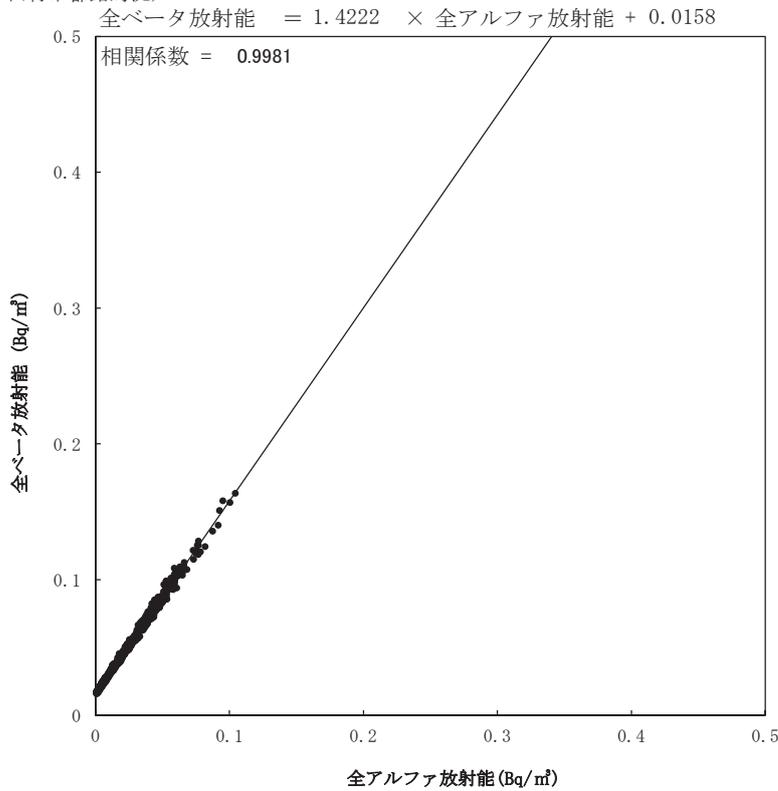
5. *4 「事故前」の適用期間は、機器更新、新たに測定機を設置、局舎を移転した年度以降の期間であり、No.5、10 は平成 20 年度から、No.6、8、9 は平成 11 年度から、東日本大震災発生の前日（平成 23 年 3 月 10 日）まで。
6. *5 配管部付属機器の破損が確認されたため、平成 28 年 7 月から平成 28 年 10 月までを参考値とする。
7. *6 機器更新に伴う検出器の特性の変化を踏まえ、更新前（平成 31 年 2 月 17 日まで）と更新後（平成 31 年 2 月 21 日から）を分けて記載。

図4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関

No.1 いわき市小川

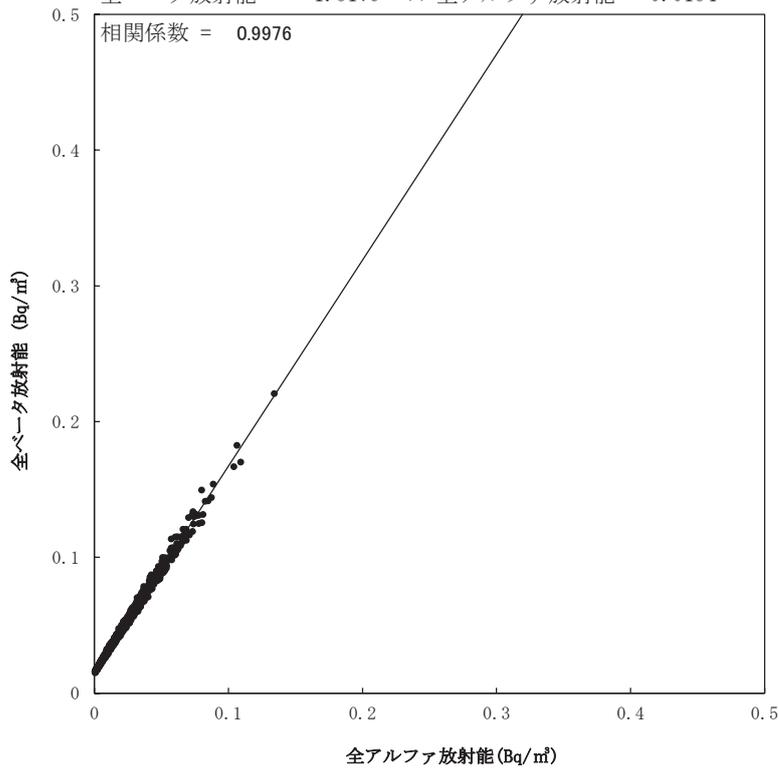


No.2 田村市都路馬洗戸



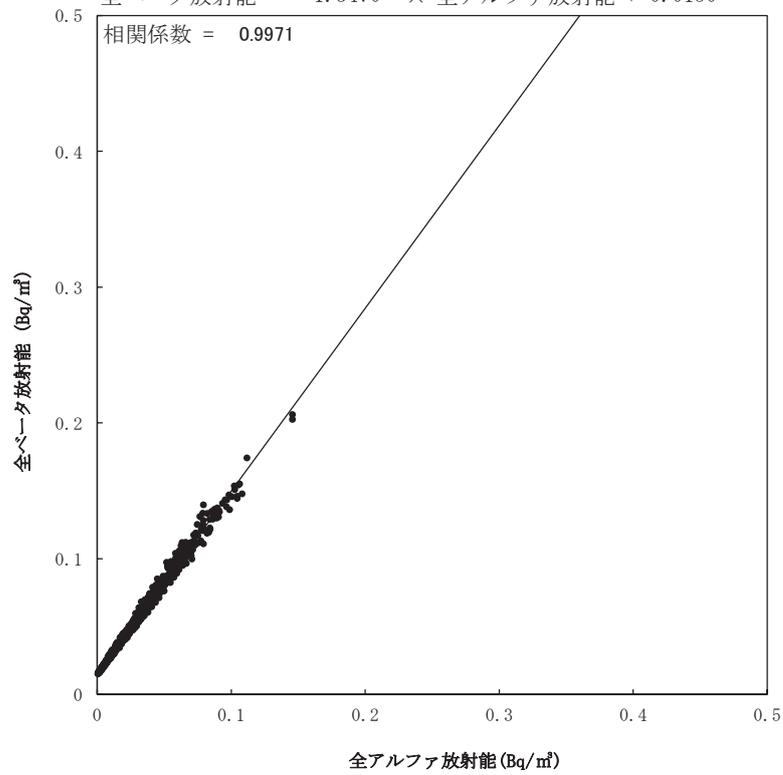
No. 3 広野町小滝平

$$\text{全ベータ放射能} = 1.5179 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0154$$



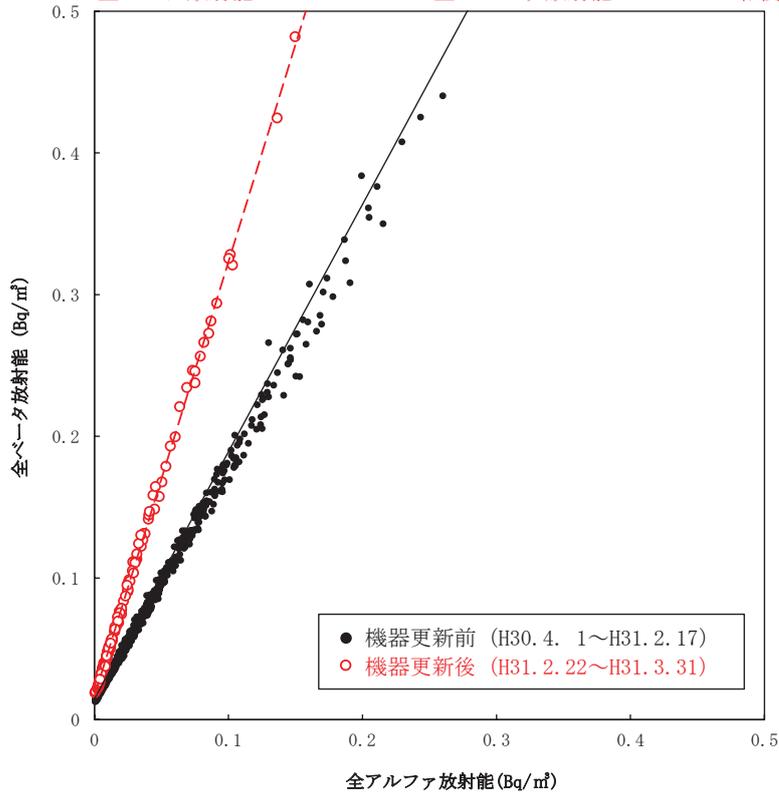
No. 4 檜葉町木戸ダム

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3470 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0150$$



No. 5 檜葉町繁岡

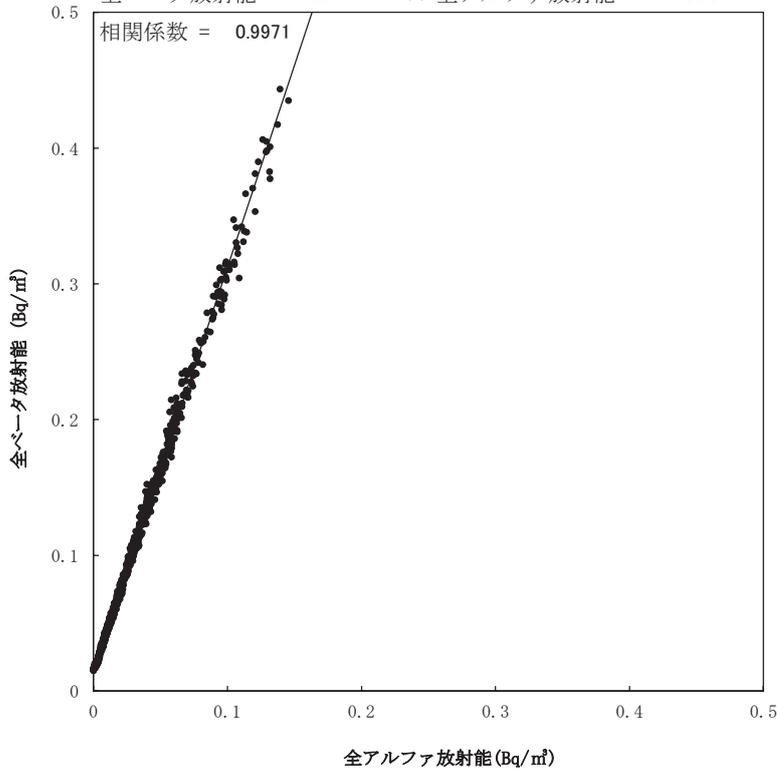
● 全ベータ放射能 = 1.6683 × 全アルファ放射能 + 0.0128 相関係数 = 0.9966
 ○ 全ベータ放射能 = 3.0655 × 全アルファ放射能 + 0.0166 相関係数 = 0.9988



- * 更新したダストモニタでは、標準線源の変更^{*1}及び検出器の構造変更^{*2}により、 β/α 濃度比が高くなった。
- * 1 更新前は U_3O_8 線源を用いていたが、JIS規格の改訂により、更新後はアルファ線は ^{241}Am 線源、ベータ線は ^{36}Cl 線源を用いた。
- * 2 更新前はプラスチックシンチレータにZnSシートを載せた検出器を用いていたが、製造中止となったため、更新後はプラスチックシンチレータ上にZnS粒子を塗布した検出器を用いた。

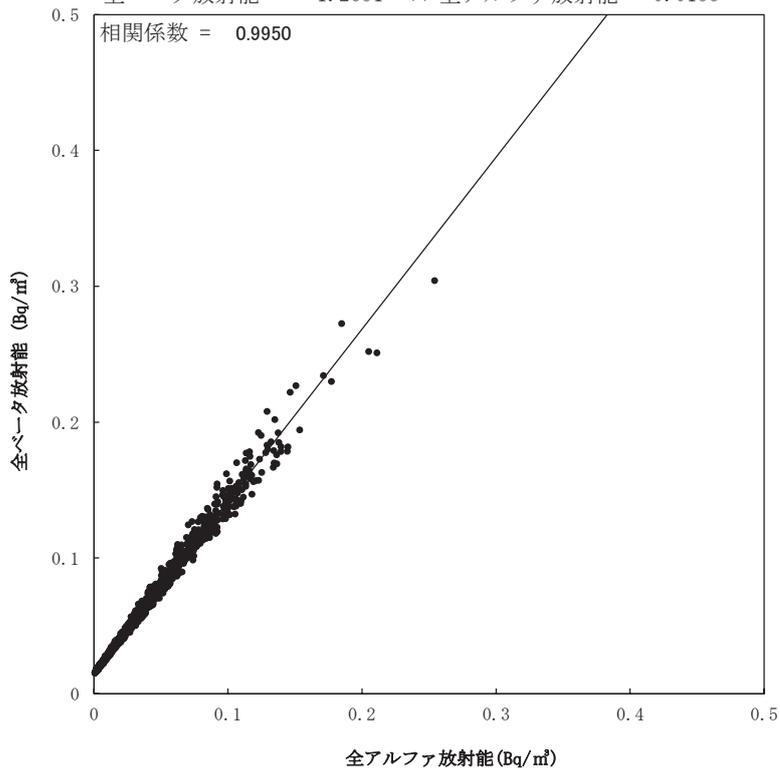
No. 6 富岡町富岡

全ベータ放射能 = 2.9778 × 全アルファ放射能 + 0.0144



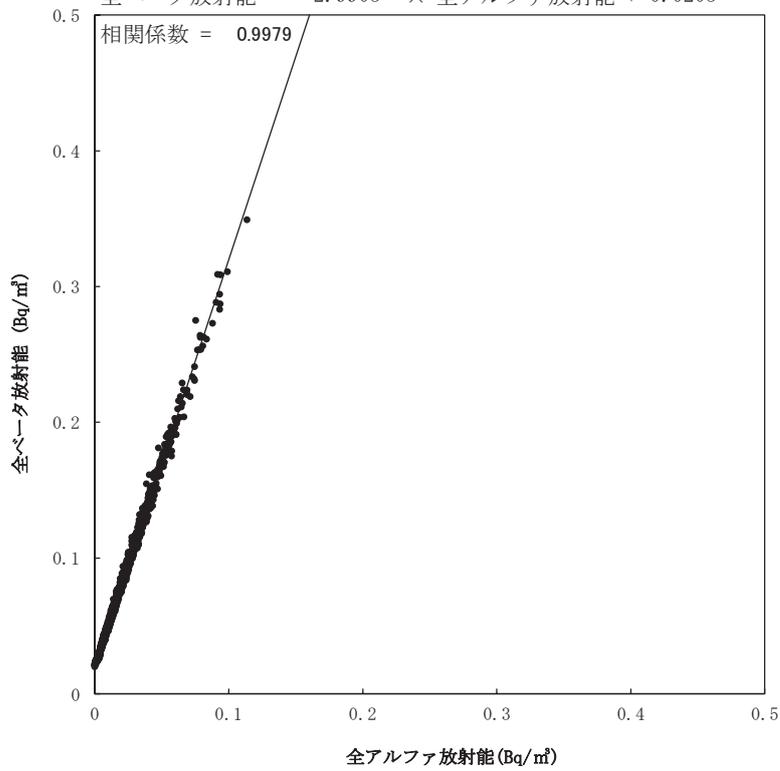
No. 7 川内村下川内

$$\text{全ベータ放射能} = 1.2651 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0155$$



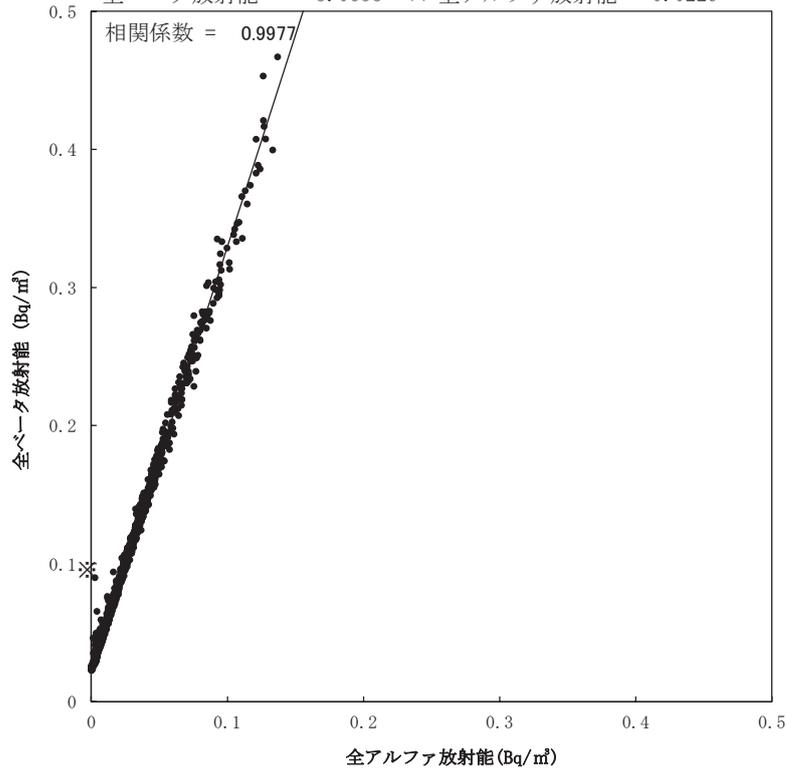
No. 8 大熊町大野

$$\text{全ベータ放射能} = 2.9905 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0205$$



No. 9 大熊町夫沢

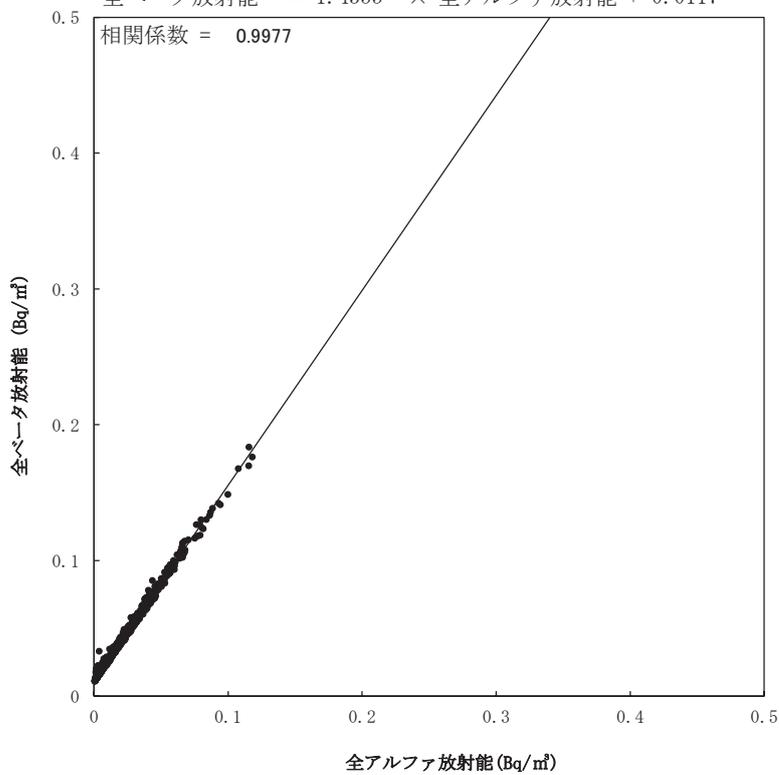
$$\text{全ベータ放射能} = 3.0653 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0229$$



※ 2月4日12:00(6:00~12:00の6時間値)の相関直線から外れた値については、夫沢局は発電所の南に位置し、同時間帯の風向は概ね西であり、発電所方面からの風でないことから福島第一原子力発電所から直接飛来したとは考えにくく周辺環境由来の放射性セシウムの影響と考えられる。

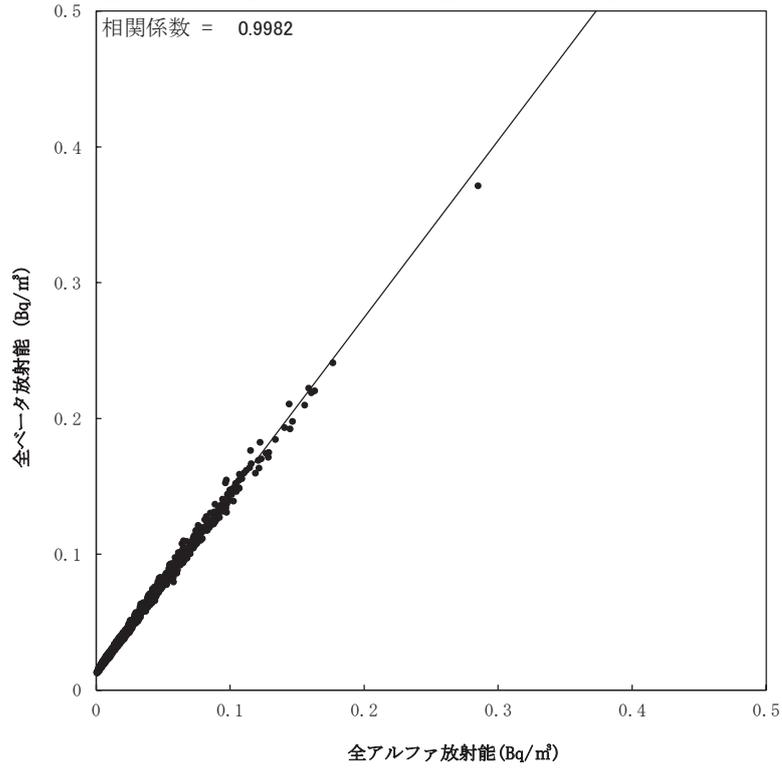
No. 10 双葉町郡山

$$\text{全ベータ放射能} = 1.4355 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0117$$



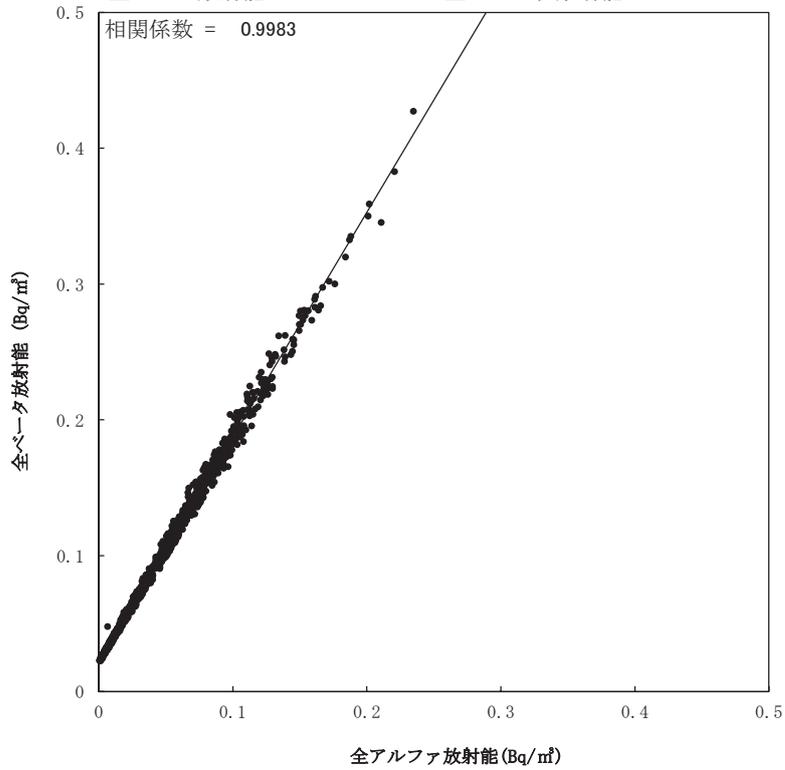
No. 11 浪江町幾世橋

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3035 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0136$$



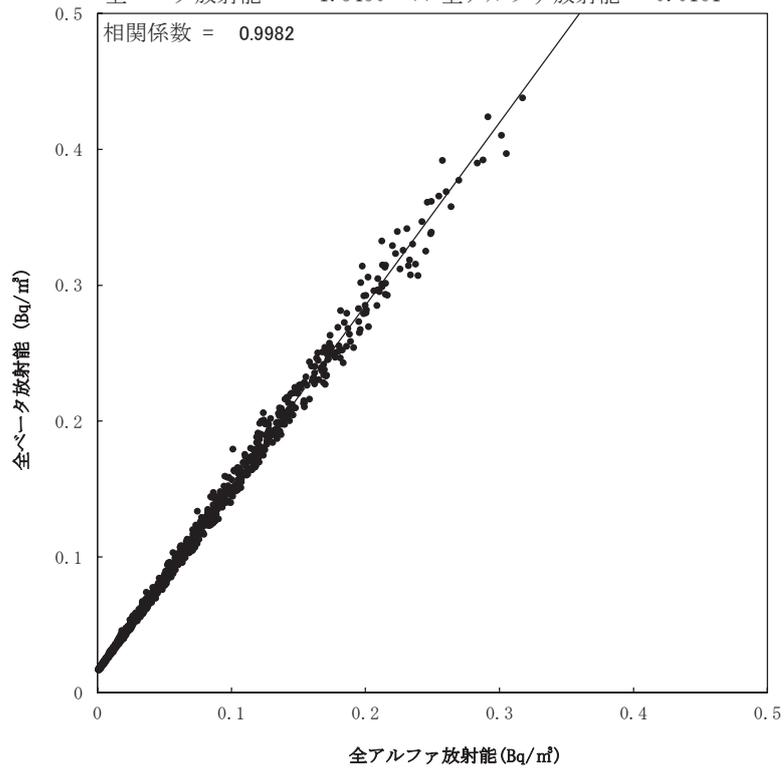
No. 12 浪江町大柿ダム

$$\text{全ベータ放射能} = 1.6534 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0220$$



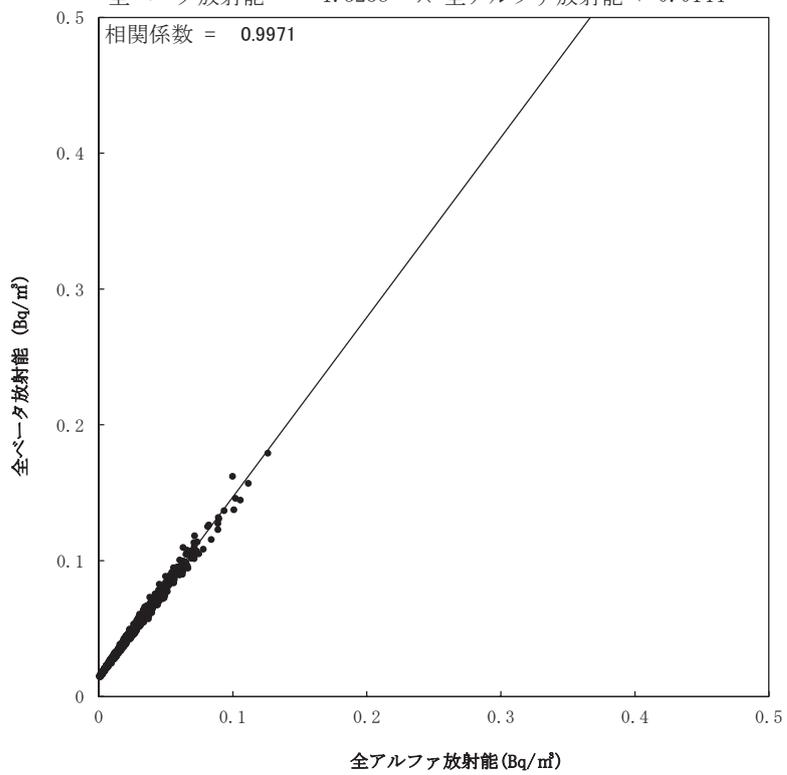
No. 13 葛尾村夏湯

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3450 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0161$$



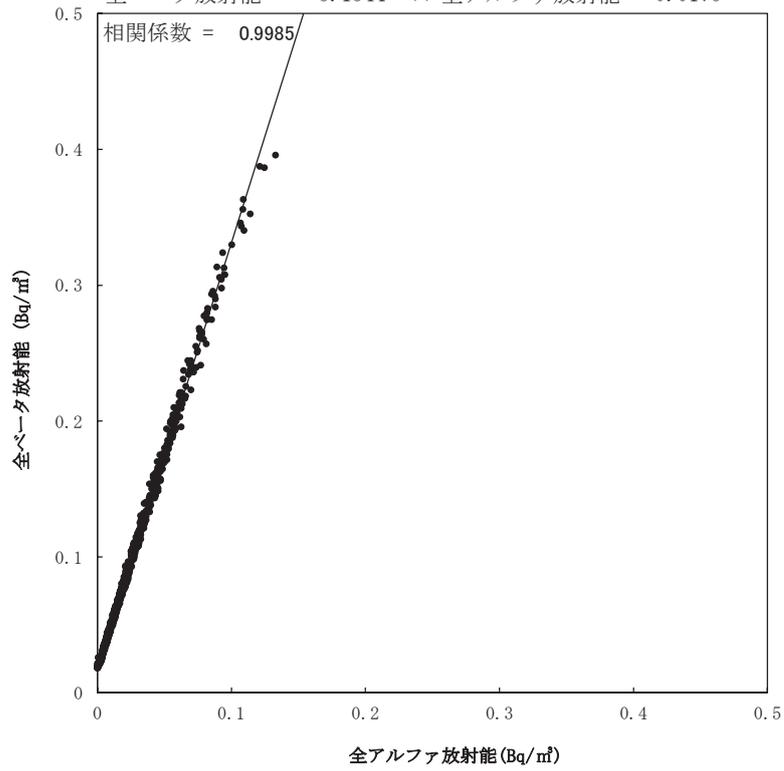
No. 14 南相馬市泉沢

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3238 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0144$$



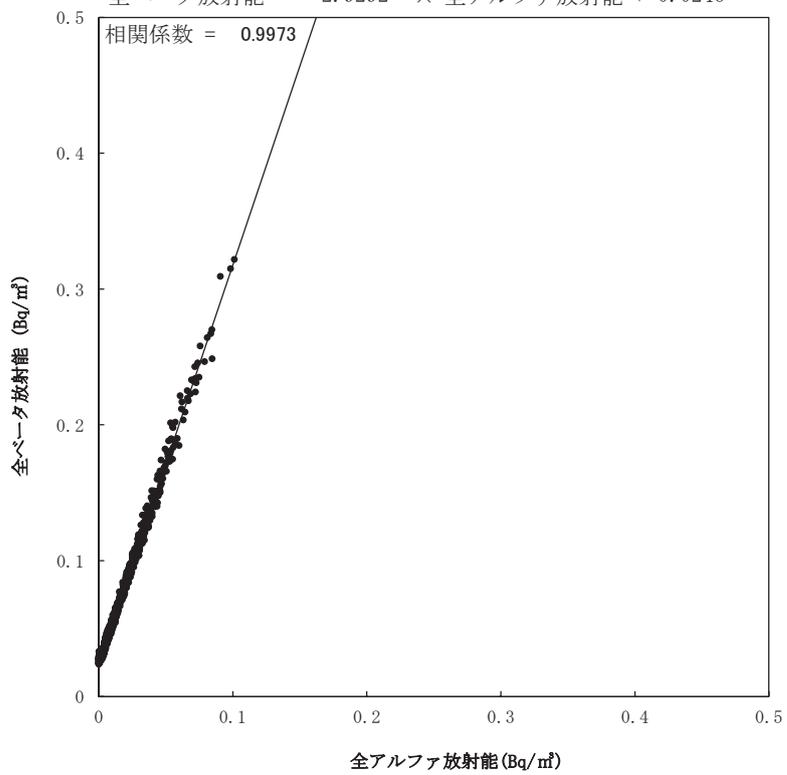
No. 15 南相馬市萱浜

$$\text{全ベータ放射能} = 3.1344 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0175$$



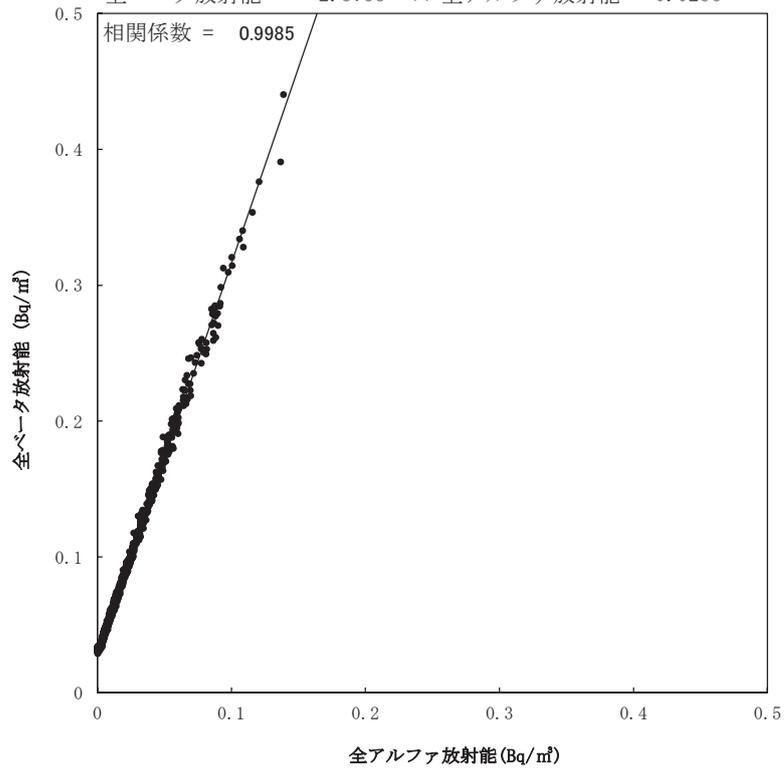
No. 16 飯館村伊丹沢

$$\text{全ベータ放射能} = 2.9292 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0246$$



No. 17 川俣町山木屋

$$\text{全ベータ放射能} = 2.8733 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0286$$



4-2-2 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種)

今年度の測定結果を表 4. 4 に示す。

事故の影響により、依然として放射性セシウムが全品目から検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回っているが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、概ね横ばい傾向になっている。

大気浮遊じんの大熊町夫沢の地点で、セシウム-137 が震災後に測定を再開した平成 26 年 5 月以降最大となったが、周辺環境の変化が要因の一つと考えられる。

土壌の双葉町郡山の地点で、アンチモン-125 (Sb-125) が初めて検出された。今後の推移を注視していく。

上水の一部からセシウム-134 及びセシウム-137 が検出されているが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である 10Bq/kg (10Bq/L) を大きく下回っている。

表4.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成26年度から前年度まで	事故後から平成25年度まで	事故前(平成13年度～)
大気浮遊じん	504 【84】	mBq/m ³	Cs-134	ND～0.25 【ND】	ND～1.8 【ND～0.13】	ND～1,100 【ND～8.2】	ND 【－】
			Cs-137	ND～3.4 【ND～0.059】	ND～5.2 【ND～0.45】	ND～990 【ND～10】	ND 【－】
降下物	119 【24】	Bq/m ² ・月 (MBq/km ² ・月)	Co-60	ND～0.21 【ND】	ND～0.54 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	0.073～120 【ND～4.0】	ND～1,200 【ND～180】	ND～5,000,000 【ND～140,000】	ND 【ND】
			Cs-137	0.86～1,300 【0.084～47】	ND～4,300 【ND～620】	ND～5,600,000 【ND～150,000】	ND～0.15 【ND～0.093】
土 壤	30 【7】	Bq/kg 乾	Co-60	ND～5.3 【ND】	ND～3.2 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Sb-125	ND～130 【ND～20】	ND 【ND～28】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	7.8～23,000 【11～250】	3.1～49,000 【5.0～690】	32～230,000 【14～9,200】	ND 【ND】
			Cs-137	87～250,000 【120～2,300】	27～330,000 【37～4,500】	75～310,000 【18～14,000】	ND～16 【ND～30】
上 水	44 【2】	Bq/L	Cs-134	ND～0.006 【ND】	ND～0.062 【ND～0.002】	ND～0.17 【ND】	ND 【ND】
			Cs-137	ND～0.061 【ND～0.007】	ND～0.18 【ND～0.011】	ND～0.29 【ND】	ND 【ND】
海 水	80 【1】	Bq/L	Cs-134	ND～0.031 【ND】	ND～0.35 【ND～0.005】	ND～2.4 【ND】	ND 【ND】
			Cs-137	0.003～0.34 【0.013】	ND～1.1 【ND～0.028】	ND～5.0 【ND】	ND～0.003 【ND～0.002】
海 底 土	32 【1】	Bq/kg 乾	Mn-54	ND 【ND】	ND～1.1 【ND】	ND～1.3 【ND】	ND 【ND】
			Co-60	ND 【ND】	ND～1.0 【ND】	ND～1.3 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	ND～38 【ND】	3.1～320 【ND～4.4】	25～450 【1.3】	ND 【ND】
			Cs-137	18～410 【2.5】	27～870 【1.8～13】	61～1,000 【2.6】	ND～0.97 【ND～2.3】
松 葉	60 【20】	Bq/kg 生	Cs-134	ND～75 【ND～1.6】	ND～1,200 【ND～91】	ND～210,000 【ND～33,000】	ND 【－】
			Cs-137	0.79～720 【ND～19】	ND～6,100 【ND～290】	ND～230,000 【ND～52,000】	ND～1.2 【－】

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数合計。
 2. 「ND」は、検出限界未満。
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 4. 上記核種の他、人工放射性核種は検出されなかった。

4-2-3 環境試料中の核種濃度(ベータ線放出核種)

(1) 全ベータ放射能

今年度の測定結果を表4.5に示す。

事故直後の値と比較すると大幅に低下し、事故前の測定値の範囲内であった。

表4.5 環境試料中の全ベータ放射能測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
海水	80 【1】	Bq/L	ND～0.04 【0.03】	ND～0.38 【0.02】	ND～1.7 【0.02】	ND～0.06 【ND～0.03】

(2) トリチウム濃度

今年度の測定結果を表4.6に示す。

事故後中断していた大気中水分のトリチウム濃度の測定を平成30年度から再開した。

大気中水分、上水及び海水からトリチウムが検出された。大気中水分については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回った。上水及び海水の測定値は、事故前の測定値の範囲内であった。

表4.6 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
大気中水分 (大気中濃度)	60 【12】	mBq/m ³	ND～64 【ND～8.3】	— 【ND～21】	— 【ND～41】	ND～23* 【ND～12*】
上水	44 【2】	Bq/L	ND～0.52 【ND～0.54】	ND～0.94 【ND～0.85】	ND～0.96 【ND～1.4】	ND～1.2 【ND～1.3】
海水	80 【1】	Bq/L	ND～0.66 【ND】	ND～2.6 【ND】	ND～6.2 【ND】	ND～2.9 【ND～0.46】

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数の合計。
 2. 「ND」は、検出限界未満。
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 4. 「*」印(大気中水分)については、平成20年度から調査対象とした試料。

捕集水中濃度(参考値)は以下のとおり。

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値	
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで
大気中水分 (捕集水濃度)	60 【12】	Bq/L	ND～7.8 【ND～0.85】	— 【ND～1.4】	— 【ND～10】

(3) 放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表4.7に示す。

土壌、上水、海水及び海底土からストロンチウム-90が検出された。

上水については、事故前の測定値の範囲内であった。土壌、海水及び海底土については、一部の試料が依然として事故前の測定値の範囲を上回っているものの、事故直後の値と比較すると低下している。

表4.7 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
土 壌	15 【7】	Bq/kg 乾	0.22～57 【ND～7.1】	ND～61 【ND～16】	ND～81 【ND～32】	ND～3.5 【1.8～4.3】
上 水	11 【1】	Bq/L	ND～0.0012 【0.0011】	ND～0.002 【0.001～ 0.0015】	ND～0.002 【0.001～ 0.002】	0.001～0.002 【0.001～ 0.002】
海 水	74 【1】	Bq/L	ND～0.013 【0.0010】	ND～0.76 【0.001～ 0.0011】	0.001～2.9 【0.001】	ND～0.002 【0.001～ 0.002】
海 底 土	26 【1】	Bq/kg 乾	ND～0.45 【ND】	ND～4.6 【ND～0.21】	ND～1.2 【ND】	ND 【ND～0.02】

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計。
 2. 「ND」は、検出限界未満。
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 4. 平成28年度より測定値の取扱いを小数第4位を限度とする有効数字2桁とした。

4-2-4 環境試料中の核種濃度(アルファ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.8に示す。

土壌、海底土からプルトニウム-238 (Pu-238) が検出された。

土壌、海水及び海底土からプルトニウム-239+240 (Pu-239+240) が検出されたが、事故前の測定値と同程度であった。

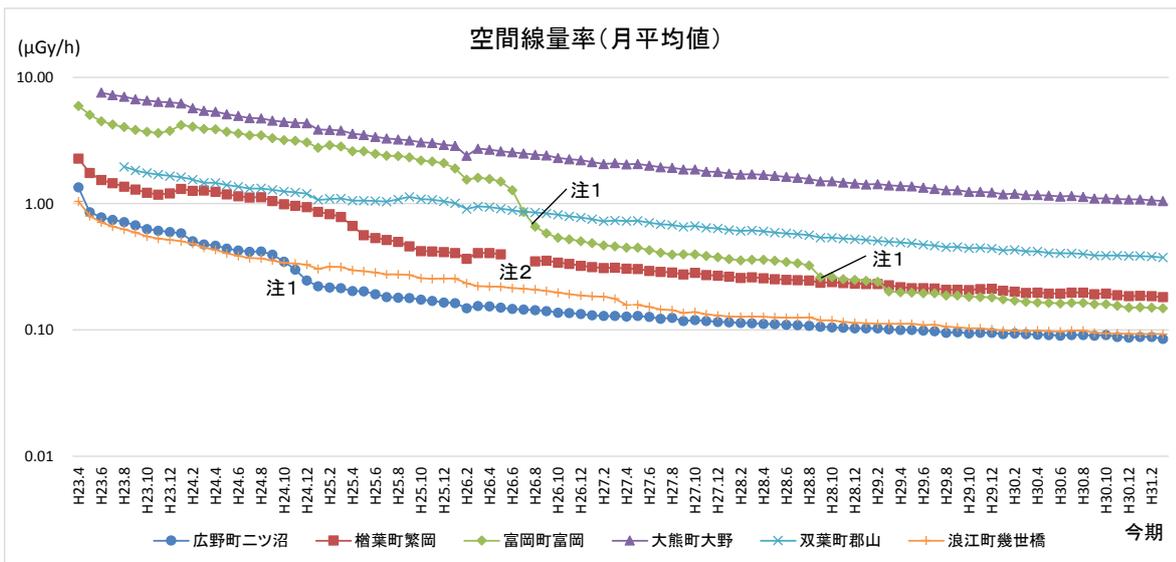
プルトニウム-241 (Pu-241) の子孫核種であるアメリシウム-241 (Am-241) 及び同時に測定できるキュリウム-244 (Cm-244) の調査を平成 25 年度から土壌について開始し、モニタリングを継続している。土壌からアメリシウム-241 が検出されたが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。土壌からキュリウム-244 が検出されたが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

表4.8 環境試料中のアルファ線放出核種濃度測定結果

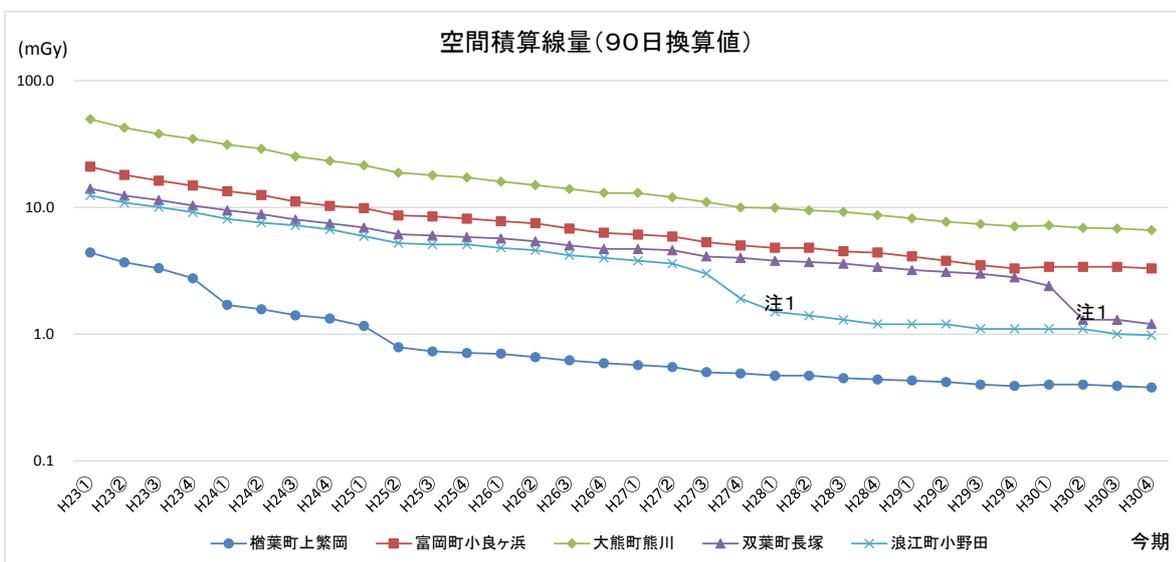
試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成 26 年度から前年度まで	事故後から平成 25 年度まで	事故前(平成 13 年度～)
土 壤	15 【7】	Bq/kg 乾	Pu-238	ND~0.06 【ND~0.02】	ND~0.09 【ND~0.03】	ND~0.05 【ND~0.18】	ND~0.03 【ND~0.08】
			Pu-239+240	ND~0.37 【ND~0.79】	ND~0.97 【ND~1.2】	ND~1.4 【ND~4.8】	ND~0.44 【ND~2.6】
	Am-241		ND~0.14 【0.06】	ND~0.44 【0.20~0.41】	ND~0.25 【0.11】	— 【—】	
	Cm-244		ND~0.02 【ND】	ND~0.02 【ND】	ND 【ND】	— 【—】	
上 水	11 【1】	mBq/L	Pu-238	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【—】	— 【—】
		mBq/L	Pu-239+240	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
海 水	74 【1】	mBq/L	Pu-238	ND 【ND】	ND~0.010 【ND】	ND 【ND】	— 【—】
		mBq/L	Pu-239+240	ND~0.012 【ND】	ND~0.020 【ND】	ND~0.014 【ND】	ND~0.013 【ND~0.012】
海 底 土	26 【1】	Bq/kg 乾	Pu-238	ND~0.01 【ND】	ND~0.01 【ND】	ND~0.02 【ND】	— 【—】
		Bq/kg 乾	Pu-239+240	0.12~0.54 【0.22】	0.09~0.61 【0.18~0.31】	0.08~0.52 【0.20】	0.15~0.61 【0.13~0.40】

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計。
 2. 「ND」は、検出限界未満。
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。

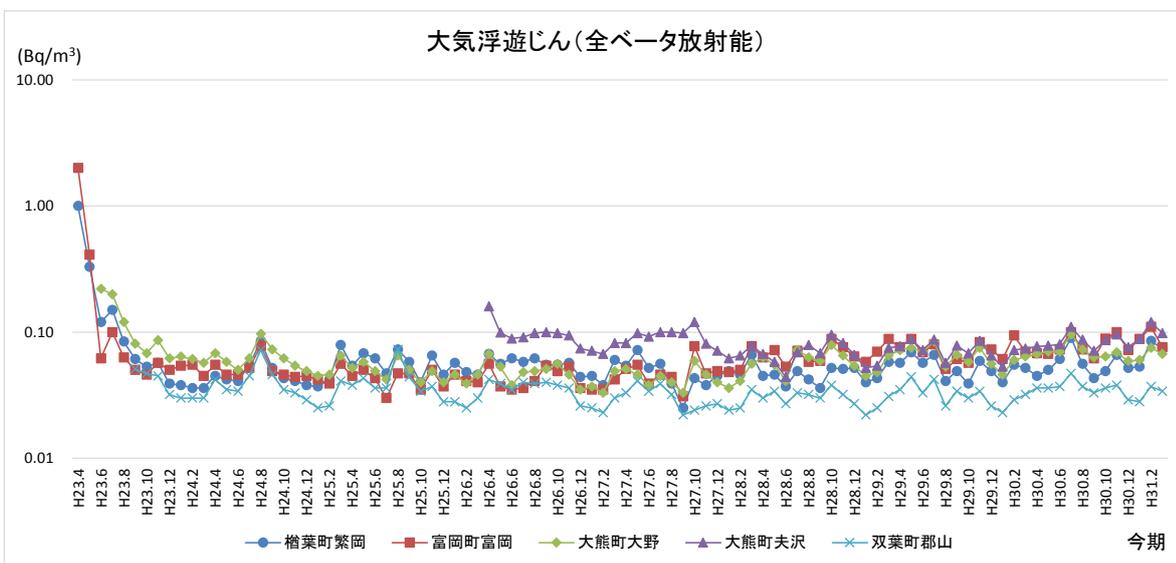
事故後の各項目毎のトレンドグラフ

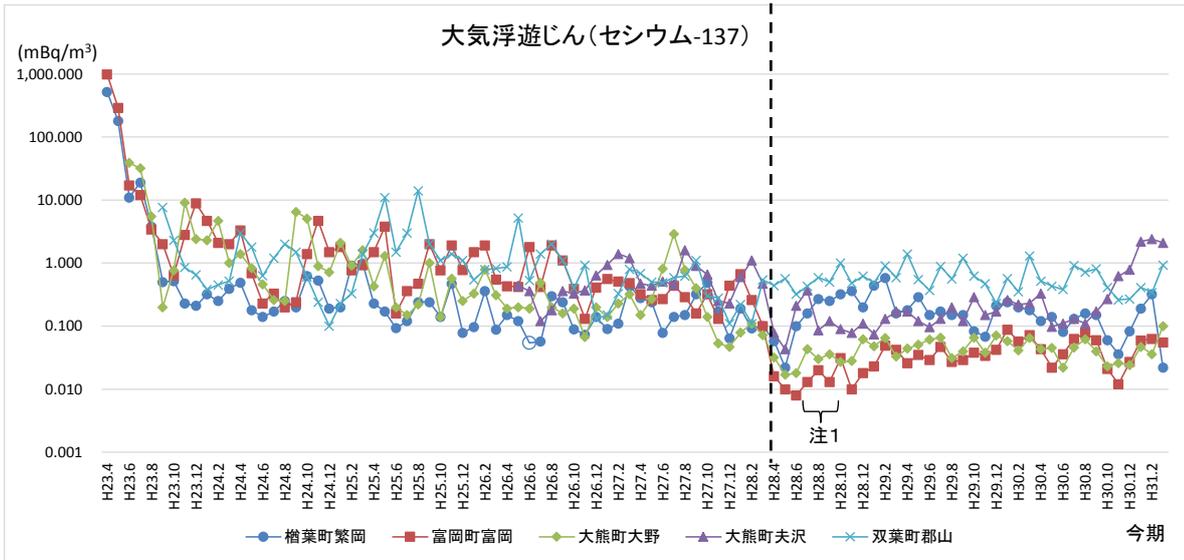


注1: 除染による減少、注2: 欠測

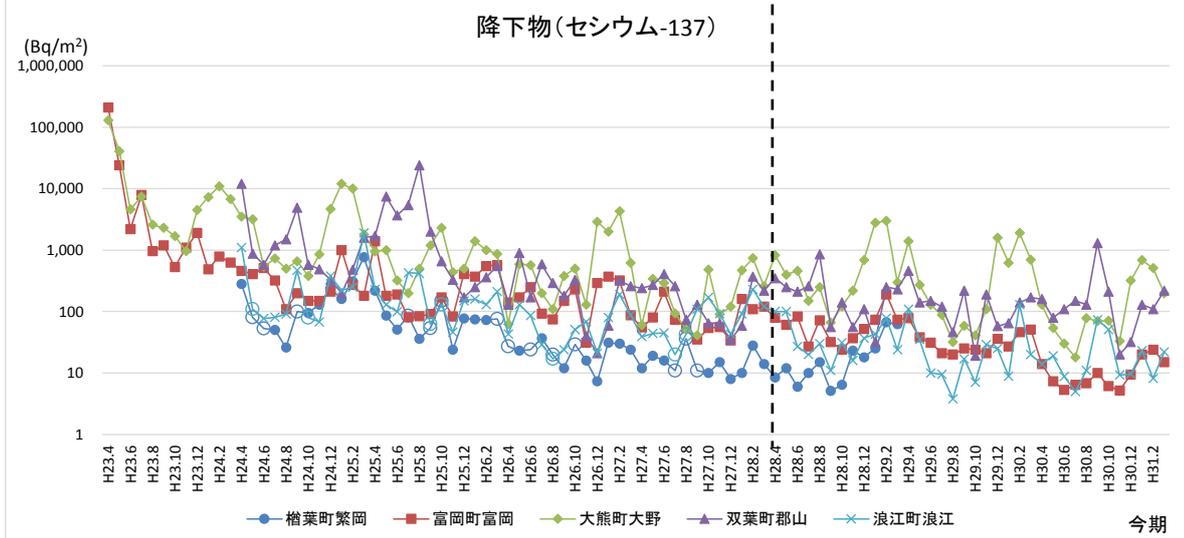


注1: 除染による減少

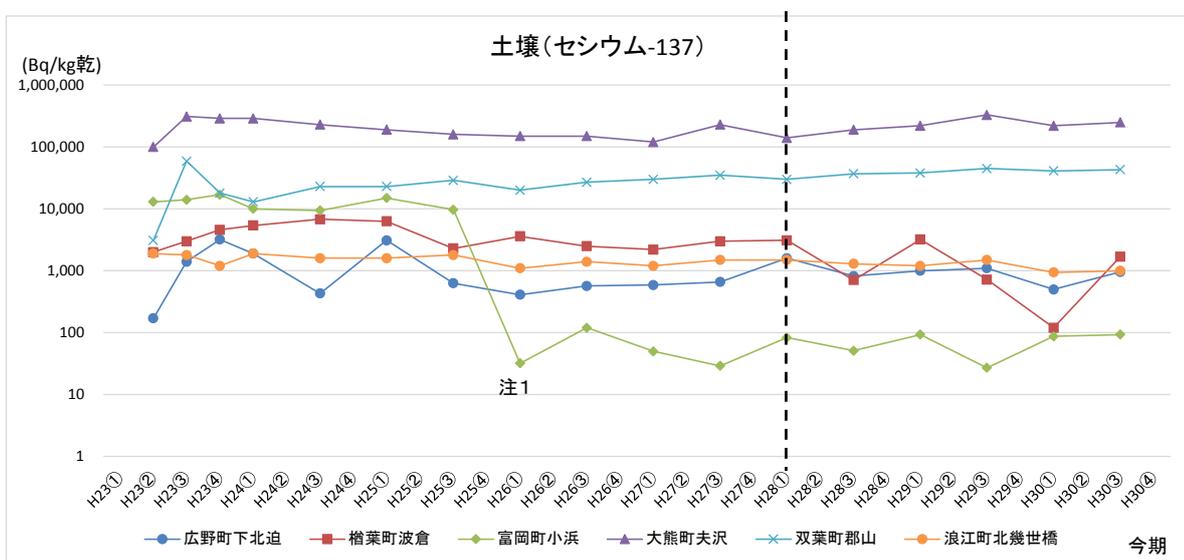




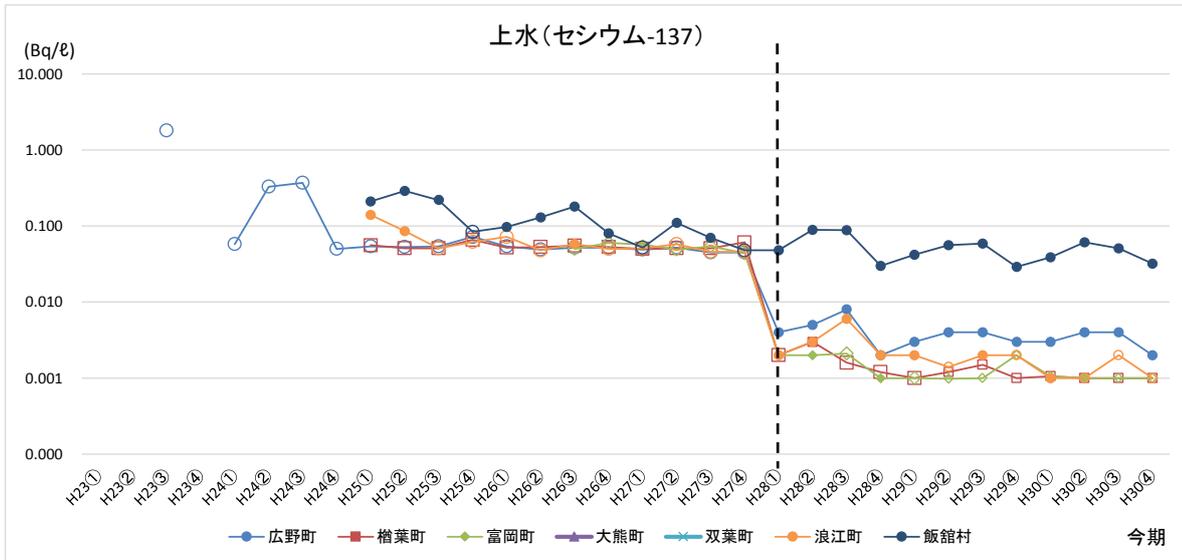
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値



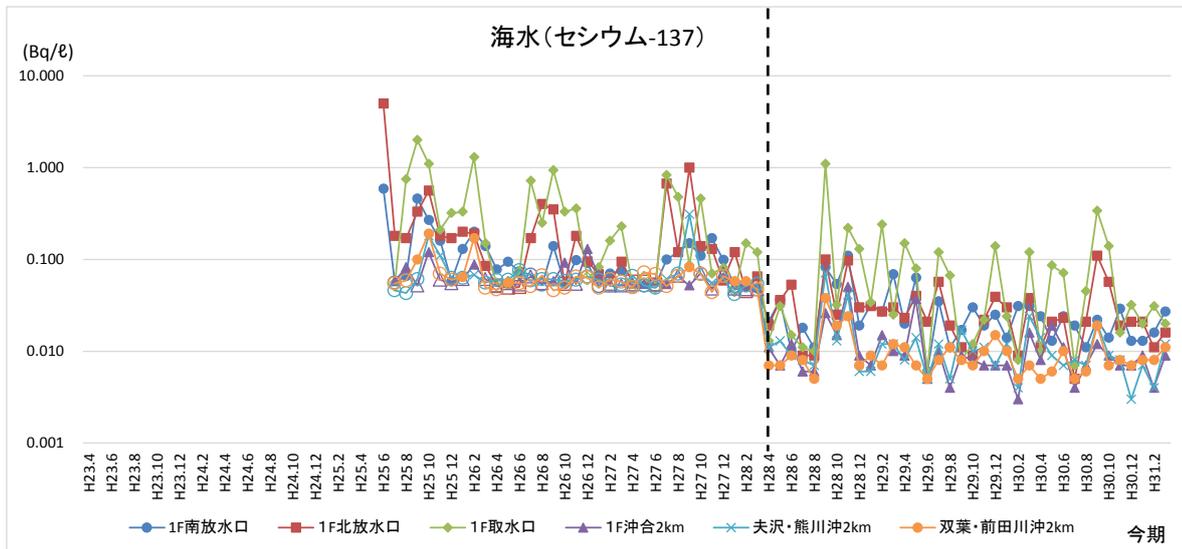
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。



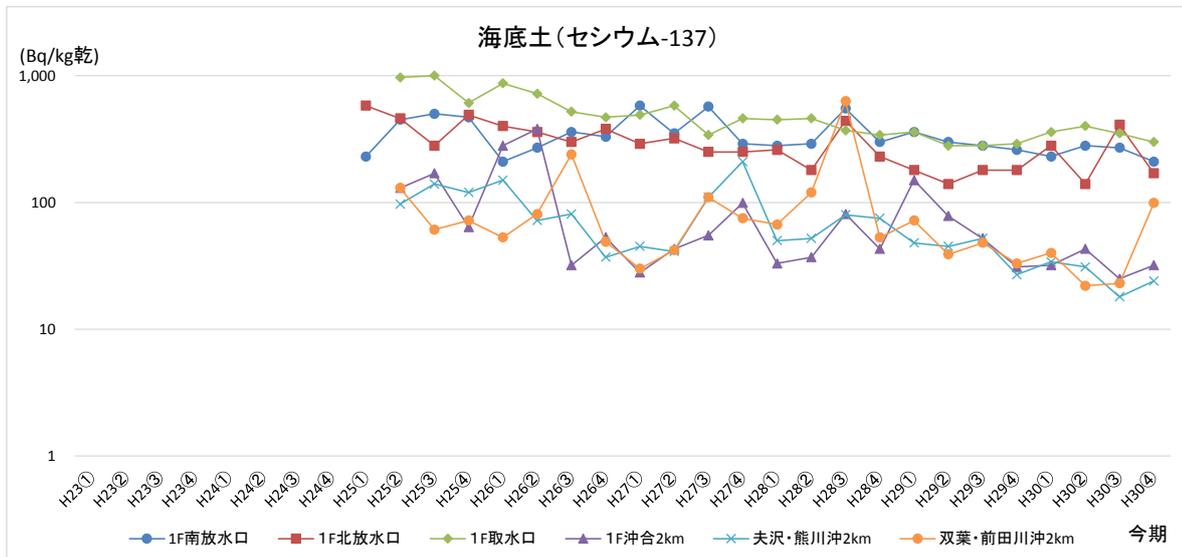
・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 除染による減少

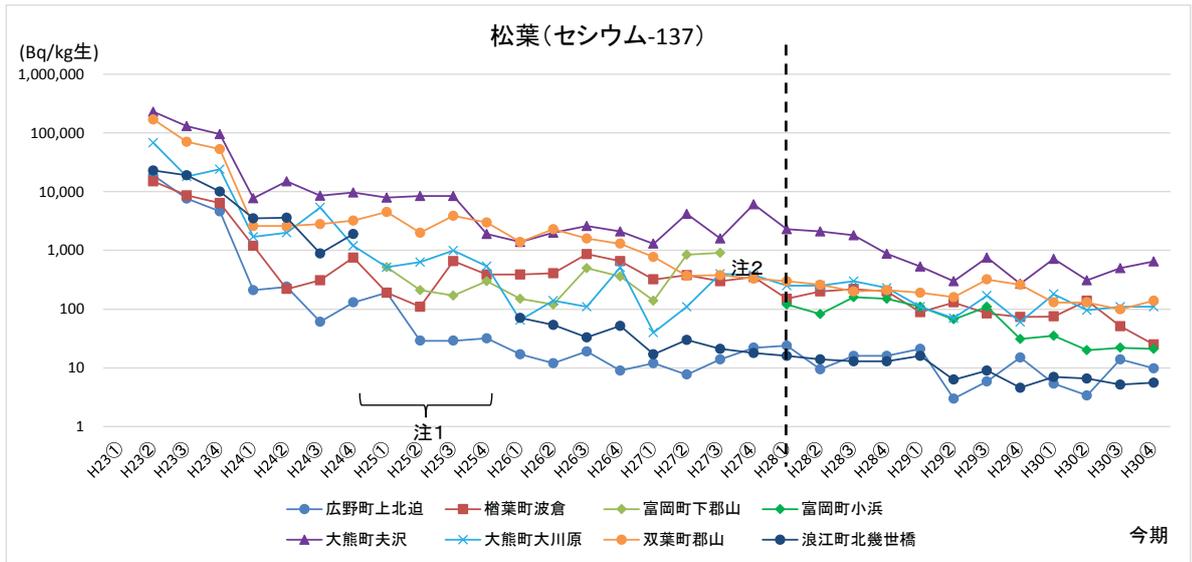


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。



・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。





・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 浪江町北幾世橋は平成25年度は調査未実施
 注2: 富岡町下郡山は平成27年度第4四半期以降試料採取が困難となったため、平成28年度第1四半期より富岡町小浜で試料採取を行っている。

第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

5-1 空間放射線

5-1-1 空間線量率

No.	測定年月 測定項目 測定地点名	H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3			
		線量率	測定時間																								
																										線量率	測定時間
1	いわき市小川	54 (69)	720	50 (67)	744	49 (58)	720	52 (59)	744	51 (86)	744	52 (62)	714	53 (68)	744	54 (68)	720	54 (68)	744	54 (68)	744	55 (70)	672	55 (70)	672	53 (65)	744
2	いわき市久之浜	81 (93)	720	80 (95)	744	80 (89)	720	82 (87)	744	81 (99)	744	78 (86)	713	78 (91)	744	77 (91)	720	79 (90)	744	79 (87)	744	79 (90)	672	77 (89)	672	77 (89)	744
3	いわき市下碓	55 (69)	720	55 (69)	744	55 (66)	720	55 (62)	744	55 (73)	744	54 (66)	712	55 (65)	744	55 (62)	720	55 (65)	744	54 (65)	744	54 (68)	672	54 (67)	672	54 (67)	744
4	いわき市川前	67 (78)	720	67 (94)	744	67 (85)	720	69 (77)	744	68 (103)	744	66 (78)	713	66 (80)	744	66 (74)	720	66 (78)	744	66 (78)	744	66 (79)	672	66 (83)	672	66 (83)	744
5	田村市都路馬洗戸	91 (107)	720	89 (105)	744	89 (95)	720	91 (99)	744	90 (100)	744	87 (96)	720	86 (98)	739	86 (95)	720	87 (96)	744	82 (95)	744	81 (99)	672	81 (96)	672	84 (96)	744
6	広野町二ツ沼	92 (118)	720	91 (118)	744	90 (99)	720	91 (100)	744	91 (106)	744	90 (109)	720	91 (115)	744	88 (118)	715	88 (103)	744	88 (103)	744	88 (109)	588	85 (106)	588	85 (106)	743
7	広野町小滝立	88 (100)	720	87 (105)	744	87 (101)	720	89 (95)	744	88 (101)	744	85 (105)	720	84 (103)	738	83 (94)	720	85 (94)	744	84 (95)	744	83 (95)	672	82 (90)	672	82 (90)	744
8	檜葉町山田岡	67 (81)	720	67 (84)	744	67 (73)	720	68 (75)	741	68 (79)	744	67 (78)	720	66 (83)	744	66 (79)	713	66 (76)	744	65 (76)	744	65 (78)	672	65 (76)	672	65 (76)	744
9	檜葉町木戸ダム	104 (115)	720	104 (122)	744	103 (111)	720	106 (113)	744	104 (122)	744	102 (116)	720	100 (115)	740	99 (112)	720	99 (109)	744	99 (109)	744	98 (112)	672	97 (108)	672	97 (108)	744
10	檜葉町繁岡	198 (212)	720	194 (211)	744	194 (203)	720	198 (204)	744	198 (207)	744	192 (204)	720	194 (205)	744	189 (198)	715	187 (193)	744	187 (193)	744	185 (198)	672	182 (193)	672	182 (193)	744
11	檜葉町松館	192 (204)	720	188 (201)	744	186 (197)	720	188 (196)	744	185 (200)	744	182 (200)	720	182 (199)	744	176 (186)	713	175 (183)	744	175 (183)	744	173 (180)	589	167 (179)	589	167 (179)	732
12	檜葉町波倉	254 (262)	720	251 (262)	744	250 (257)	720	252 (257)	744	253 (259)	744	248 (260)	720	249 (255)	744	240 (253)	714	239 (249)	744	239 (249)	744	238 (248)	672	234 (241)	672	234 (241)	744

単位:線量率:μSv/h,測定時間:h
上段:平均値(下段):最大値

No.	測定年月 測定項目 測定地点名	H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3	
		線量率	測定時間																						
13	富岡町 上郡山	286 (296)	720	279 (292)	744	276 (288)	720	283 (292)	744	280 (291)	744	269 (279)	720	273 (279)	744	269 (280)	713	264 (278)	744	268 (274)	744	265 (273)	672	258 (267)	744
14	富岡町 下郡山	211 (223)	720	207 (222)	744	205 (215)	720	206 (213)	744	205 (214)	744	200 (212)	720	200 (207)	744	200 (212)	715	199 (225)	744	192 (200)	744	184 (192)	593	179 (188)	744
15	富岡町 深谷*1	173 (185)	720	160 (178)	744	155 (168)	720	159 (167)	743	159 (169)	744	151 (163)	720	151 (161)	744	148 (161)	720	146 (177)	744	146 (154)	744	146 (159)	672	144 (158)	744
16	富岡町 富岡	165 (177)	720	164 (176)	744	162 (170)	720	164 (170)	744	164 (171)	744	160 (171)	720	160 (171)	744	156 (169)	715	150 (174)	744	151 (158)	744	150 (161)	672	149 (162)	744
17	富岡町 夜の森	402 (439)	720	395 (409)	744	390 (403)	720	398 (419)	741	395 (418)	744	376 (389)	720	369 (382)	744	358 (371)	714	345 (358)	744	340 (348)	744	325 (341)	672	319 (327)	744
18	川内村 下川内	144 (156)	720	142 (162)	744	141 (148)	720	144 (152)	744	143 (156)	744	138 (146)	720	135 (146)	739	136 (144)	720	135 (149)	744	136 (147)	744	133 (145)	672	132 (142)	744
19	大熊町 向畑	1,410 (1,450)	720	1,360 (1,420)	744	1,340 (1,400)	720	1,350 (1,390)	744	1,330 (1,390)	738	1,320 (1,360)	720	1,320 (1,360)	744	1,310 (1,340)	720	1,280 (1,320)	744	1,280 (1,300)	744	1,250 (1,280)	672	1,220 (1,270)	744
20	大熊町 熊川*1	1,850 (1,970)	720	1,830 (1,960)	744	1,850 (1,990)	720	1,910 (2,020)	743	1,900 (2,040)	744	1,810 (1,930)	720	1,840 (1,960)	744	1,800 (1,930)	720	1,750 (1,870)	744	1,720 (1,830)	744	1,690 (1,780)	672	1,680 (1,780)	744
21	大熊町 南台*2	5,650 (5,780)	720	5,470 (5,690)	744	5,400 (5,620)	720	5,460 (5,650)	744	5,430 (5,640)	744	5,230 (5,390)	720	5,270 (5,360)	744	5,260 (5,380)	713	5,220 (5,330)	744	5,230 (5,290)	744	5,170 (5,240)	672	5,070 (5,200)	744
22	大熊町 大野	1,170 (1,200)	720	1,160 (1,190)	744	1,140 (1,180)	720	1,150 (1,180)	742	1,130 (1,170)	744	1,100 (1,130)	720	1,100 (1,120)	744	1,090 (1,110)	714	1,080 (1,100)	744	1,080 (1,100)	744	1,060 (1,080)	672	1,050 (1,080)	744
23	大熊町 夫沢*2	8,750 (9,000)	720	8,420 (8,830)	744	8,280 (8,610)	720	8,340 (8,600)	742	8,210 (8,590)	744	7,790 (8,090)	720	7,150 (7,640)	744	6,800 (7,120)	714	6,220 (6,450)	744	6,160 (6,370)	744	5,870 (6,010)	672	5,030 (5,270)	744
24	双葉町 山田*2	5,130 (5,350)	720	4,890 (5,200)	744	4,780 (5,150)	720	4,870 (5,120)	744	4,750 (5,140)	744	4,430 (4,730)	720	4,570 (4,710)	744	4,650 (4,850)	714	4,720 (4,850)	744	4,770 (4,880)	744	4,730 (4,820)	672	4,620 (4,790)	640
25	双葉町 郡山	419 (427)	720	408 (423)	744	404 (416)	720	404 (414)	742	400 (414)	744	389 (398)	720	389 (396)	744	388 (396)	715	387 (402)	744	385 (391)	744	381 (388)	672	374 (389)	744
26	双葉町 新山	1,510 (1,570)	720	1,450 (1,540)	744	1,430 (1,530)	720	1,460 (1,550)	741	1,410 (1,540)	744	1,320 (1,380)	720	1,330 (1,380)	744	1,340 (1,370)	717	1,300 (1,330)	744	1,310 (1,330)	744	1,300 (1,320)	672	1,200 (1,290)	738
27	双葉町 上羽	569 (583)	720	548 (573)	744	534 (562)	720	534 (568)	744	528 (558)	744	510 (527)	720	515 (527)	744	521 (544)	714	535 (547)	744	537 (545)	744	531 (541)	672	512 (530)	669

No.	測定年月		H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3	
	測定項目	測定地点名	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間														
28		浪江町 請戸 *1	115 (132)	720	114 (128)	744	119 (127)	744	120 (133)	744	115 (132)	720	114 (122)	744	113 (126)	720	110 (136)	744	110 (119)	744	110 (119)	744	110 (126)	672	109 (127)	744
29		浪江町 柳瀬 *1	81 (105)	720	80 (94)	744	84 (91)	744	84 (97)	744	81 (95)	720	80 (90)	744	79 (92)	720	77 (100)	744	77 (89)	744	77 (89)	744	76 (92)	672	76 (95)	744
30		浪江町 浪江	155 (167)	720	154 (163)	744	156 (164)	740	153 (163)	744	147 (154)	720	146 (153)	744	144 (152)	714	143 (158)	744	143 (151)	744	143 (151)	744	142 (152)	672	141 (154)	744
31		浪江町 幾世橋	99 (119)	720	98 (112)	744	99 (107)	741	99 (109)	744	95 (106)	720	94 (102)	744	94 (104)	715	93 (110)	744	93 (103)	744	93 (103)	744	93 (106)	672	93 (106)	744
32		浪江町 大柿ダム	796 (813)	720	795 (813)	744	811 (834)	744	804 (835)	744	784 (814)	714	753 (769)	744	756 (770)	720	746 (763)	744	738 (755)	744	738 (755)	744	725 (748)	672	701 (718)	744
33		浪江町 南津島	1,170 (1,220)	720	1,160 (1,240)	744	1,160 (1,230)	744	1,120 (1,200)	744	1,080 (1,140)	715	1,050 (1,090)	744	1,050 (1,080)	720	1,020 (1,070)	744	992 (1,040)	744	992 (1,040)	744	1,010 (1,050)	672	1,030 (1,080)	744
34		葛尾村 夏湯	149 (164)	720	148 (154)	744	149 (156)	744	148 (161)	744	143 (152)	714	139 (149)	744	140 (146)	720	137 (154)	744	137 (148)	744	137 (148)	744	137 (151)	672	136 (153)	744
35		南相馬市 泉次	122 (148)	720	120 (134)	744	120 (133)	744	121 (137)	744	117 (133)	720	115 (125)	740	115 (122)	720	116 (134)	744	116 (125)	744	116 (125)	744	116 (127)	672	114 (135)	744
36		南相馬市 横川ダム	245 (255)	720	242 (254)	744	245 (255)	744	242 (256)	743	236 (246)	720	227 (240)	740	227 (234)	720	225 (239)	744	226 (231)	744	226 (231)	744	225 (234)	672	220 (241)	744
37		南相馬市 蘆浜	46 (59)	720	46 (55)	744	45 (61)	744	46 (65)	738	45 (65)	720	45 (57)	744	45 (55)	720	46 (67)	744	46 (64)	744	46 (64)	744	46 (60)	672	46 (60)	744
38		飯館村 伊丹次	170 (178)	720	167 (188)	744	163 (175)	744	162 (189)	739	157 (168)	720	157 (165)	744	157 (165)	720	153 (173)	744	147 (169)	744	147 (169)	744	153 (170)	672	153 (185)	744
39		川俣町 山木屋	147 (158)	720	142 (160)	744	143 (151)	744	140 (157)	738	134 (147)	720	136 (142)	744	138 (146)	720	133 (150)	744	118 (136)	744	118 (136)	744	125 (144)	672	132 (153)	744

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 *1 可搬型モニタリングポストによる測定

3 *2 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaIシンチレーション検出器、単位：ナノグレイ/時) により行ったが、概ね10,000nGy/h (10μGy/h) を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：ナノグレイ/時) の測定値で補完した。

5-1-2 空間積算線量

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		H30. 4. 12 ～H30. 7. 5		H30. 7. 5 ～H30. 10. 4		H30. 10. 4 ～H31. 1. 10		H31. 1. 10 ～H31. 4. 4	
		測定項目	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	
1	いわき市石森	0.20 (0.21)	84	0.21 (0.21)	91	0.22 (0.20)	98	0.19 (0.20)	84		
2	いわき市西倉	0.25 (0.26)	84	0.27 (0.26)	91	0.28 (0.25)	98	0.24 (0.25)	84		
3	いわき市大野	0.20 (0.22)	84	0.22 (0.22)	91	0.23 (0.21)	98	0.20 (0.21)	84		
4	いわき市福岡	0.22 (0.24)	84	0.24 (0.24)	91	0.25 (0.23)	98	0.22 (0.24)	84		
5	いわき市大久保	0.21 (0.22)	84	0.23 (0.23)	91	0.24 (0.22)	98	0.20 (0.22)	84		
6	いわき市末統	0.27 (0.29)	84	0.29 (0.29)	91	0.30 (0.28)	98	0.26 (0.28)	84		
7	いわき市上小川	0.32 (0.34)	84	0.34 (0.34)	91	0.35 (0.32)	98	0.30 (0.32)	84		
8	いわき市志田	0.35 (0.38)	84	0.37 (0.37)	91	0.39 (0.36)	98	0.33 (0.35)	84		
9	いわき市小白井	0.20 (0.22)	84	0.21 (0.21)	91	0.22 (0.20)	98	0.19 (0.20)	84		
10	田村市場々	0.34 (0.37)	84	0.36 (0.36)	91	0.37 (0.34)	98	0.31 (0.33)	84		
11	田村市古道	0.24 (0.25)	84	0.25 (0.25)	91	0.27 (0.24)	98	0.23 (0.24)	84		
12	田村市岩井沢	0.19 (0.21)	84	0.21 (0.21)	91	0.22 (0.20)	98	0.19 (0.20)	84		
13	広野町下浅見川	0.20 (0.21)	84	0.22 (0.22)	91	0.23 (0.21)	98	0.20 (0.21)	84		
14	広野町篠平	0.25 (0.26)	84	0.27 (0.26)	91	0.28 (0.25)	98	0.24 (0.26)	84		
15	檜葉町山田岡	0.21 (0.22)	84	0.22 (0.22)	91	0.23 (0.21)	98	0.20 (0.22)	84		
16	檜葉町乙次郎	0.25 (0.26)	84	0.27 (0.26)	91	0.28 (0.25)	98	0.24 (0.26)	84		
17	檜葉町井出	0.27 (0.29)	84	0.30 (0.29)	91	0.31 (0.29)	98	0.27 (0.29)	84		
18	檜葉町上繁岡	0.38 (0.40)	84	0.41 (0.40)	91	0.42 (0.39)	98	0.36 (0.38)	84		
19	富岡町太田	0.51 (0.55)	84	0.54 (0.54)	91	0.56 (0.51)	98	0.48 (0.51)	84		
20	富岡町赤木	0.42 (0.45)	84	0.46 (0.45)	91	0.47 (0.43)	98	0.39 (0.42)	84		
21	富岡町小良ヶ浜	3.2 (3.4)	84	3.4 (3.4)	91	3.7 (3.4)	98	3.1 (3.3)	84		
22	富岡町夜の森北	0.70 (0.75)	84	0.72 (0.71)	91	0.73 (0.67)	98	0.61 (0.66)	84		

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定項目	H30. 4. 12 ～H30. 7. 5		H30. 7. 5 ～H30. 10. 4		H30. 10. 4 ～H31. 1. 10		H31. 1. 10 ～H31. 4. 4		
			積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	
23	富岡町	上手岡	0.61	(0.66)	0.65	(0.64)	0.67	(0.61)	0.57	(0.61)	84
24	川内村	三ツ右	0.58	(0.62)	0.61	(0.61)	0.63	(0.58)	0.53	(0.56)	84
25	川内村	貝ノ坂	0.87	(0.93)	0.92	(0.91)	0.96	(0.88)	0.79	(0.85)	84
26	川内村	五枚沢	0.26	(0.28)	0.28	(0.27)	0.29	(0.27)	0.25	(0.26)	84
27	川内村	上川内	0.21	(0.22)	0.22	(0.22)	0.23	(0.21)	0.20	(0.21)	84
28	大熊町	大川原	0.37	(0.39)	0.39	(0.38)	0.40	(0.37)	0.34	(0.37)	84
29	大熊町	旭ヶ丘	0.45	(0.48)	0.48	(0.48)	0.49	(0.45)	0.40	(0.43)	84
30	大熊町	野上	3.3	(3.6)	3.1	(3.1)	1.9 ^{*1}	(1.7 ^{*1})	1.5	(1.6)	84
31	大熊町	熊川	6.7	(7.2)	7.0	(6.9)	7.4	(6.8)	6.2	(6.6)	84
32	大熊町	大野	8.3	(8.9)	8.4	(8.3)	8.9	(8.2)	7.2	(7.7)	84
33	大熊町	夫沢	21	(22)	22	(21)	22	(20)	18	(19)	84
34	大熊町	湯の神	2.1	(2.3)	2.2	(2.2)	2.4	(2.2)	2.0	(2.1)	84
35	大熊町	長者原	5.7	(6.1)	6.3	(6.3)	6.5	(5.9)	5.5	(5.9)	84
36	双葉町	清戸迫	1.3	(1.4)	1.4	(1.4)	1.5	(1.3)	1.1	(1.2)	84
37	双葉町	郡山	0.88	(0.94)	0.93	(0.92)	0.98	(0.90)	0.81	(0.86)	84
38	双葉町	長塚	2.2	(2.4)	1.4 ^{*1}	(1.3 ^{*1})	1.4	(1.3)	1.1	(1.2)	84
39	浪江町	井手	14	(15)	15	(15)	16	(15)	13	(14)	84
40	浪江町	請戸	0.29	(0.31)	0.31	(0.31)	0.33	(0.30)	0.28	(0.30)	84
41	浪江町	小野田	1.0	(1.1)	1.1	(1.1)	1.1	(1.0)	0.92	(0.98)	84
42	浪江町	幾世橋	0.31	(0.33)	0.33	(0.33)	0.35	(0.32)	0.29	(0.32)	84
43	浪江町	疋宿	0.65	(0.69)	0.69	(0.68)	0.72	(0.66)	0.61	(0.65)	84
44	浪江町	皇曾根	7.6	(8.2)	7.9	(7.8)	7.2 ^{*1}	(6.6 ^{*1})	4.4 ^{*1}	(4.7 ^{*1})	84

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		H30. 4. 12 ～H30. 7. 5		H30. 7. 5 ～H30. 10. 4		H30. 10. 4 ～H31. 1. 10		H31. 1. 10 ～H31. 4. 4	
		測定項目	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	
45	浪江町 津島		3.3 (3.6)	84	3.4 (3.4)	91	3.5 (3.2)	98	2.9 (3.1)	84	
46	葛尾村 天放		0.39 (0.42)	84	0.42 (0.41)	91	0.43 (0.40)	98	0.36 (0.39)	84	
47	葛尾村 落合		0.50 (0.53)	84	0.53 (0.52)	91	0.54 (0.50)	98	0.43*1 (0.46*)	84	
48	葛尾村 野行		2.8 (2.9)	84	2.8 (2.8)	91	3.0 (2.7)	98	2.4 (2.6)	84	
49	南相馬市 浦尻		0.23 (0.25)	84	0.25 (0.25)	91	0.27 (0.24)	98	0.22 (0.24)	84	
50	南相馬市 耳谷		0.27 (0.29)	84	0.28 (0.28)	91	0.30 (0.28)	98	0.26 (0.28)	84	
51	南相馬市 川房		1.1 (1.1)	84	1.1 (1.1)	91	1.2 (1.1)	98	0.98 (1.1)	84	
52	南相馬市 関場		0.51 (0.55)	84	0.54 (0.54)	91	0.58 (0.53)	98	0.48 (0.52)	84	
53	南相馬市 高		0.23 (0.24)	84	0.24 (0.24)	91	0.26 (0.24)	98	0.22 (0.24)	84	
54	南相馬市 大木戸		0.18 (0.20)	84	0.19 (0.19)	91	0.20 (0.19)	98	0.17 (0.18)	84	
55	南相馬市 晝浜		0.15 (0.16)	84	0.16 (0.16)	91	0.18 (0.16)	98	0.15 (0.16)	84	
56	南相馬市 大原		0.37 (0.40)	84	0.38 (0.38)	91	0.41 (0.37)	98	0.34 (0.36)	84	
57	南相馬市 川子		0.25 (0.27)	84	0.26 (0.26)	91	0.28 (0.26)	98	0.23 (0.25)	84	
58	飯館村 蔵平		0.85 (0.91)	84	0.87 (0.86)	91	0.90 (0.83)	98	0.75 (0.80)	84	
59	飯館村 長泥		3.3 (3.6)	84	3.4 (3.4)	91	3.6 (3.3)	98	2.8 (3.0)	84	
60	飯館村 飯樋		0.60 (0.64)	84	0.63 (0.62)	91	0.64 (0.59)	98	0.53 (0.57)	84	
61	飯館村 白石		1.1 (1.2)	84	1.1 (1.1)	91	1.1 (1.0)	98	0.90 (0.96)	84	
62	飯館村 草野		0.94 (1.0)	84	0.99 (0.97)	91	1.0 (0.94)	98	0.82 (0.88)	84	
63	川俣町 山木屋坂下		0.92 (0.99)	84	0.96 (0.95)	91	1.0 (0.91)	98	0.79 (0.85)	84	
64	川俣町 山木屋		0.33 (0.35)	84	0.35 (0.35)	91	0.36 (0.33)	98	0.30 (0.32)	84	

注) 1 () 内は90日換算値

2 No. の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

3 *1 周辺の除染作業及び工事による低下

5-2-1 大気汚染物質の全アルファ放射能及び全ベータ放射能

単位:放射能濃度:Bq/m³ 測定時間:h
上段:平均値 (下段):最大値

No.	測定地点名	測定年月																											
		H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3					
測定項目		測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値				
1	いわき市 <small>いわき市</small> 小坂川	全アルファ放射能	684 (0.26)	0.044 (0.15)	732	0.033 (0.21)	636	0.055 (0.27)	744	0.065 (0.33)	708	0.039 (0.18)	714	0.031 (0.11)	714	0.038 (0.12)	738	0.038 (0.12)	744	0.048 (0.41)	720	0.033 (0.13)	744	0.033 (0.17)	744	0.046 (0.26)	672	0.039 (0.17)	744
		全ベータ放射能	684 (0.34)	0.068 (0.20)	732	0.055 (0.26)	636	0.081 (0.33)	744	0.081 (0.33)	708	0.062 (0.25)	714	0.052 (0.16)	714	0.061 (0.16)	738	0.061 (0.16)	744	0.075 (0.53)	720	0.056 (0.17)	744	0.055 (0.23)	744	0.071 (0.33)	672	0.064 (0.23)	744
2	田村市 <small>田村市</small> 都路馬渡戸	全アルファ放射能	720 (0.10)	0.013 (0.10)	744	0.015 (0.066)	660	0.024 (0.095)	744	0.024 (0.095)	732	0.016 (0.077)	708	0.015 (0.060)	708	0.021 (0.082)	720	0.021 (0.082)	744	0.020 (0.078)	720	0.009 (0.062)	744	0.008 (0.049)	744	0.011 (0.061)	672	0.014 (0.066)	744
		全ベータ放射能	720 (0.16)	0.034 (0.16)	744	0.037 (0.11)	660	0.048 (0.16)	744	0.048 (0.16)	708	0.038 (0.13)	732	0.036 (0.11)	708	0.045 (0.12)	720	0.045 (0.12)	744	0.045 (0.12)	720	0.029 (0.11)	744	0.027 (0.088)	744	0.031 (0.10)	672	0.036 (0.11)	744
3	広野町 <small>広野町</small> 小滝川	全アルファ放射能	720 (0.065)	0.015 (0.065)	744	0.018 (0.078)	660	0.030 (0.13)	744	0.030 (0.13)	720	0.021 (0.087)	714	0.017 (0.067)	714	0.021 (0.066)	738	0.021 (0.066)	744	0.019 (0.075)	708	0.011 (0.056)	732	0.011 (0.046)	744	0.015 (0.067)	672	0.015 (0.053)	738
		全ベータ放射能	720 (0.11)	0.037 (0.11)	744	0.043 (0.13)	660	0.060 (0.22)	744	0.060 (0.22)	708	0.047 (0.14)	720	0.041 (0.12)	714	0.046 (0.11)	738	0.046 (0.11)	744	0.045 (0.13)	708	0.032 (0.11)	732	0.032 (0.088)	744	0.038 (0.11)	672	0.039 (0.099)	738
4	楢葉町 <small>楢葉町</small> 米戸ダム	全アルファ放射能	720 (0.089)	0.021 (0.089)	744	0.024 (0.15)	660	0.034 (0.15)	744	0.034 (0.15)	732	0.025 (0.097)	720	0.024 (0.069)	720	0.030 (0.11)	744	0.030 (0.11)	744	0.029 (0.11)	720	0.016 (0.10)	744	0.015 (0.071)	744	0.023 (0.11)	672	0.023 (0.083)	744
		全ベータ放射能	720 (0.13)	0.042 (0.13)	744	0.047 (0.20)	660	0.061 (0.21)	744	0.061 (0.21)	708	0.050 (0.14)	732	0.048 (0.11)	720	0.056 (0.15)	744	0.056 (0.15)	744	0.055 (0.17)	720	0.037 (0.15)	744	0.035 (0.11)	744	0.045 (0.15)	672	0.046 (0.12)	744
5	楢葉町 <small>楢葉町</small> 紫の谷川	全アルファ放射能	720 (0.17)	0.020 (0.17)	744	0.029 (0.19)	660	0.048 (0.31)	744	0.048 (0.31)	732	0.027 (0.17)	720	0.018 (0.11)	720	0.021 (0.13)	744	0.021 (0.13)	744	0.030 (0.20)	720	0.023 (0.23)	744	0.023 (0.16)	744	0.032 (0.21)	576	0.019 (0.10)	744
		全ベータ放射能	720 (0.28)	0.045 (0.28)	744	0.061 (0.32)	660	0.090 (0.51)	744	0.090 (0.51)	708	0.056 (0.30)	732	0.043 (0.18)	720	0.049 (0.24)	744	0.049 (0.24)	744	0.066 (0.38)	720	0.052 (0.41)	744	0.053 (0.28)	744	0.085 (0.48)	576	0.074 (0.33)	744
6	富岡町 <small>富岡町</small> 富岡川	全アルファ放射能	720 (0.13)	0.019 (0.13)	744	0.020 (0.11)	720	0.029 (0.14)	744	0.029 (0.14)	708	0.020 (0.12)	720	0.016 (0.066)	720	0.024 (0.082)	744	0.024 (0.082)	744	0.029 (0.13)	720	0.019 (0.13)	714	0.025 (0.12)	744	0.032 (0.15)	672	0.021 (0.098)	744
		全ベータ放射能	720 (0.38)	0.068 (0.38)	744	0.073 (0.34)	720	0.10 (0.44)	744	0.10 (0.44)	708	0.073 (0.37)	708	0.062 (0.23)	720	0.089 (0.26)	744	0.089 (0.26)	744	0.10 (0.40)	720	0.072 (0.41)	714	0.088 (0.38)	744	0.11 (0.43)	672	0.076 (0.31)	744
7	川内村 <small>川内村</small> 下川内川	全アルファ放射能	720 (0.13)	0.028 (0.13)	744	0.032 (0.14)	648	0.042 (0.14)	732	0.042 (0.14)	744	0.031 (0.12)	690	0.031 (0.13)	690	0.046 (0.15)	714	0.046 (0.15)	714	0.051 (0.20)	720	0.026 (0.18)	744	0.022 (0.11)	744	0.031 (0.25)	672	0.032 (0.14)	744
		全ベータ放射能	720 (0.18)	0.051 (0.18)	744	0.057 (0.18)	648	0.069 (0.19)	732	0.069 (0.19)	744	0.057 (0.17)	744	0.056 (0.21)	690	0.076 (0.22)	714	0.076 (0.22)	714	0.079 (0.27)	720	0.047 (0.23)	744	0.042 (0.15)	744	0.052 (0.30)	672	0.055 (0.18)	744
8	大郷町 <small>大郷町</small> 大郷川	全アルファ放射能	720 (0.091)	0.016 (0.091)	744	0.017 (0.099)	720	0.026 (0.11)	744	0.026 (0.11)	684	0.018 (0.093)	720	0.015 (0.060)	720	0.014 (0.057)	744	0.014 (0.057)	744	0.015 (0.075)	720	0.013 (0.081)	744	0.013 (0.054)	744	0.018 (0.065)	672	0.015 (0.057)	744
		全ベータ放射能	720 (0.29)	0.067 (0.29)	744	0.070 (0.31)	720	0.096 (0.35)	744	0.096 (0.35)	708	0.073 (0.29)	684	0.063 (0.20)	720	0.064 (0.20)	744	0.064 (0.20)	744	0.069 (0.28)	720	0.059 (0.26)	744	0.060 (0.19)	744	0.075 (0.21)	672	0.067 (0.19)	744

No.	測定地名	測定年月																								
		H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3		
	測定項目	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	
9	大津町 去 ^こ とよ次	全アルファ	0.018	720	0.018	744	0.030	744	0.021	684	0.016	720	0.021	744	0.024	720	0.017	744	0.020	744	0.030	672	0.024	744	0.024	744
		放射能	(0.12)	(0.095)	(0.17)	(0.095)	(0.53)	(0.090)	(0.090)	(0.13)	(0.29)	(0.090)	(0.077)	(0.096)	(0.096)	(0.12)	(0.41)	(0.060)	(0.041)	(0.096)	(0.33)	(0.13)	(0.41)	(0.13)	(0.13)	(0.13)
10	双葉町 お ^お りヶ山	全アルファ	0.016	720	0.017	684	0.025	732	0.018	744	0.015	720	0.017	744	0.018	720	0.012	744	0.011	744	0.017	672	0.014	744	0.014	744
		放射能	(0.093)	(0.077)	(0.12)	(0.077)	(0.53)	(0.12)	(0.061)	(0.100)	(0.061)	(0.045)	(0.070)	(0.045)	(0.041)	(0.070)	(0.060)	(0.060)	(0.041)	(0.041)	(0.065)	(0.065)	(0.42)	(0.062)	(0.062)	(0.062)
11	浪江町 幾 ^よ 世 ^せ 桶	全アルファ	0.027	720	0.027	744	0.043	744	0.027	744	0.021	720	0.030	744	0.029	720	0.022	744	0.021	744	0.032	672	0.025	720	0.025	720
		放射能	(0.15)	(0.16)	(0.29)	(0.16)	(0.37)	(0.29)	(0.14)	(0.15)	(0.088)	(0.097)	(0.11)	(0.097)	(0.088)	(0.11)	(0.12)	(0.12)	(0.088)	(0.088)	(0.13)	(0.13)	(0.089)	(0.089)	(0.089)	(0.089)
12	浪江町 天 ^{あま} 船 ^{ふね} ダ ^た ム	全アルファ	0.033	720	0.030	684	0.054	720	0.034	744	0.035	720	0.049	672	0.056	720	0.035	732	0.034	732	0.053	660	0.039	744	0.039	744
		放射能	(0.15)	(0.13)	(0.21)	(0.13)	(0.44)	(0.21)	(0.16)	(0.16)	(0.11)	(0.11)	(0.22)	(0.13)	(0.13)	(0.22)	(0.22)	(0.23)	(0.13)	(0.13)	(0.13)	(0.18)	(0.18)	(0.18)	(0.18)	(0.18)
13	勸修寺 夏 ^{なつ} の ^の 湯	全アルファ	0.079	720	0.079	702	0.11	744	0.078	744	0.079	720	0.10	672	0.13	720	0.081	732	0.079	732	0.087	660	0.087	744	0.087	744
		放射能	(0.41)	(0.34)	(0.44)	(0.34)	(0.35)	(0.28)	(0.28)	(0.21)	(0.21)	(0.20)	(0.22)	(0.22)	(0.22)	(0.42)	(0.38)	(0.43)	(0.25)	(0.25)	(0.32)	(0.32)	(0.29)	(0.29)	(0.29)	(0.29)
14	藤相馬市 イ ^い サ ^さ ス ^す 次	全アルファ	0.020	720	0.017	744	0.027	744	0.021	744	0.017	714	0.021	738	0.022	720	0.017	744	0.016	732	0.026	672	0.020	744	0.020	744
		放射能	(0.11)	(0.089)	(0.13)	(0.089)	(0.13)	(0.13)	(0.10)	(0.10)	(0.071)	(0.066)	(0.090)	(0.066)	(0.31)	(0.090)	(0.093)	(0.069)	(0.069)	(0.11)	(0.069)	(0.073)	(0.073)	(0.064)	(0.064)	(0.064)
15	藤相馬市 い ^い ば ^ば 茨 ^{つばき}	全アルファ	0.024	720	0.016	744	0.020	744	0.015	744	0.011	720	0.018	702	0.023	702	0.017	744	0.015	744	0.026	672	0.020	744	0.020	744
		放射能	(0.13)	(0.092)	(0.11)	(0.092)	(0.11)	(0.11)	(0.078)	(0.078)	(0.064)	(0.064)	(0.085)	(0.085)	(0.082)	(0.082)	(0.39)	(0.12)	(0.085)	(0.085)	(0.11)	(0.11)	(0.11)	(0.11)	(0.11)	(0.11)
16	飯沼村 伊 ^い ノ ^の 丹 ^に 次	全アルファ	0.010	720	0.012	744	0.016	726	0.010	744	0.011	720	0.019	684	0.021	720	0.007	744	0.006	744	0.009	672	0.010	744	0.010	744
		放射能	(0.079)	(0.060)	(0.085)	(0.060)	(0.36)	(0.085)	(0.084)	(0.084)	(0.084)	(0.10)	(0.10)	(0.27)	(0.10)	(0.091)	(0.068)	(0.068)	(0.044)	(0.044)	(0.056)	(0.056)	(0.35)	(0.35)	(0.35)	(0.35)
17	川俣町 山 ^{やま} 木 ^き 屋 ^や	全アルファ	0.016	720	0.020	744	0.022	744	0.014	732	0.012	720	0.021	684	0.026	720	0.009	744	0.007	744	0.010	672	0.014	738	0.014	738
		放射能	(0.086)	(0.14)	(0.14)	(0.14)	(0.14)	(0.10)	(0.10)	(0.064)	(0.064)	(0.064)	(0.12)	(0.087)	(0.087)	(0.094)	(0.094)	(0.091)	(0.091)	(0.032)	(0.032)	(0.042)	(0.11)	(0.11)	(0.11)	(0.11)

注) 1 No.の欄付け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km圏内の区域

5-2-2 大気浮遊じん核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																	
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce						
1	いわき市 おわ 小川 (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND		
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	田村市 みやこしろまらいど 都路馬洗戸 (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND	ND
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	広野町 こまきか 小竜平 (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND	ND
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)												
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	
10	双葉町 <small>ふたば町</small> (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	0.52	ND
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	0.43	ND
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	0.38	ND
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.091	0.92	ND
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.066	0.72	ND
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.075	0.81	ND
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	0.41	ND
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	0.26	ND
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	0.27	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	0.41	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	0.34	ND
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.072	0.93	ND
11	浪江町 <small>なげ町</small> (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	ND
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.049	ND	
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	0.050	ND	
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.046	ND	
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	0.048	ND	
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	ND	
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND	
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND	
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	0.049	ND	
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	ND	
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	0.094	ND	
12	浪江町 <small>なげ町</small> (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	0.094	ND	
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	0.10	ND		
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	0.039	ND		
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	0.12	ND		
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	0.080	ND		
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	0.089	ND		
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	0.040	ND		
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND		
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND		
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	0.22	ND		
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND		
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	0.13	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																	
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce						
13	葛尾村 夏湯 (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND	ND
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	ND
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	ND	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	ND
		H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	0.039	0.017	ND	ND
H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	ND		
H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	ND	ND		
H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	ND	ND		
H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND	ND		
H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	ND	ND		
H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND	ND		
H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND		
H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND		
H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND		
H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND		
H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND	ND		
H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	ND	ND		
H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	ND	ND		
H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	ND		
H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	ND		
H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND	ND		
H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	ND		
H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND	ND		
H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	ND		
H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND		
H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND	ND		
H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND		
H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																							
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce													
16	飯館村 伊丹沢 (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	0.039	ND	
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND	
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND	
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND	
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	
17	川俣町 山木屋 (連続ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND		
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND		
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND		
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND	
18	いわき市 久之浜 (リアルタイム ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND	
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND	
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce						
22	双葉町 ヤマダ 山田 (リアルタイム ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.097	ND	ND	
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND	ND
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.26	ND	ND
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	ND	ND
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.31	ND	ND
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.073	ND	ND
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.078	ND	ND
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.087	ND	ND
23	双葉町 ニギハヤシ 新山 (リアルタイム ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND	ND	
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	0.18	ND	ND	
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.35	ND	ND	
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.42	0.42	ND	ND
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.29	0.29	ND	ND
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.27	0.27	ND	ND
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	0.24	ND	ND
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	0.17	ND	ND
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	0.16	ND	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	0.14	ND	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	0.15	ND	ND
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.27	0.27	ND	ND
24	双葉町 カミハトリ 上羽鳥 (リアルタイム ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.059	ND	ND	
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.095	ND	ND	
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.49	ND	ND	
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND	ND	
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	ND	ND	
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND	
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.070	ND	ND	
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.076	ND	ND	
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.069	ND	ND	
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND	
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																	
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce							
25	浪江町 南津島 (リアルタイム ダストモニタ)	H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 4. 1 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
26	南相馬市 横川ダム (リアルタイム ダストモニタ)	H30. 6. 1 ~ H30. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 7. 1 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 9. 1 ~ H30. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 12. 1 ~ H31. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31. 1. 1 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁵ Sb	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
27	広野町 <small>ひろのまち</small> (ダストサンブラー)	H30.4.2 ~ H30.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.5.1 ~ H30.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.6.1 ~ H30.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.7.2 ~ H30.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.8.1 ~ H30.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.9.3 ~ H30.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.10.1 ~ H30.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.11.1 ~ H30.12.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.12.3 ~ H31.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.1.4 ~ H31.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.2.1 ~ H31.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.3.1 ~ H31.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.4.2 ~ H30.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.5.1 ~ H30.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
28	檜葉町 <small>ひのば</small> 山田 <small>やまだ</small> 岡 (ダストサンブラー)	H30.6.1 ~ H30.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.7.2 ~ H30.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.8.1 ~ H30.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.9.3 ~ H30.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.10.1 ~ H30.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.11.1 ~ H30.12.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.12.3 ~ H31.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.1.4 ~ H31.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.2.1 ~ H31.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.3.1 ~ H31.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.4.2 ~ H30.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.5.1 ~ H30.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.6.1 ~ H30.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.7.2 ~ H30.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
29	檜葉町 <small>ひのば</small> 松 <small>まつ</small> 館 (ダストサンブラー)	H30.8.1 ~ H30.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.9.3 ~ H30.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.10.1 ~ H30.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.11.1 ~ H30.12.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.12.3 ~ H31.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.1.4 ~ H31.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.2.1 ~ H31.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.3.1 ~ H31.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.4.2 ~ H30.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.5.1 ~ H30.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.6.1 ~ H30.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.7.2 ~ H30.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.8.1 ~ H30.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.9.3 ~ H30.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30.10.1 ~ H30.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.11.1 ~ H30.12.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.12.3 ~ H31.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H31.1.4 ~ H31.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H31.2.1 ~ H31.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H31.3.1 ~ H31.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.4.2 ~ H30.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.5.1 ~ H30.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.6.1 ~ H30.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.7.2 ~ H30.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.8.1 ~ H30.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.9.3 ~ H30.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.10.1 ~ H30.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.11.1 ~ H30.12.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H30.12.3 ~ H31.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H31.1.4 ~ H31.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H31.2.1 ~ H31.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
H31.3.1 ~ H31.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁷ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce						
30	榎葉町 <small>なみくさ</small> 波倉 (ダストサンブラー)	H30.4.2 ~ H30.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30.5.1 ~ H30.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.6.1 ~ H30.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.7.2 ~ H30.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.8.1 ~ H30.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.9.3 ~ H30.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	ND	ND
		H30.10.1 ~ H30.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.11.1 ~ H30.12.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.12.3 ~ H31.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.1.4 ~ H31.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.2.1 ~ H31.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.3.1 ~ H31.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.4.2 ~ H30.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H30.5.1 ~ H30.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.6.1 ~ H30.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.7.2 ~ H30.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.8.1 ~ H30.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.041	ND		
H30.9.3 ~ H30.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.061	ND		
H30.10.1 ~ H30.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.044	ND		
H30.11.1 ~ H30.12.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.12.3 ~ H31.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.1.4 ~ H31.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.2.1 ~ H31.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.3.1 ~ H31.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.4.2 ~ H30.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.5.1 ~ H30.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.6.1 ~ H30.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.7.2 ~ H30.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.8.1 ~ H30.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.9.3 ~ H30.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	ND		
H30.10.1 ~ H30.11.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.11.1 ~ H30.12.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.12.3 ~ H31.1.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.1.4 ~ H31.2.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.2.1 ~ H31.3.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND		
H31.3.1 ~ H31.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
42 南相馬市 櫛原 (簡易型ダスト サンブラー)		H30. 4. 2 ~ H30. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 7. 2 ~ H30. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 9. 3 ~ H30.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.10. 1 ~ H30.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.11. 1 ~ H30.12. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.12. 3 ~ H31. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 1. 4 ~ H31. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 3. 1 ~ H31.3. 29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満

3 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

4 ¹³⁴Cs及び¹³⁷Csの検出限界値：連続ダストモニタはおおむね0.01 mBq/m³以下、リアルタイムダストモニタはおおむね0.06 mBq/m³以下、ダストサンブラーはおおむね0.1 mBq/m³以下、簡易型ダストサンブラーはおおむね0.03 mBq/m³以下、簡易型ダストサンブラー（1日集じん）はおおむね0.05 mBq/m³以下である。

5-2-3 大気中水分のトリチウム濃度

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	(参考値) 捕集水濃度 (Bq/l)	
1	檜葉町 繁岡 <small>しげおか</small>	H30. 4. 4 ~ H30. 5. 1	6.0	0.69	大気中水分量 (g/m ³) 8.7
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	9.1	0.84	11
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 2	ND	ND	14
		H30. 7. 2 ~ H30. 8. 1	ND	ND	18
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 3	ND	ND	18
		H30. 9. 3 ~ H30. 10. 1	7.2	0.49	15
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	11
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 3	5.6	0.71	7.9
		H30. 12. 3 ~ H31. 1. 4	1.8	0.41	4.5
		H31. 1. 4 ~ H31. 2. 1	2.2	0.68	3.2
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	3.7	0.90	4.1
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	5.2	1.1	4.9
		H30. 4. 5 ~ H30. 5. 1	6.5	0.78	8.3
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	10	0.96	11
2	富岡町 富岡 <small>とみおか</small>	H30. 6. 1 ~ H30. 7. 2	3.6	0.57	6.3
		H30. 7. 2 ~ H30. 8. 1	ND	ND	21
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 3	ND	ND	20
		H30. 9. 3 ~ H30. 10. 1	9.7	0.55	18
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	5.0	0.45	11
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 3	5.2	0.65	8.0
		H30. 12. 3 ~ H31. 1. 4	2.6	0.58	4.6
		H31. 1. 4 ~ H31. 2. 1	2.4	0.74	3.3
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	3.9	0.96	4.0
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	3.3	0.68	4.9

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	(参考値) 捕集水濃度 (Bq/l)	
3	大熊町 大野	H30. 4. 4 ~ H30. 5. 1	7.0	0.87	大気中水分量 (g/m ³) 8.0
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	12	1.1	11
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 2	9.4	1.2	8.2
		H30. 7. 2 ~ H30. 8. 1	13	0.66	20
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 3	9.9	0.49	20
		H30. 9. 3 ~ H30. 10. 1	13	0.75	17
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	ND	ND	12
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 3	4.7	0.58	8.1
		H30. 12. 3 ~ H31. 1. 4	3.5	0.74	4.7
		H31. 1. 4 ~ H31. 2. 1	1.3	0.38	3.4
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	3.6	0.86	4.2
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	3.5	0.72	4.9
		H30. 4. 4 ~ H30. 5. 1	51	5.9	8.6
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	64	5.4	12
4	大熊町 夫沢	H30. 6. 1 ~ H30. 7. 2	48	3.4	14
		H30. 7. 2 ~ H30. 8. 1	41	2.6	16
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 3	51	2.8	19
		H30. 9. 3 ~ H30. 10. 1	62	3.9	16
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	52	4.2	13
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 3	60	7.6	7.9
		H30. 12. 3 ~ H31. 1. 4	37	7.8	4.7
		H31. 1. 4 ~ H31. 2. 1	28	7.6	3.6
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	32	7.7	4.1
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	25	5.0	5.0

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	(参考値) 捕集水濃度 (Bq/l)	
5	双葉町 こおりやま 郡山	H30. 4. 4 ~ H30. 5. 1	36	4.2	大気中水分量 (g/m ³) 8.6
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	56	4.7	12
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 2	54	3.5	15
		H30. 7. 2 ~ H30. 8. 1	49	2.3	21
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 3	53	2.4	22
		H30. 9. 3 ~ H30. 10. 1	38	2.1	18
		H30. 10. 1 ~ H30. 11. 1	17	1.4	12
		H30. 11. 1 ~ H30. 12. 3	9.9	1.2	8.5
		H30. 12. 3 ~ H31. 1. 4	5.6	1.1	5.1
		H31. 1. 4 ~ H31. 2. 1	6.5	1.8	3.7
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	10	2.3	4.5
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	16	3.0	5.4

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満

3 検出限界値はおおむね5mBq/m³以下

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))																		
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁶ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce							
9	葛尾村 相原 <small>かしのぼり</small>	H30. 4. 3 ~ H30. 5. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H30. 5. 2 ~ H30. 6. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 6. 4 ~ H30. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 7. 3 ~ H30. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 8. 2 ~ H30. 9. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 9. 4 ~ H30. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 10. 2 ~ H30. 11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 11. 2 ~ H30. 12. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30. 12. 4 ~ H31. 1. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 1. 7 ~ H31. 2. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31. 2. 4 ~ H31. 3. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		10	川俣町 山本盛 <small>やまもり</small>	H30. 4. 3 ~ H30. 5. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
				H30. 5. 2 ~ H30. 6. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H30. 6. 4 ~ H30. 7. 3	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 7. 3 ~ H30. 8. 2	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 8. 2 ~ H30. 9. 4	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 9. 4 ~ H30. 10. 2	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H30. 10. 2 ~ H30. 11. 2	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H30. 11. 2 ~ H30. 12. 4	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H30. 12. 4 ~ H31. 1. 7	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H31. 1. 7 ~ H31. 2. 4	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H31. 2. 4 ~ H31. 3. 4	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H31. 3. 4 ~ H31. 4. 2	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満 「—」：欠測

飲料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全方向 放射能 濃度	核 種 濃 度																			天然 核種																						
						⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹³ Nb	¹⁰⁰ Ru	¹²² Sb	¹³² Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Cs	³ H	¹³¹ I	⁸⁹ Sr	⁹⁰ Sr	²³⁸ U	²³⁹ Pu	²⁴¹ Pu		²⁴¹ Am	²⁴¹ Cm																				
海 水	表面水	3 第一(第)取水口付近 (雑糞出入口の外側)	E30. 4. 20	Bq/l Puは mBq/l	0.02	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.010	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.0007	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 5. 16			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	0.008	¹³⁷ Cs	0.086	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.013	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 6. 14			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	0.008	¹³⁷ Cs	0.071	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.008	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.007	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 7. 10			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	0.007	¹³⁷ Cs	0.007	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.008	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 8. 19			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	0.003	¹³⁷ Cs	0.045	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.0012	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 9. 13			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	0.031	¹³⁷ Cs	0.34	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	0.66	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.013	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.008	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30.10.5			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	0.012	¹³⁷ Cs	0.14	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	0.44	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.010	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.003	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30.11.14			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	0.004	¹³⁷ Cs	0.016	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.008	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.009	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30.12.11			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	0.004	¹³⁷ Cs	0.032	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.011	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E31. 1. 17			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.020	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.008	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E31. 2. 13			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.031	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.012	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.007	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E31. 3. 18			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.020	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.011	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 4. 20			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.008	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.006	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 5. 16			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.019	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.015	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.007	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 6. 14			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.011	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.007	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 7. 10			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.004	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.011	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.007	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 8. 19			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.009	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.008	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
			E30. 9. 13			⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.014	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.009	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.007	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/
E30.10.5	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.009	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.011	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E30.11.14	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.008	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.010	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E30.12.11	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.003	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.010	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E31. 1. 17	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.007	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.008	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.007	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E31. 2. 13	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.004	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.008	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.006	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E31. 3. 14	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.012	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.010	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.010	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E30. 4. 20	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.007	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.007	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	0.005	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E30. 5. 16	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.008	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.010	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E30. 6. 14	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁰ Zr	ND	⁹³ Nb	ND	¹⁰⁰ Ru	ND	¹²² Sb	/	¹³² Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.007	¹⁴⁴ Cs	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.010	²³⁸ U	ND	²³⁹ Pu	ND	²⁴¹ Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴¹ Cm	/					
E30. 7. 10	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co																																										

第6 参考資料

6-1 比較対照地点

6-1-1 空間線量率

6-1-1-(1) 空間放射線 (比較対象地点)

単位:線量率:μSv/h 測定時間:h
上段:平均値(下段):最大値

No.	測定地点名	測定年月		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間														
1	福島市 紅葉山 (高さ2.5mの測定値)	108	720	106	744	107	720	106	736	107	744	105	720	105	744	107	720	104	744	102	744	103	672	104	82
		(118)		(119)		(117)		(119)		(116)		(114)		(116)		(114)	(123)		(127)		(119)		(127)	(111)	
	福島市 紅葉山 (高さ1mの測定値)																							71	558
2	郡山市 日和田	117	720	115	744	117	720	116	737	116	744	112	720	112	744	113	720	110	744	107	744	109	672	109	184
		(125)		(128)		(125)		(124)		(125)		(125)		(120)		(120)	(130)		(134)		(124)		(130)	(117)	
3	いわき市 幸	133	720	132	744	134	720	134	739	133	744	129	720	128	744	128	717	126	744	126	744	125	672	124	744
		(146)		(152)		(140)		(140)		(148)		(151)		(143)		(143)	(136)		(144)		(142)		(146)	(146)	
		63	720	63	744	62	720	62	739	63	744	63	720	62	744	62	718	62	744	62	744	62	672	62	744
		(75)		(76)		(68)		(73)		(82)		(72)		(75)	(80)		(72)		(72)	(74)		(76)	(71)		

6-1-2 環境試料中の核種濃度
6-1-2-(1) 大気浮遊じん核種濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																		
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce							
1	福島市 方本 [※] 田 (簡易型ダスト サンブラー)	H30.4.3 ~ H30.4.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H30.5.15 ~ H30.5.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30.6.4 ~ H30.6.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30.7.5 ~ H30.7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30.8.14 ~ H30.8.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30.9.6 ~ H30.9.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.10.4 ~ H30.10.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.11.5 ~ H30.11.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.12.6 ~ H30.12.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.1.7 ~ H31.1.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
2	会津若松市 追手町 [※] (簡易型ダスト サンブラー)	H31.2.4 ~ H31.2.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H31.3.7 ~ H31.3.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.4.5 ~ H30.4.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.5.14 ~ H30.5.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.6.5 ~ H30.6.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.7.3 ~ H30.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.8.1 ~ H30.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.9.10 ~ H30.9.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.10.2 ~ H30.10.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.11.1 ~ H30.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	郡山市 蔵 [※] 山 (簡易型ダスト サンブラー)	H30.12.4 ~ H30.12.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.1.8 ~ H31.1.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31.2.5 ~ H31.2.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.3.6 ~ H31.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.4.11 ~ H30.4.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.5.21 ~ H30.5.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	ND	ND	ND	ND
		H30.6.13 ~ H30.6.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.7.9 ~ H30.7.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.8.13 ~ H30.8.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.9.20 ~ H30.9.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H30.10.9 ~ H30.10.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	ND	ND		
H30.11.7 ~ H30.11.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.12.10 ~ H30.12.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.1.15 ~ H31.1.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.2.18 ~ H31.2.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.3.13 ~ H31.3.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND	ND	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
4	白河市 昭和町 (燐型ダスト サンプル)	H30.4.5 ~ H30.4.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.5.14 ~ H30.5.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.6.5 ~ H30.6.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.7.3 ~ H30.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.8.1 ~ H30.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.9.10 ~ H30.9.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.10.2 ~ H30.10.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.11.1 ~ H30.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.12.4 ~ H30.12.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.1.8 ~ H31.1.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.2.5 ~ H31.2.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.3.6 ~ H31.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.4.9 ~ H30.4.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H30.5.16 ~ H30.5.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.059	ND	ND		
H30.6.7 ~ H30.6.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.7.5 ~ H30.7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.8.6 ~ H30.8.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.9.18 ~ H30.9.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.10.4 ~ H30.10.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND	ND		
H30.11.5 ~ H30.11.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.12.6 ~ H30.12.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.1.10 ~ H31.1.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	ND	ND		
H31.2.13 ~ H31.2.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.3.11 ~ H31.3.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.4.9 ~ H30.4.10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.5.16 ~ H30.5.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND	ND		
H30.6.7 ~ H30.6.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.7.5 ~ H30.7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.8.6 ~ H30.8.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.9.18 ~ H30.9.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.10.4 ~ H30.10.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.11.5 ~ H30.11.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30.12.6 ~ H30.12.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.1.10 ~ H31.1.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.2.13 ~ H31.2.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H31.3.11 ~ H31.3.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																	
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce						
7	南会津町 （ <small>たじま</small> 田高 簡易型ダスト サンプラー）	H30.4.5 ~ H30.4.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H30.5.14 ~ H30.5.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30.6.5 ~ H30.6.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.7.3 ~ H30.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.8.1 ~ H30.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30.9.10 ~ H30.9.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.10.2 ~ H30.10.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.11.1 ~ H30.11.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H30.12.4 ~ H30.12.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.1.8 ~ H31.1.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.2.5 ~ H31.2.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.3.6 ~ H31.3.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注)

- 1 「ND」：検出限界未満「-」：欠測
- 2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。
- 3 ろ紙の灰化処理はせず、ろ紙を直接U8容器で測定した。
- 4 ¹³⁴Cs及び¹³⁷Csの検出限界値：簡易型ダストサンプラー（1週間集じん）はおおむね0.04 mBq/m³以下である。

6-1-2-(2) 大気中水分のトリチウム濃度（比較対照地点）

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	(参考値) 捕集水濃度 (Bq/l)	
1	福島市 方木 ^{ほうき} 田	H30. 4. 2 ~ H30. 5. 1	5.8	0.75	7.8
		H30. 5. 1 ~ H30. 6. 1	7.4	0.76	9.8
		H30. 6. 1 ~ H30. 7. 2	6.3	0.47	13
		H30. 7. 2 ~ H30. 8. 1	ND	ND	19
		H30. 8. 1 ~ H30. 9. 3	8.3	0.45	18
		H30. 9. 3 ~ H30.10. 1	6.9	0.46	15
		H30.10. 1 ~ H30.11. 1	5.0	0.49	10
		H30.11. 1 ~ H30.12. 3	2.8	0.42	6.7
		H30.12. 3 ~ H31. 1. 4	ND	ND	4.5
		H31. 1. 4 ~ H31. 2. 1	ND	ND	3.5
		H31. 2. 1 ~ H31. 3. 1	2.2	0.60	3.7
		H31. 3. 1 ~ H31. 4. 1	3.8	0.85	4.5

(注) 「ND」：検出限界未満

数値は有効数字2桁にて表記

6-1-2-(4) 環境試料中の核種濃度（比較対照地点）

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全 ^{α,β} - 放射能 濃度	核種																天然 核種																							
						⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁸⁹ Sr	⁹⁰ Sr		²³⁸ Pa	^{239/240} Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm																			
土壌	土壌	1 福島市 荒井	H30. 5. 30	Bq/kg乾	/	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	67	¹³⁷ Cs	650	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	1.1	²³⁸ Pa	ND	^{239/240} Pu	0.24	²⁴¹ Am	0.06	²⁴⁴ Cm	ND
		2 郡山市 蓬瀬町	H30. 5. 28			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	190	¹³⁷ Cs	1,800	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.62	²³⁸ Pa	ND	^{239/240} Pu	0.02	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
		3 いわき市 川瀬町	H30. 5. 25			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	20	¹³⁴ Cs	250	¹³⁷ Cs	2,300	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	7.1	²³⁸ Pa	ND	^{239/240} Pu	0.18	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
		4 白河市 天智磯宮	H30. 5. 28			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	110	¹³⁷ Cs	1,000	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	2.0	²³⁸ Pa	ND	^{239/240} Pu	0.07	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
		5 相馬市 中村	H30. 5. 25			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	200	¹³⁷ Cs	1,900	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.79	²³⁸ Pa	0.01	^{239/240} Pu	0.36	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
		6 会津若松市 一葉町	H30. 5. 23			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	32	¹³⁷ Cs	300	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	ND	²³⁸ Pa	ND	^{239/240} Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
		7 南会津町 桑沢	H30. 5. 23			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	11	¹³⁷ Cs	120	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.97	²³⁸ Pa	0.02	^{239/240} Pu	0.79	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
上水	蛇口水	1 福島市 水木田	H30. 4. 10	Bq/l PUIはmBq/l	/	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	ND	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	0.54	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.0011	²³⁸ Pa	ND	^{239/240} Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
		2 会津若松市 追手町	H30. 4. 5			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.007	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
海水	表面水	1 相馬市 松川浦沖	H30. 9. 13	Bq/l PUIはmBq/l	0.03	⁵¹ Cr	/	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	/	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.013	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	ND	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	0.0010	²³⁸ Pa	ND	^{239/240} Pu	ND	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
		1 相馬市 松川浦沖	H30. 9. 13			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	2.5	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	/	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	ND	²³⁸ Pa	ND	^{239/240} Pu	0.22	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
松葉	二年葉	1 福島市 杉葉町	H30. 5. 15	Bq/kg乾	/	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	0.98	¹³⁷ Cs	9.8	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
			H30. 8. 21			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	10	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
			H30. 11. 21			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	1.6	¹³⁷ Cs	19	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
			H31. 2. 21			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	6.6	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
			H30. 5. 21			⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	1.2	¹³⁷ Cs	11	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/
		2 郡山市 蔵山	H30. 8. 14	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	6.3	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/		
			H30. 11. 8	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	5.5	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/		
			H31. 2. 18	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	0.76	¹³⁷ Cs	11	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/		
		3 白河市 筒笠町	H30. 5. 15	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	2.5	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/		
			H30. 8. 2	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	1.3	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/		
			H30. 11. 8	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	1.5	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/		
H31. 2. 19	⁵¹ Cr		ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	2.0	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/				
H30. 5. 14	⁵¹ Cr		ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	ND	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/				
4 会津若松市 城東町	H30. 8. 13	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.78	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/				
	H30. 11. 7	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	ND	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/				
	H31. 2. 6	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	0.78	¹⁴⁴ Ce	ND	³ H	/	¹³¹ I	ND	⁸⁹ Sr	/	⁹⁰ Sr	/	²³⁸ Pa	/	^{239/240} Pu	/	²⁴¹ Am	/	²⁴⁴ Cm	/				
5 南会津町 永田	H30. 5. 14	⁵¹ Cr	ND	⁵⁴ Mn	ND	⁵⁸ Co	ND	⁵⁹ Fe	ND	⁶⁰ Co	ND	⁹⁵ Zr	ND	⁹⁶ Nb	ND	¹⁰⁶ Ru	ND	¹²⁵ Sb	ND	¹³⁴ Cs	ND	¹³⁷ Cs	ND	¹⁴⁴ Ce	ND</																				

第6 参考資料

6-1 気象測定結果

ア 風向, 風速, 気温, 湿度, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

No.1 いわき市小川

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	NW	11.7	2.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	NW	10.6	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	NW	6.9	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	NW	6.9	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	NW	7.6	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	NW	8.3	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	NW	13.8	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	NW	7.2	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	NW	9.3	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	NW	12.0	3.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	NW	13.3	3.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	NW	10.9	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.2 いわき市久之浜

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	NNW	7.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	NNW	5.9	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SE	6.7	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	ESE	4.8	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	NNW	7.9	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	NNW	9.3	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	NNW	8.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	NNW	4.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	NNW	5.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	NNW	5.3	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	NNW	4.9	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	NNW	6.9	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.3 いわき市下桶売

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	SE	6.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	SE	4.9	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SE	4.9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SE	5.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	SE	5.6	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	SE	8.7	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	SE	11.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	WNW	3.1	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	WNW	3.4	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	W	5.1	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	WNW	4.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	WNW	5.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.4 いわき市川前

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	W	7.2	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	W	6.7	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	E	5.9	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	E	6.4	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	W	6.0	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	W	3.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	W	5.9	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	W	5.1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	W	7.1	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	W	10.0	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	W	8.2	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	W	8.3	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 5 田村市都路馬洗戸

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	NW	5.2	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	NNW	4.9	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	NW	3.6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	WNW	2.6	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	NW	3.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	NW	2.4	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	NNW	5.1	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	NW	2.9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	NW	3.8	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	NW	4.8	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	NW	5.0	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	NW	5.8	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 7 広野町小滝平

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	W	3.2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	W	3.3	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	W	2.8	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	W	3.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	W	4.2	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	W	4.5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	W	6.7	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	W	3.7	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	W	2.4	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	W	3.3	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	W	3.6	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	W	3.8	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.9 檜葉町木戸ダム

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	W	8.2	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	W	8.9	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	W	7.2	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	W	5.1	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	W	7.9	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	W	5.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	W	9.5	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	W	7.2	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	W	8.1	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	W	13.4	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	W	10.8	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	W	10.3	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.10 檜葉町繁岡

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	S	11.9	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	SSE	7.6	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SSE	7.8	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SSE	5.7	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	SSE	8.7	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	NNW	9.9	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	NW	12.1	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	NNW	6.3	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	NW	14.1	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	NW	11.6	3.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	NW	14.2	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	N	11.1	3.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 16 富岡町富岡

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	WNW	11.7	2.5	26.5	1.0	13.6	98.4	13.0	73.8	88.5	8	D
平成30年 5月	SSE	7.7	2.1	30.2	5.9	16.9	98.2	31.2	80.4	133.5	14	G
平成30年 6月	E, W	6.4	1.9	33.1	10.6	19.7	98.2	29.5	85.2	132.0	8	G
平成30年 7月	E	5.0	1.7	36.3	16.9	25.2	98.3	40.8	86.0	100.5	7	G
平成30年 8月	SSE	8.9	2.1	34.8	13.4	25.2	98.2	42.3	86.0	163.0	10	G
平成30年 9月	WNW	7.2	1.6	29.5	13.2	20.8	98.4	49.9	91.6	180.5	17	D
平成30年10月	WNW	10.0	2.0	29.2	5.4	16.4	98.4	34.9	84.0	76.0	6	G
平成30年11月	W	5.4	1.6	20.6	1.4	11.2	98.4	37.6	84.0	37.0	7	G
平成30年12月	WNW	8.4	2.2	19.8	-4.1	5.6	98.5	30.4	75.5	22.0	5	G
平成31年 1月	WNW	10.4	2.5	13.9	-6.2	3.0	98.0	27.3	66.2	4.5	1	G
平成31年 2月	WNW	14.7	2.4	17.0	-6.4	4.2	98.3	31.1	70.6	14.0	6	G
平成31年 3月	W	10.6	2.7	19.6	-3.1	7.5	98.3	17.6	68.9	93.0	8	G

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 18 川内村下川内

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	SW	7.7	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	SW	6.3	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SW	7.0	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SW	5.8	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	SW	6.7	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	ENE	5.2	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	SSW	9.5	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	SSW	5.9	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	SW	8.0	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	SW	9.3	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	SW	9.1	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	SW	11.0	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 22 大熊町大野

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	NNW	14.1	2.9	29.1	2.0	13.6	98.3	18.1	70.5	69.0	7	D
平成30年 5月	SSE	7.7	2.3	32.3	5.5	16.9	98.3	24.9	76.6	117.5	13	D
平成30年 6月	NNW	7.1	2.0	34.3	10.3	19.8	98.4	29.3	83.6	133.5	7	D
平成30年 7月	SE	5.6	1.6	35.8	17.2	25.4	98.8	44.1	86.0	98.5	8	D
平成30年 8月	SSE	7.8	2.2	36.6	13.8	25.1	98.9	42.4	85.6	156.0	14	D
平成30年 9月	NNW	10.5	1.9	30.9	12.3	20.4	98.9	50.4	91.9	186.0	17	D
平成30年10月	W	13.1	2.5	28.6	5.8	16.4	98.8	37.8	82.8	67.5	8	D
平成30年11月	NNW	6.2	2.1	20.2	1.3	11.3	98.8	28.5	80.5	26.5	6	D
平成30年12月	W	8.8	2.6	19.8	-5.9	5.2	98.8	29.9	73.2	18.5	6	D
平成31年 1月	WNW	11.4	3.2	14.5	-5.3	2.7	98.3	24.3	62.9	7.0	1	D
平成31年 2月	NNW	18.3	2.8	17.0	-5.8	4.0	98.7	30.0	67.8	13.0	6	D
平成31年 3月	W	10.6	3.3	20.2	-3.5	7.4	98.6	17.9	65.5	70.0	10	D

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 25 双葉町郡山

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	WNW	6.4	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	WNW	5.6	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SE	5.5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SE	4.3	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	NW	6.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	WNW	4.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	WNW	6.3	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	WNW	4.4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	WNW	5.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	WNW	6.9	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	WNW	10.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	WNW	6.7	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 31 浪江町幾世橋

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	S	7.8	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	ENE	6.8	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SSE	7.3	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SSE	5.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	S	6.7	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	WNW	9.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 10月	WNW	13.2	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 11月	WNW	6.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 12月	NW	7.5	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	WNW	7.4	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	NW	7.2	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	NW	7.8	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 32 浪江町大柿ダム

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	N	8.3	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	N	6.5	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SE	6.3	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SE	5.8	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	N	7.8	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	N	4.4	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 10月	N	7.8	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 11月	N	6.5	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 12月	N	6.8	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	N	9.3	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	N	11.5	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	N	7.8	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 33 浪江町南津島

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	NW	6.9	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	SE	6.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SE	4.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SE	3.7	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	SE	7.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	SE	4.7	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 10月	SE	6.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 11月	SSE	6.9	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 12月	NW	7.3	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	NW	8.8	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	NW	10.2	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	NW	7.3	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 34 葛尾村夏湯

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	W	8.6	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	W	4.6	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	ESE	4.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	ESE	4.4	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	WNW	4.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	ESE	4.5	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 10月	WNW	6.4	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 11月	W	4.6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 12月	W	5.2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	W	8.7	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	W	7.2	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	W	7.2	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 35 南相馬市泉沢

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	WSW	3.7	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	E	4.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	E	3.3	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	E	3.6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	E	3.0	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	WSW	3.2	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 10月	WSW	4.9	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 11月	WSW	3.7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 12月	WSW	3.5	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	WSW	3.2	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	WSW	3.2	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	WSW	3.6	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 36 南相馬市横川ダム

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	W	7.8	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	W	6.0	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	W	5.0	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	W	5.2	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	W	7.6	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	W	5.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 10月	W	9.4	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 11月	WNW	6.2	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 12月	W	7.3	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	W	8.9	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	WNW	8.2	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	W	7.4	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 37 南相馬市萱浜

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	WNW	9.2	2.2	27.4	1.9	13.2	98.2	16.2	67.3	45.0	7	D
平成30年 5月	SE	7.6	1.7	30.0	7.4	16.9	97.8	21.3	73.8	111.5	16	D
平成30年 6月	ESE	5.4	1.6	33.8	12.3	20.0	98.7	24.5	79.6	125.0	9	D
平成30年 7月	ESE	5.8	1.4	36.3	17.0	25.2	99.3	43.8	83.1	74.5	8	D
平成30年 8月	NW	8.2	1.7	36.4	15.5	25.1	98.3	38.9	81.8	194.5	14	D
平成30年 9月	WNW	5.3	1.5	28.9	14.0	20.9	97.6	39.3	84.0	202.5	17	D
平成30年10月	WNW	8.2	1.7	29.5	7.1	16.8	95.0	36.2	74.0	42.0	6	G
平成30年11月	WNW	7.2	1.8	20.2	1.6	11.5	96.5	30.0	71.8	16.5	5	G
平成30年12月	W	9.4	2.5	17.3	-2.9	5.6	94.8	30.0	64.5	13.5	5	D
平成31年 1月	WNW	12.0	3.0	12.1	-3.0	3.2	94.8	24.0	56.3	6.5	1	D
平成31年 2月	WNW	11.1	2.6	16.6	-5.0	4.3	96.7	26.5	59.3	9.0	5	D
平成31年 3月	WNW	11.2	2.6	18.5	-1.9	7.4	95.6	10.4	61.0	73.5	8	D

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 38 飯館村伊丹沢

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	SW	7.9	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	SW	4.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SW	4.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SW	5.4	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	SW	6.2	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	ENE	7.5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	SW	7.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	SW	4.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	SW	4.9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	SW	6.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	SW	5.9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	SW	5.7	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

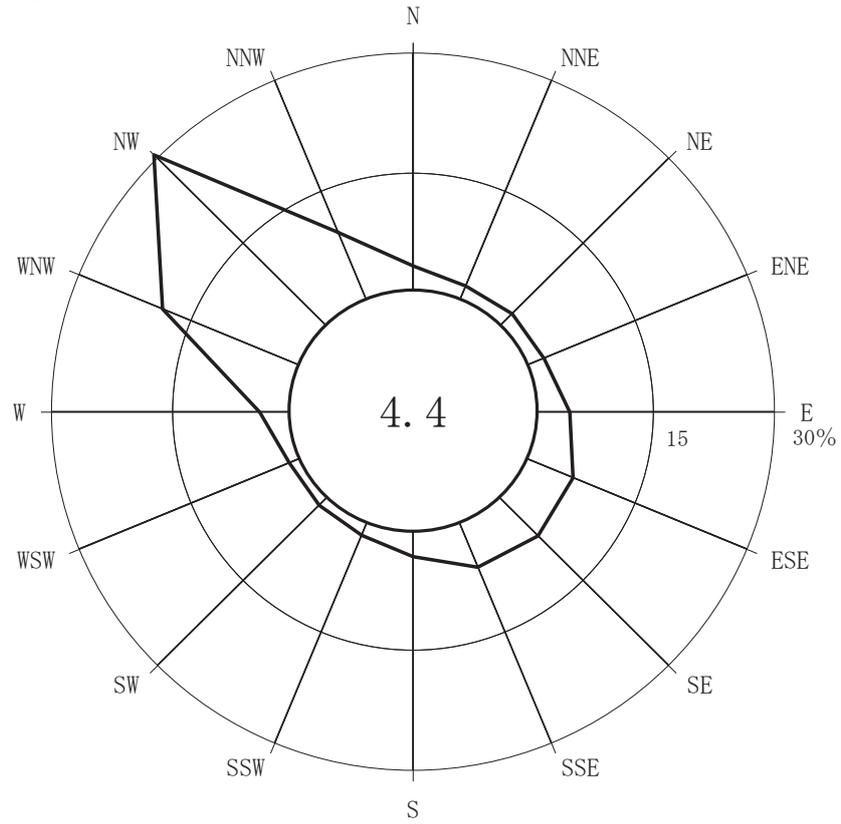
No. 39 川俣町山木屋

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年 4月	NW	8.7	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 5月	NW	8.3	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 6月	SE	8.1	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 7月	SE	6.1	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 8月	NW	11.0	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年 9月	SE	13.3	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年10月	NW	15.6	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年11月	NW	7.5	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成30年12月	NW	10.5	2.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 1月	NW	14.1	3.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 2月	NW	10.5	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平成31年 3月	NW	12.2	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/

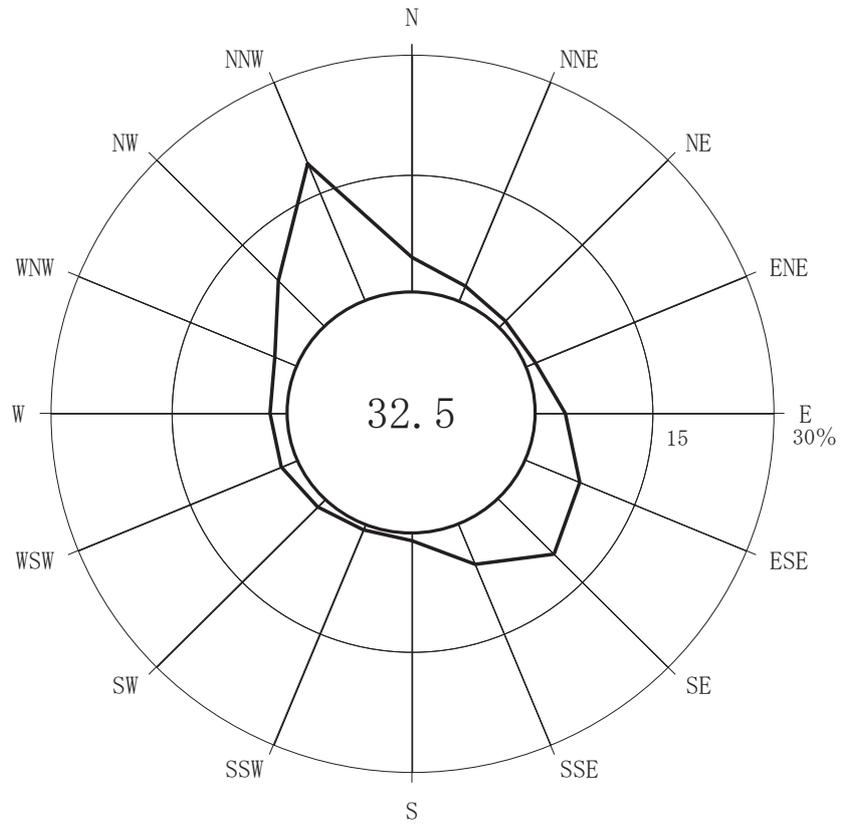
(注) 「/」は測定未実施項目。

イ 風配図

No. 1 いわき市小川

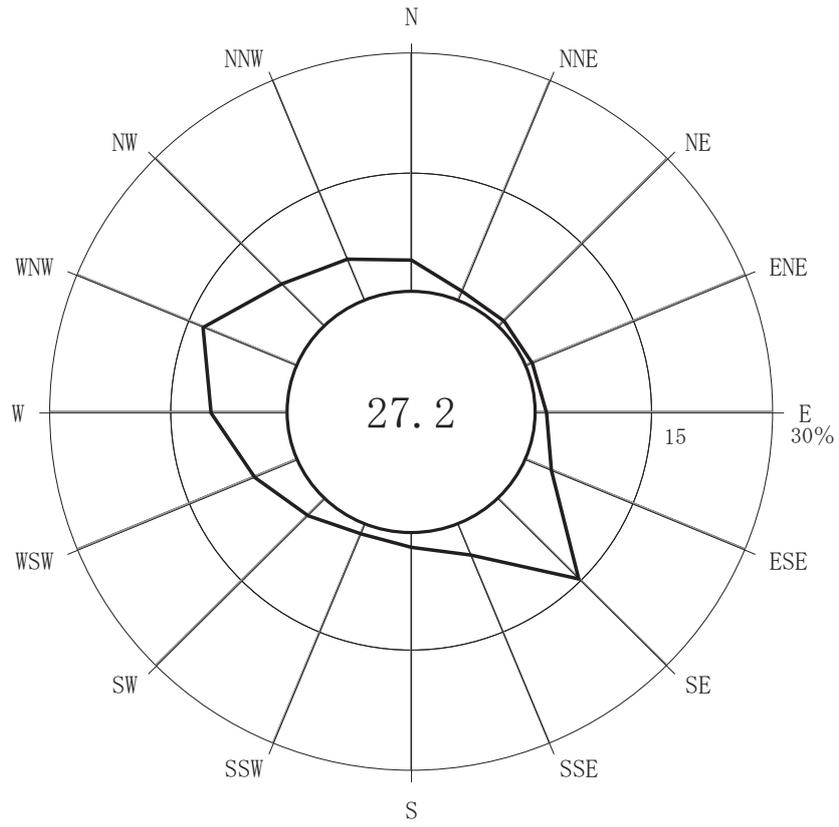


No. 2 いわき市久之浜

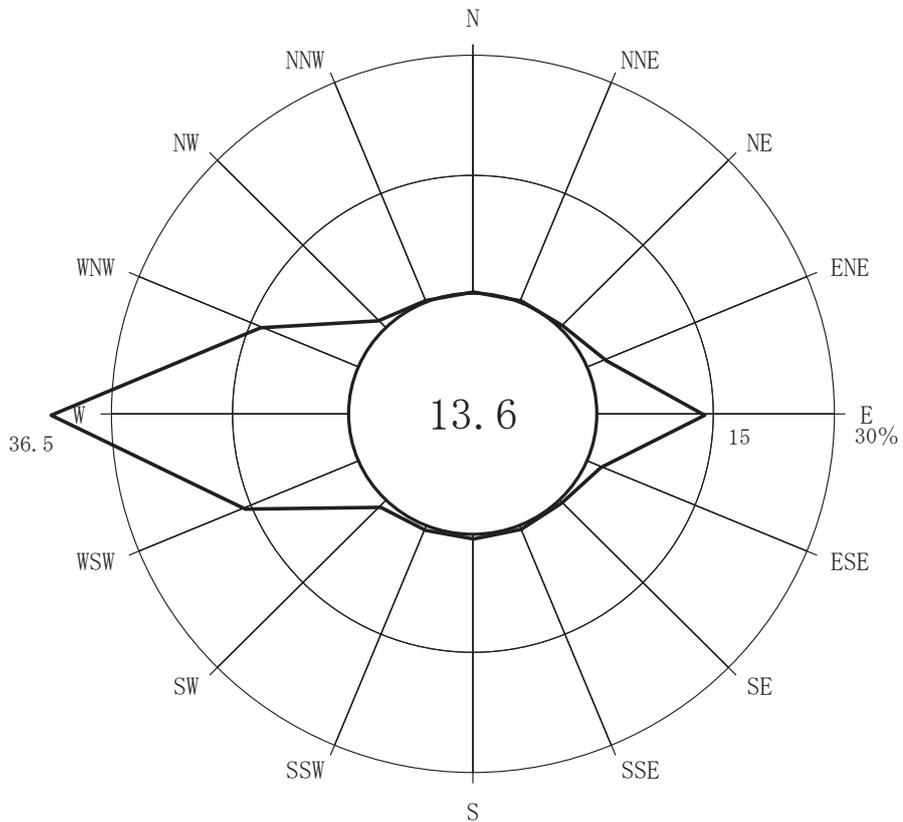


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 3 いわき市下桶売

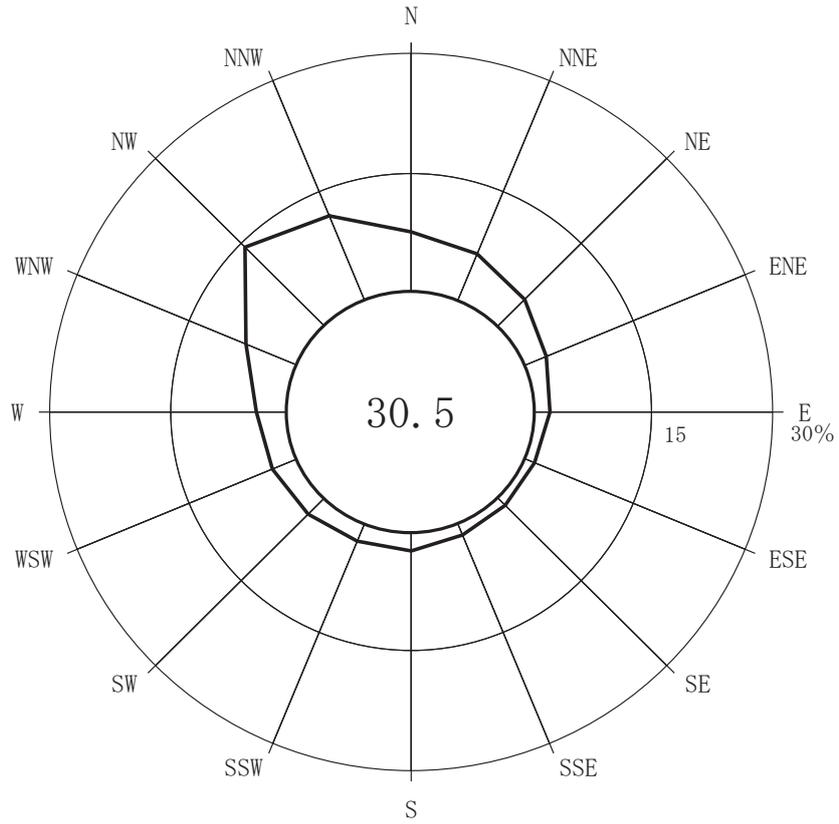


No. 4 いわき市川前

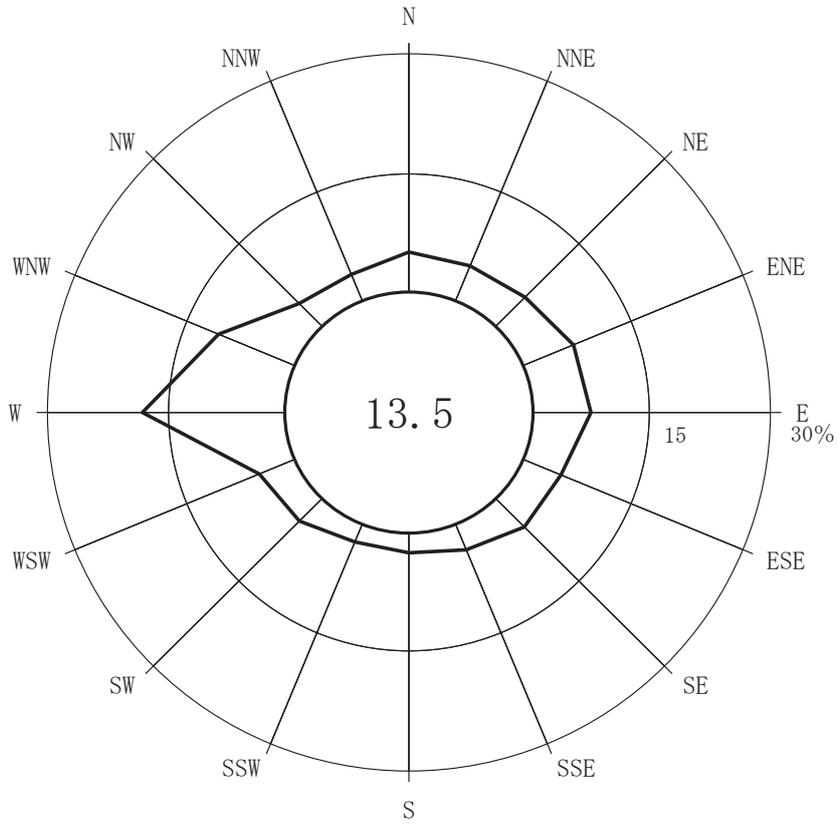


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 5 田村市都路馬洗戸

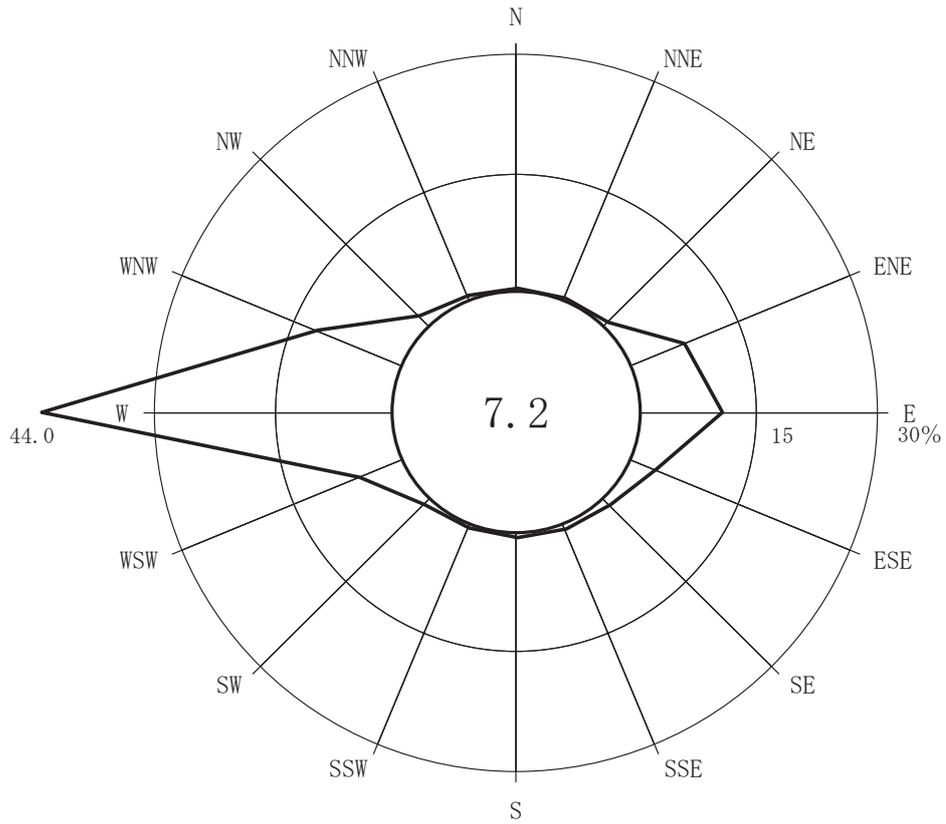


No. 7 広野町小滝平

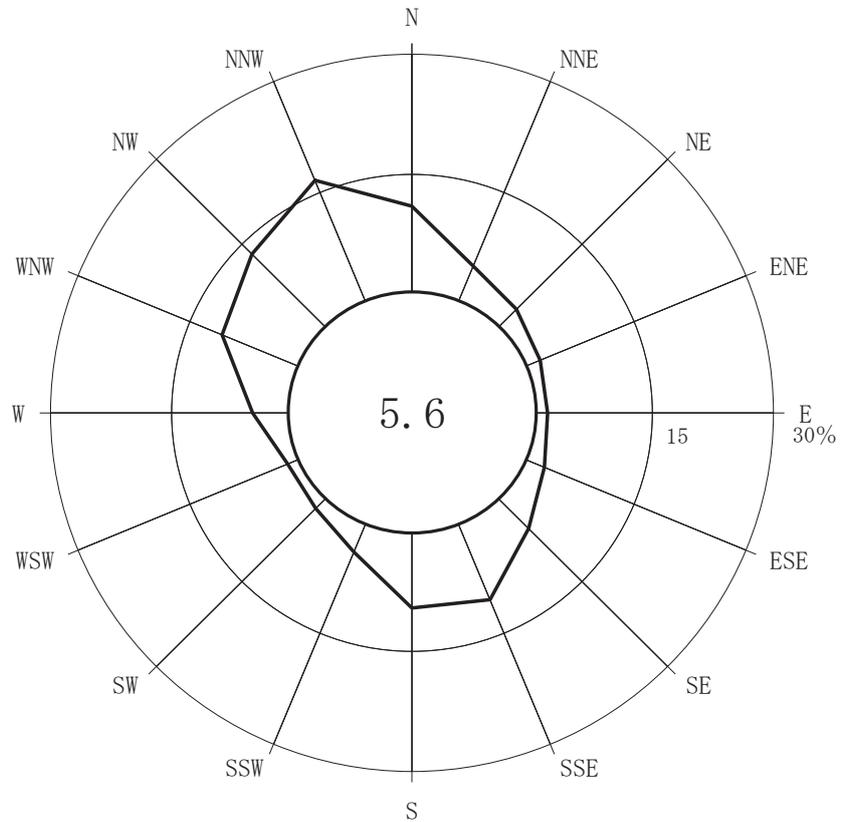


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 9 檜葉町木戸ダム

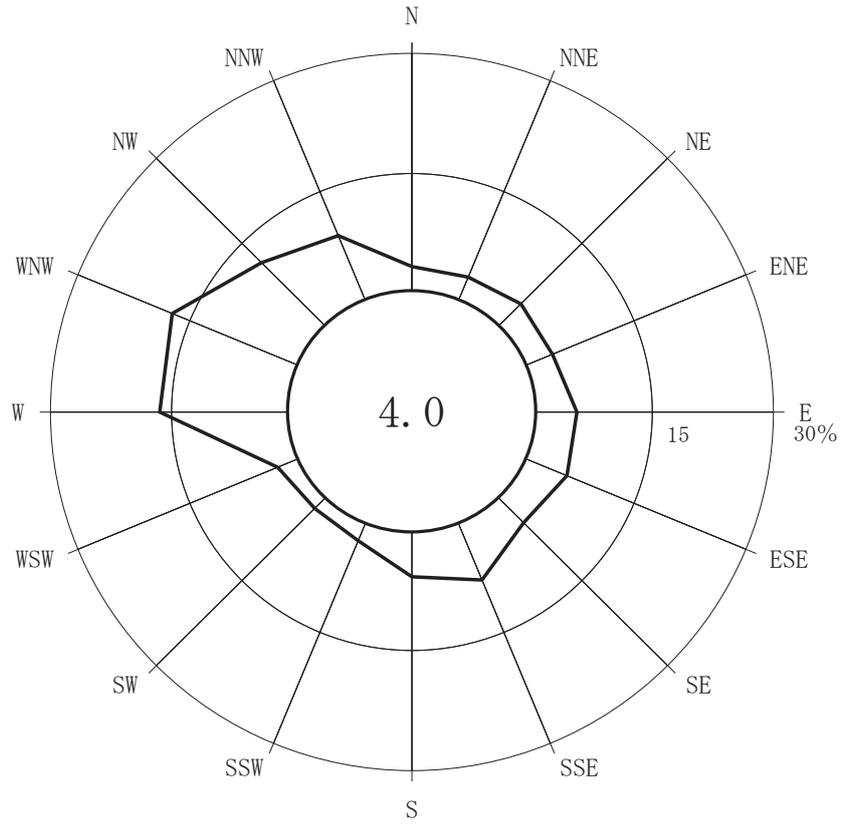


No. 10 檜葉町繁岡

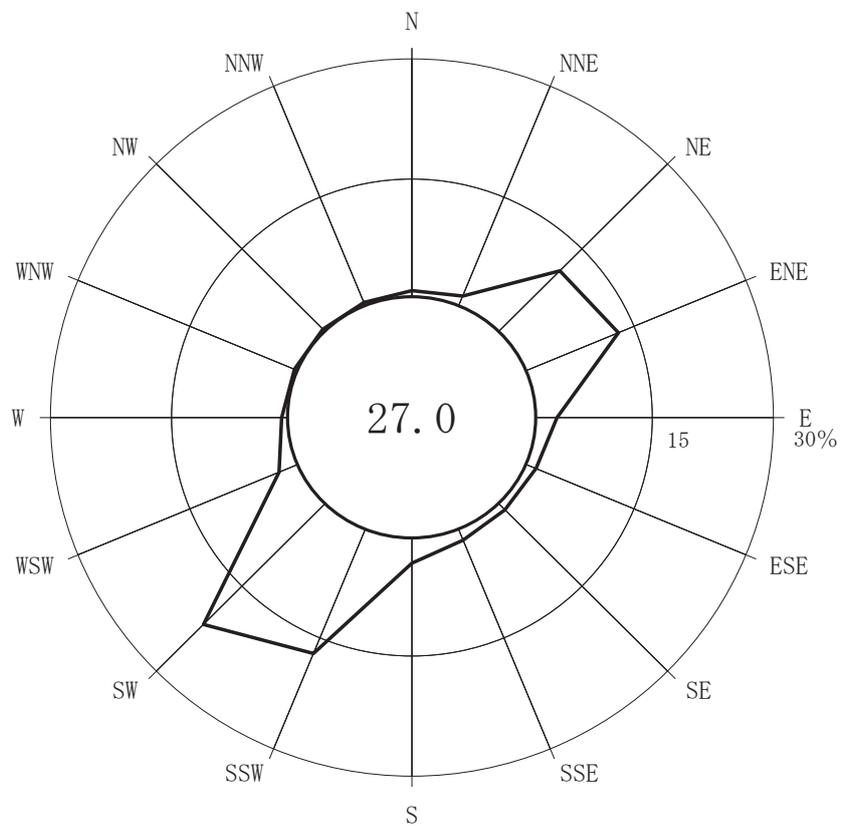


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 16 富岡町富岡

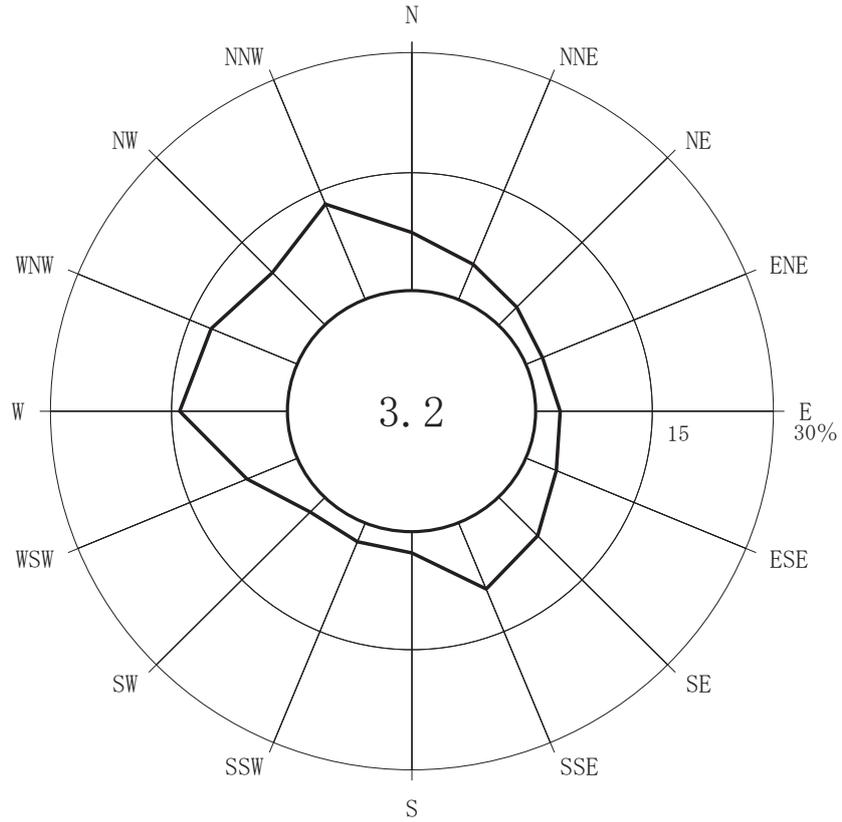


No. 18 川内村下川内

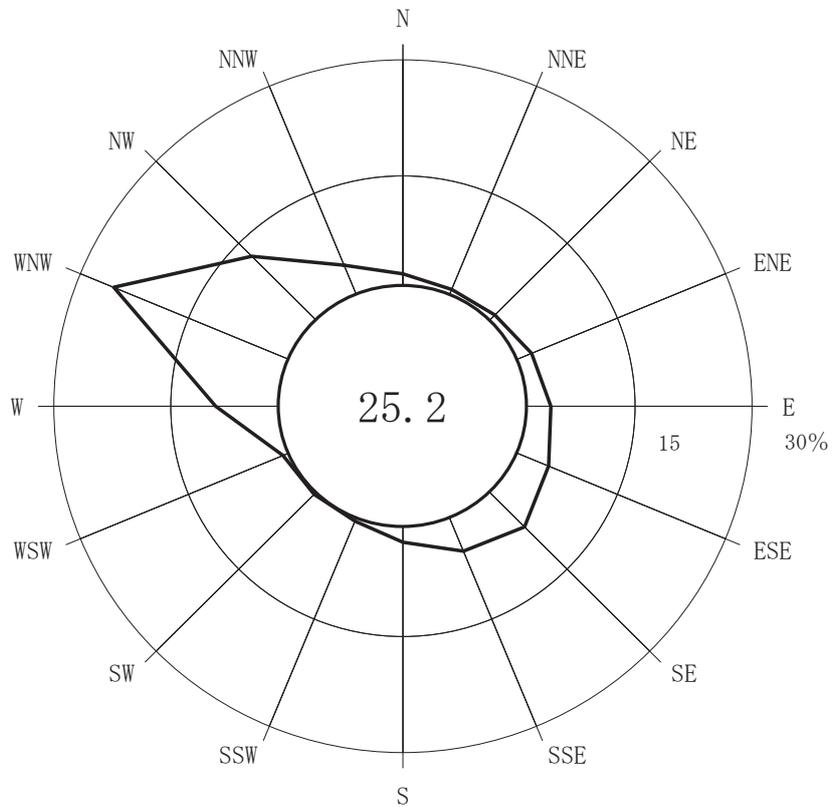


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 22 大熊町大野

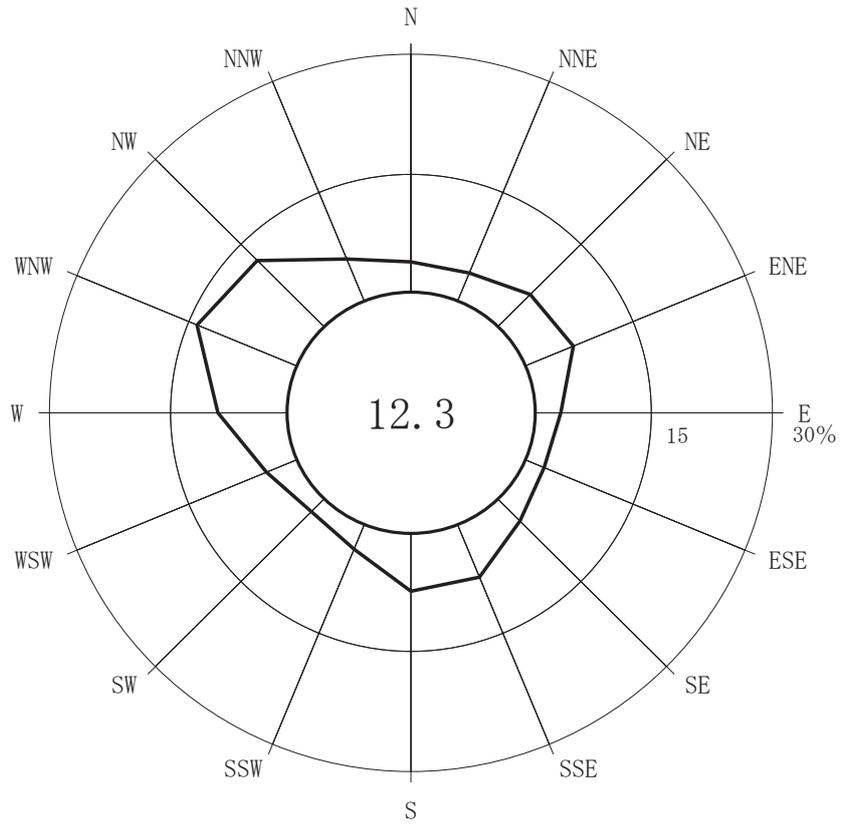


No. 25 双葉町郡山

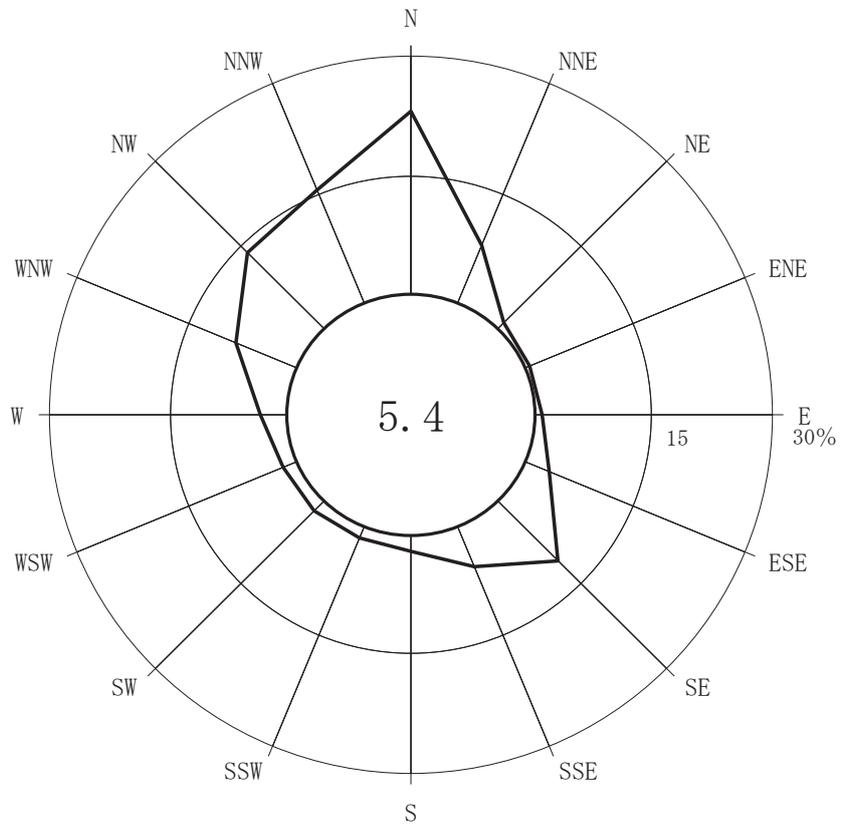


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 31 浪江町幾世橋

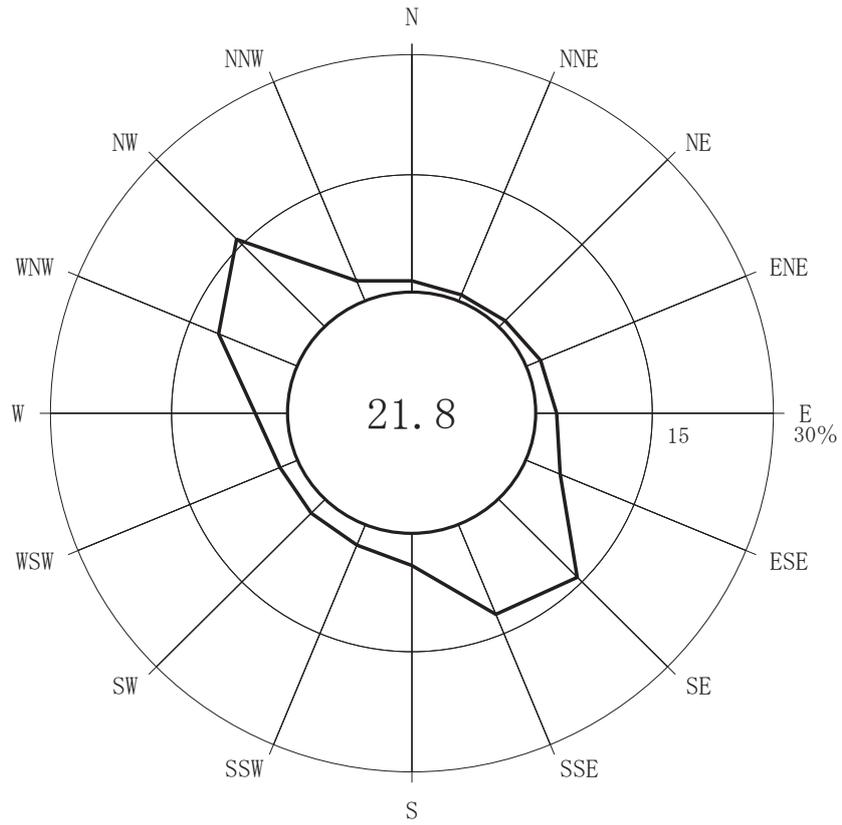


No. 32 浪江町大柿ダム

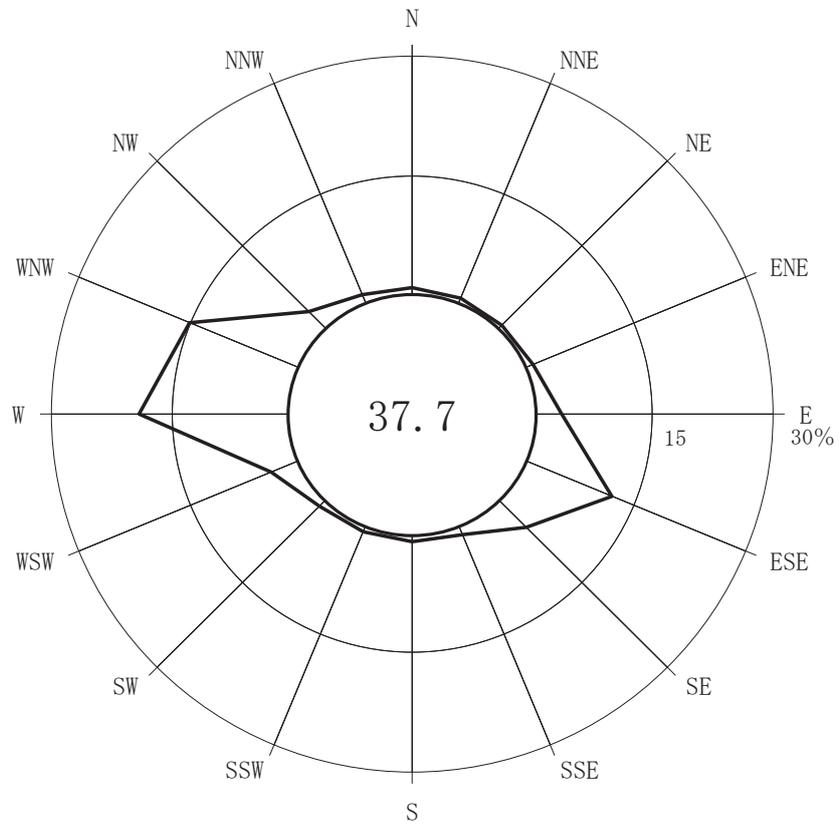


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 33 浪江町南津島

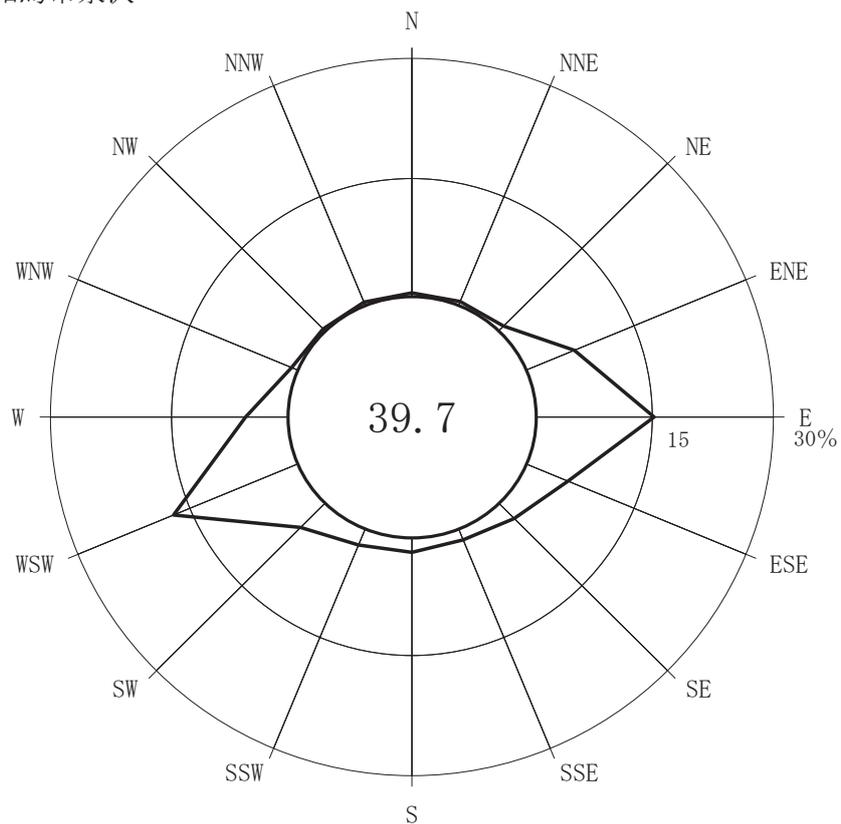


No. 34 葛尾村夏湯

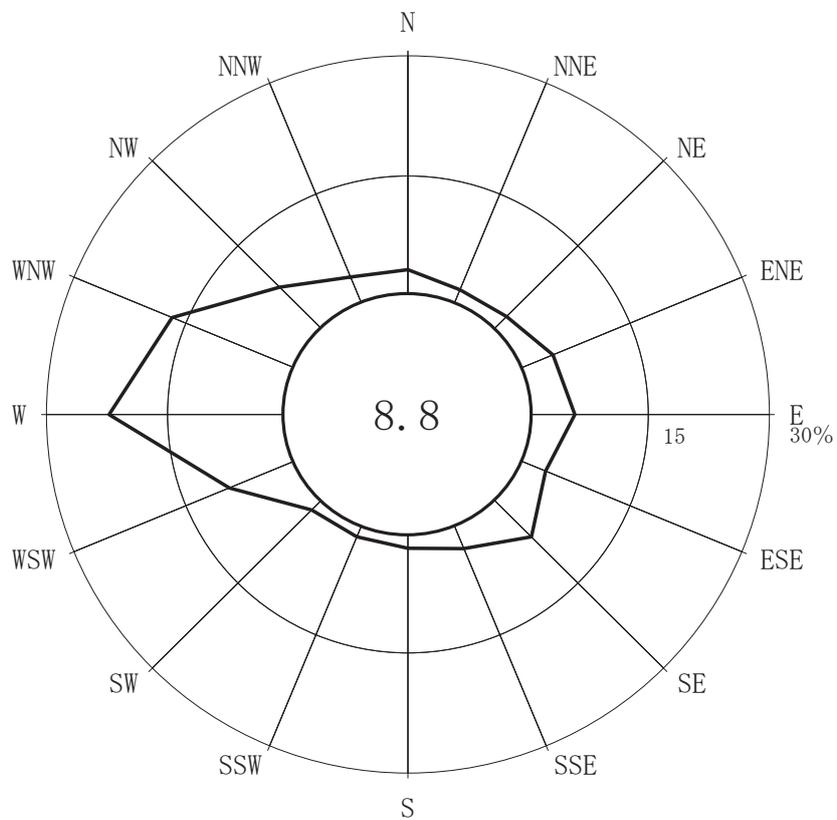


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 35 南相馬市泉沢

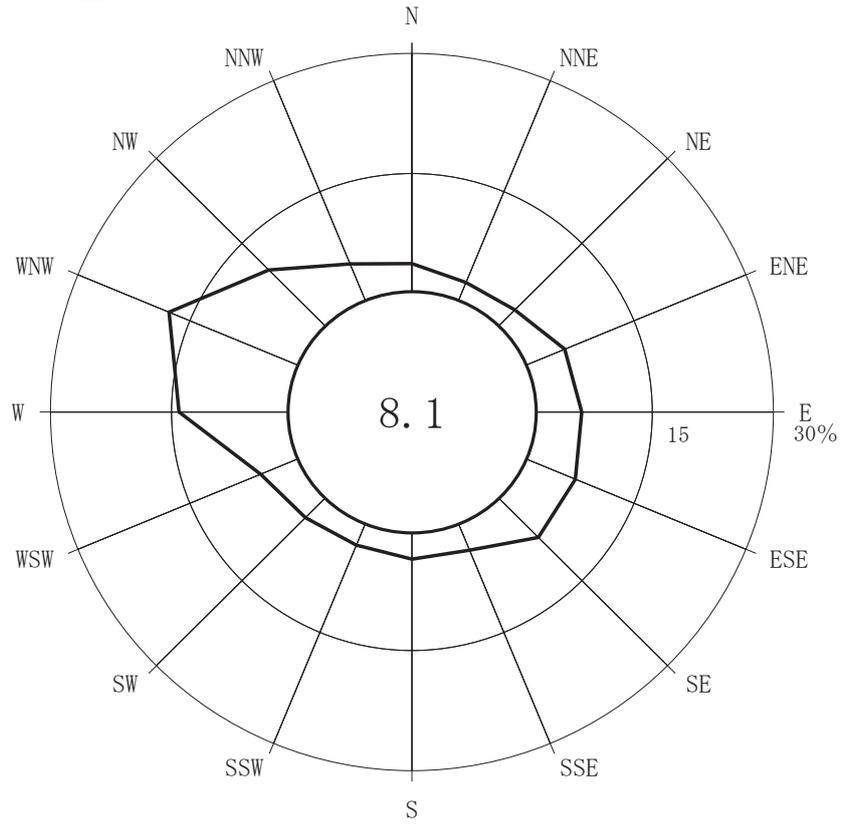


No. 36 南相馬市横川ダム

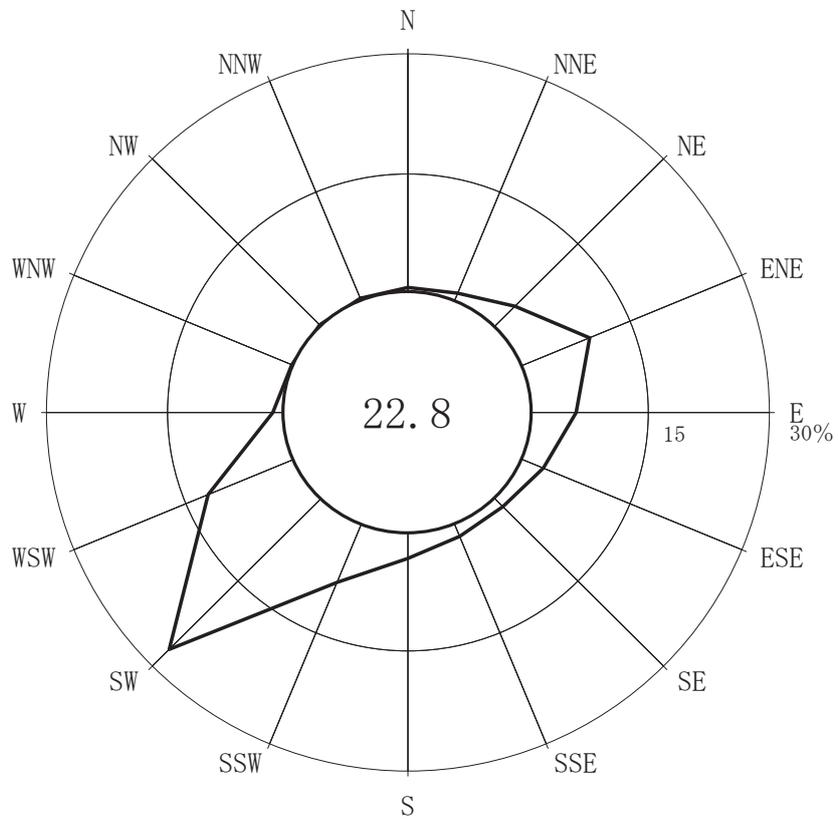


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 37 南相馬市萱浜

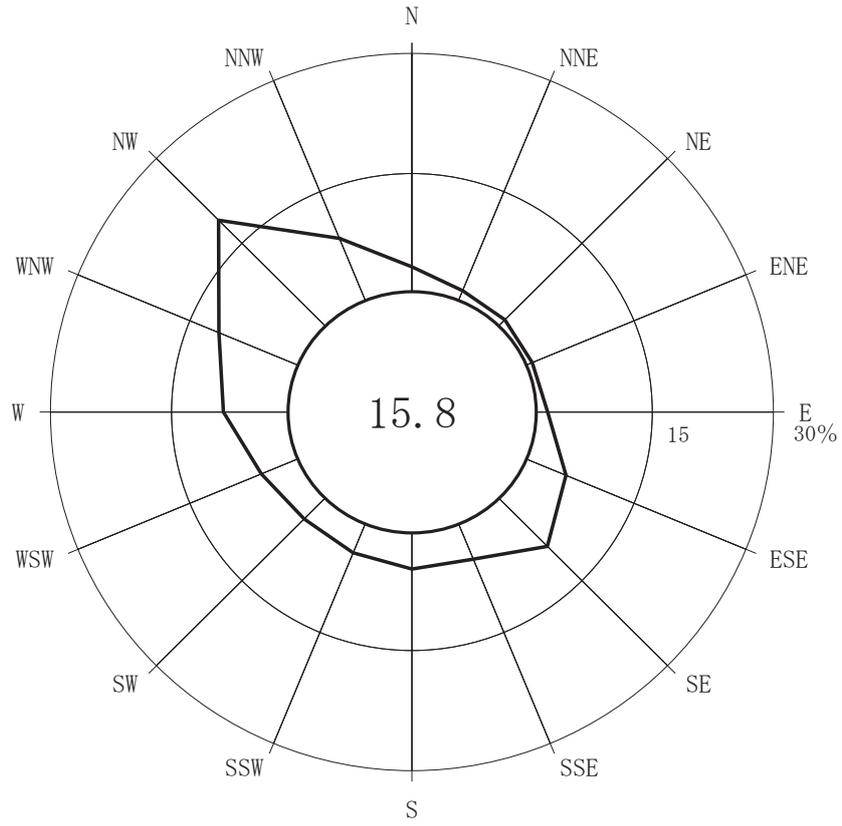


No. 38 飯館村伊丹沢



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 39 川俣町山木屋



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

6-3 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	平成30年度 (平成30年4月～平成31年3月) の測定値				
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時
1	いわき市 小がわ川	52	45	5月9日 15時 16時 17時 19時 21時	86	8月6日 19時
2	いわき市 ひさの はま 久之 浜	79	75	9月22日 3時 4時 5時 6時 7時 17時 19時 20時 9月23日 1時 5時 6時 9月25日 23時 9月26日 0時 9月27日 19時 20時 21時 22時 23時 9月28日 0時 2時 3時 4時 5時 6時 7時 20時 22時 9月29日 2時 23時 9月30日 0時 14時 15時 16時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 23時 10月1日 0時 1時 8時 9時 10時 11時 12時 16時 11月9日 19時 21時 22時 23時 11月10日 0時 1時 4時 3月5日 10時 3月7日 22時 23時 3月8日 4時 5時 7時 23時 3月11日 15時 16時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 23時 3月12日 0時 1時 2時 3時 4時 5時 6時 8時 18時 19時 3月13日 7時 19時 20時 3月15日 5時 3月16日 3時 4時 5時 6時 7時 9時 11時 12時 13時 14時 20時 21時 22時 3月17日 0時 1時 3時 4時 5時 7時 3月18日 5時 6時 7時 8時	99	8月6日 19時
3	いわき市 しも おけ う り 下 桶 売	55	51	1月26日 20時 21時 22時 23時 1月27日 0時 1時 3時 5時 10時 15時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 23時 1月28日 0時 1時 2時 3時 12時 2月10日 2時 3時 4時 5時 6時 7時 8時 11時 14時 15時 16時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 23時 2月11日 0時 1時 2時 3時 4時 5時 6時 7時 8時 9時 10時 11時 12時 13時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 2月12日 6時 7時 8時 9時 10時 11時 12時 13時 15時 2月14日 16時 2月15日 0時 1時 2時 3月8日 6時 7時	79	12月6日 17時
4	いわき市 川 わ ま え 前	67	62	9月22日 5時 9月25日 22時 23時 9月27日 19時 20時 21時 10月1日 0時 7時 8時 9時 11時 12時 11月9日 20時 2月10日 12時 15時 16時 3月8日 5時 6時 8時 23時	103	8月6日 18時
5	田村市 みやこじうまあらいど 都路馬洗戸	87	72	2月10日 22時 23時 2月11日 3時	107	4月20日 1時
6	広野町 ふ た つ ぬ ま 沼	89	81	3月6日 11時	118	4月2日 8時 5月6日 9時 10時 11月4日 11時 12時
7	広野町 こ た き だ い ら 平	85	79	11月9日 22時 11月10日 0時 1時 2時 3時 2月10日 19時 20時 22時 23時 2月11日 0時 2時 5時 7時 8時 9時 13時 3月4日 21時 22時 23時 3月5日 0時 3月7日 23時 3月8日 0時 2時 3時 4時 5時 6時 7時 9時 10時 20時 3月11日 15時 16時 17時 18時 19時 22時 23時 3月12日 0時 1時 2時 5時 8時 3月13日 6時	105	5月19日 7時 9月21日 16時

6-3 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	平成30年度 (平成30年4月～平成31年3月) の測定値				
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時
8	檜葉町 やまだおか岡	66	63	6月16日 11時 11月10日 0時 12月13日 6時 8時 9時 12月15日 8時 9時 12月16日 1時 2時 4時 6時 10時 12月29日 5時 7時 12月30日 4時 5時 6時 7時 12月31日 7時 18時 19時 1月1日 7時 1月4日 6時 1月7日 8時 1月10日 8時 1月26日 12時 13時 14時 23時 1月27日 0時 1時 3時 4時 5時 6時 7時 1月28日 3時 9時 2月10日 1時 2時 3時 4時 5時 6時 7時 8時 9時 10時 11時 18時 20時 21時 23時 2月11日 0時 1時 2時 3時 4時 5時 6時 8時 9時 10時 11時 13時 2月12日 10時 2月15日 4時 7時 8時 9時 10時 11時 3月8日 5時 6時 7時 8時 9時 10時 19時 3月9日 1時 2時 5時 6時 7時 8時 9時 10時 12時 3月11日 17時 22時	95	12月6日 16時
9	檜葉町 きと戸ダム	101	90	1月26日 17時	125	12月6日 17時
10	檜葉町 しげおか岡	191	175	3月8日 8時	212	4月14日 21時
11	檜葉町 ししょうかん館	181	161	3月8日 7時 3月15日 9時 10時 12時 15時 16時	204	4月7日 16時 4月15日 3時
12	檜葉町 なみくら倉	245	225	12月17日 15時	262	4月14日 21時 22時 5月19日 6時
13	富岡町 かみこおりやま山	273	247	3月11日 10時 11時	296	4月14日 20時
14	富岡町 しもこおりやま山	199	172	3月12日 11時	225	12月6日 15時
15	富岡町 深かや谷	153	130	2月10日 7時 8時	185	4月14日 20時 21時
16	富岡町 とみおか岡	158	138	1月26日 12時 13時	177	4月15日 3時
17	富岡町 よのもり森	368	310	2月10日 0時 3月11日 9時	439	4月4日 14時
18	川内村 しもかわうち内	138	122	2月10日 19時 23時 2月11日 2時 3時 4時 6時 7時 8時	162	5月4日 7時
19	大熊町 むかいはた畑	1,320	1,150	3月11日 9時	1,450	4月5日 19時 22時
20	大熊町 くまがわ川	1,800	1,520	2月10日 8時	2,040	8月5日 19時
21	大熊町 みなみだい台	5,320	4,790	3月11日 11時 13時	5,780	4月5日 20時
22	大熊町 おおの野	1,110	989	1月26日 14時	1,200	4月6日 13時 14時 15時
23	大熊町 おつとざわ沢	7,260	4,630	3月11日 9時	9,000	4月5日 17時
24	大熊町 やまだ田	4,740	3,260	10月1日 4時	5,350	4月6日 14時 15時

6-3 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	平成30年度 (平成30年4月～平成31年3月) の測定値				
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時
25	大熊町 郡おりやま山	394	352	1月26日 12時	427	4月1日 16時 4月2日 1時 4月3日 11時 12時 21時 22時 4月4日 7時 13時 15時 4月6日 14時 15時 18時 19時
26	双葉町 新しんざん山	1,360	1,120	3月31日 10時	1,570	4月3日 16時
27	双葉町 上かみほとり鳥	531	474	10月1日 3時	583	4月14日 17時 18時 19時
28	浪江町 請うけど戸	114	97	1月26日 23時 1月27日 2時 3時 4時 5時 6時 7時 8時 2月10日 8時	136	12月6日 15時
29	浪江町 棚なしお塩	79	68	1月27日 6時 2月10日 7時 8時	105	4月20日 2時
30	浪江町 浪なみえ江	148	134	3月11日 9時	167	4月20日 1時
31	浪江町 幾よせはし橋	96	86	1月26日 13時	119	4月20日 2時
32	浪江町 おおがき柿ダム	768	655	1月26日 12時	835	8月5日 14時
33	浪江町 みなみつしま島	1,080	893	1月27日 1時	1,240	6月8日 16時
34	葛尾村 夏なつゆ湯	143	129	2月10日 1時 2時 3時 4時 5時 6時 7時 8時 11時	164	4月20日 1時
35	南相馬市 いずみさわ沢	118	107	1月26日 12時 13時	148	4月20日 1時
36	南相馬市 上こかわ川ダム	234	207	1月28日 11時	256	8月5日 13時 23時
37	南相馬市 萱いほま浜	46	42	5月8日 18時 5月9日 17時 18時 8月29日 11時 12時 13時 14時 15時 9月4日 14時 16時 17時 9月5日 13時 14時 15時 17時 9月11日 16時 17時 20時 9月12日 17時 18時	80	3月28日 0時 1時
38	飯館村 いたみさわ沢	159	131	12月30日 17時 18時 20時	189	8月6日 17時
39	川俣町 やまきや屋	136	109	12月30日 11時 1月28日 9時 1月29日 9時 10時 11時 12時 13時 14時 1月30日 3時 9時 10時 11時	160	5月19日 6時

6-4 試料採取時の付帯データ集
 (原子力発電所周辺等環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	pH
1	いわき市	H30. 4. 3	21.0	12.0	7.6
		H30. 7. 3	30.0	24.0	7.8
		H30.10. 2	27.2	22.5	7.9
		H31. 1. 7	7.6	7.5	7.7
2	田村市	H30. 4. 3	15.5	13.0	7.0
		H30. 7. 3	28.9	24.5	8.2
		H30.10. 2	20.1	22.5	8.1
		H31. 1. 7	1.5	3.5	7.6
3	広野町	H30. 4. 5	13.1	12.0	7.4
		H30. 7. 3	28.3	25.0	7.7
		H30.10. 4	22.0	22.0	7.3
		H31. 1. 9	7.4	8.0	7.3
4	檜葉町	H30. 4. 5	12.2	11.5	7.3
		H30. 7. 3	28.2	25.0	7.2
		H30.10. 4	22.9	21.5	6.9
		H31. 1. 9	3.0	6.0	7.2
5	富岡町	H30. 4.11	18.9	15.0	7.0
		H30. 7. 4	27.5	23.7	7.1
		H30.10. 3	23.3	22.0	7.2
		H31. 1. 9	5.0	7.0	7.4
6	川内村	H30. 4.10	12.3	11.5	7.2
		H30. 7. 4	25.6	22.5	7.7
		H30.10. 3	20.5	19.0	7.4
		H31. 1. 8	6.7	12.0	7.6
7	大熊町	—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
8	双葉町	—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
9	浪江町	H30. 4.11	16.7	14.5	7.0
		H30. 7. 4	28.5	23.0	7.8
		H30.10. 4	21.4	22.0	7.8
		H31. 1. 9	2.4	7.5	7.4
10	葛尾村	H30. 4.11	12.5	11.5	6.8
		H30. 7. 4	25.4	21.0	7.6
		H30.10. 2	21.9	20.5	7.5
		H31. 1. 8	2.4	5.5	7.6
11	南相馬市	H30. 4.11	16.4	14.0	6.8
		H30. 7. 4	25.9	27.0	7.0
		H30.10. 4	19.8	23.5	7.1
		H31. 1. 9	2.2	7.5	7.2
12	飯館村	H30. 4.10	12.4	11.0	7.2
		H30. 7. 4	27.7	24.5	7.7
		H30.10. 3	20.8	19.5	7.9
		H31. 1. 8	1.3	3.5	7.7
13	川俣町	H30. 4.10	13.1	11.0	7.0
		H30. 7. 4	26.5	21.0	7.7
		H30.10. 3	24.0	20.5	7.8
		H31. 1. 8	3.6	6.0	7.6

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	pH	Cl ⁻ (‰)
1	第一(発)南放水口付近	H30. 4. 20	12.5	12.0	8.1	18
		H30. 5. 16	23.0	16.7	8.1	18
		H30. 6. 14	13.5	18.6	8.2	18
		H30. 7. 10	26.0	20.5	8.1	19
		H30. 8. 19	22.0	23.3	8.2	19
		H30. 9. 13	22.0	22.4	8.1	17
		H30.10. 5	22.5	21.3	8.2	19
		H30.11.14	12.0	16.3	8.1	18
		H30.12. 11	6.5	11.9	8.2	19
		H31. 1. 17	5.5	11.7	8.1	19
		H31. 2. 13	4.0	10.2	8.1	19
H31. 3. 18	8.0	8.9	8.2	18		
2	第一(発)北放水口付近	H30. 4. 20	13.0	12.0	8.1	18
		H30. 5. 16	22.5	16.2	8.2	18
		H30. 6. 14	14.0	18.6	8.2	18
		H30. 7. 10	25.0	22.3	8.2	18
		H30. 8. 19	22.0	23.3	8.2	19
		H30. 9. 13	21.1	22.3	8.1	17
		H30.10. 5	21.5	21.1	8.2	19
		H30.11.14	12.0	16.6	8.1	18
		H30.12. 11	6.0	11.5	8.2	19
		H31. 1. 17	5.0	11.4	8.1	19
		H31. 2. 13	2.0	8.7	8.1	19
H31. 3. 18	6.5	8.8	8.2	18		
3	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	H30. 4. 20	12.5	12.1	8.1	18
		H30. 5. 16	23.0	16.8	8.1	18
		H30. 6. 14	13.0	18.6	8.2	18
		H30. 7. 10	26.0	22.7	8.2	18
		H30. 8. 19	22.0	23.3	8.2	18
		H30. 9. 13	21.8	22.3	8.1	17
		H30.10. 5	22.0	21.1	8.2	18
		H30.11.14	12.5	16.5	8.1	17
		H30.12. 11	6.5	11.8	8.2	19
		H31. 1. 17	5.0	11.5	8.1	19
		H31. 2. 13	2.0	9.3	8.1	19
H31. 3. 18	7.5	9.0	8.2	18		
4	第一(発)沖合 2 km	H30. 4. 20	14.0	12.4	8.1	18
		H30. 5. 16	23.5	16.0	8.2	18
		H30. 6. 14	16.5	19.5	8.2	18
		H30. 7. 10	26.5	21.7	8.2	18
		H30. 8. 19	22.0	23.2	8.2	19
		H30. 9. 13	21.0	22.2	8.2	17
		H30.10. 5	21.0	21.1	8.2	19
		H30.11.14	12.0	16.8	8.1	18
		H30.12. 11	5.0	12.5	8.2	19
		H31. 1. 17	4.0	11.8	8.1	19
		H31. 2. 13	1.5	9.3	8.0	19
H31. 3. 14	5.0	9.7	8.1	18		
5	夫沢・熊川沖 2 km	H30. 4. 20	14.0	12.2	8.1	18
		H30. 5. 16	23.5	16.0	8.2	18
		H30. 6. 14	17.0	20.4	8.1	19
		H30. 7. 10	26.5	21.5	8.2	18
		H30. 8. 19	22.0	23.0	8.1	19
		H30. 9. 13	21.1	22.2	8.1	17
		H30.10. 5	21.0	21.1	8.2	19
		H30.11.14	12.0	16.9	8.1	18
		H30.12. 11	5.0	12.8	8.2	19
		H31. 1. 17	4.0	12.6	8.1	19
		H31. 2. 13	1.0	8.4	8.0	19
H31. 3. 14	5.0	9.8	8.1	18		

6	双葉・前田川沖 2 km	H30. 4. 20	13.0	11.8	8.1	18
		H30. 5. 16	21.5	16.5	8.2	18
		H30. 6. 14	16.5	19.2	8.1	19
		H30. 7. 10	26.5	22.2	8.2	19
		H30. 8. 19	22.0	23.3	8.2	19
		H30. 9. 13	21.0	22.2	8.2	17
		H30.10. 5	21.5	21.1	8.2	19
		H30.11. 14	12.0	16.5	8.1	18
		H30.12. 11	6.0	11.7	8.1	18
		H31. 1. 17	5.0	11.8	8.2	19
		H31. 2. 13	1.5	8.6	8.1	19
		H31. 3. 18	8.0	9.3	8.1	18
		7	第二(発)南放水口	H30. 5. 22	23.3	17.6
H30. 9. 6	29.3			22.0	8.1	19
H30.11. 22	13.4			14.7	8.1	19
H31. 2. 18	10.4			10.7	8.3	19
8	第二(発)北放水口	H30. 5. 22	22.0	17.0	8.2	19
		H30. 9. 6	27.7	22.1	8.1	19
		H30.11. 22	11.7	14.8	8.1	19
		H31. 2. 18	8.8	9.0	8.2	19

(比較対照地点環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	福島市	H30.4.10	21.9	9.9	7.2
2	会津若松市	H30.4.5	16.3	12.0	7.4

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	Cl ⁻ (‰)
1	相馬市松川浦沖	H30.9.13	27.0	23.5	7.7	16

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の 排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、南放水口付近（T-2）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	南放水口付近 (T-2) (地下水排出中)	平成30年度	0.02~0.03	ND	ND	ND~7.9
		平成29年度	ND~0.04	ND	ND~0.13	ND~8.8
		平成28年度	0.03~0.15	ND	0.061~0.19	ND~3.0
		平成27年度	0.03~0.13	ND~0.11	0.080~0.40	ND~0.86
		平成26年度	0.04~0.22	ND~0.54	0.12~1.6	ND~3.5

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

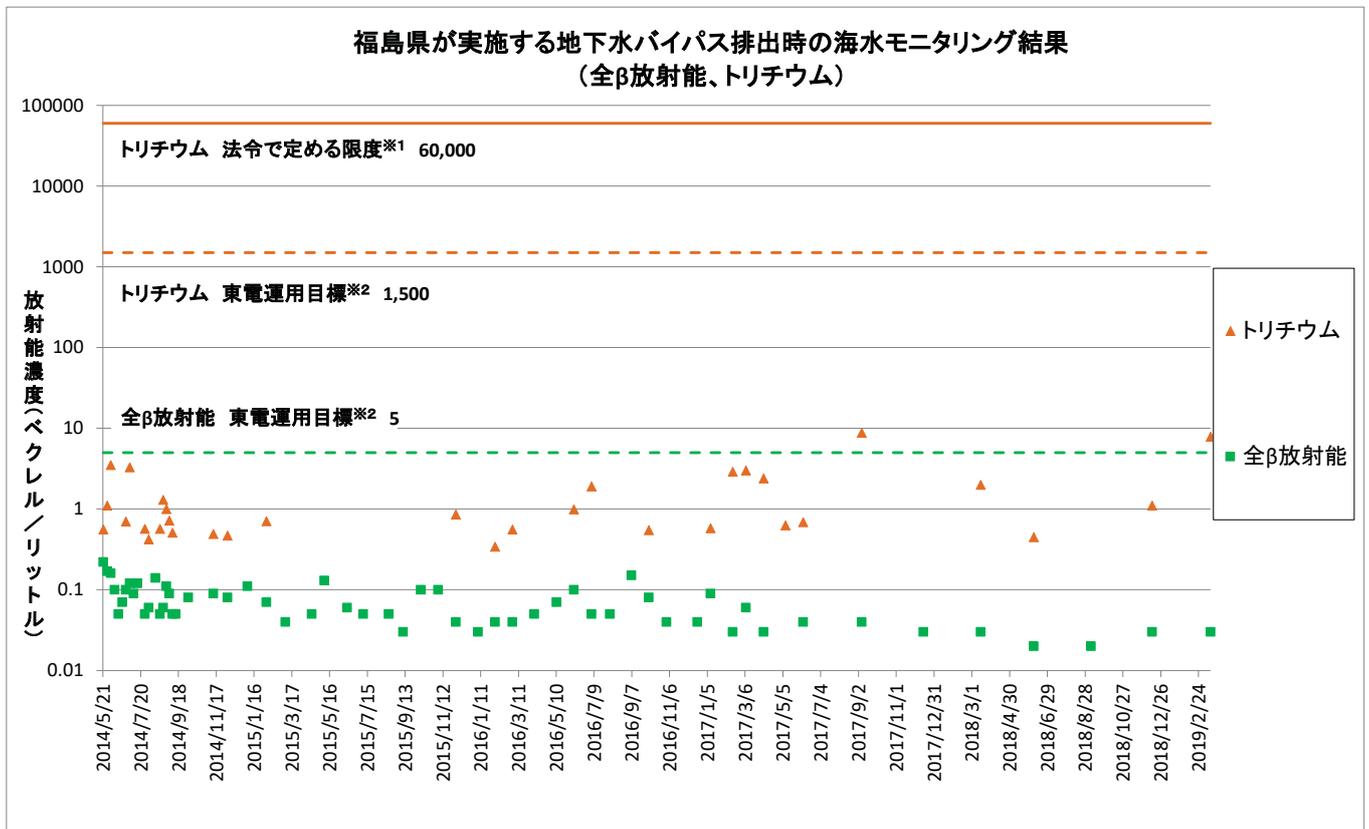
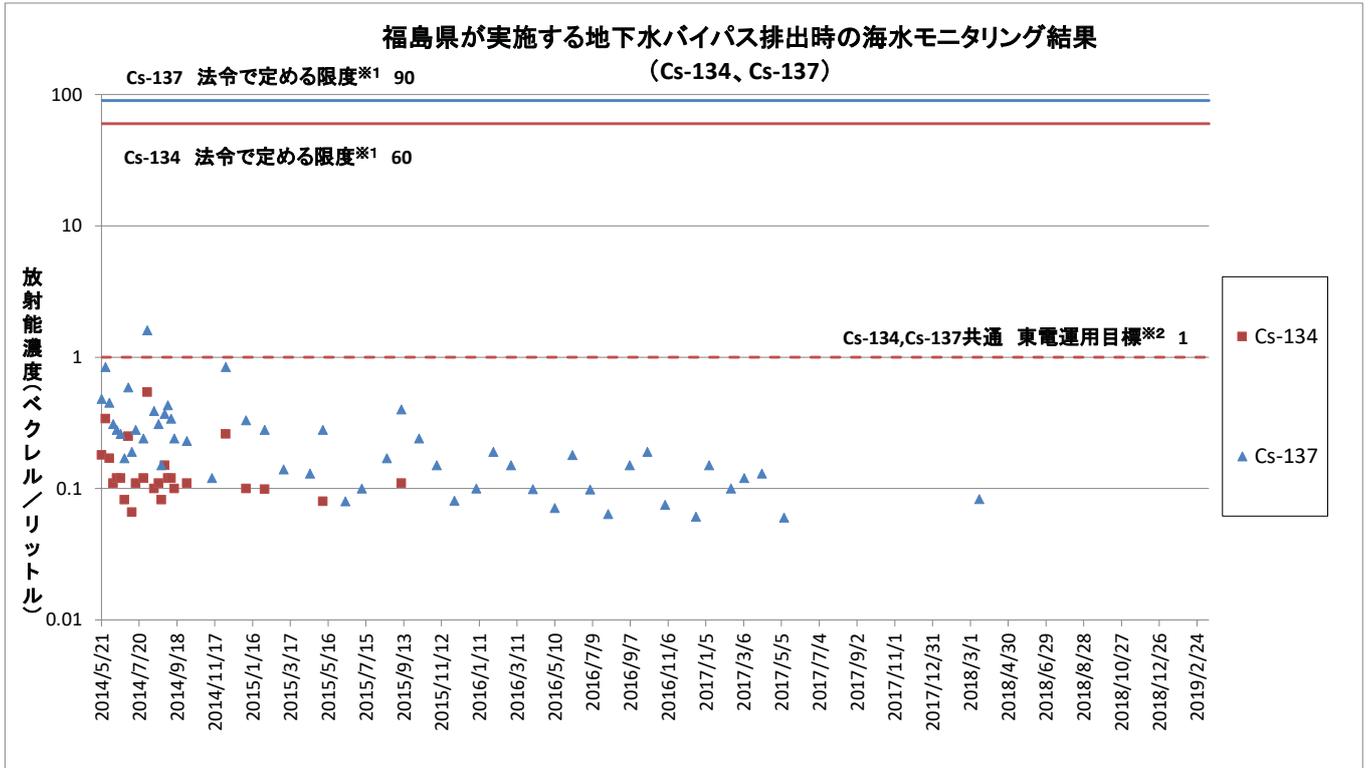
平成26年5月21日（初回排出日）以前からのモニタリング結果

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25年度以降に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	南放水口付近 (T-2) (陸側から採取)	H25.10.3、H25.10.17 H25.10.21、H27.2.25	0.16~0.48	0.082~0.80	0.33~1.8	ND~0.69
	南放水口付近 (T-2-1) (陸側から採取)	H25.6.27 H27.2.25	0.07	0.31~0.36	0.59~1.2	0.32~0.91
	南放水口付近 (F-P01) (船舶から採取)	H25.7.31~H28.12.12	0.02~0.64	ND~0.35	ND~0.71	ND~2.4
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 () 内: 検出下限値

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較



※ 不検出の場合はプロットなし。

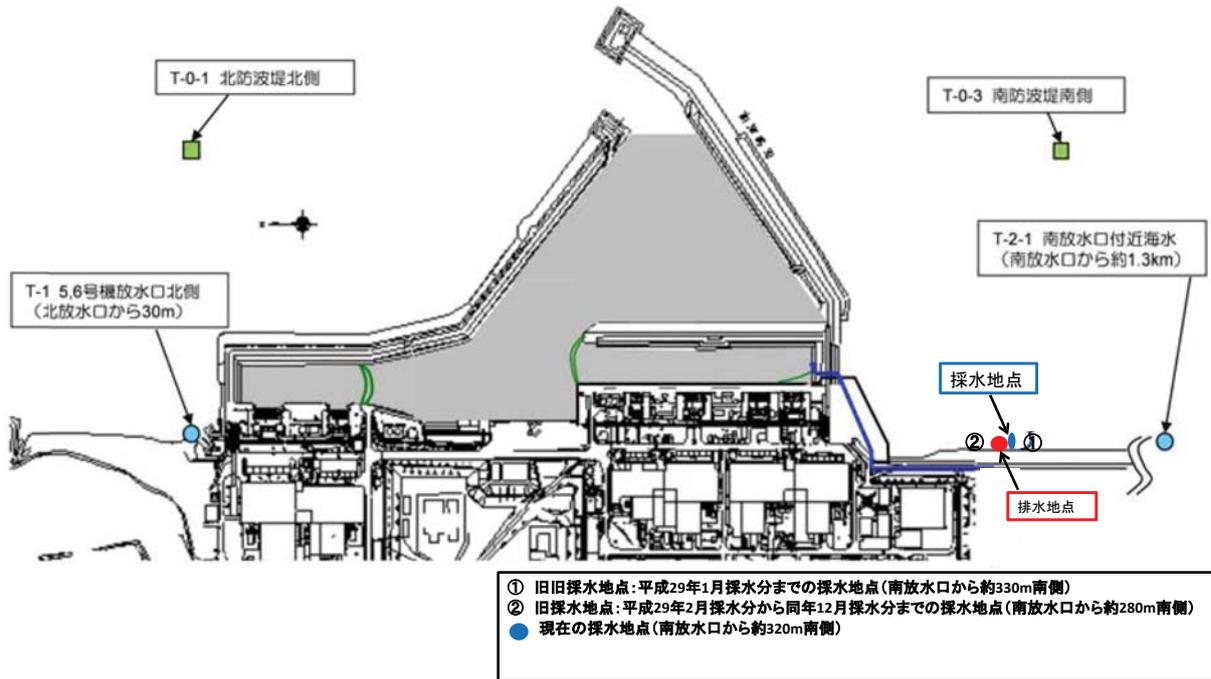
※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度

※2 福島第一原子力発電所 地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値

※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時の海水試料は採取できず。

平成26年9月13日以降は毎月1回、平成29年6月6日以降は四半期1回のモニタリングに変更しています。

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン 処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、北放水口付近（T-1）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	北放水口付近 (T-1) (処理済み水排出中)	平成30年度	0.02~0.04	ND	ND~0.22	ND~0.73
		平成29年度	0.02~0.04	ND~0.068	ND~0.36	ND~1.5
		平成28年度	0.04~0.10	ND~0.068	0.064~0.44	ND~2.3
		H27. 9. 14~H28. 3. 2	0.03~0.09	ND~0.10	0.14~0.41	ND~1.7

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

平成27年9月14日（初回排出日）以前のモニタリング結果

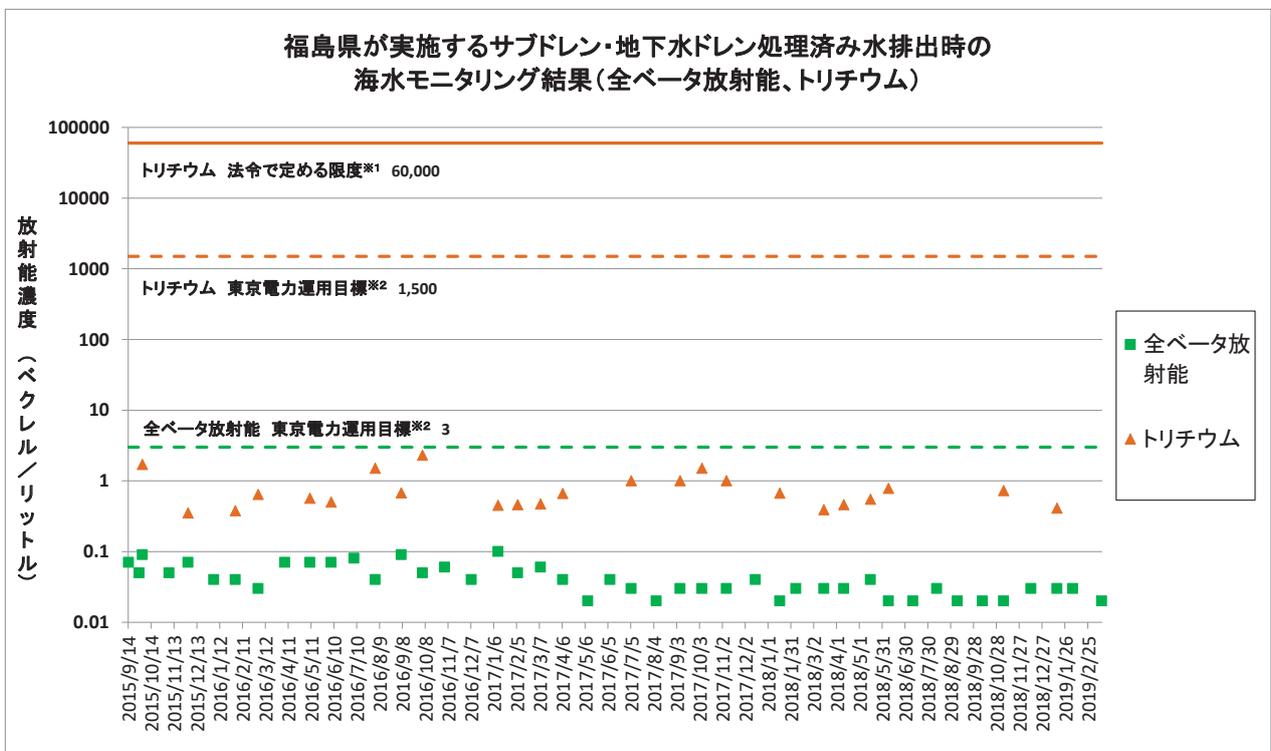
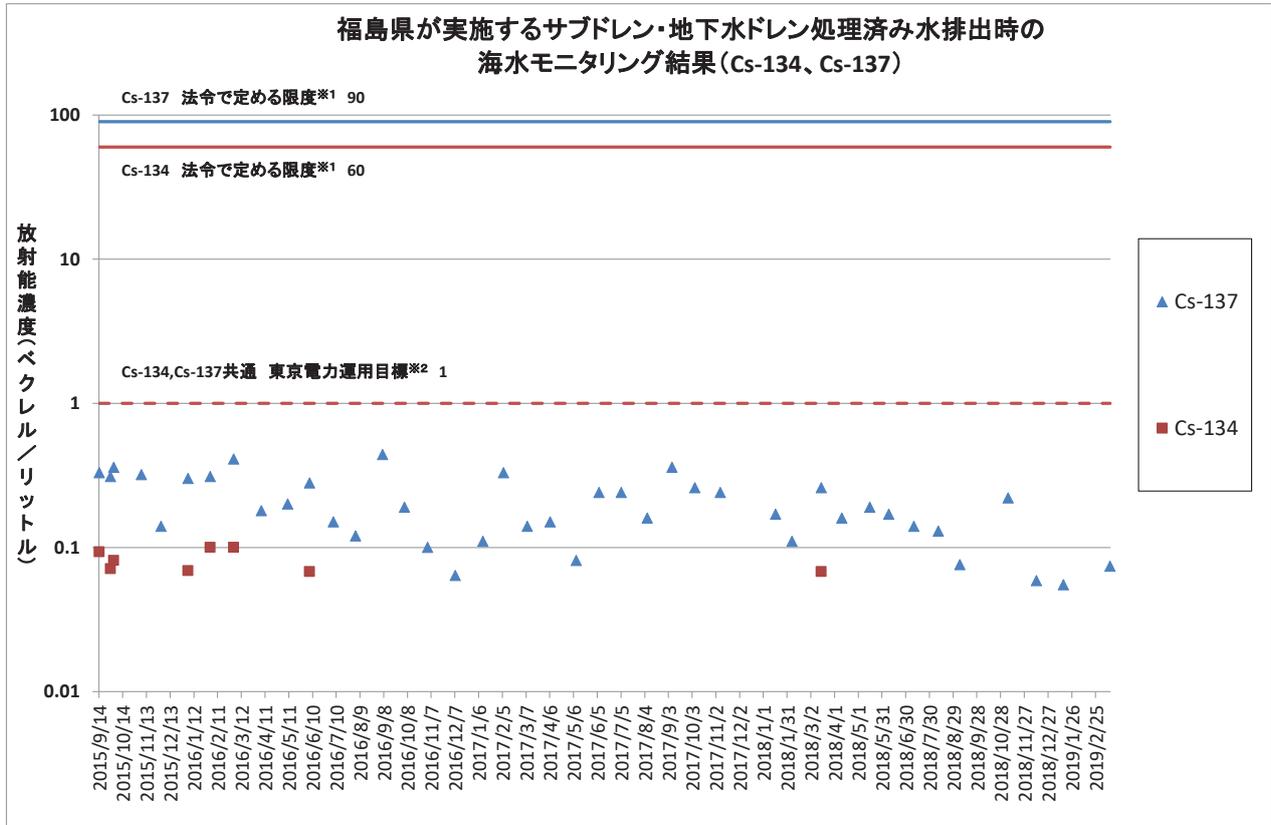
試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25~26年 度を実施した海域 モニタリングにお ける測定値の範囲	北放水口付近 (T-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27、H25. 9. 27 H26. 4. 4、H27. 2. 25	0.10~0.49	0.26~2.4	0.84~5.0	0.61~1.1
	北放水口付近 (F-P02) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H27. 3. 3	0.03~0.51	ND~0.24	ND~0.56	ND~2.5
(参考) 県が測定し た原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 () 内: 検出下限値

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

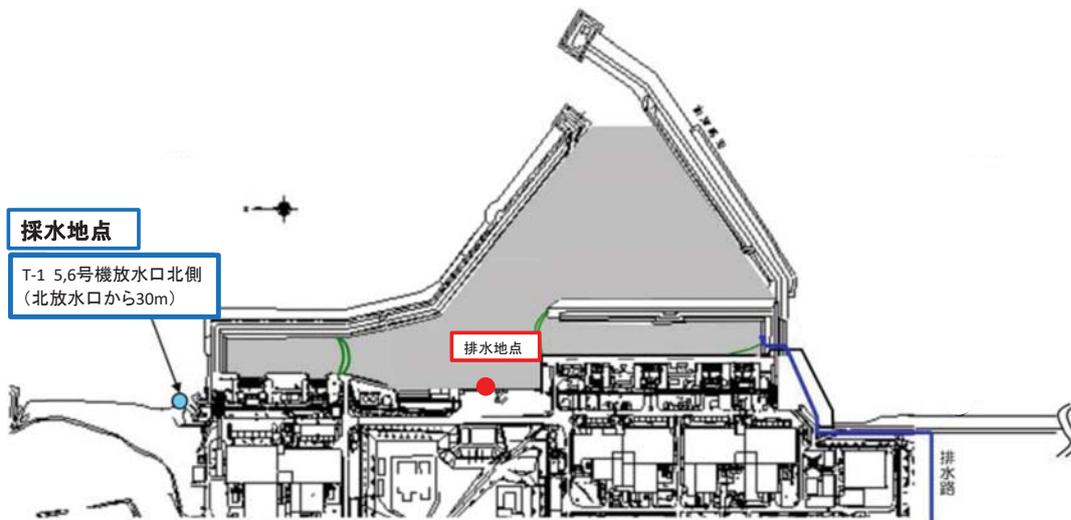
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

注: 不検出の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
 ※2 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水一時貯留タンクの運用目標値

採水地点及び排水地点 (東京電力資料より)



福島県原子力発電所の 廃炉に関する安全監視協議会設置要綱

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱

(目的)

第1条 原子力発電所の廃止措置等に向けた取組について、安全確保に関する事項を確認し、関係機関が情報を共有することを目的として、「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会」（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は次の事項について協議する。

- (1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた中長期ロードマップに基づく取組に関する事。
- (2) 特定原子力施設の実施計画に基づく取組に関する事。
- (3) 東京電力(株)福島第二原子力発電所の冷温停止維持に必要な取組に関する事。
- (4) 原子力発電所の廃止措置等に関する安全確保のために必要と認められる事。

(組織)

第3条 協議会は、知事が選任する学識経験者（以下「専門委員」という。）及び別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。

- 2 会長が必要と認めるときは、協議会における事項の説明者として、別表2に掲げる機関の職員等の出席を求めることができる。
- 3 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

(専門委員)

第4条 専門委員は、20名以内とする。

- 2 専門委員の任期は2年以内とする。ただし、現専門委員の任期中に新たに選任された専門委員の任期は、現専門委員の残任期間とする。
- 3 専門委員は、再任することができる。

(会議)

第5条 協議会の会長は、福島県危機管理部長をもって充てる。

- 2 会長は、必要の都度、会議を招集し、議事の運営に当たる。
- 3 構成員は、会長に会議の開催を要請することができる。
- 4 会長に事故ある時は、会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

(部会の設置)

第6条 協議会に、特定の事項について協議するため、次の部会を置く。

- (1) 労働者安全衛生対策部会
- (2) 環境モニタリング評価部会
- 2 会長は、必要の都度、部会を招集し、会長が指名する部会長が、議事の運営に当たる。
- 3 部会は、別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。
- 4 会長が必要と認めるときは、専門委員又は関係機関の職員を、部会の構成員とすることができる。

- 5 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。
- 6 部会の協議をもって協議会の協議とすることができる。
- 7 部会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項については、協議の上定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成24年12月7日から実施する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成27年6月12日から実施する。

附 則

この要綱は、平成28年8月12日から実施する。

附 則

この要綱は、平成29年9月26日から実施する。

別表1

福島県
いわき市
田村市
南相馬市
川俣町
広野町
檜葉町
富岡町
川内村
大熊町
双葉町
浪江町
葛尾村
飯舘村

別表2

経済産業省
原子力規制委員会
東京電力ホールディングス株式会社

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会
環境モニタリング評価部会運営要領

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱（以下「要綱」という。）第6条第7項の規定に基づき、環境モニタリング評価部会（以下「部会」という。）の組織及び運営は、この要領の定めるところによる。

第一 協議事項

要綱第6条第1項に基づく特定の事項は、次のとおりとする。

- (1)原子力発電所周辺モニタリングの計画に関すること。
- (2)原子力発電所周辺モニタリングの結果に関すること。
- (3)その他部会において必要と認められること。

第二 部会長

要綱第6条第2項に基づく部会長は、福島県危機管理部政策監をもって充てる。

第三 会長が必要と認める構成員

要綱第6条第4項で定める関係機関の職員は、次の機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員とする。

福島県	生活環境部
〃	保健福祉部
〃	農林水産部

第四 会長が必要と認める構成員以外の者

要綱第6条第5項に基づく構成員以外の者とは、次の機関の職員とする。

原子力規制委員会
経済産業省
東京電力ホールディングス株式会社

第五 庶務

部会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課放射線監視室において処理する。

附 則

この要領は、平成25年6月11日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成28年8月12日から施行する。

各地点の空間線量率等の変動グラフ

平成30年度

福島県

目次

空間線量率

1	いわき市小川	1
2	いわき市久之浜	2
3	いわき市下桶売	3
4	いわき市川前	4
5	田村市都路馬洗戸	5
6	広野町二ツ沼	6
7	広野町小滝平	7
8	檜葉町山田岡	8
9	檜葉町木戸ダム	9
10	檜葉町繁岡	10
11	檜葉町松館	11
12	檜葉町波倉	12
13	富岡町上郡山	13
14	富岡町下郡山	14
15	富岡町深谷	15
16	富岡町富岡	16
17	富岡町夜の森	17
18	川内村下川内	18
19	大熊町向畑	19
20	大熊町熊川	20
21	大熊町南台	21
22	大熊町大野	22
23	大熊町夫沢	23
24	双葉町山田	24
25	双葉町郡山	25
26	双葉町新山	26
27	双葉町上羽鳥	27
28	浪江町請戸	28
29	浪江町棚塩	29
30	浪江町浪江	30
31	浪江町幾世橋	31
32	浪江町大柿ダム	32
33	浪江町南津島	33
34	葛尾村夏湯	34
35	南相馬市泉沢	35
36	南相馬市横川ダム	36

空間線量率

37	南相馬市萱浜	37
38	飯館村伊丹沢	38
39	川俣町山木屋	39

大気浮遊じん(推移)

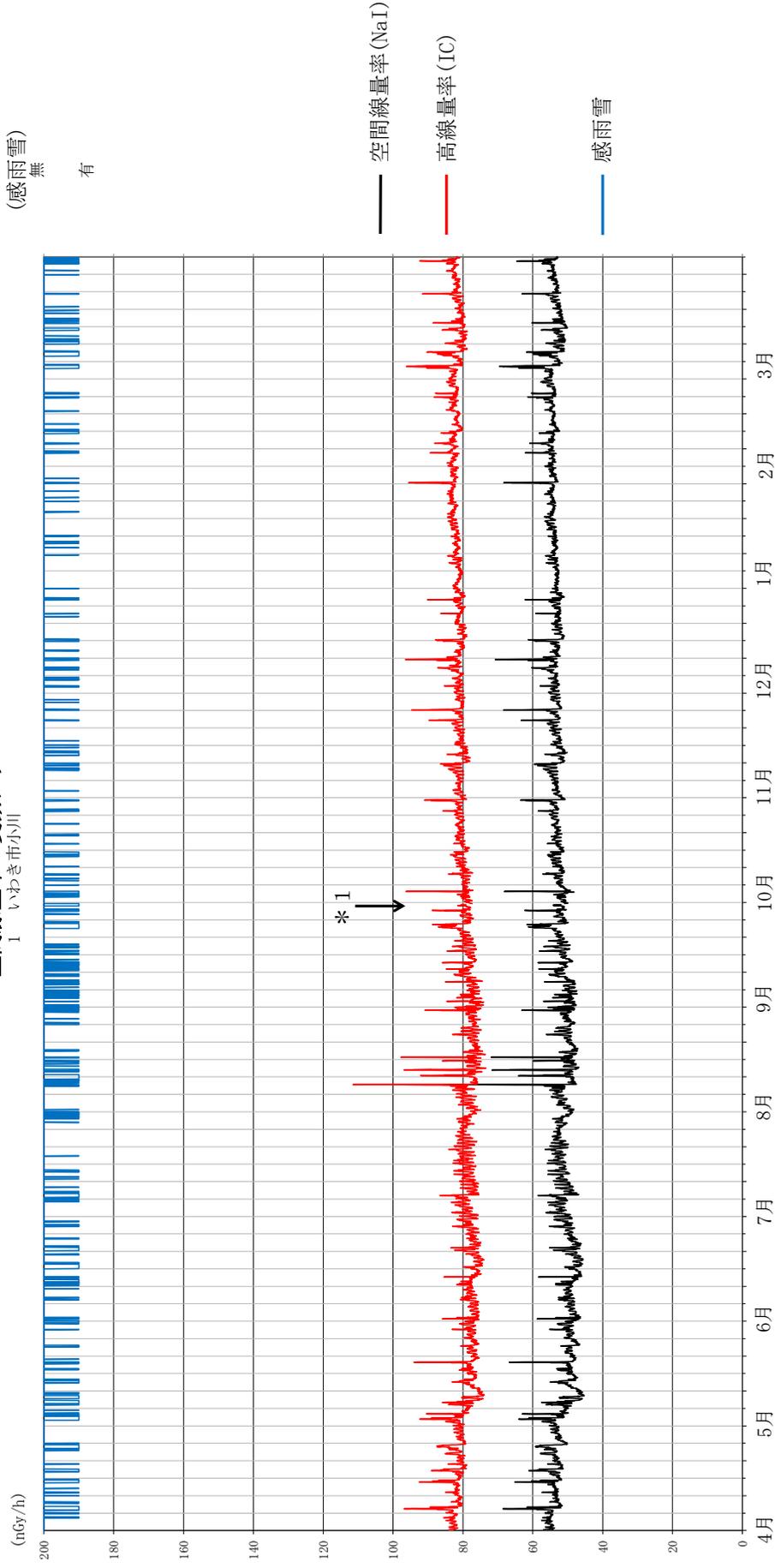
1	いわき市小川	40
2	田村市都路馬洗戸	41
3	広野町小滝平	42
4	檜葉町木戸ダム	43
5	檜葉町繁岡	44
6	富岡町富岡	45
7	川内村下川内	46
8	大熊町大野	47
9	大熊町夫沢	48
10	双葉町郡山	49
11	浪江町幾世橋	50
12	浪江町大柿ダム	51
13	葛尾村夏湯	52
14	南相馬市泉沢	53
15	南相馬市萱浜	54
16	飯館村伊丹沢	55
17	川俣町山木屋	56

空間線量率(比較対照)

1-1	福島市紅葉山(3m)	57
1-2	福島市紅葉山(1m)	58
2	郡山市日和田	59
3	いわき市平	60

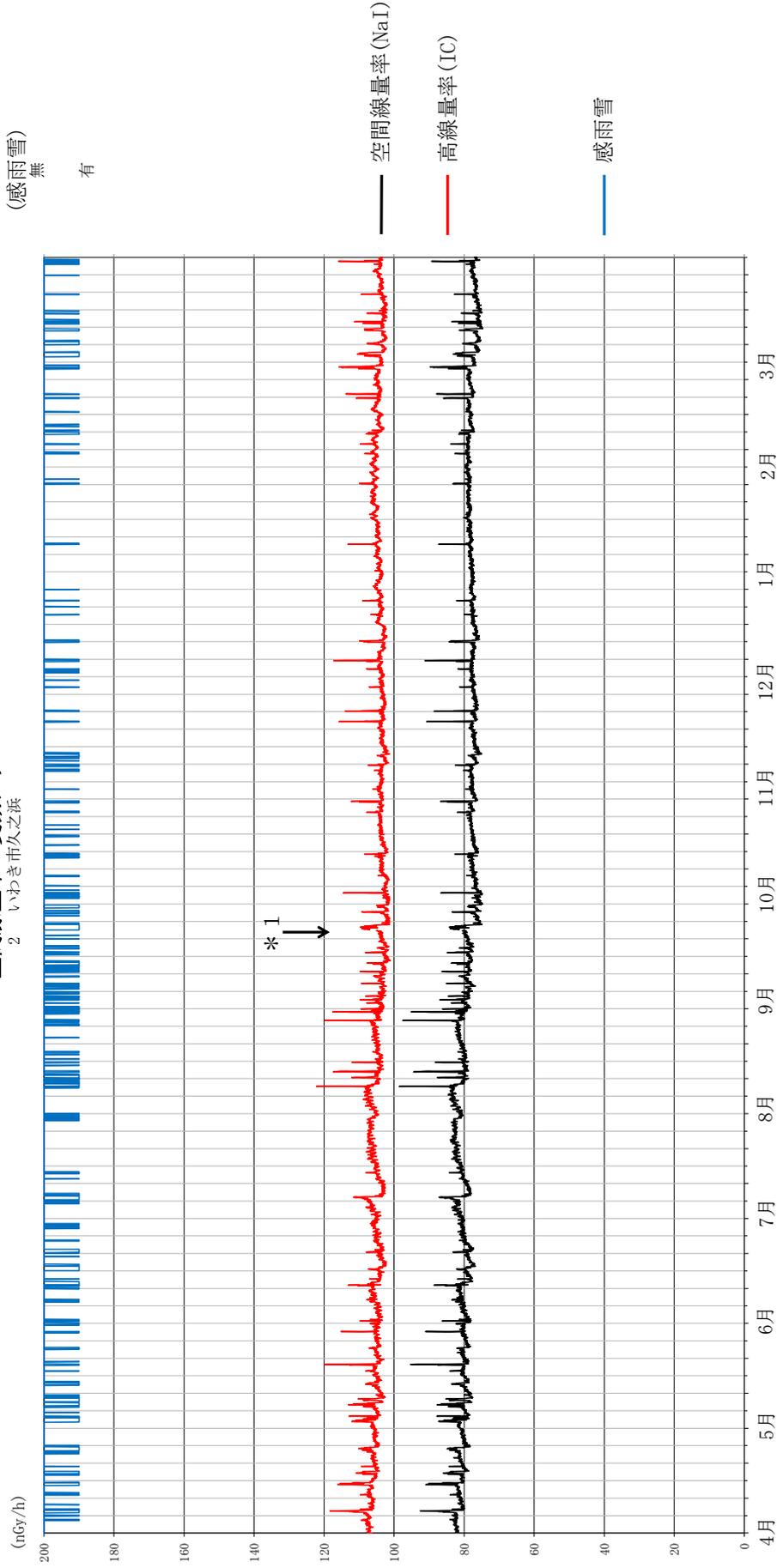
※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値

空間線量率の変動グラフ
1 いわき市小川



* 1 9月27日は点検のため欠測

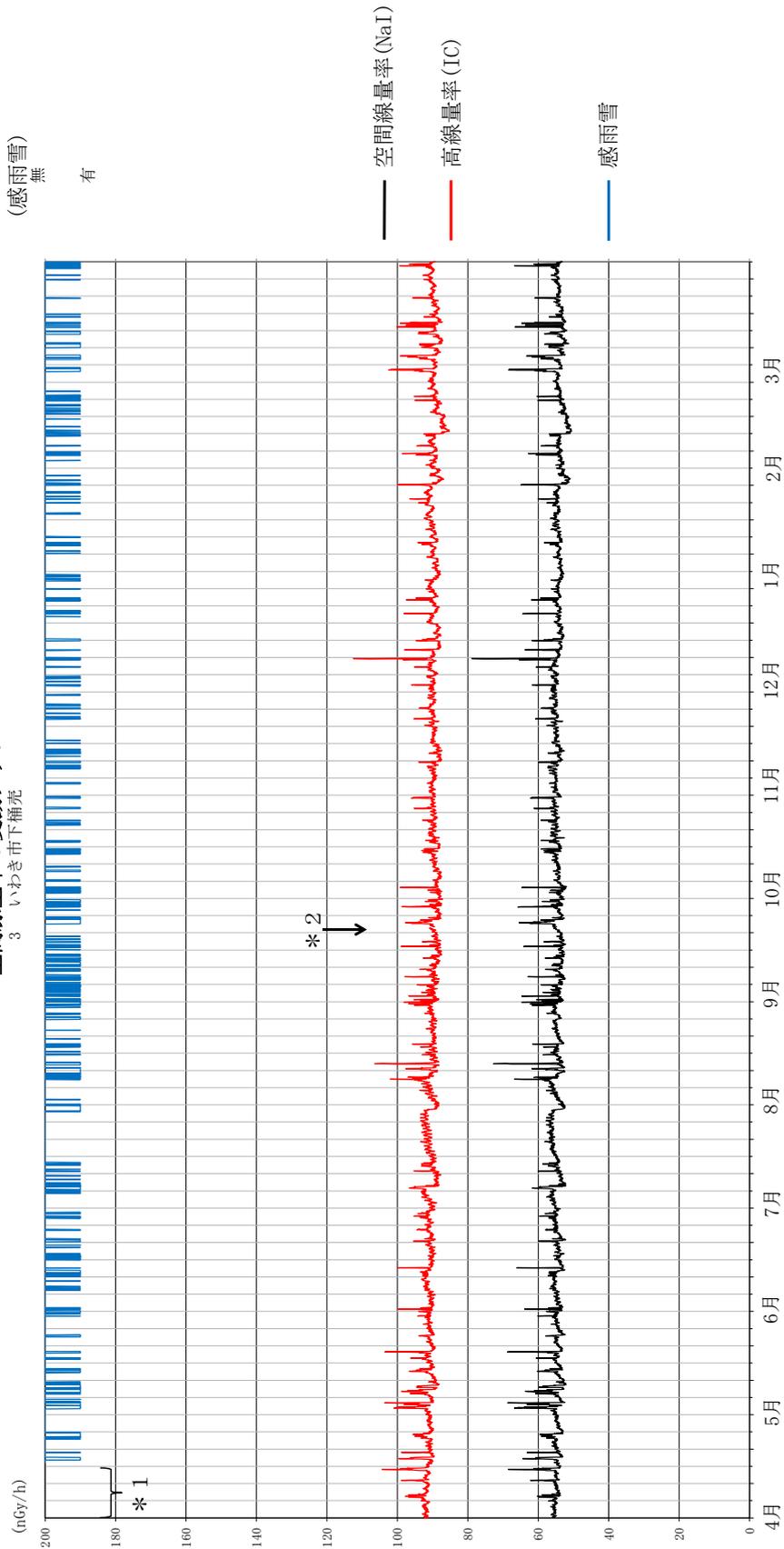
空間線量率の変動グラフ
2 いわき市久之浜



* 1 9月20日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

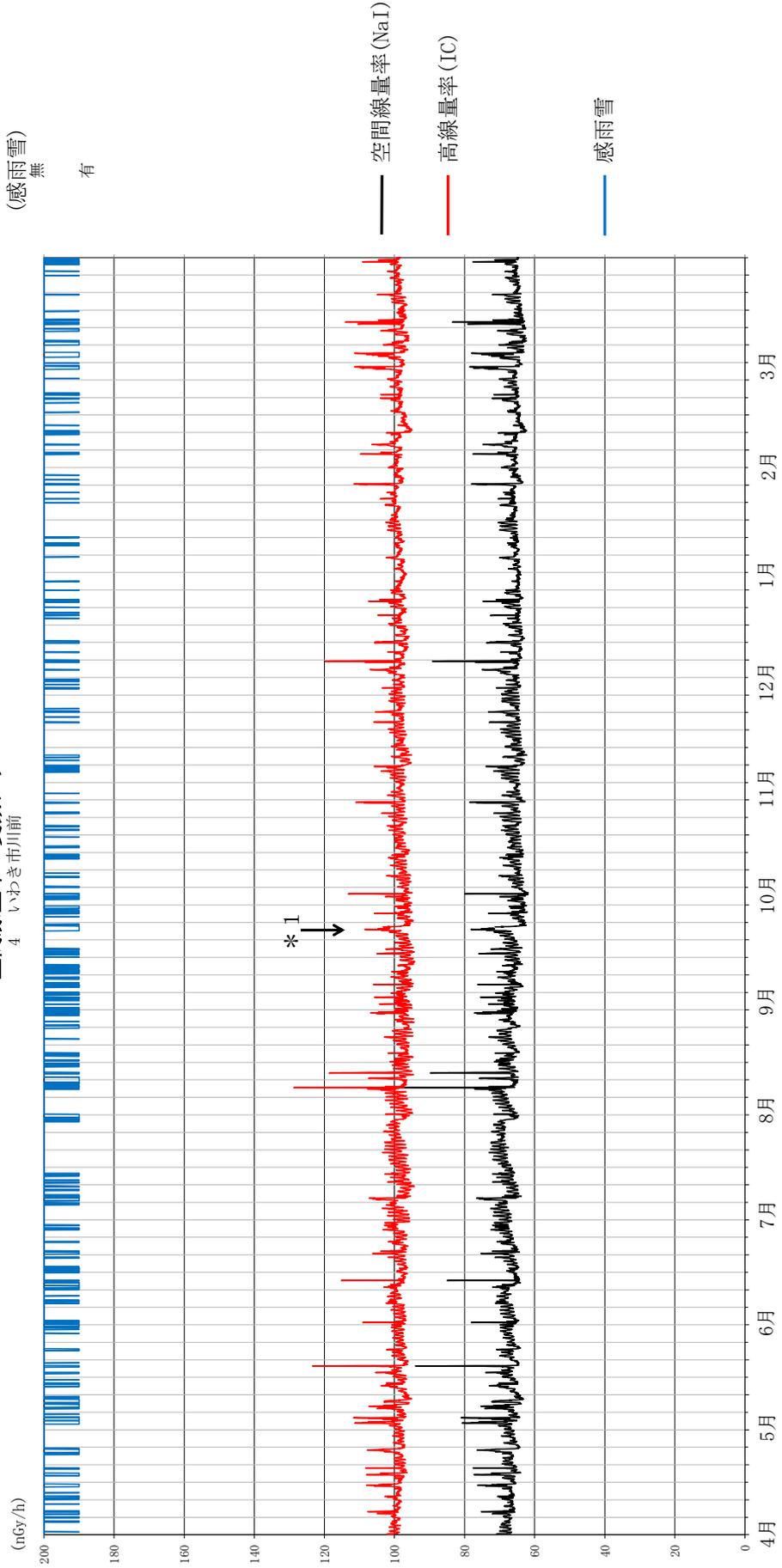
3 いわき市下桶壳



* 1 4月1～17日は故障のため欠測

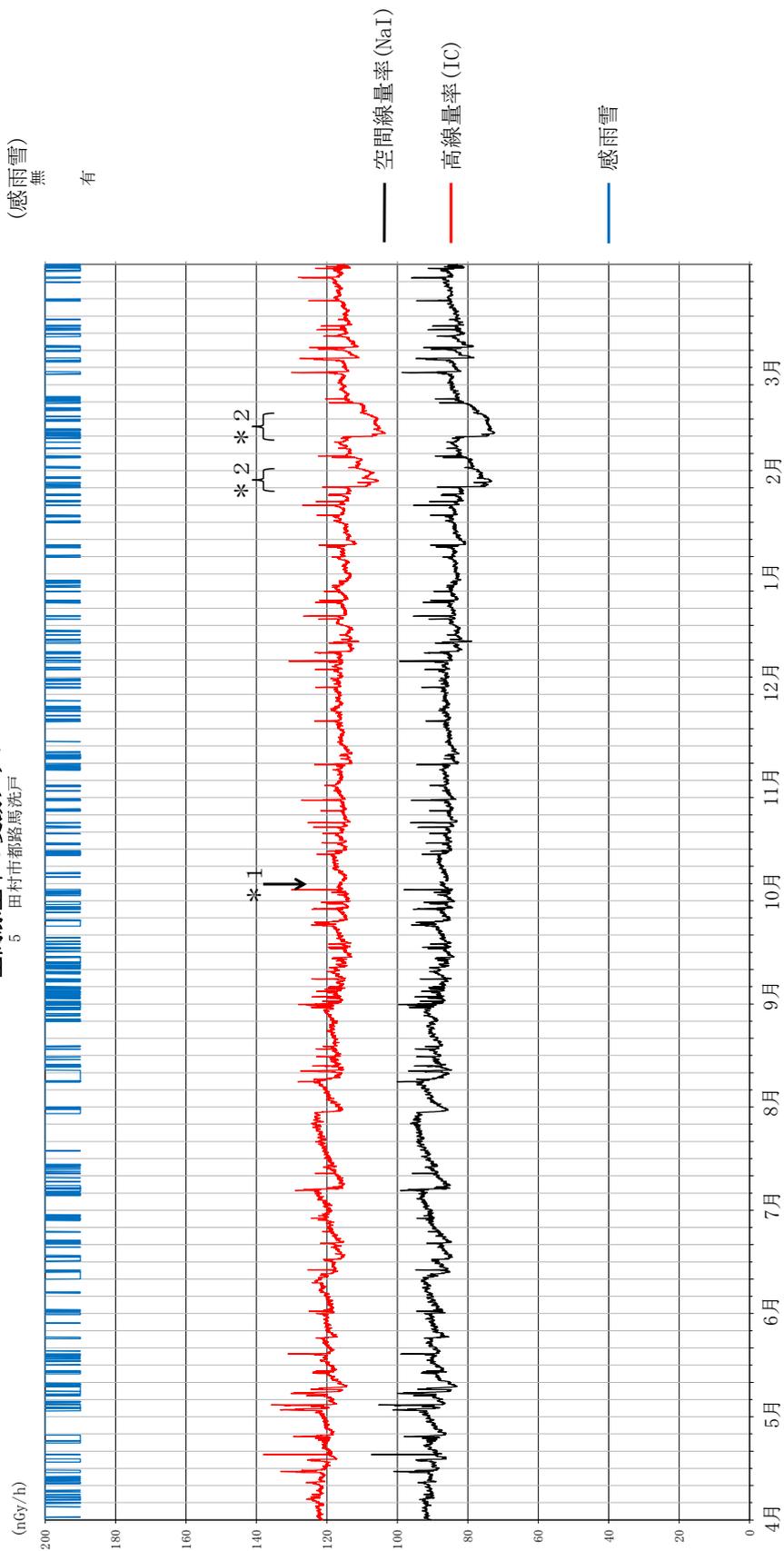
* 2 9月19日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ
4 いわき市川前



* 1 9月21日は点検のため欠測

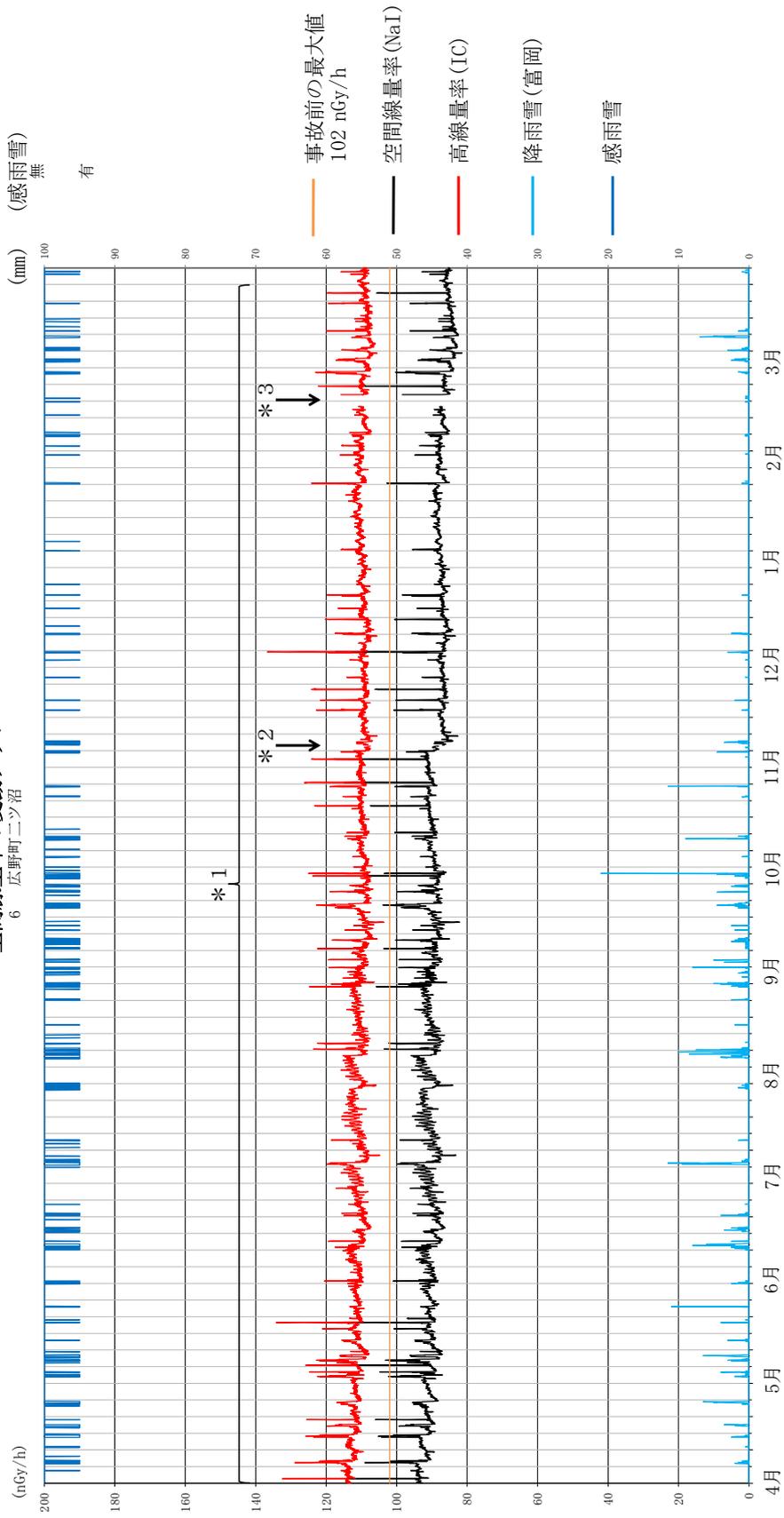
空間線量率の変動グラフ
5 田村市都路馬洗戸



* 1 10月3日は点検のため欠測

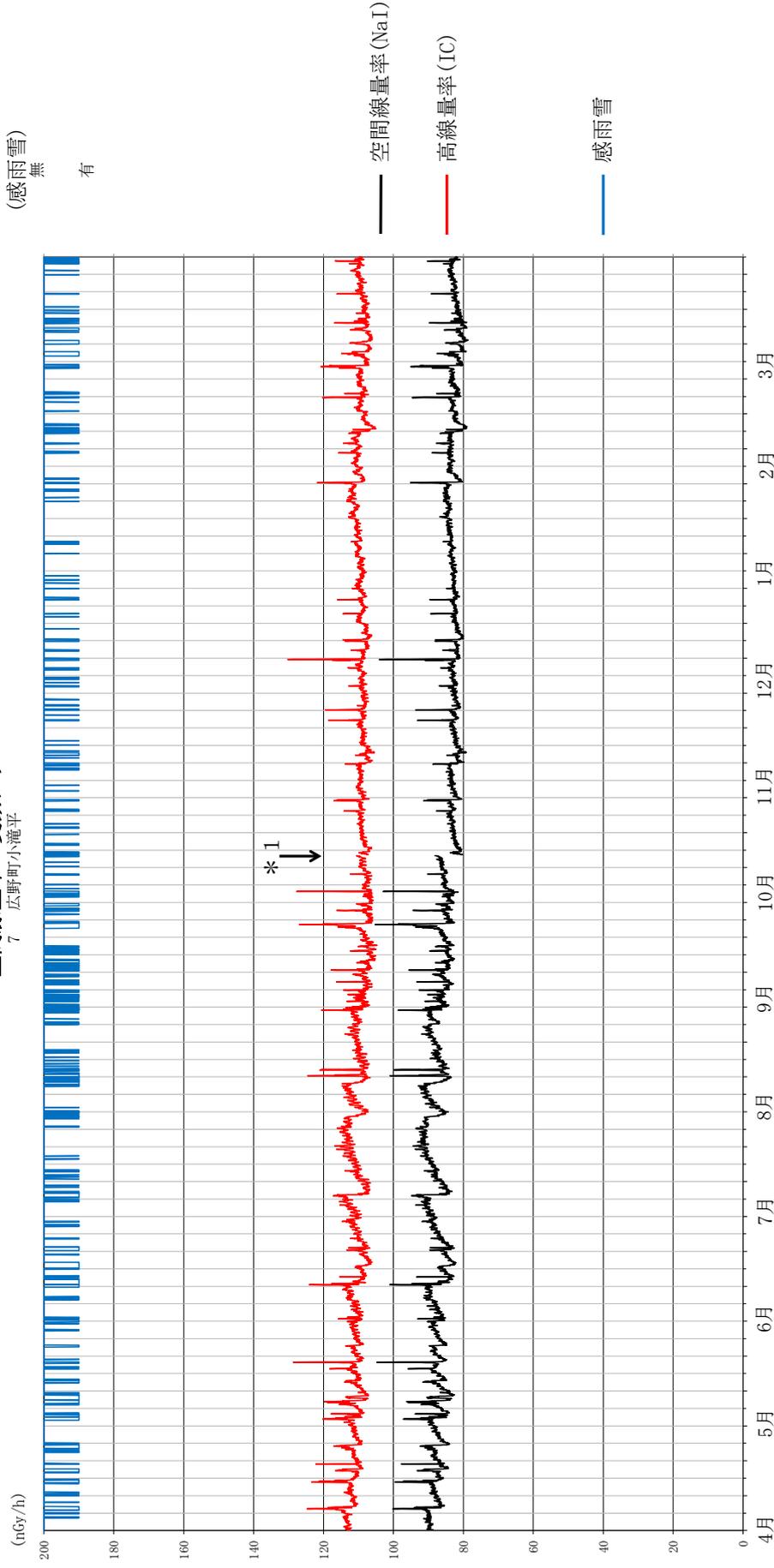
* 2 1月26～31日 2月9～16日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ
6 広野町二ツ沼



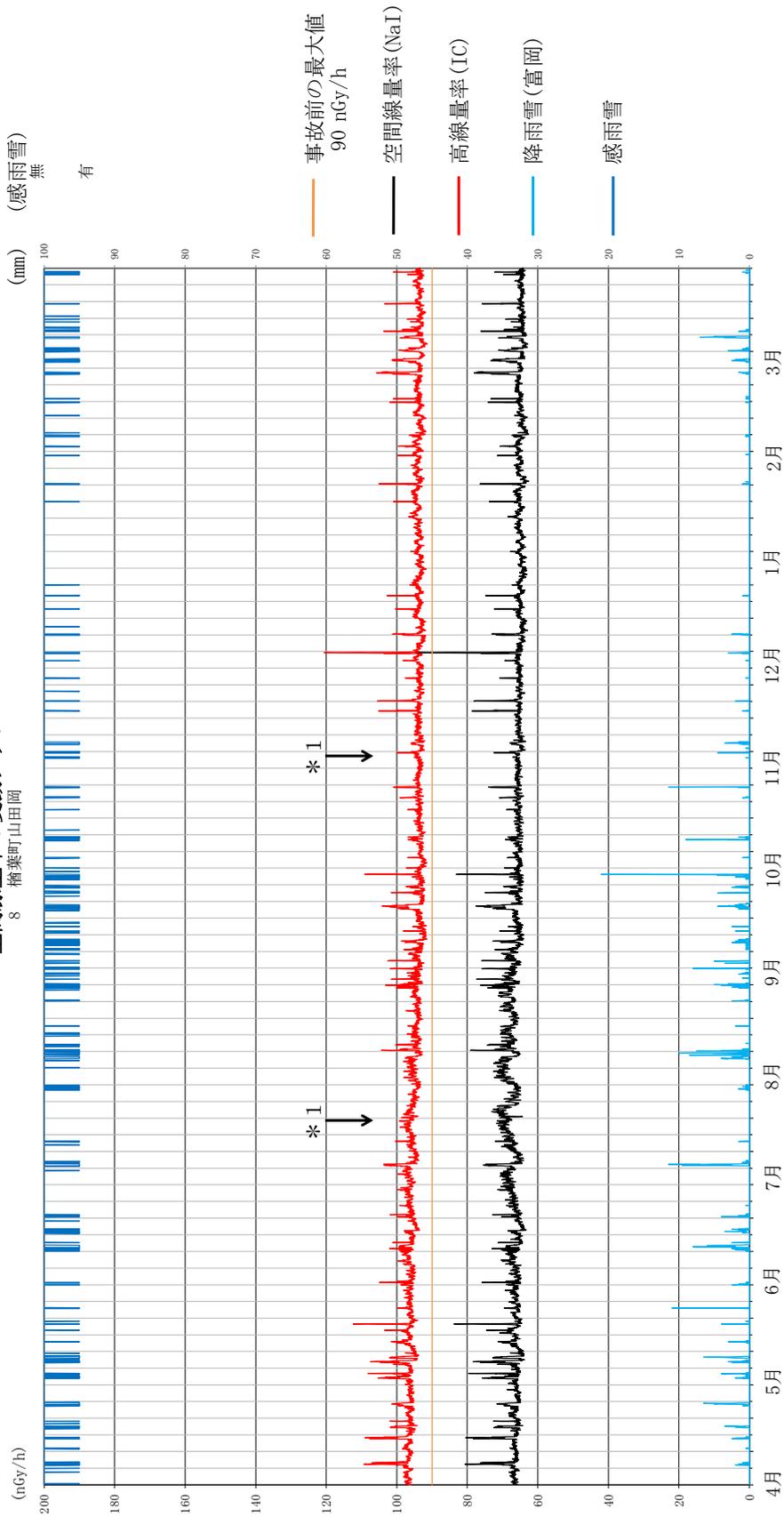
- * 1 局舎周辺に駐車した汚染車両による定期的な線量率上昇
- * 2 11月8日は点検のため欠測
- * 3 2月18～21日、3月1日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ
7 広野町小滝平



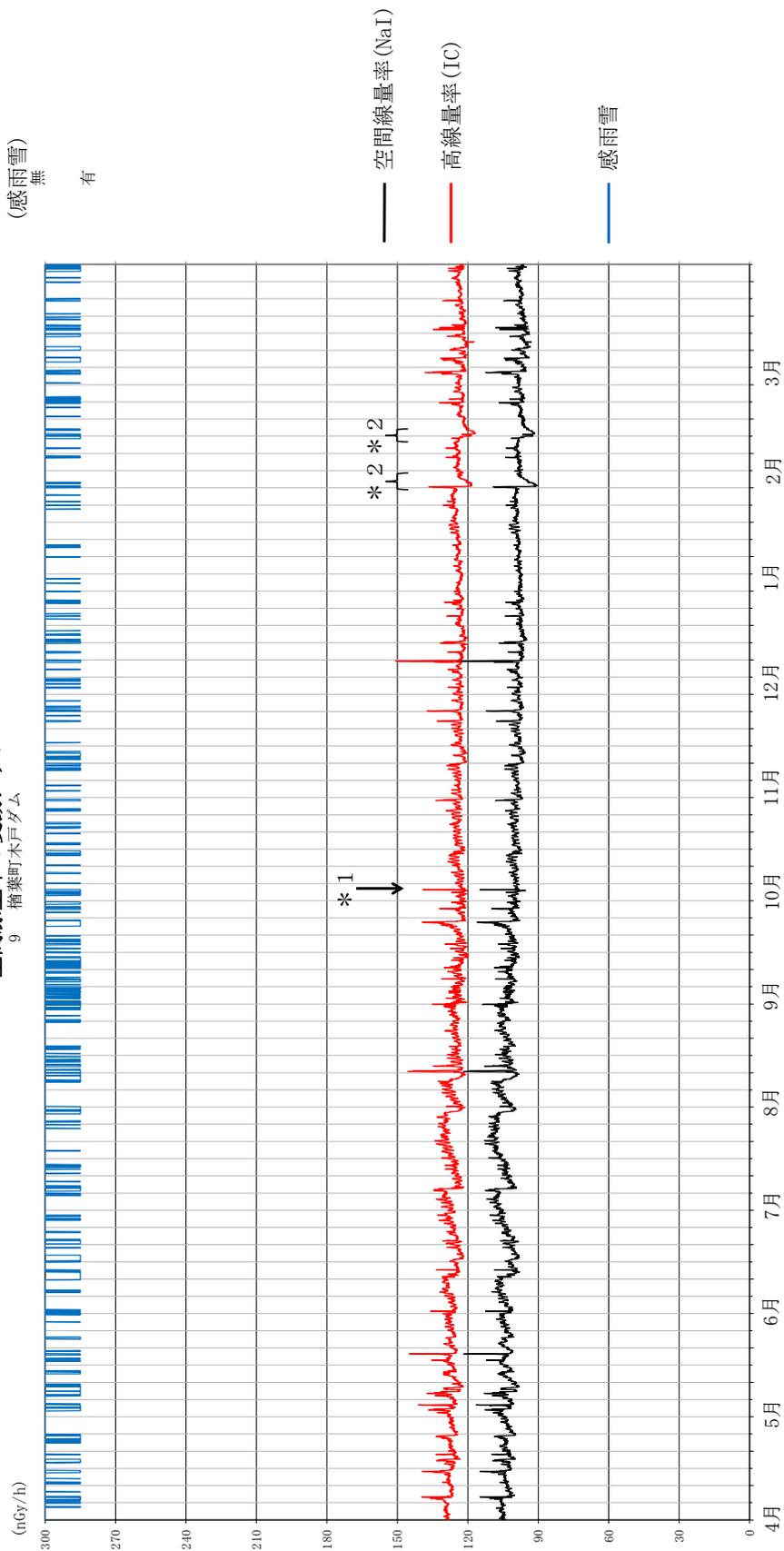
* 1 10月11日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ
8 楢葉町山田岡



* 1 7月19日、11月5日は点検のため欠測

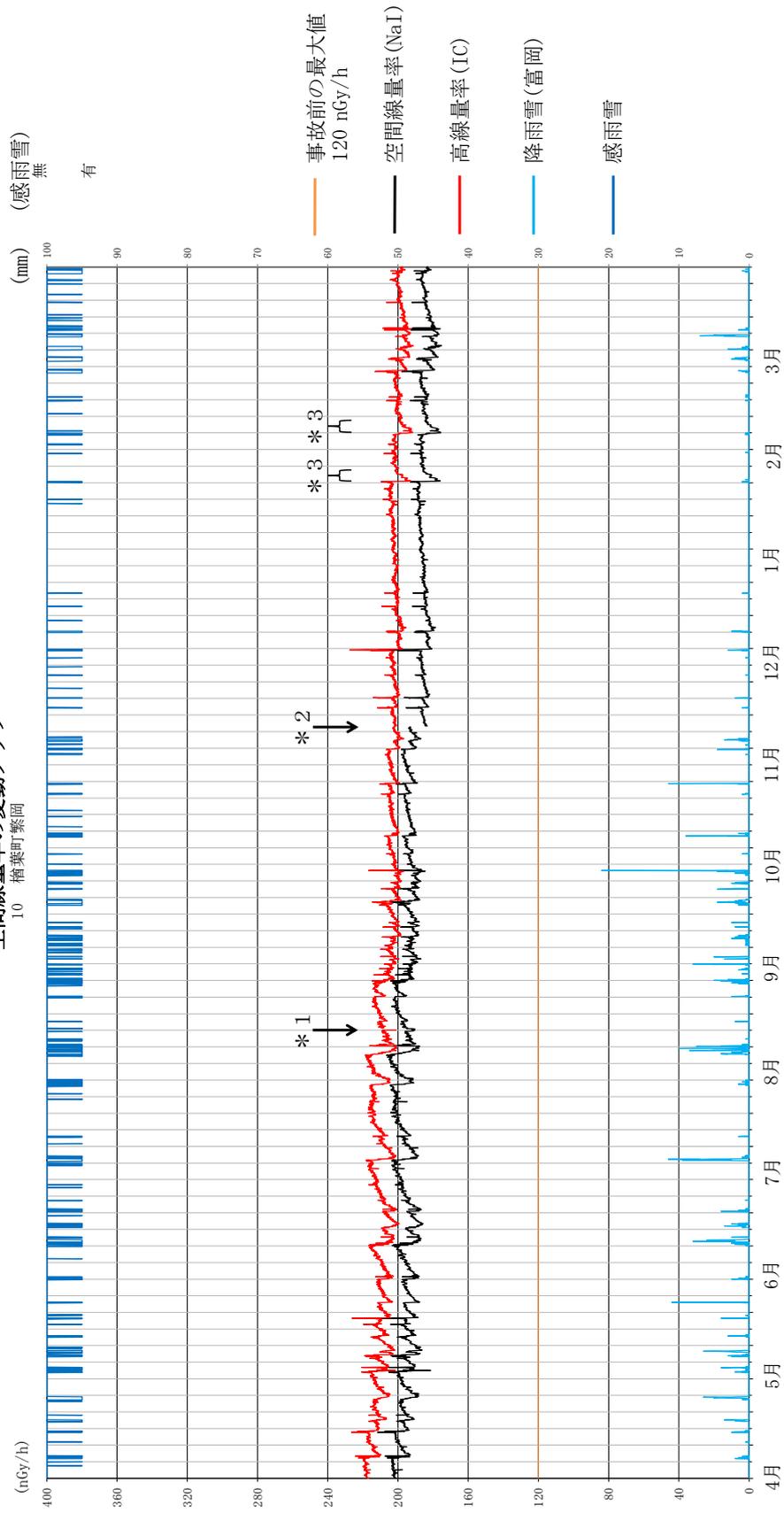
空間線量率の変動グラフ
9 楢葉町木戸ダム



* 1 10月2日は点検のため欠測

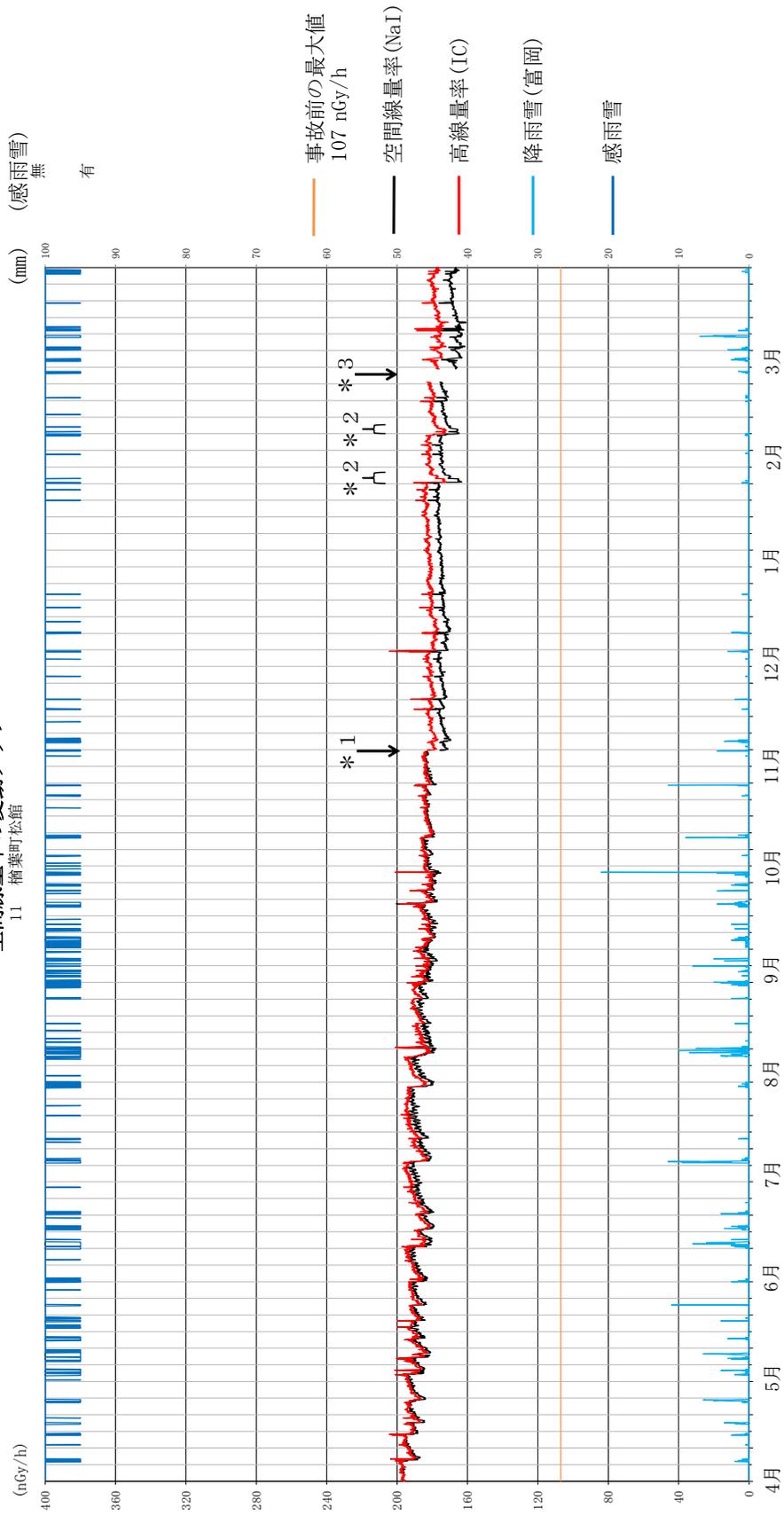
* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ
10 種葉町繁岡



- * 1 8月14日は局舎内温度の上昇により発生した検出器異常のため高線量率欠測
- * 2 11月13日は点検のため欠測
- * 3 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

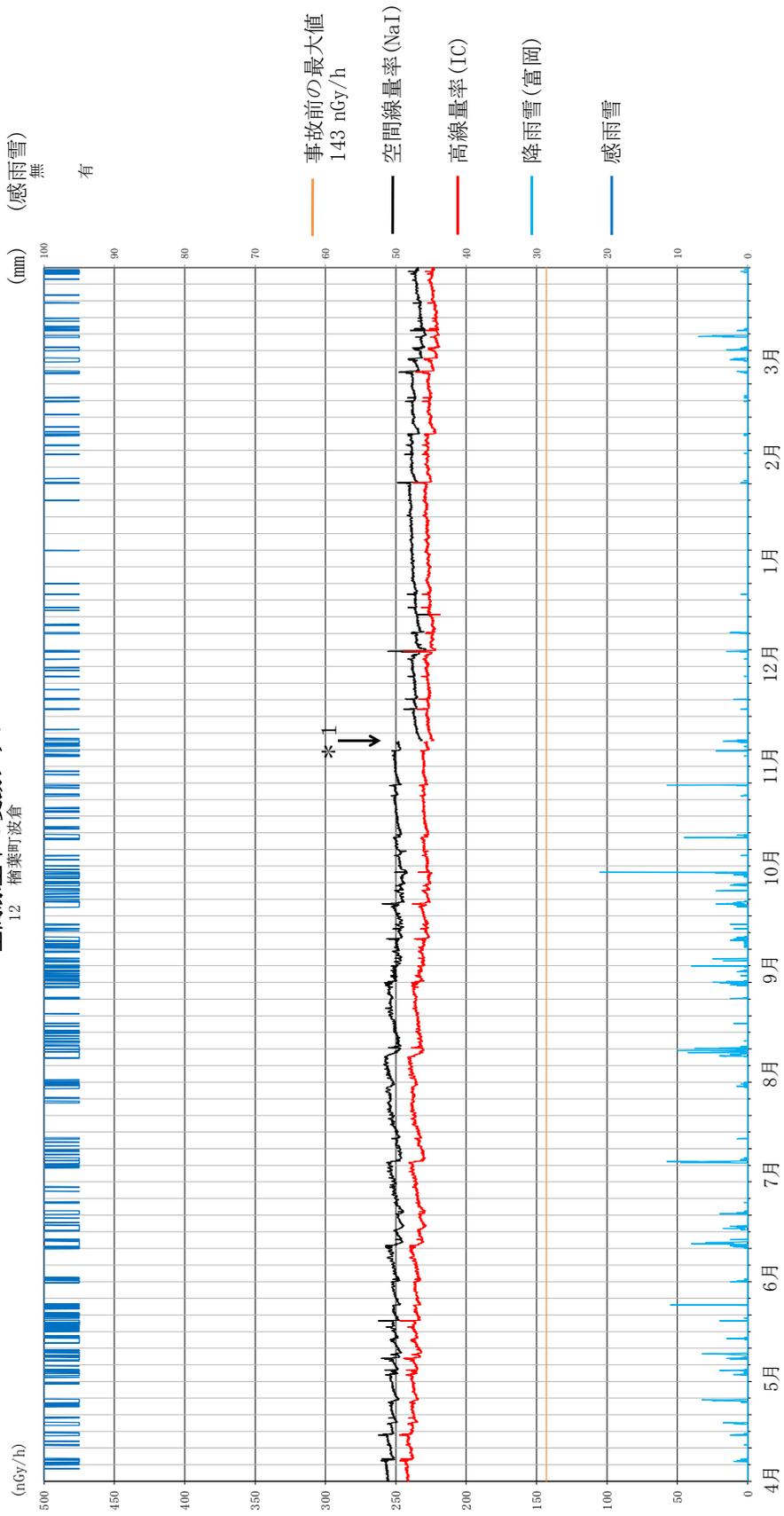
空間線量率の変動グラフ
11 種葉町松楯



- * 1 11月6日は点検のため欠測
- * 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下
- * 3 2月24日～3月1日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ

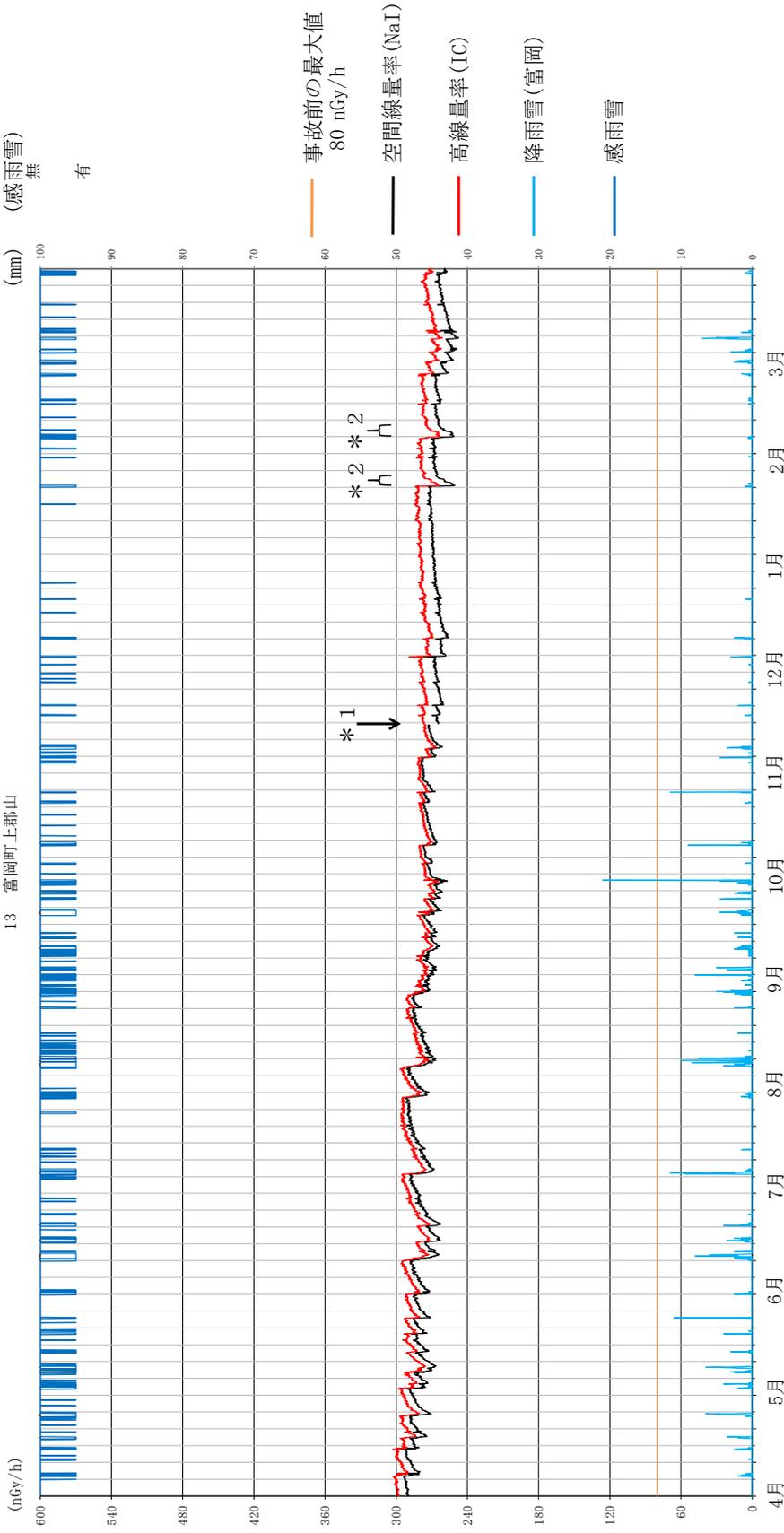
12 楢葉町波倉



* 1 11月9日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

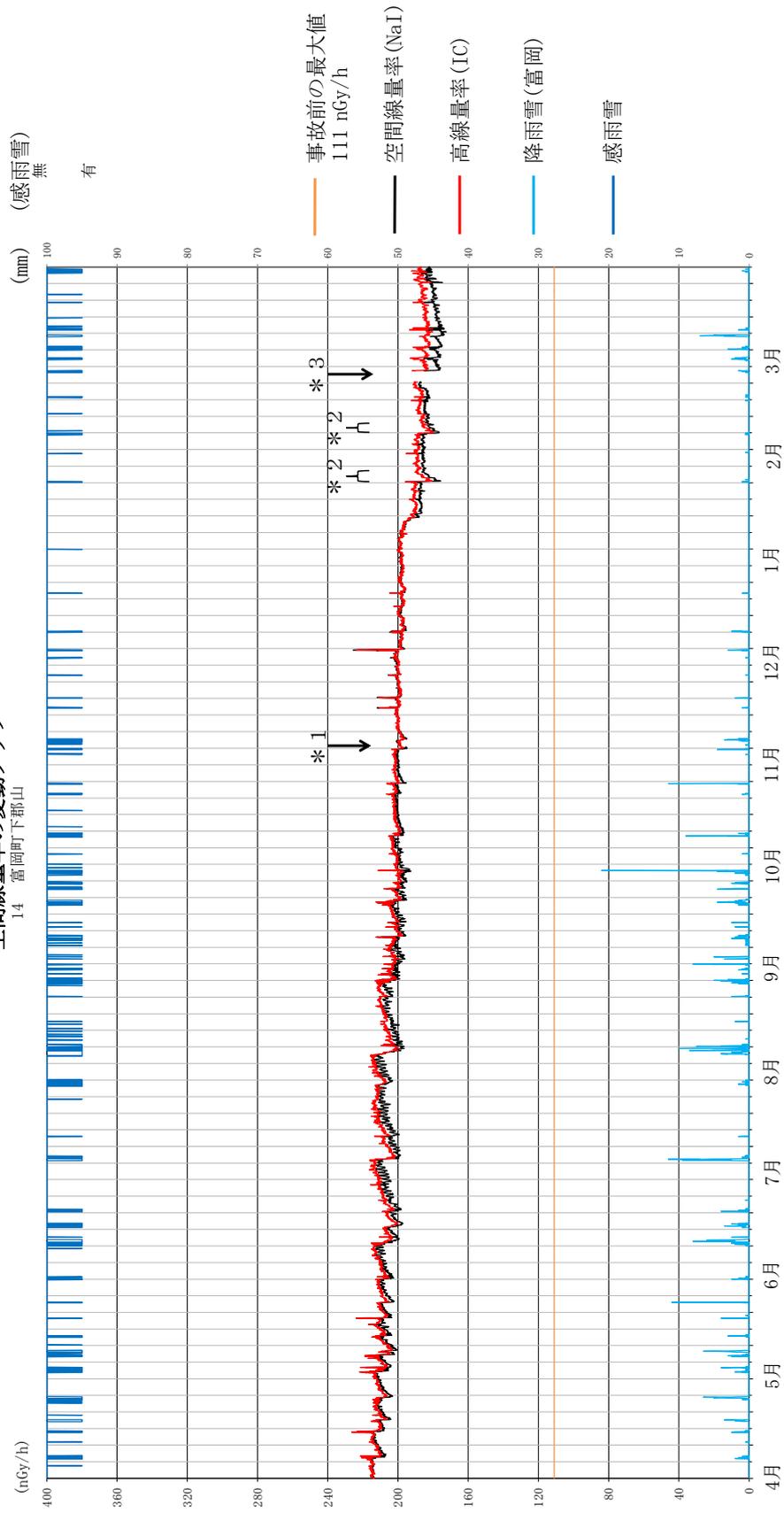
13 雷岡町上郡山



* 1 11月16日は点検のため欠測

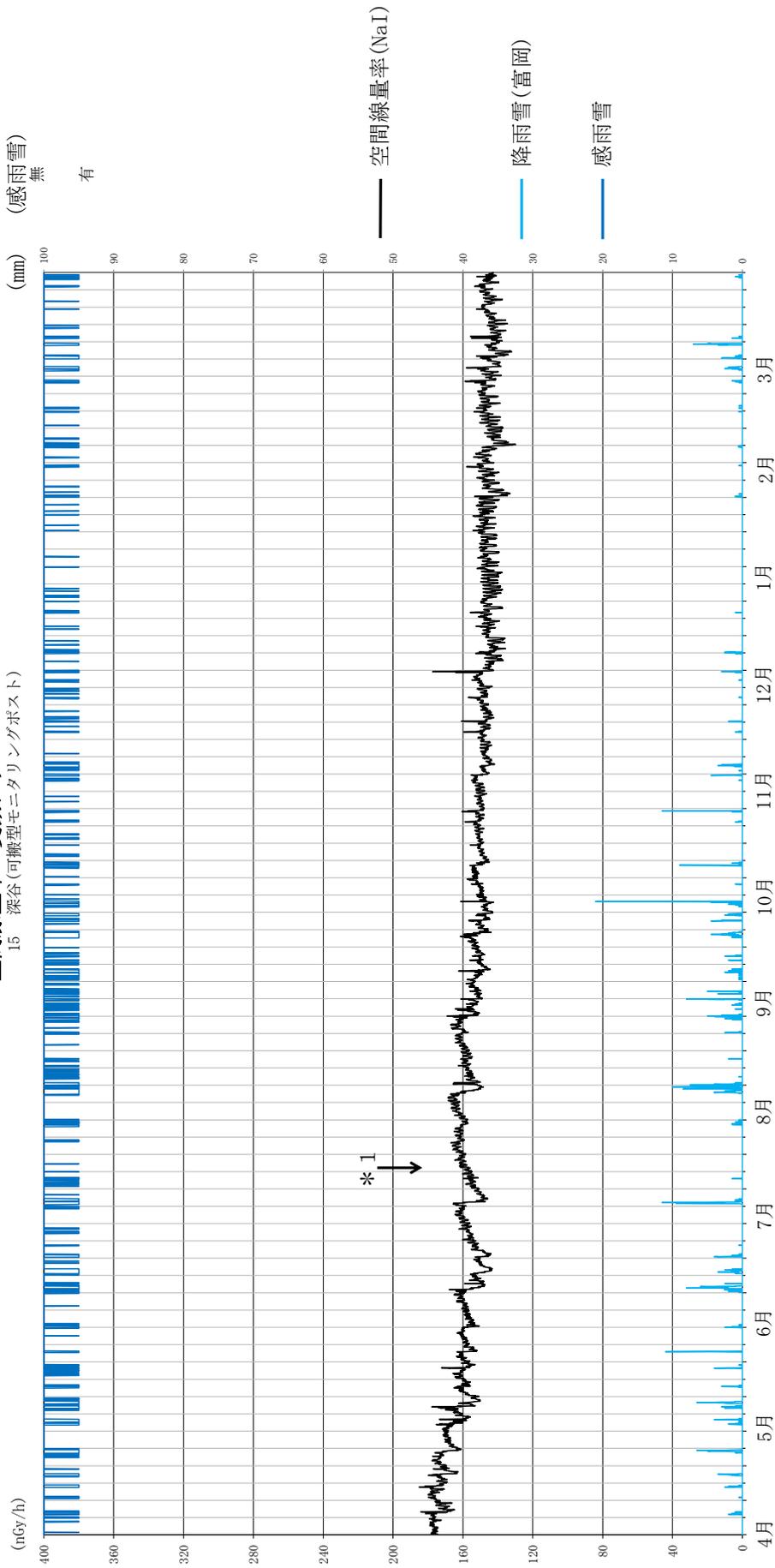
* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ
1.4 富岡町下郡山



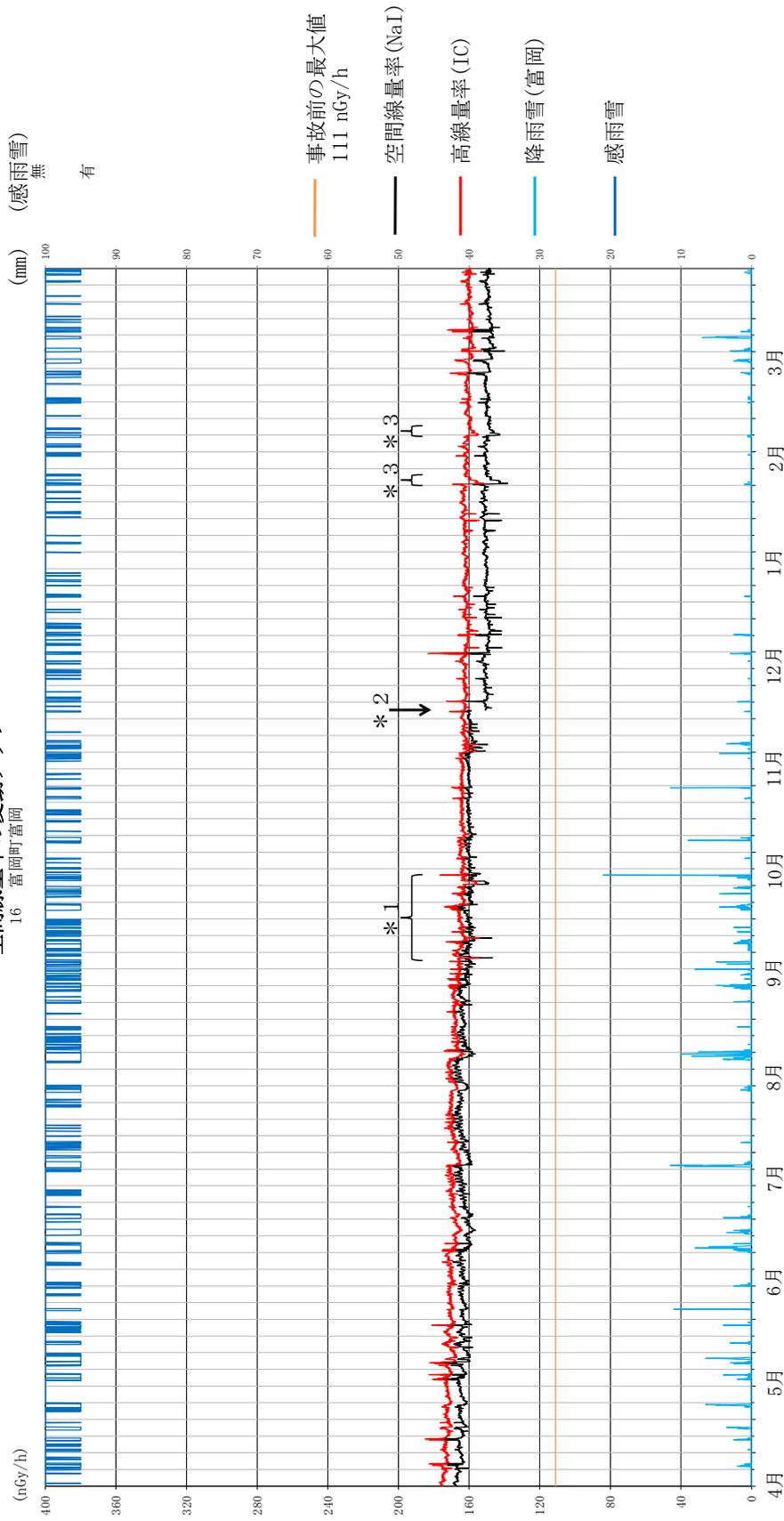
- * 1 11月7日は点検のため欠測
- * 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下
- * 3 2月25～28日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ
15 深谷(可搬型モニタリングポスト)



* 1 7月9日は点検のため欠測

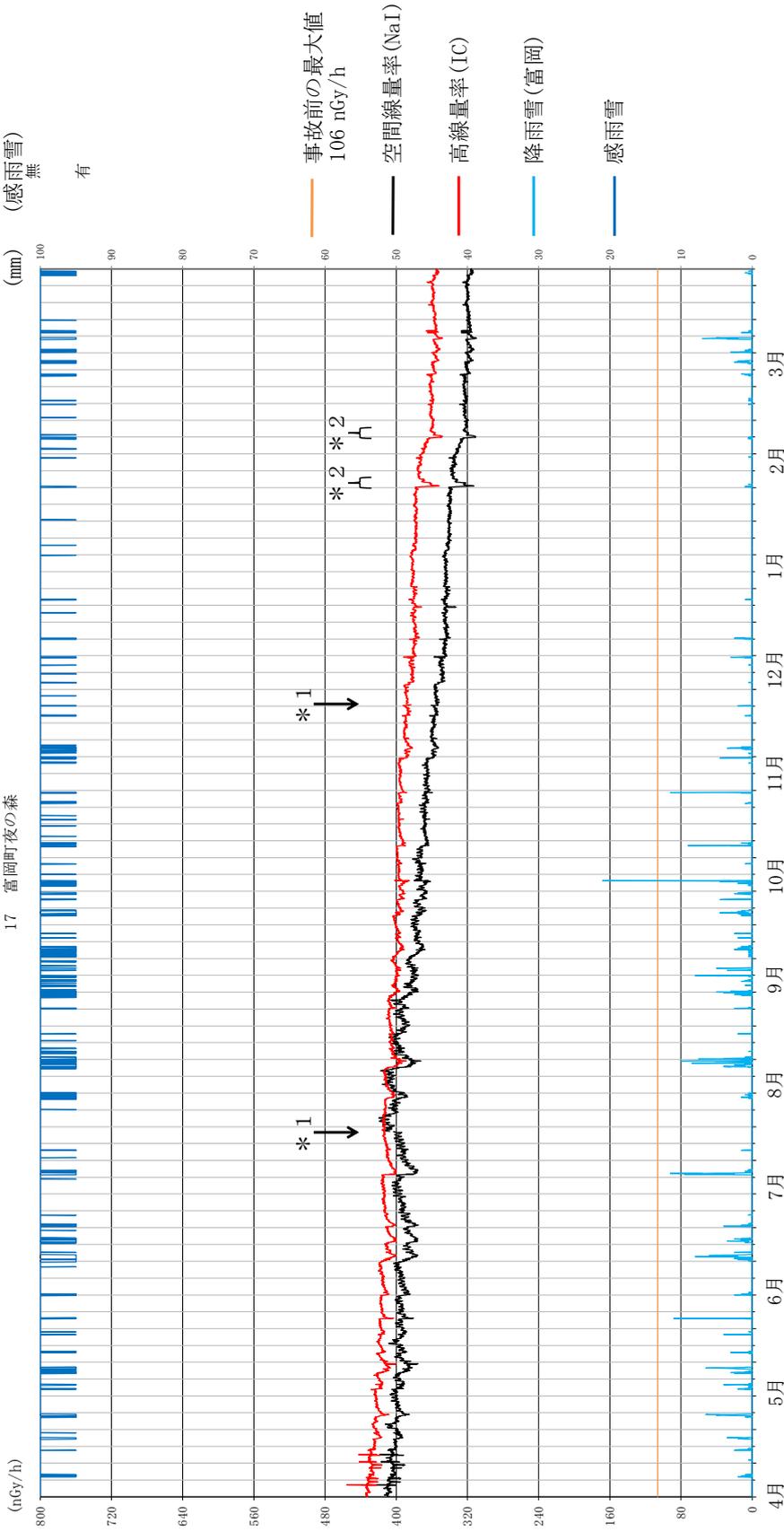
空間線量率の変動グラフ
16 富岡町富岡



- * 1 局舎周辺駐車車両の遮へい効果による線量率低下
- * 2 11月19日は点検のため欠測
- * 3 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

17 雷岡町夜の森

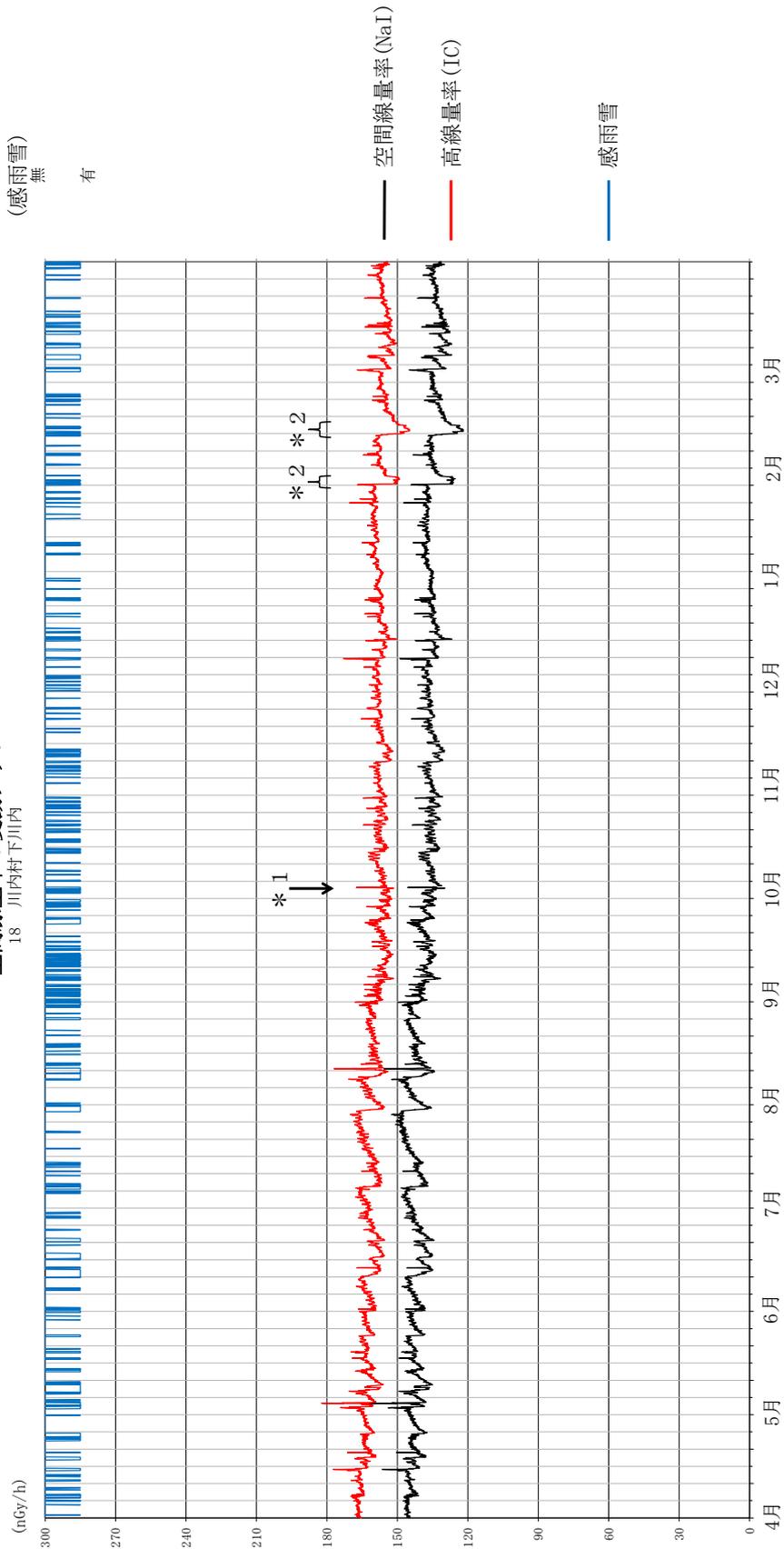


* 1 7月18日、11月22日は点検のため欠測

* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

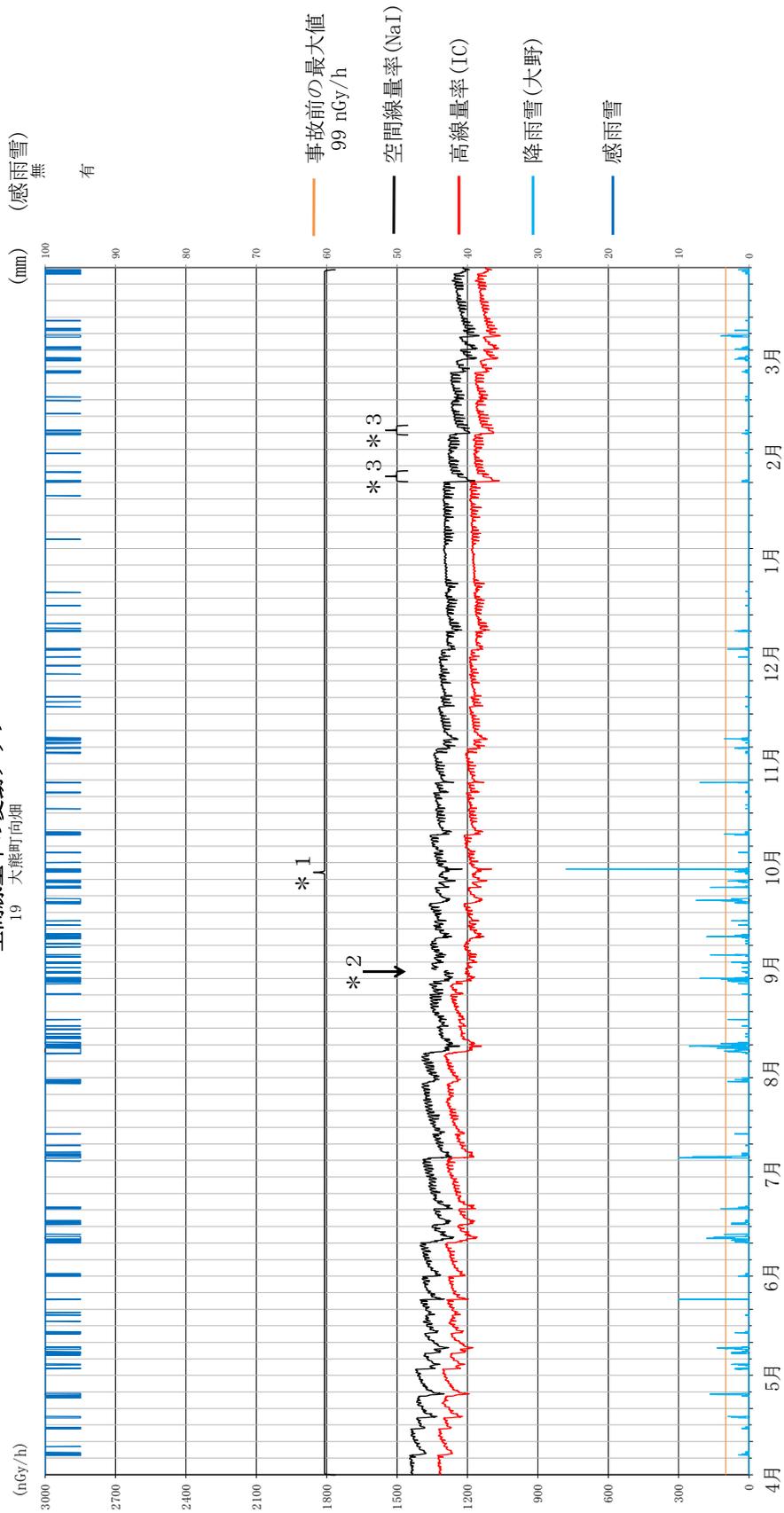
18 川内村下川内



* 1 10月1日は点検のため欠測

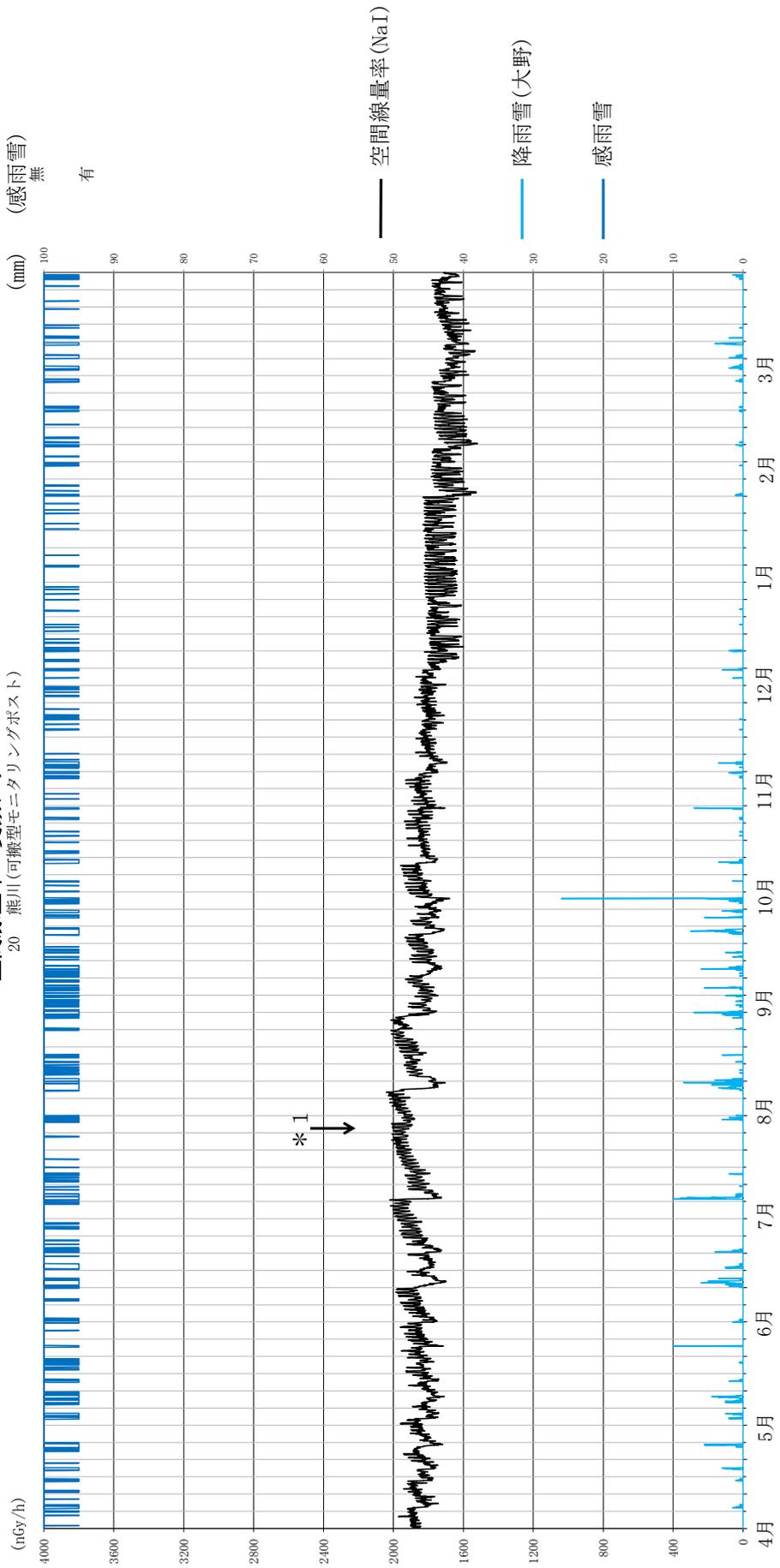
* 2 1月26～28日、2月9～12日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ
19 大熊町向畑



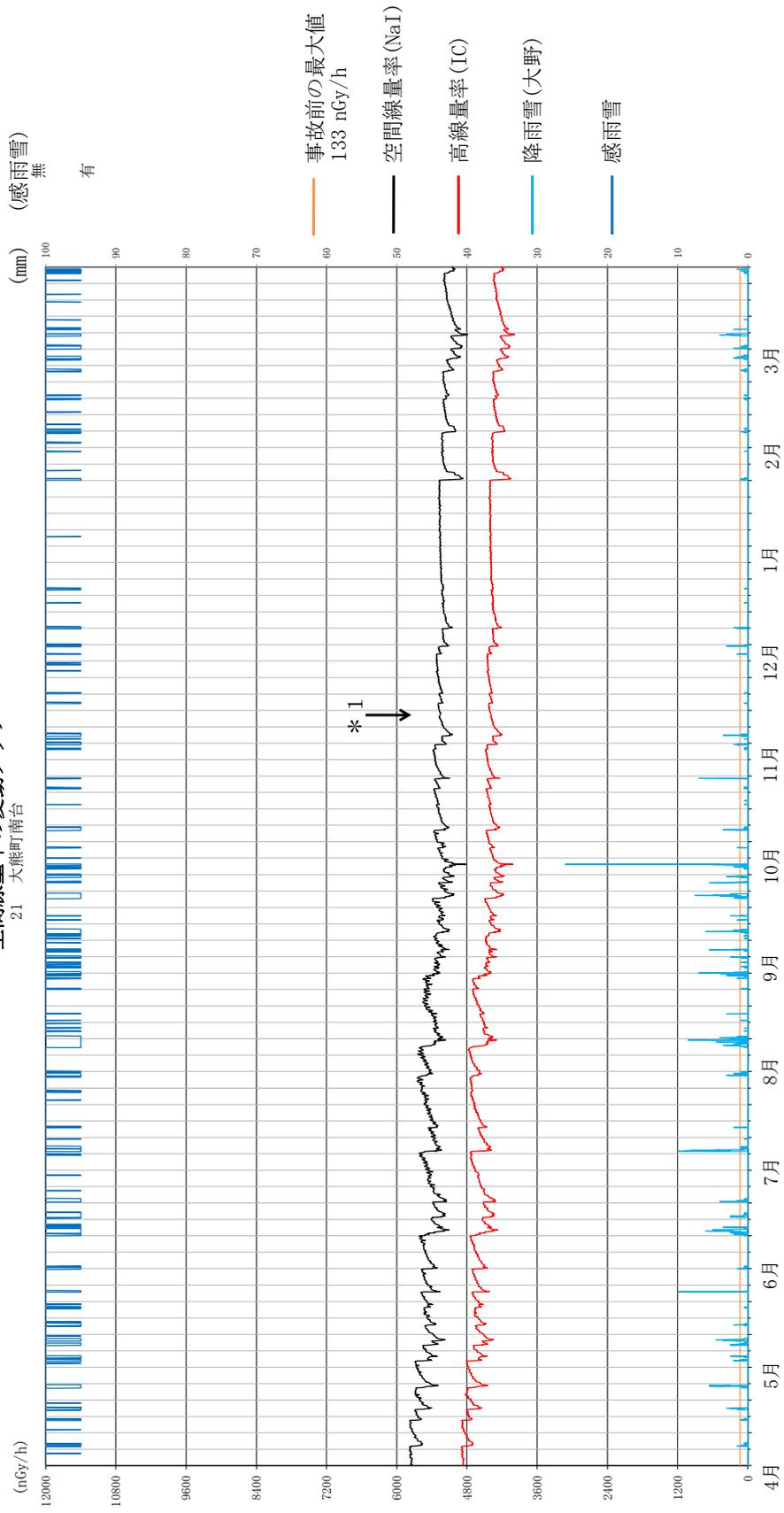
- * 1 入城ゲート通過渋滞に伴う停車車両の遮へい効果による定期的な線量率低下
- * 2 8月30日は検出器点検のため欠測
- * 3 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ
 20 熊川(可搬型モニタリングポスト)



* 1 7月9日は点検のため欠測

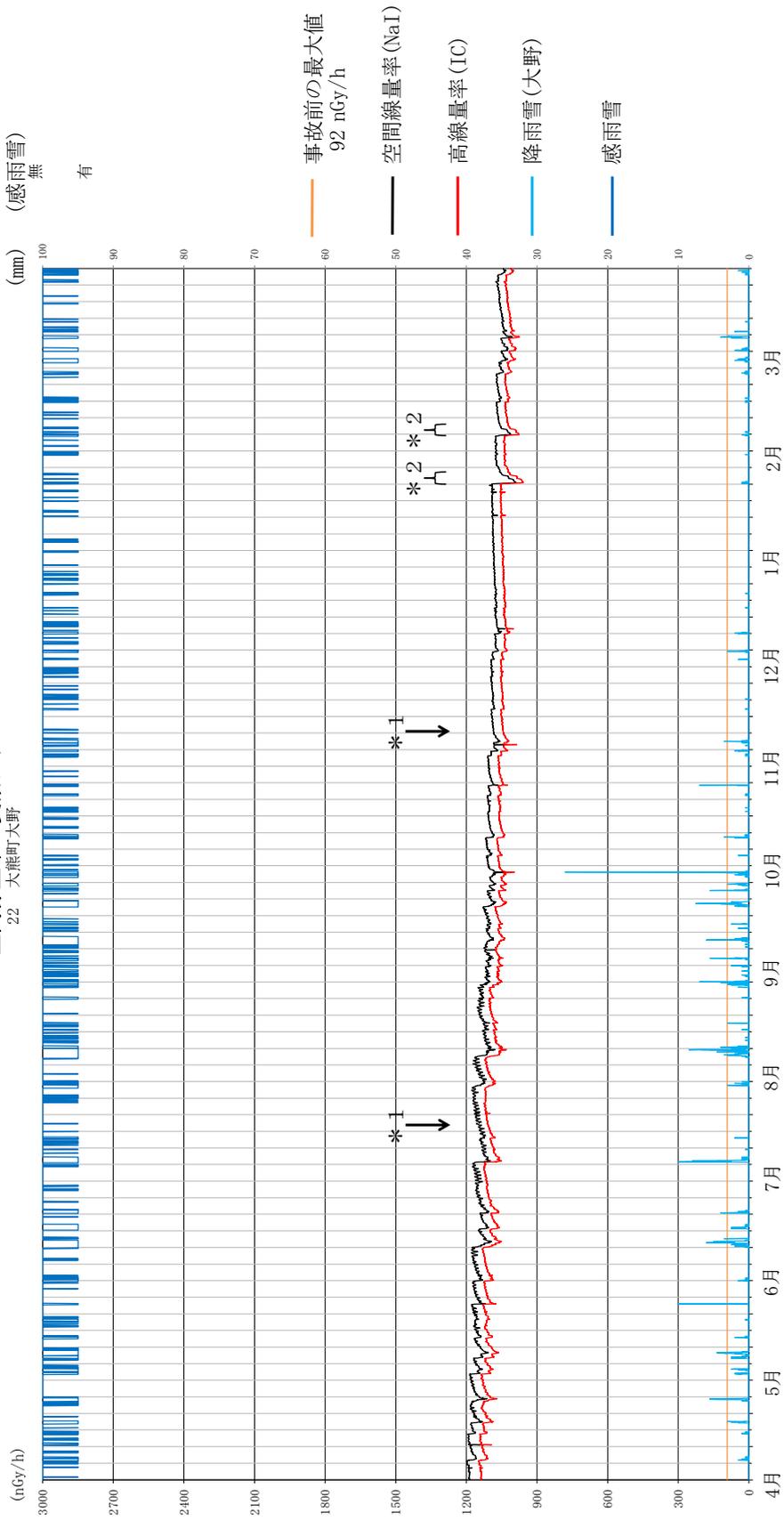
空間線量率の変動グラフ
21 大熊町南台



* 1 11月15日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

22 大熊町大野

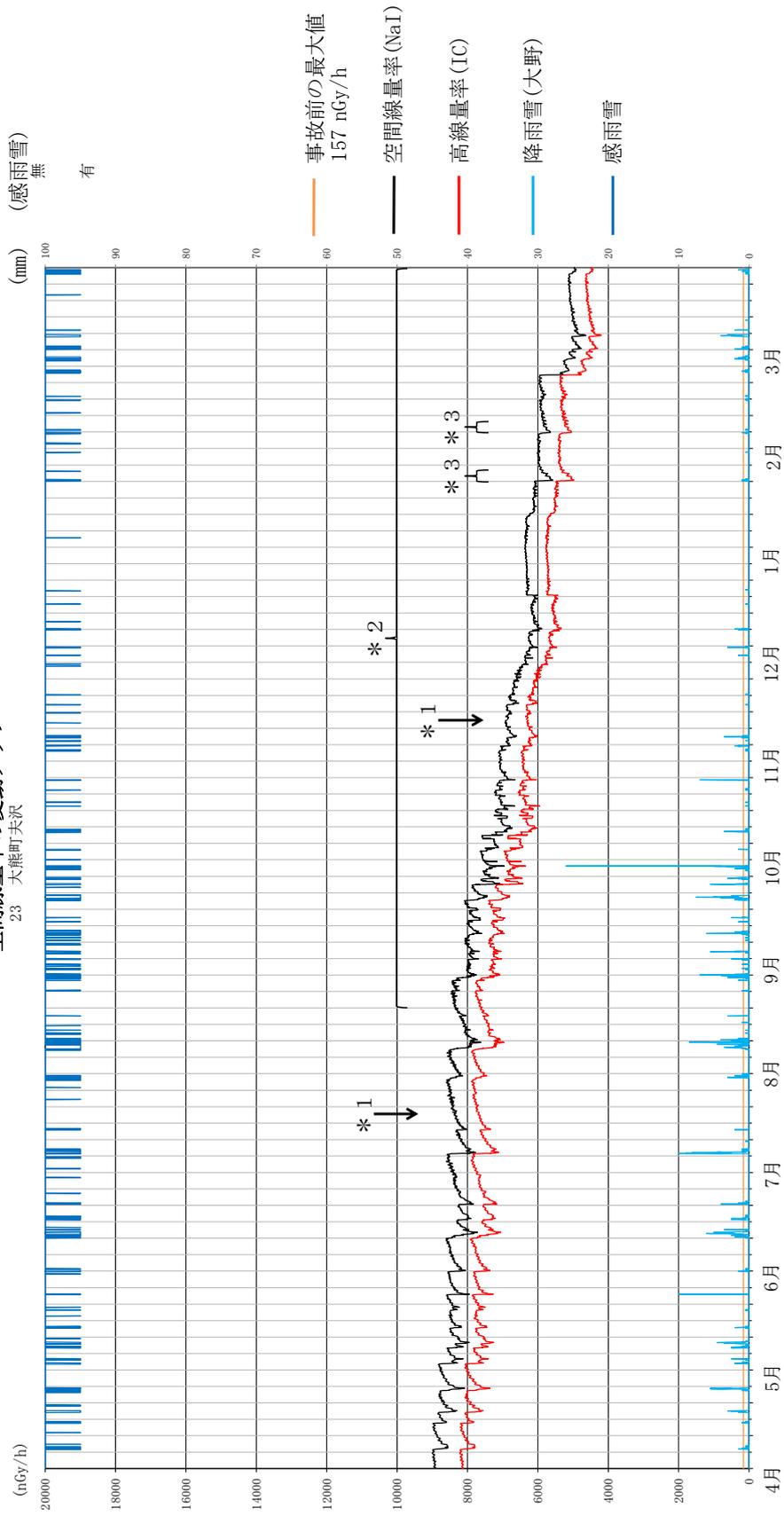


* 1 7月17日、11月12日は点検のため欠測

* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

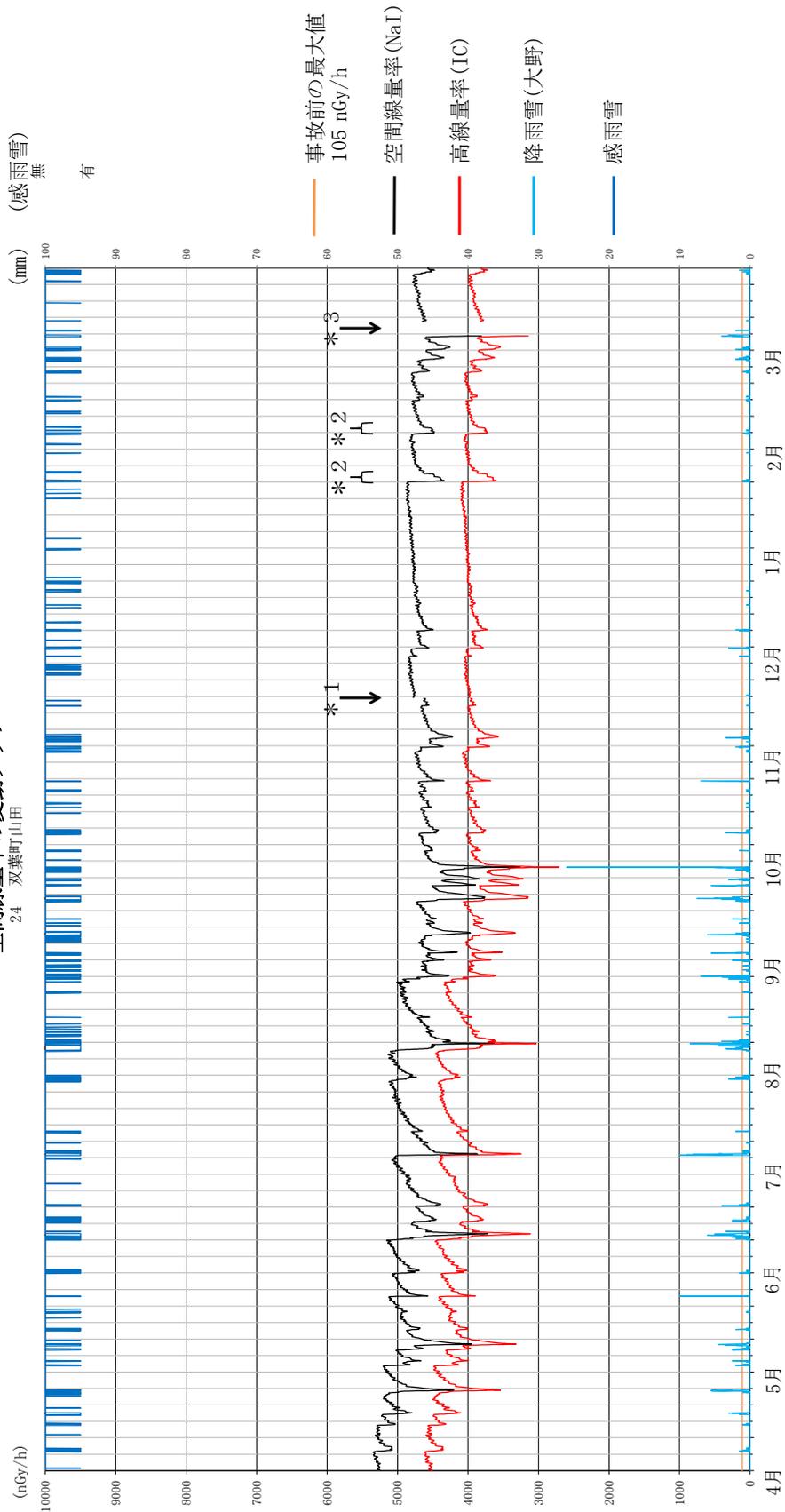
空間線量率の変動グラフ

23 大熊町表沢



- * 1 7月18日、11月14日は点検のため欠測
- * 2 8月20日～は局舎周辺の整地・除染作業による線量率低下
- * 3 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

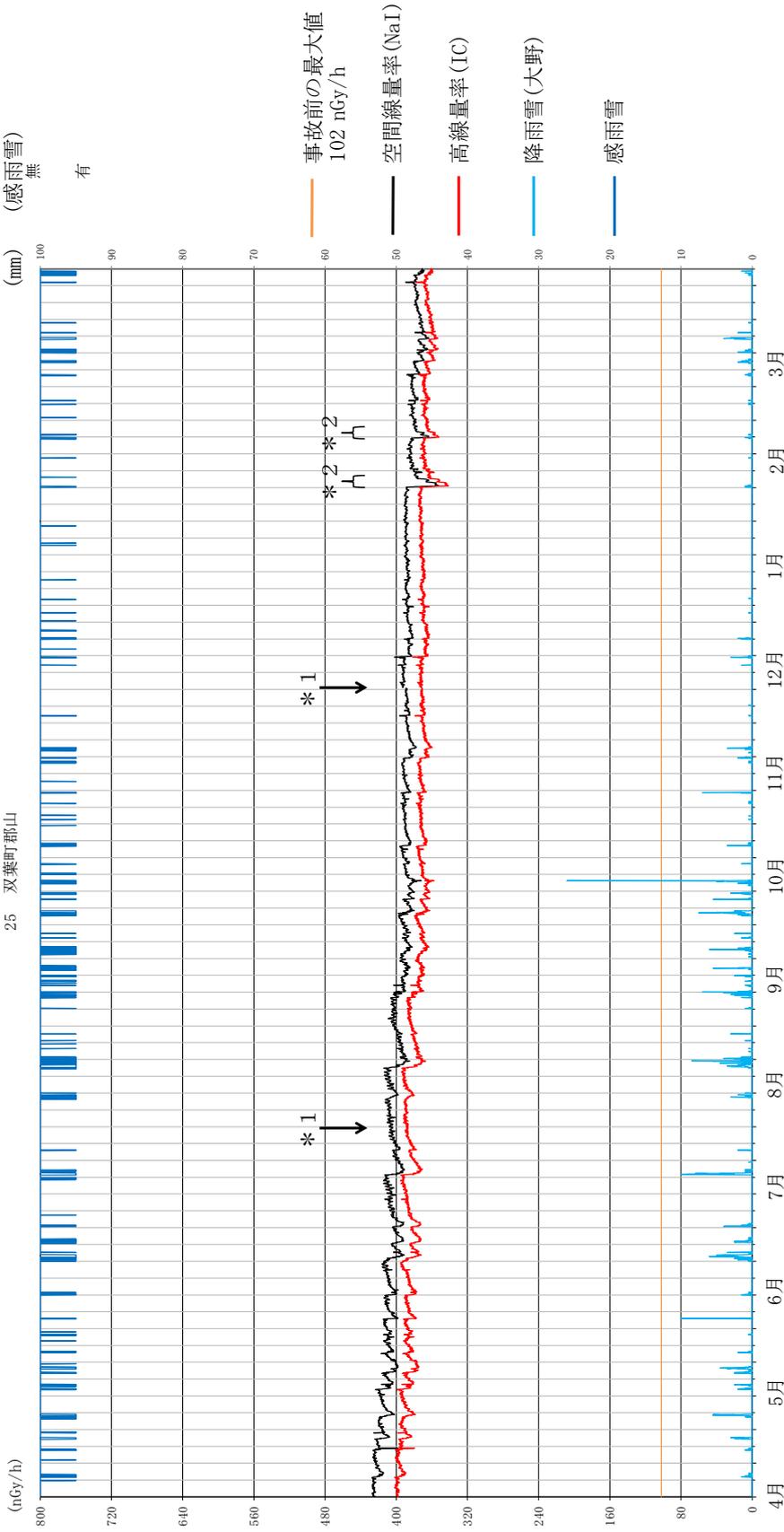
空間線量率の変動グラフ
24 双葉町山田



- * 1 11月21日は点検のため欠測
- * 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下
- * 3 3月11～15日は機器更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ

25 双葉町郡山

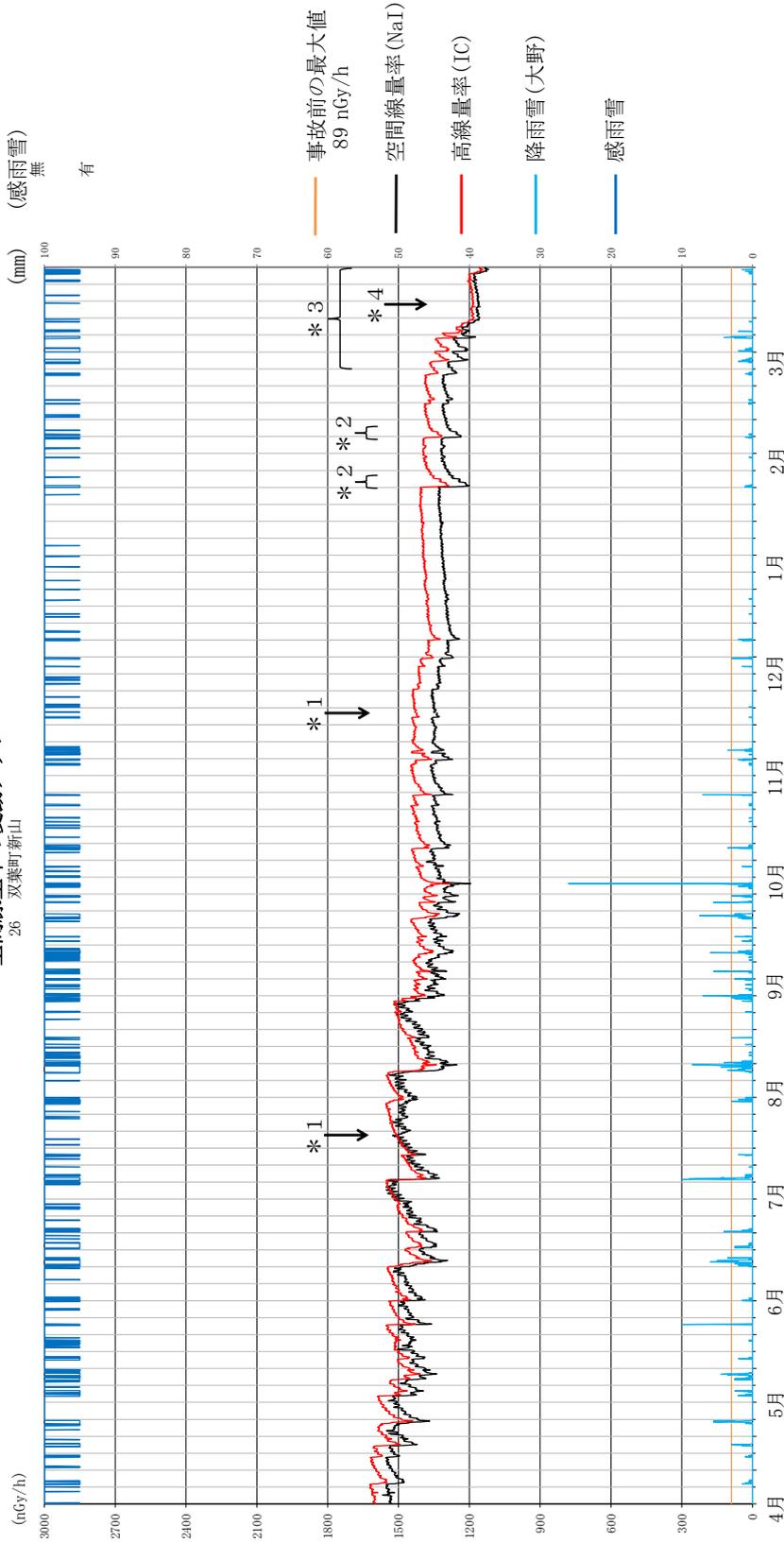


* 1 7月20日、11月27日は点検のため欠測

* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

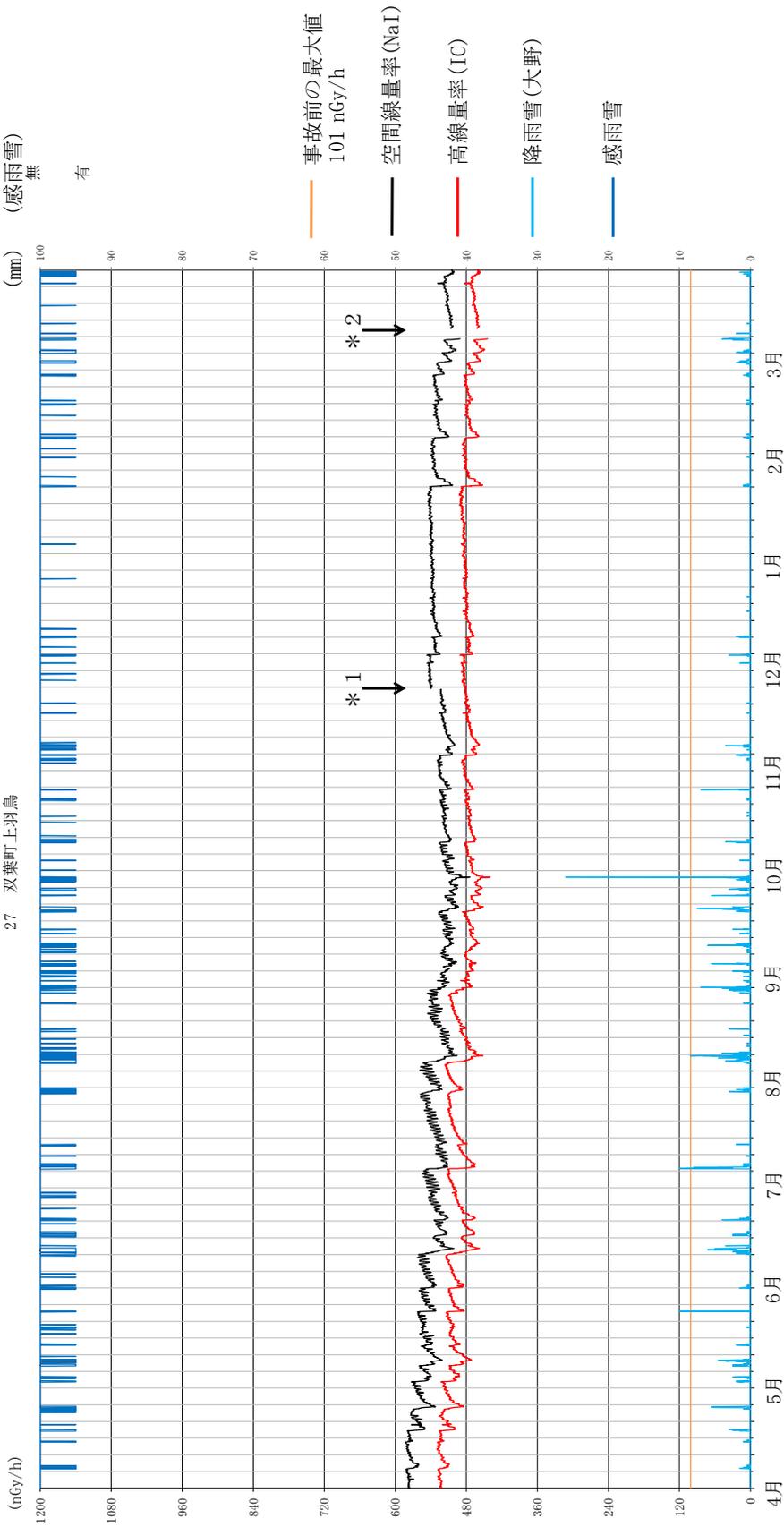
26 双葉町新山



- * 1 7月19日、11月20日は点検のため欠測
- * 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下
- * 3 局舎周辺での建屋解体に伴う除染により線量率低下
- * 4 3月20日は除染作業により欠測

空間線量率の変動グラフ

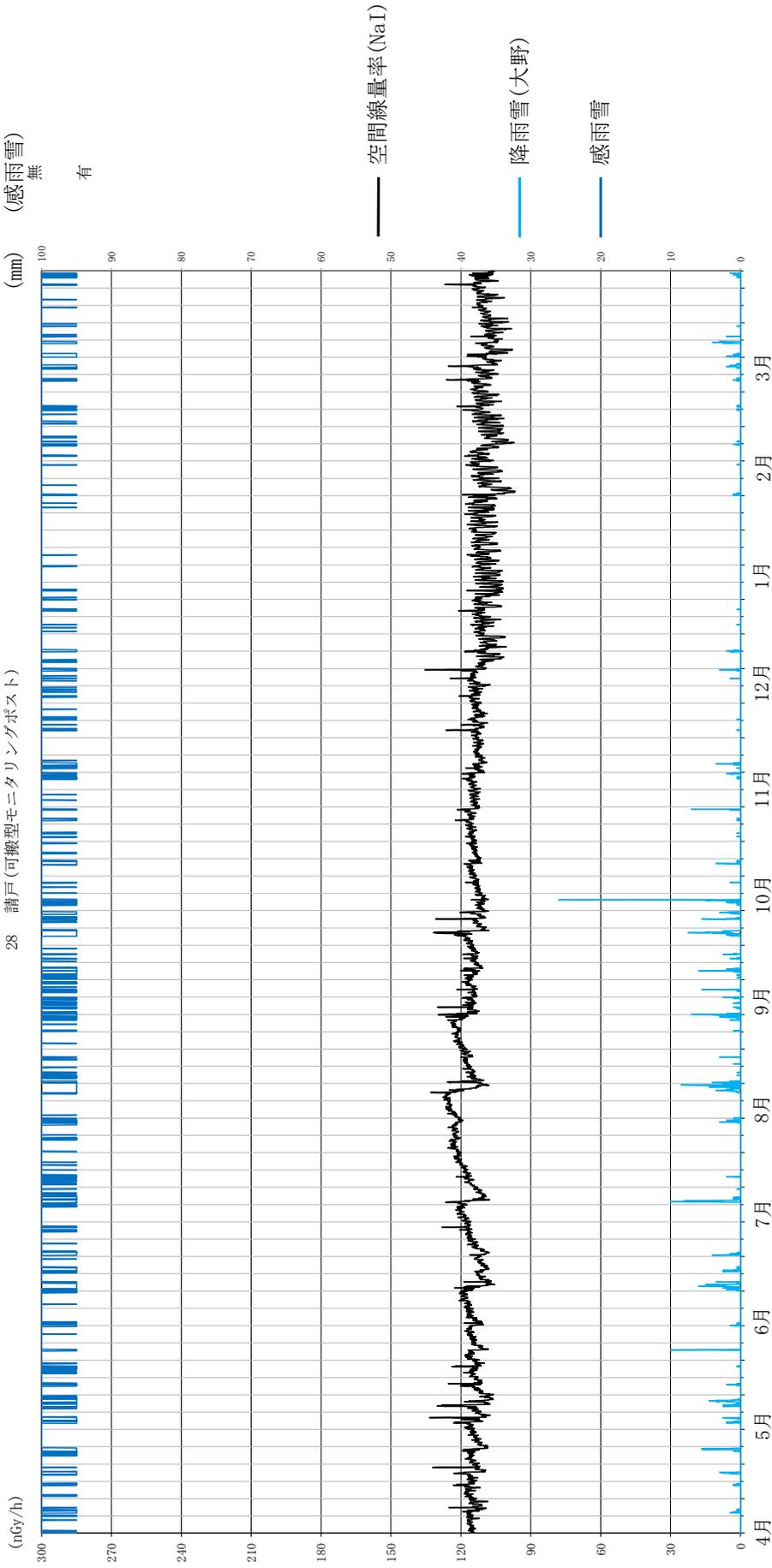
27 双葉町上羽島



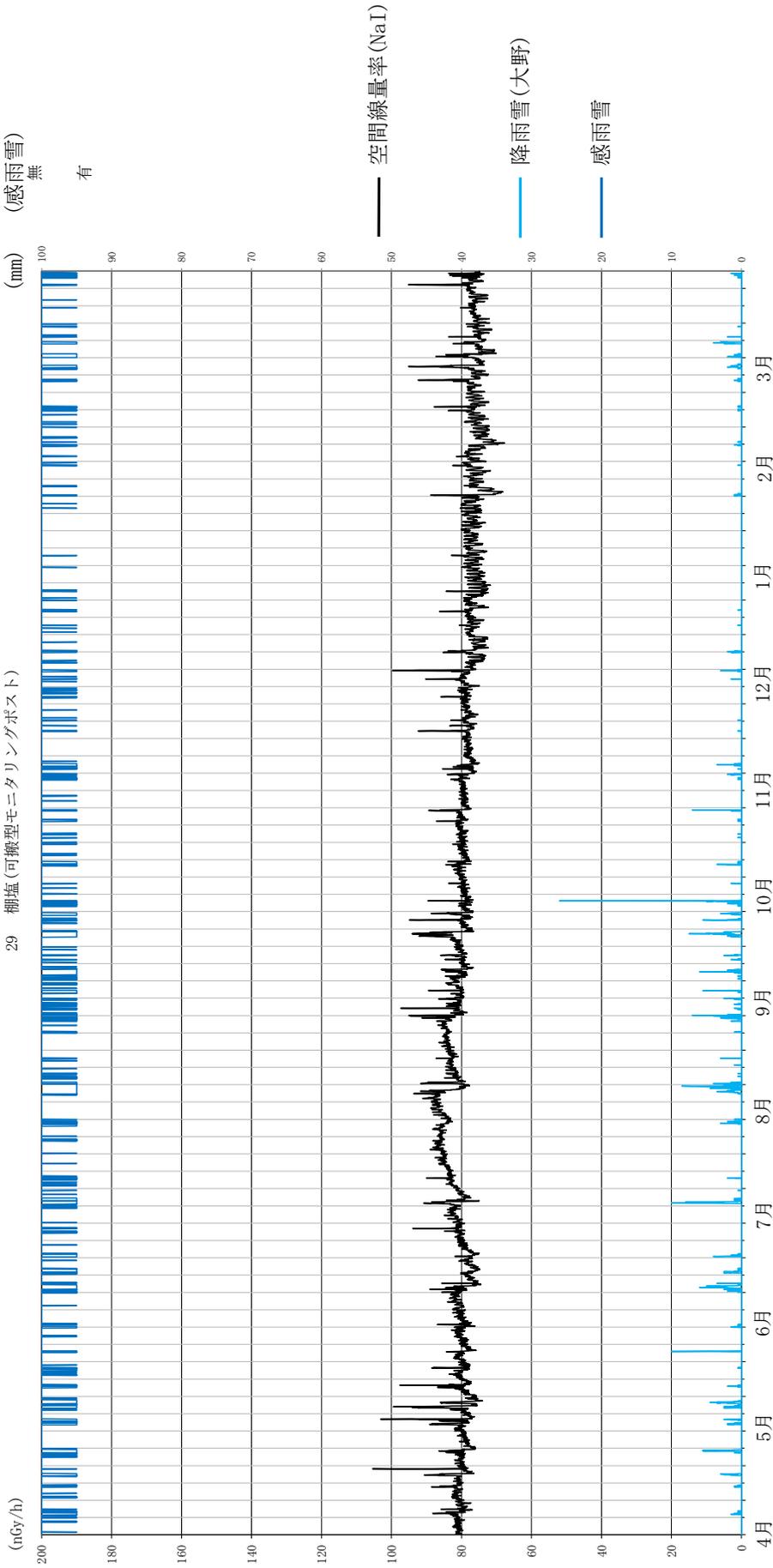
* 1 11月26日は点検のため欠測

* 2 3月11～14日は機器更新のため欠測

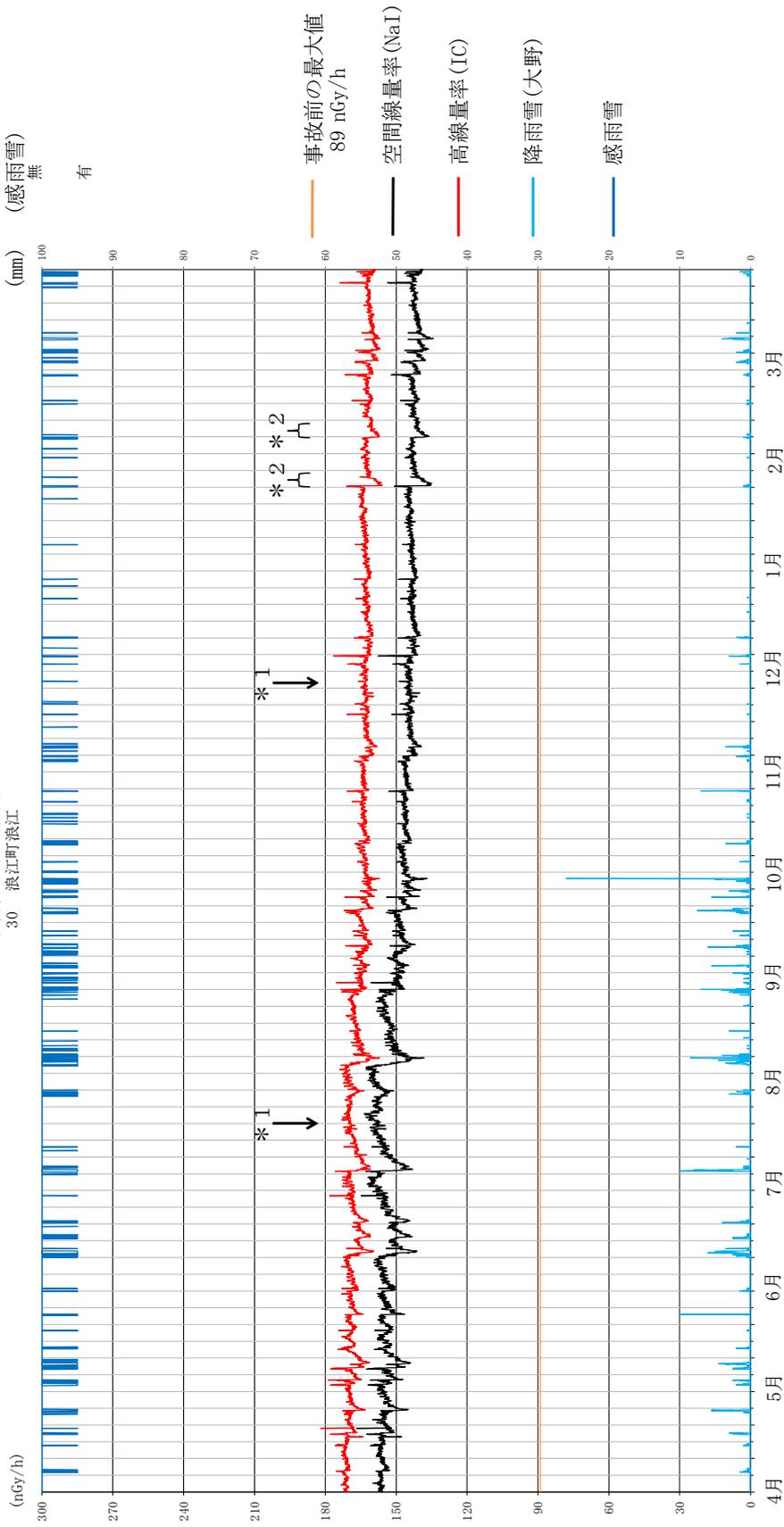
空間線量率の変動グラフ
28 請戸(可搬型モニタリングポスト)



空間線量率の変動グラフ
29 棚塩(可搬型モニタリングポスト)



空間線量率の変動グラフ

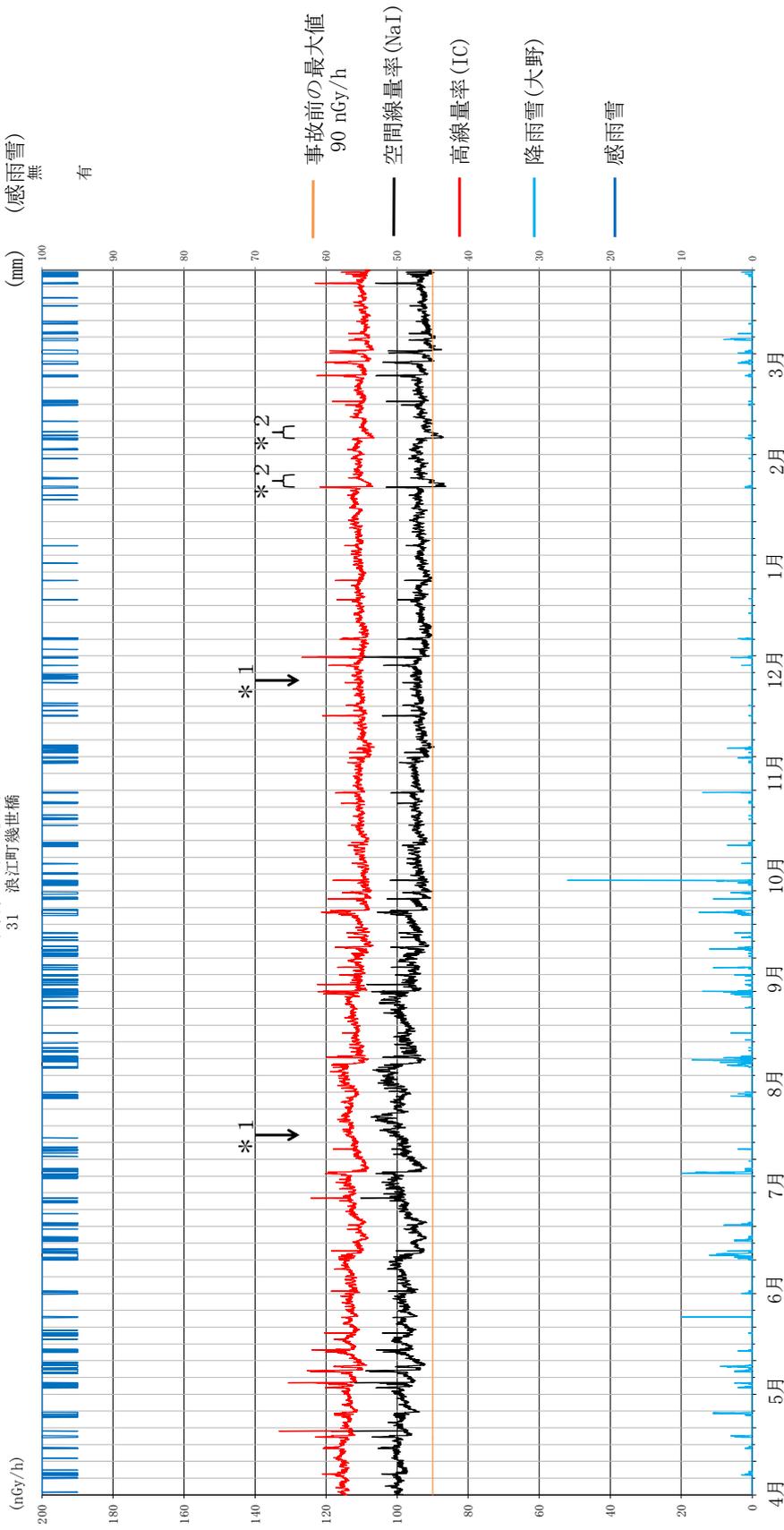


* 1 7月20日、11月28日は点検のため欠測

* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

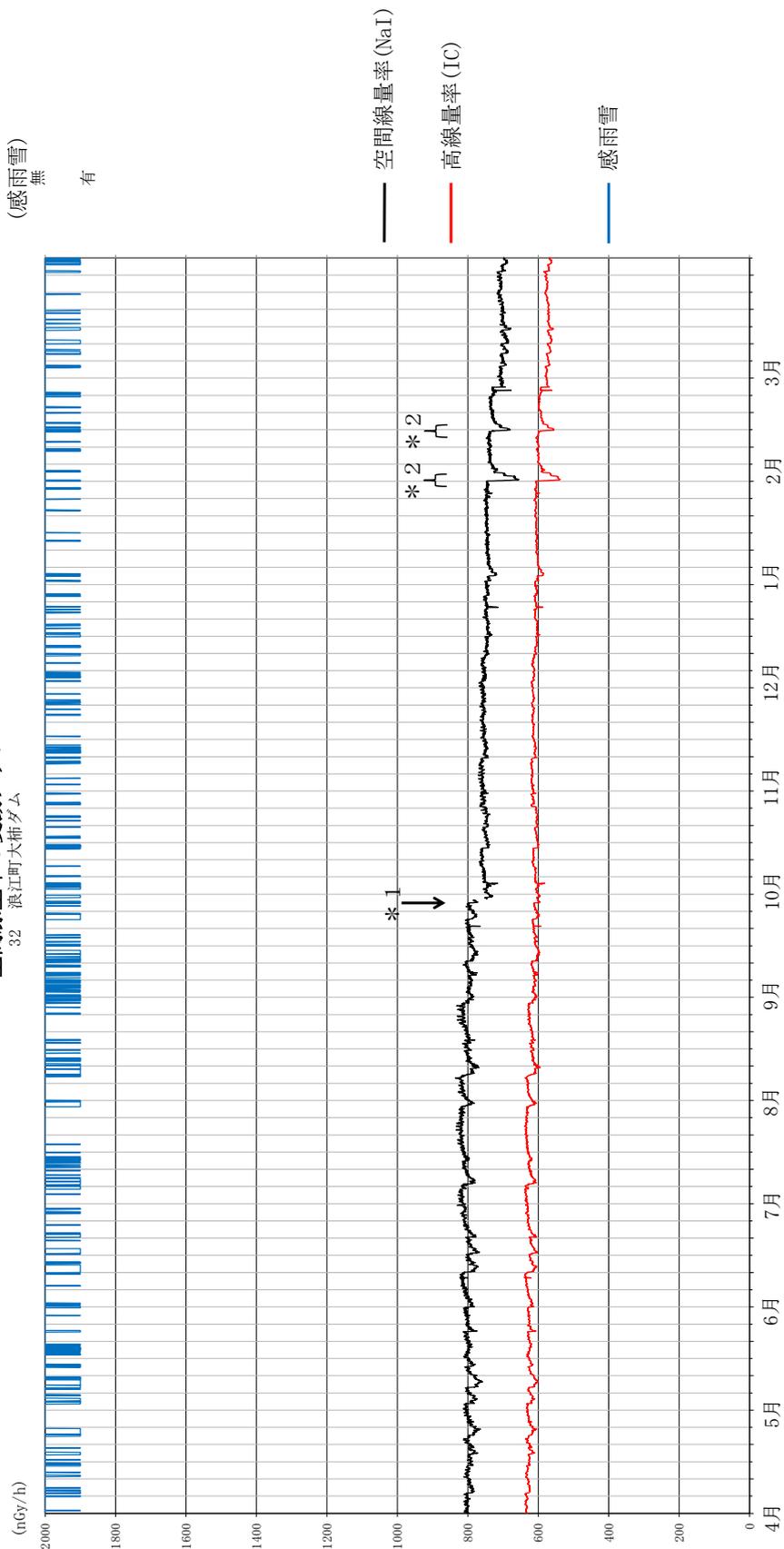
31 浪江町幾世橋



* 1 7月17日、11月29日は点検のため欠測

* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

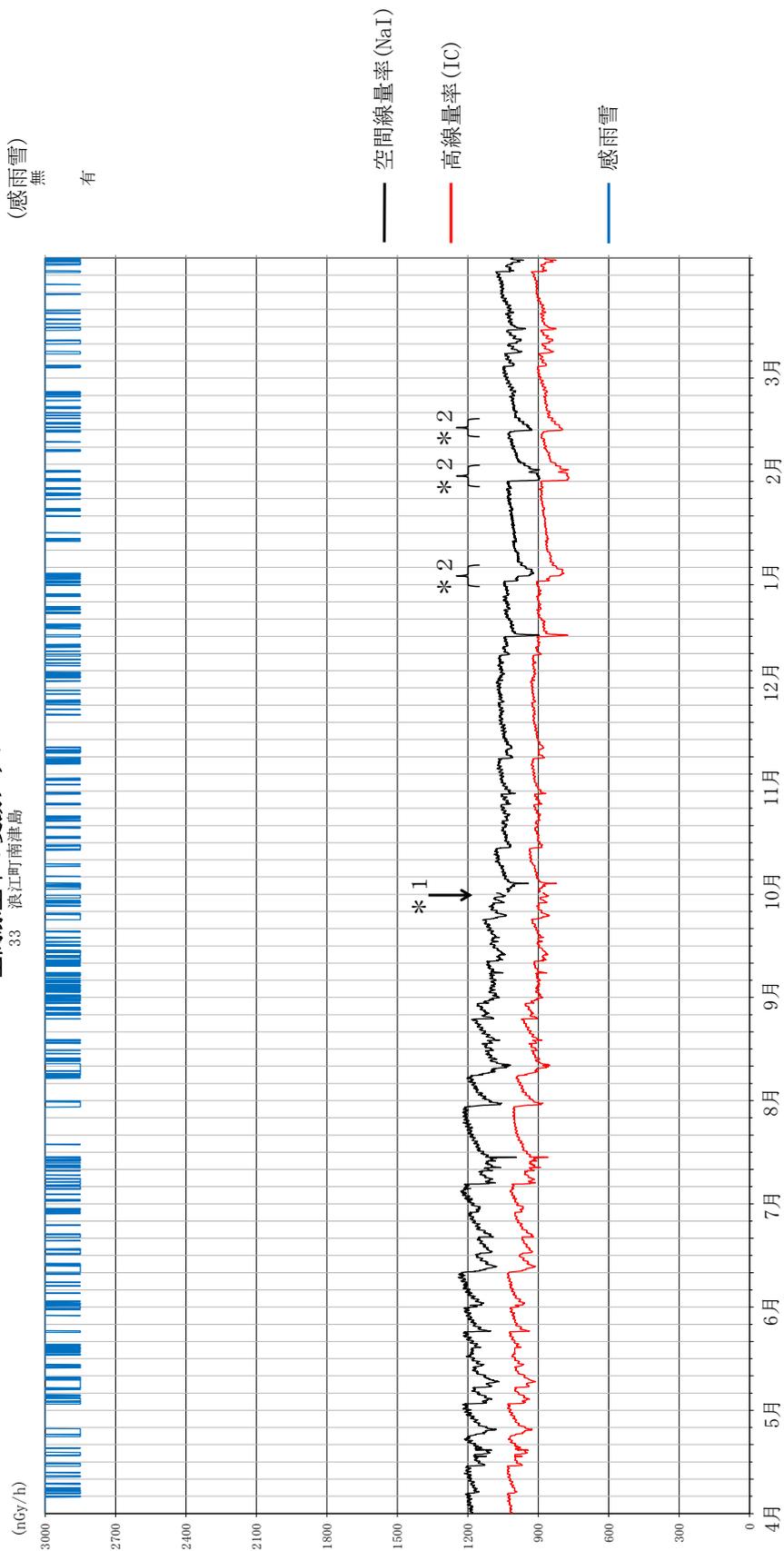
空間線量率の変動グラフ
32 浪江町大柿ダム



* 1 9月26日は検出器点検のため欠測

* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

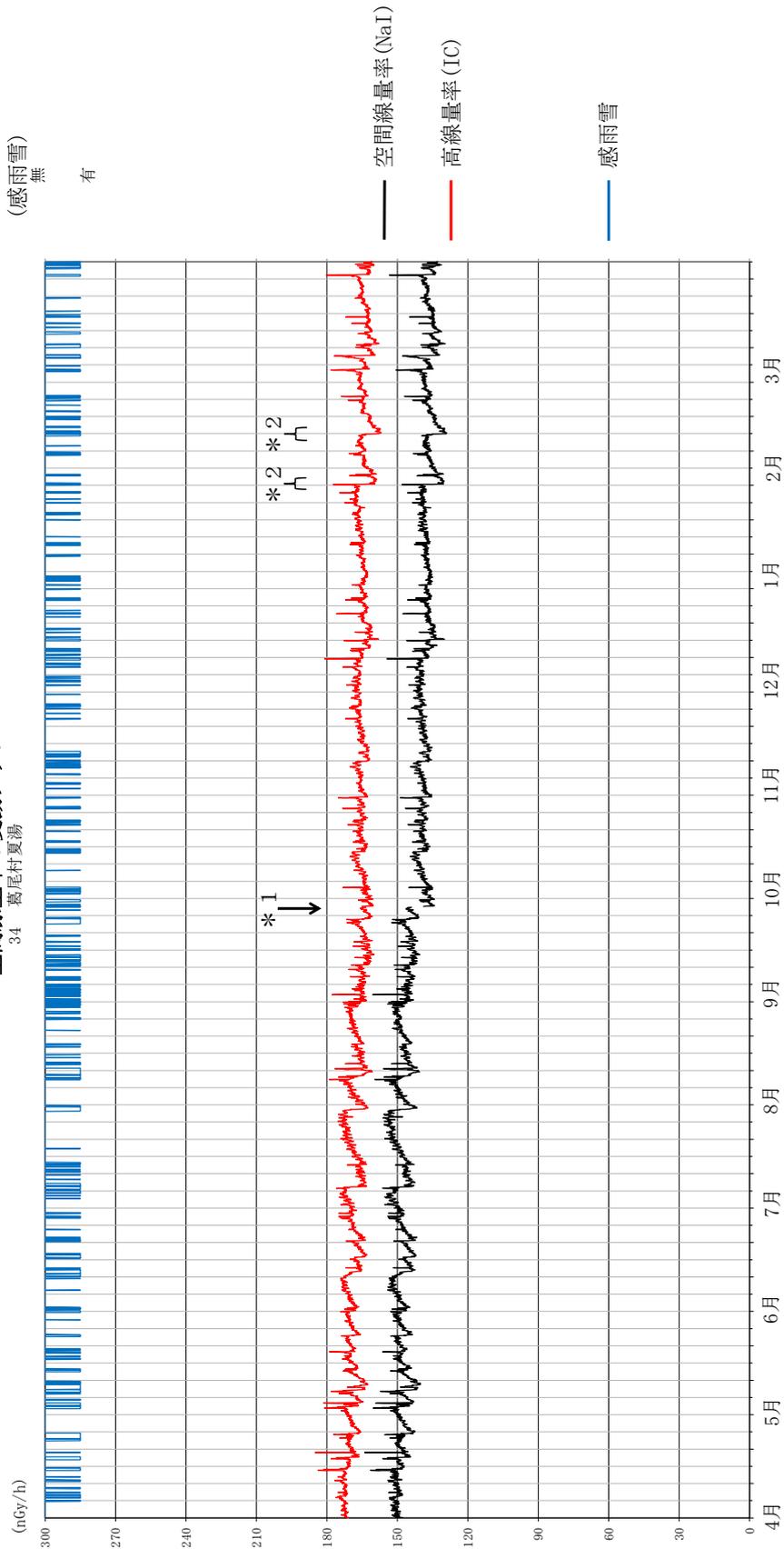
空間線量率の変動グラフ
33 浪江町南津島



- * 1 9月28日は検出器点検のため欠測
- * 2 12月27日～1月2日、26～31日、2月9～13日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

34 葛尾村夏湯



* 1 9月25日は検出器点検のため欠測

* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

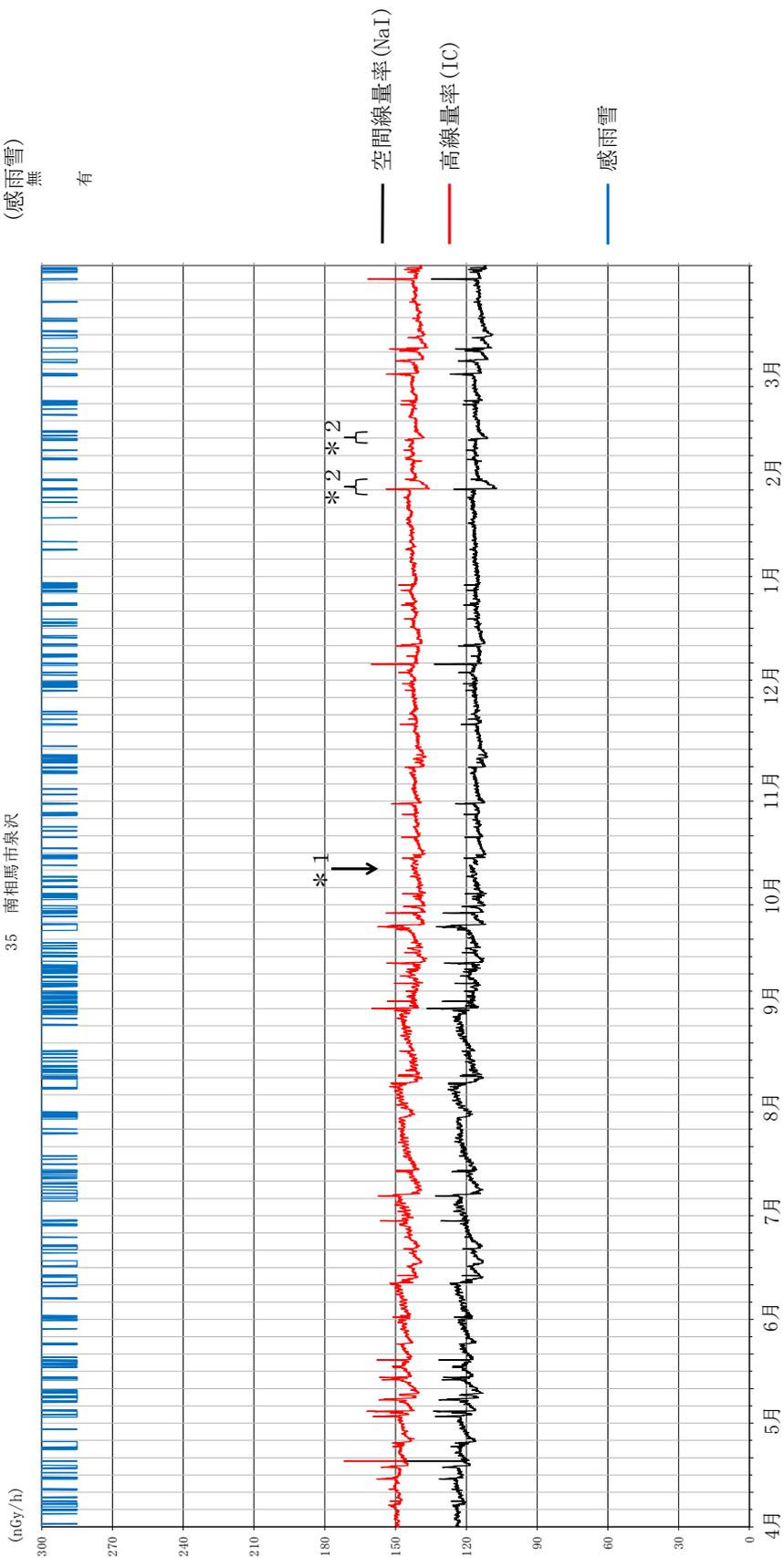
空間線量率の変動グラフ

3.5 南相馬市泉沢

(感雨雪)

無

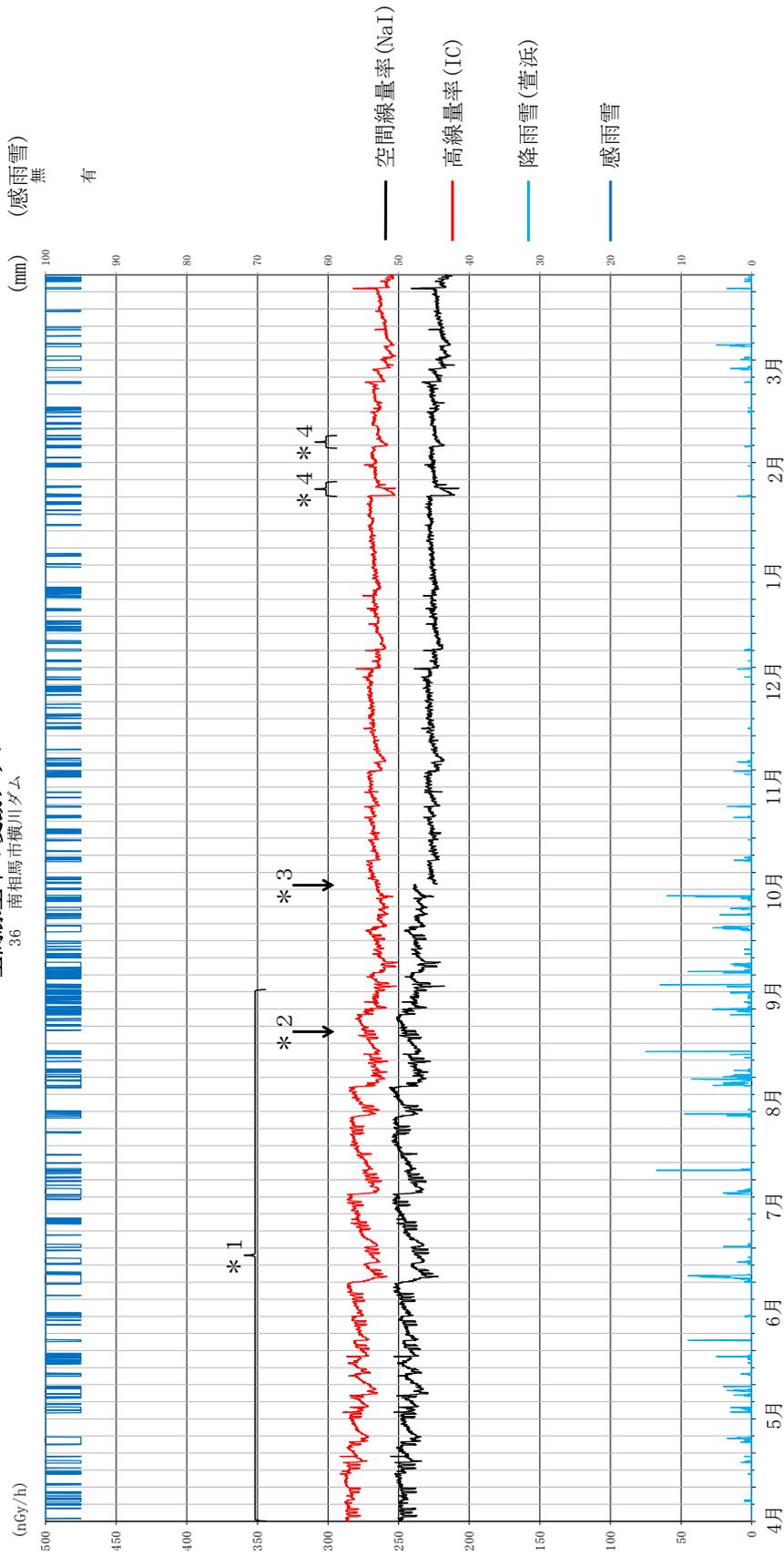
有



* 1 10月9日は点検のため欠測

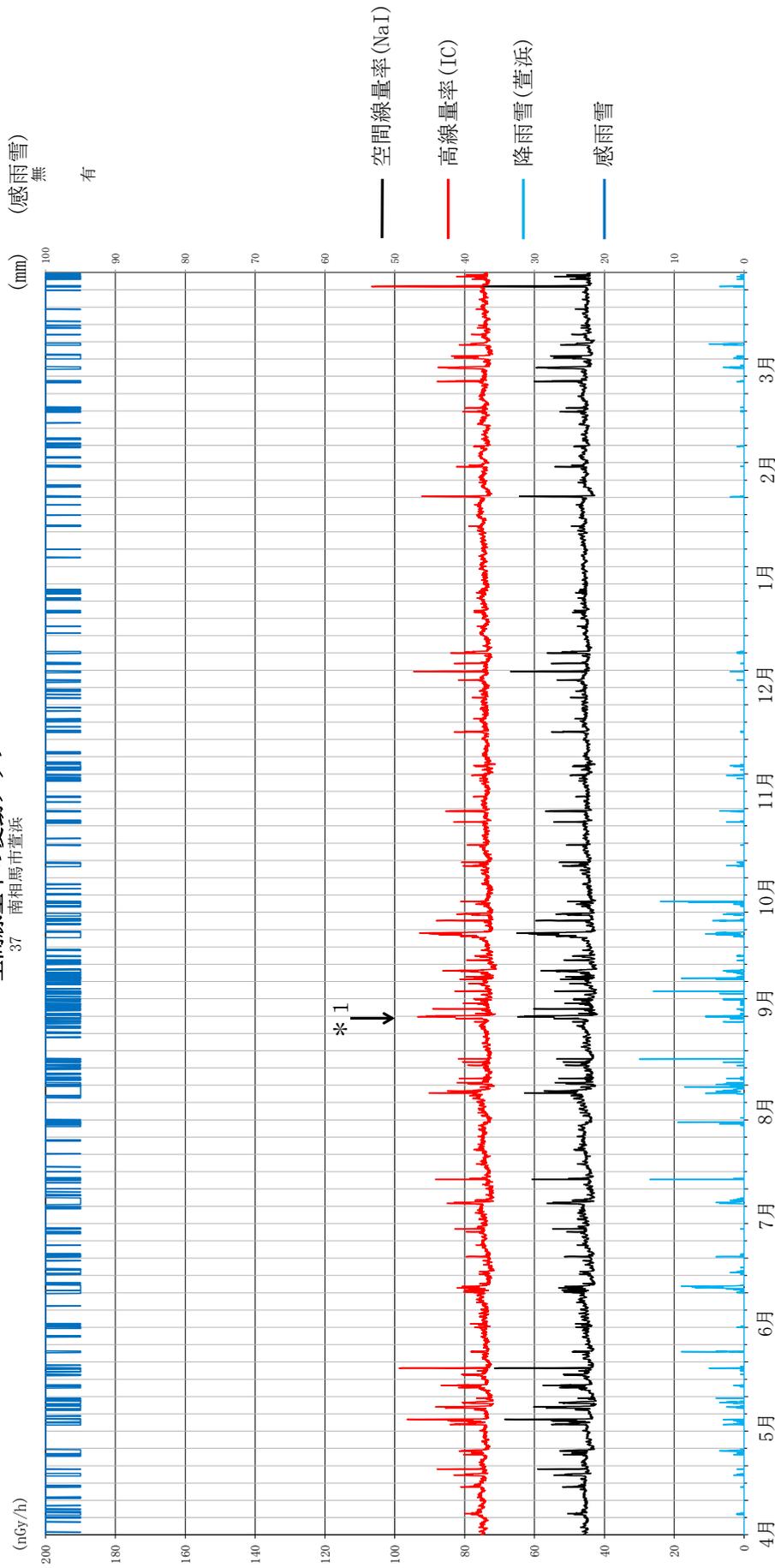
* 2 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ
36 南相馬市横川ダム



- * 1 局舎周辺駐車車両の遮へい効果による定期的な線量率低下
- * 2 8月23日は機器交換のため欠測
- * 3 10月4日は点検のため欠測
- * 4 1月26～28日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

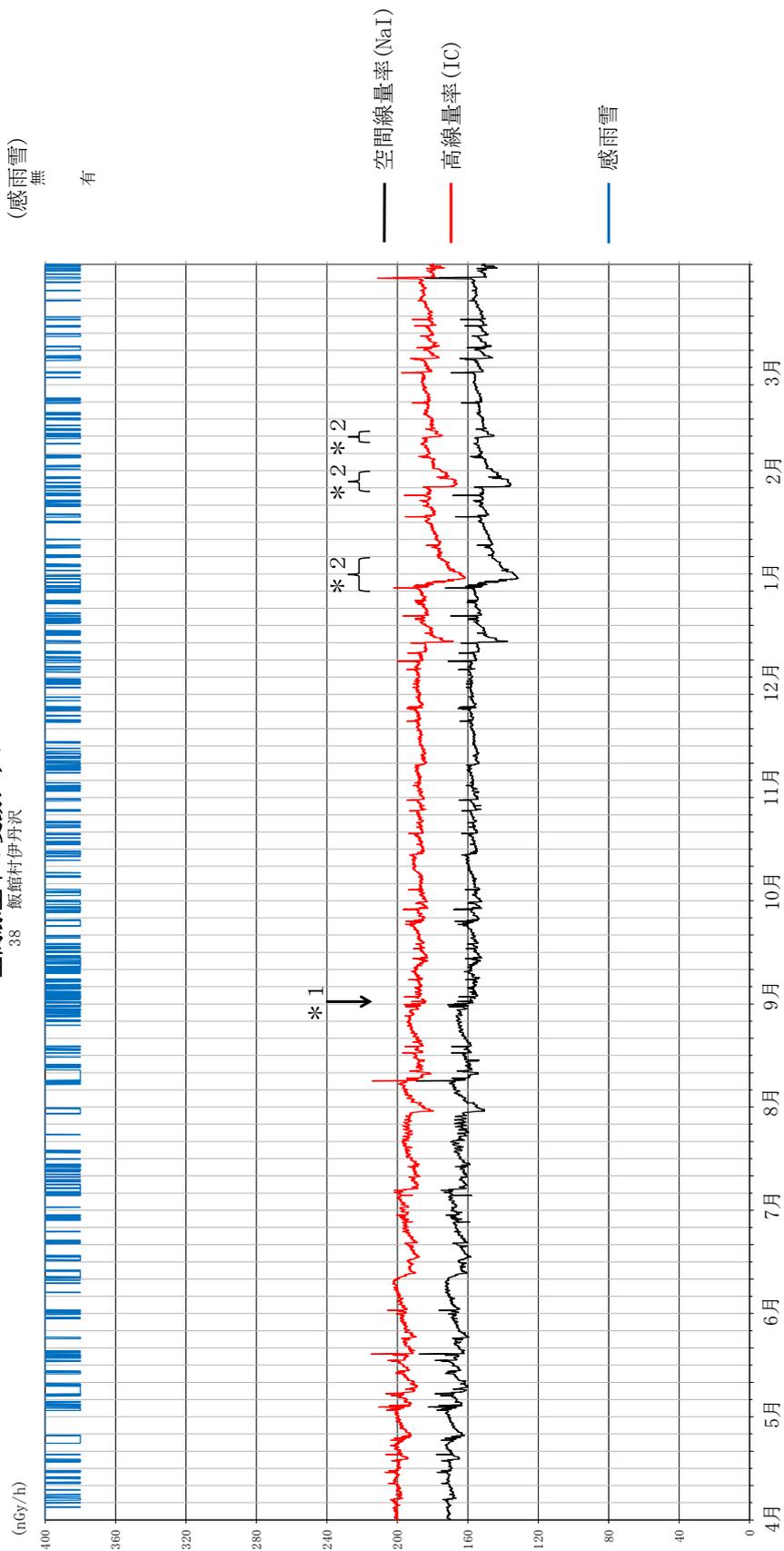
空間線量率の変動グラフ
37 南相馬市萱浜



* 1 8月28日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

38 飯館村伊丹沢

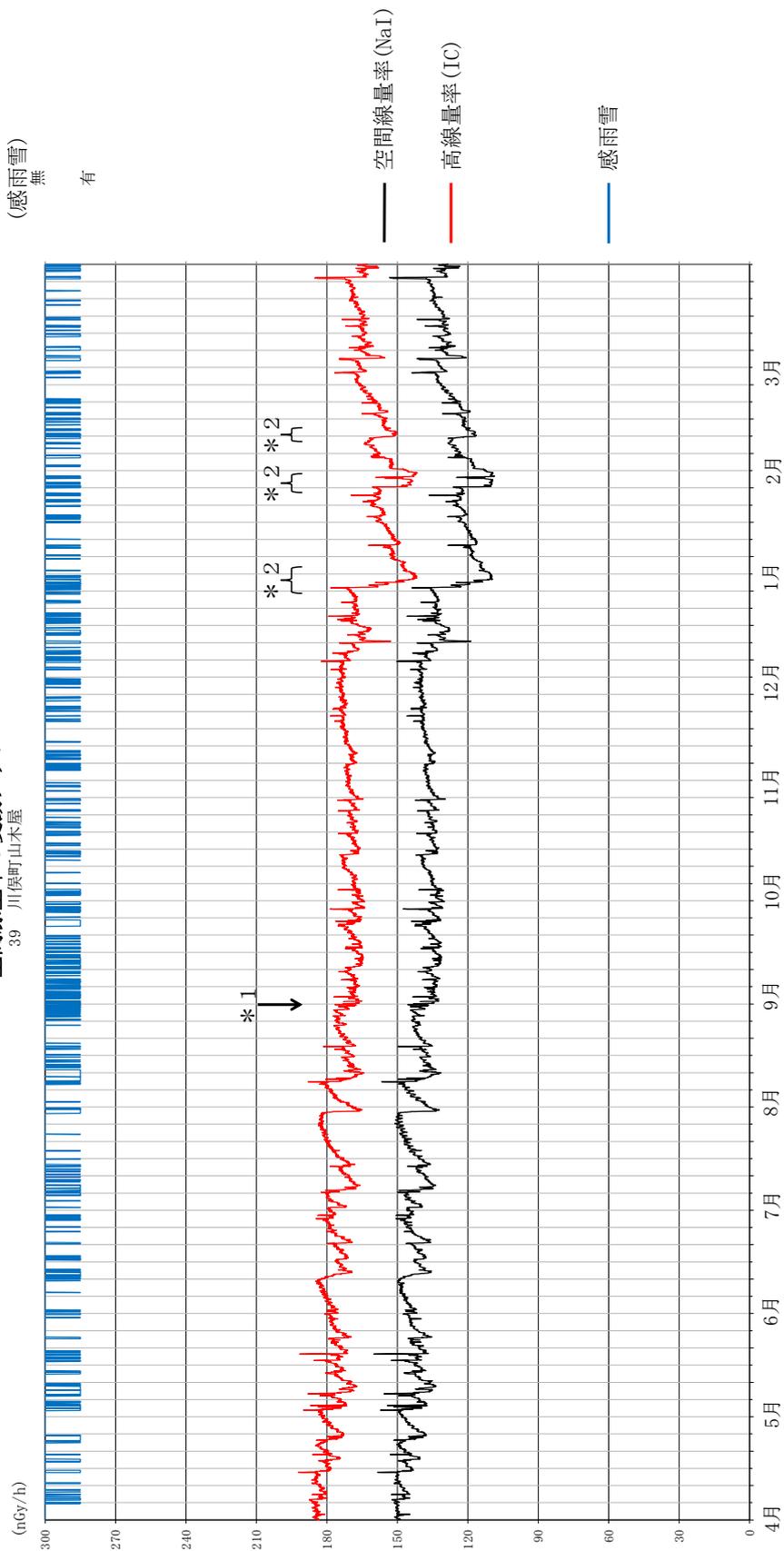


* 1 8月30日は点検のため欠測

* 2 12月27日～1月2日、26～31日、2月9～11日は積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

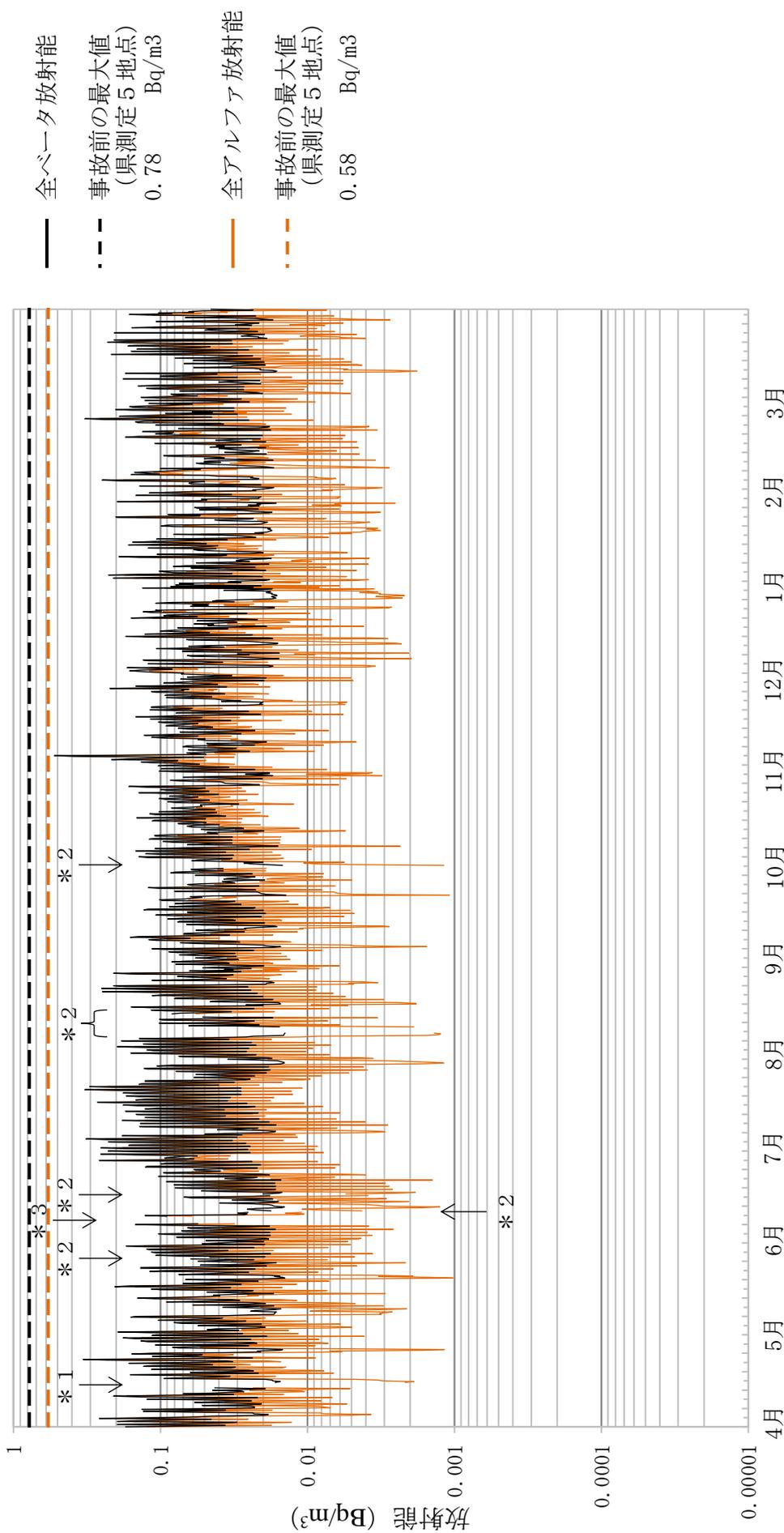
39 川俣町山木屋



- * 1 8月29日は点検のため欠測
- * 2 12月28日～1月1日、2月9～12日は積雪のため線量率低下

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

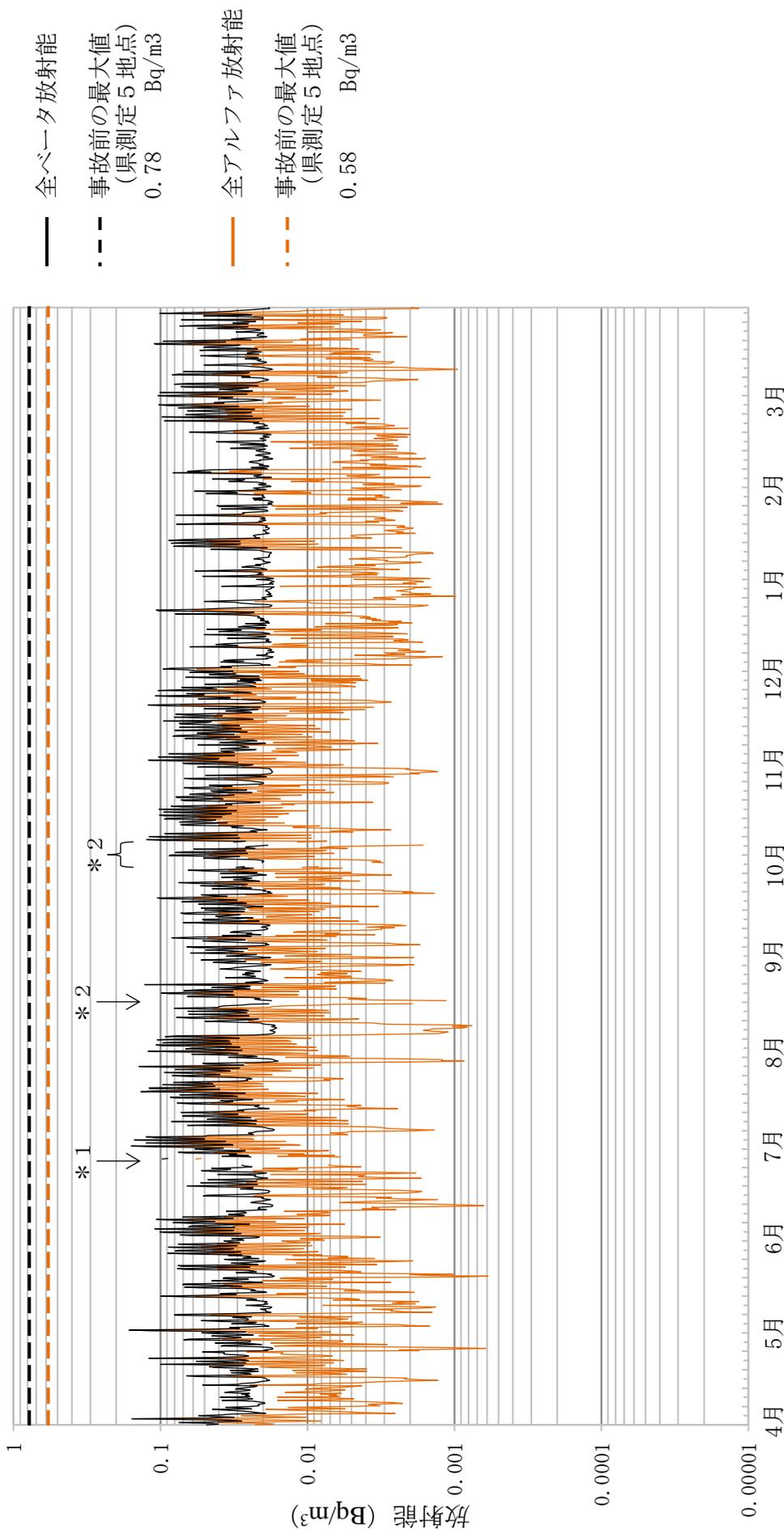
1 いわき市小川
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



- *1 4月14～15日はポンプ故障のため欠測
- *2 5月26日、6月10日、15日、8月7～9日、13日、9月30日～10月1日は停電のため欠測
- *3 6月6～8日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

2 田村市都路馬洗戸
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

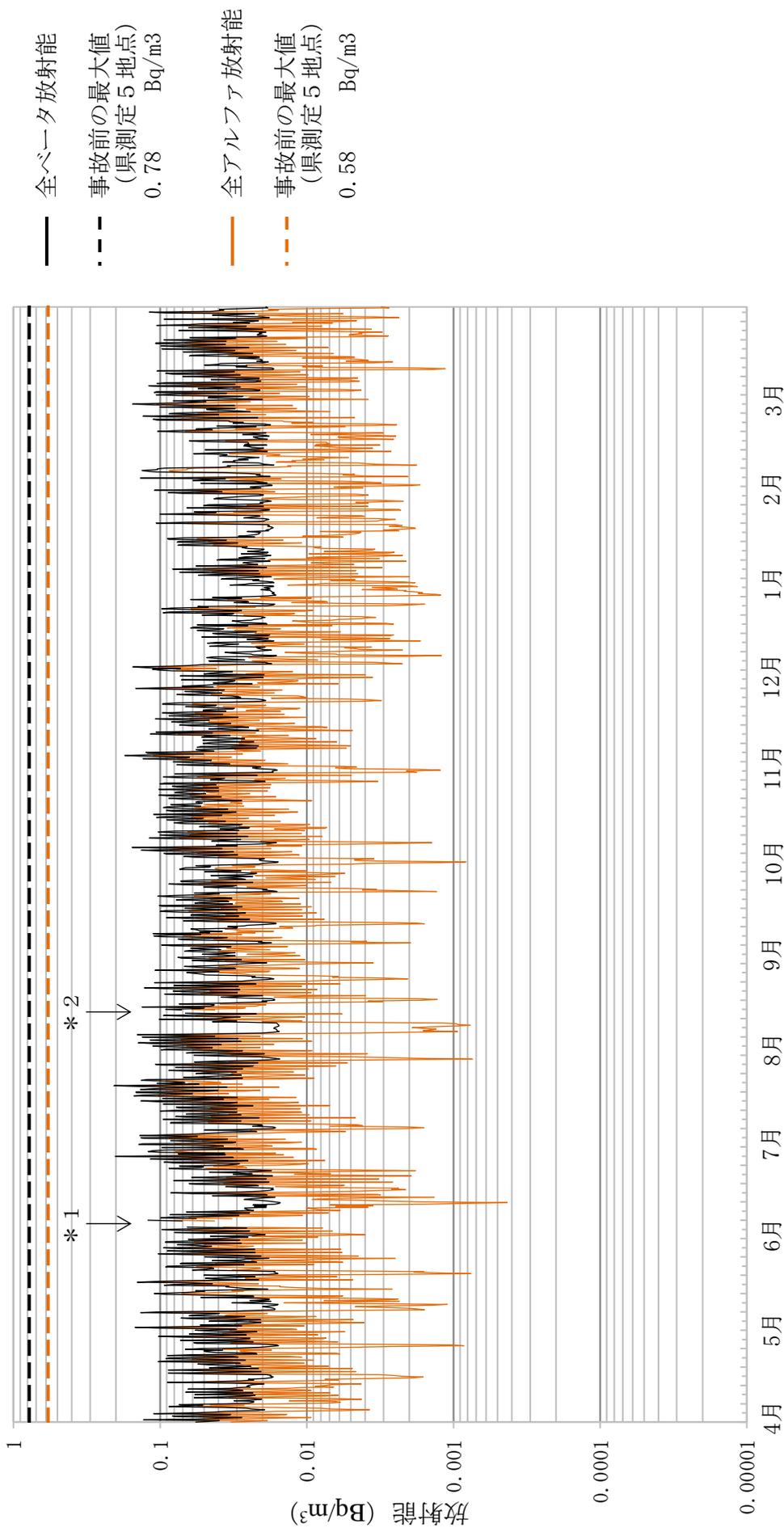


*1 6月25～27日は点検のため欠測

*2 8月16～17日、9月30日～10月1日、10月7～8日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

4 榎葉町木戸ダム
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



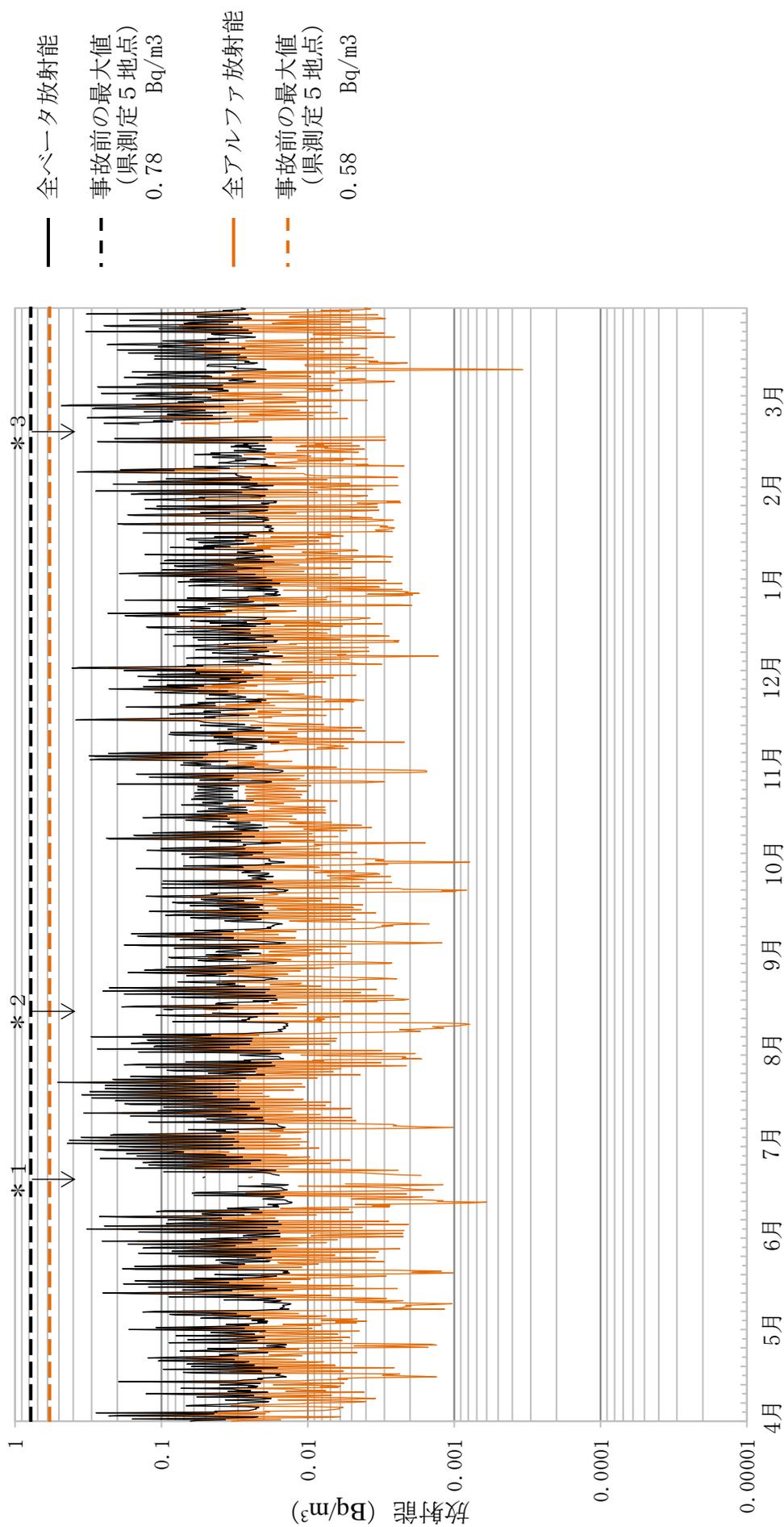
*1 6月4～6日は点検のため欠測

*2 8月13日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

5 榎葉町繁岡

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



*1 6月18～20日は点検のため欠測

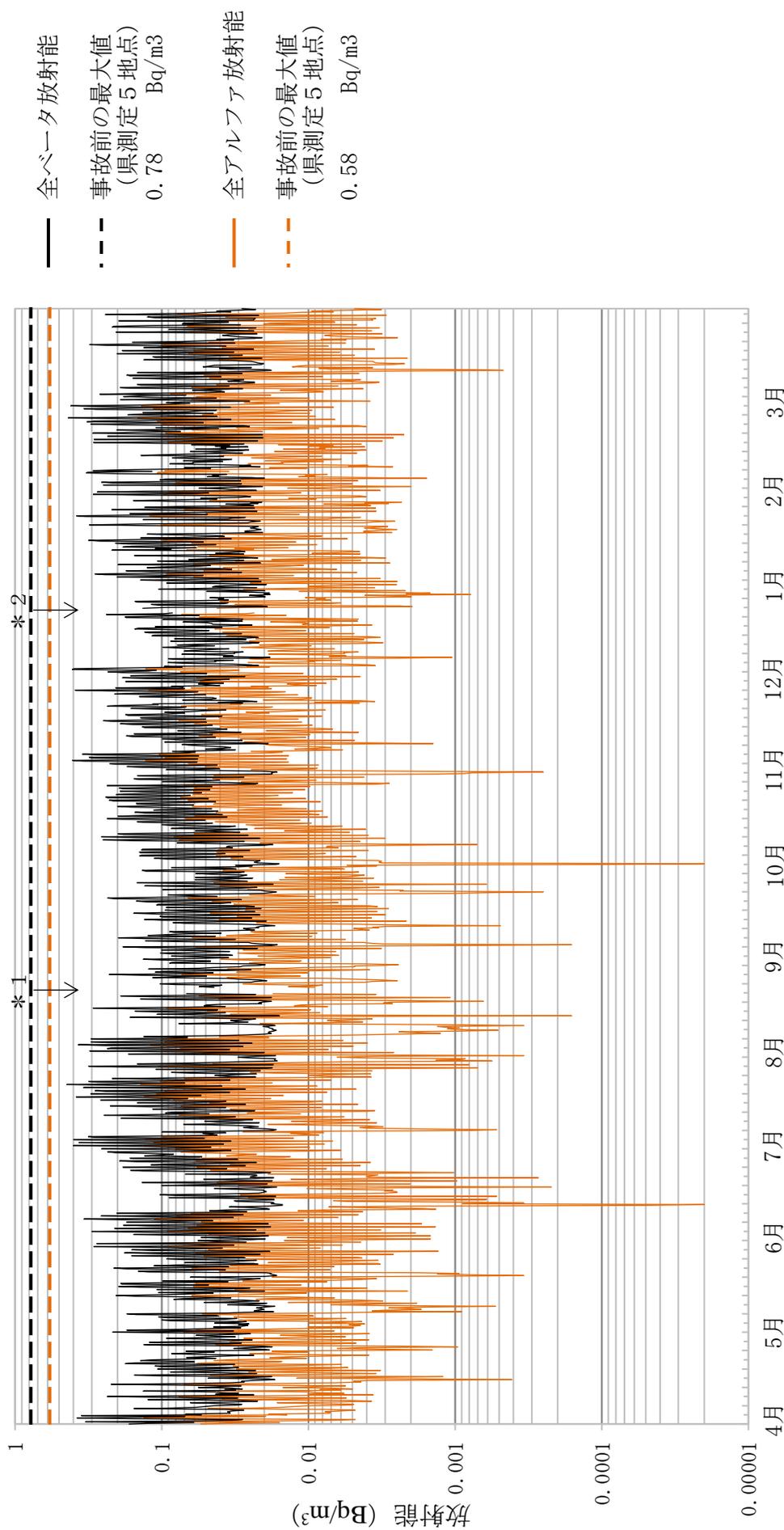
*2 8月13日は停電のため欠測

*3 2月17～21日は機器更新作業のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

6 富岡町富岡

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

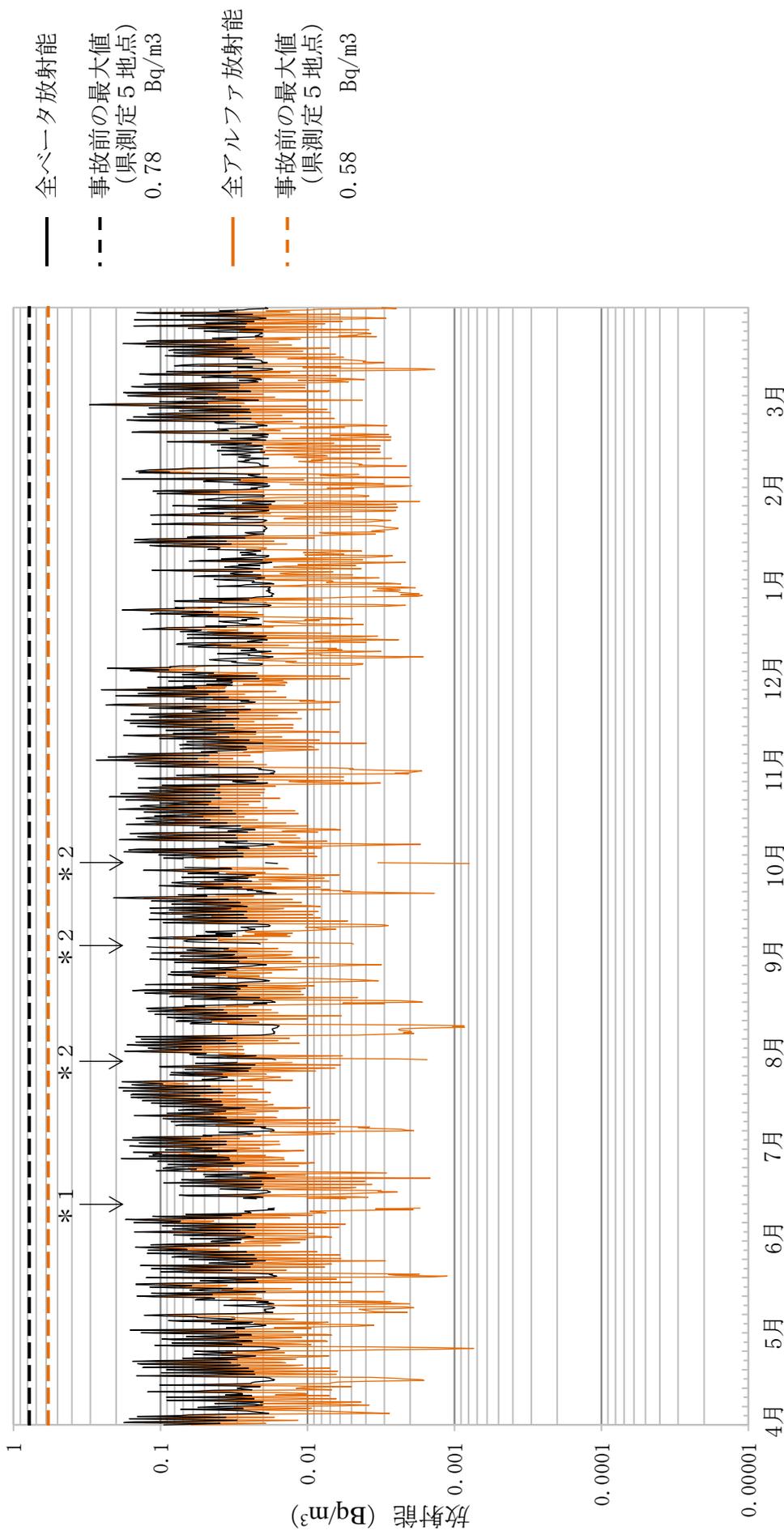


*1 8月20～21日は点検のため欠測

*2 12月22～23日は機器異常のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

7 川内村下川内
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



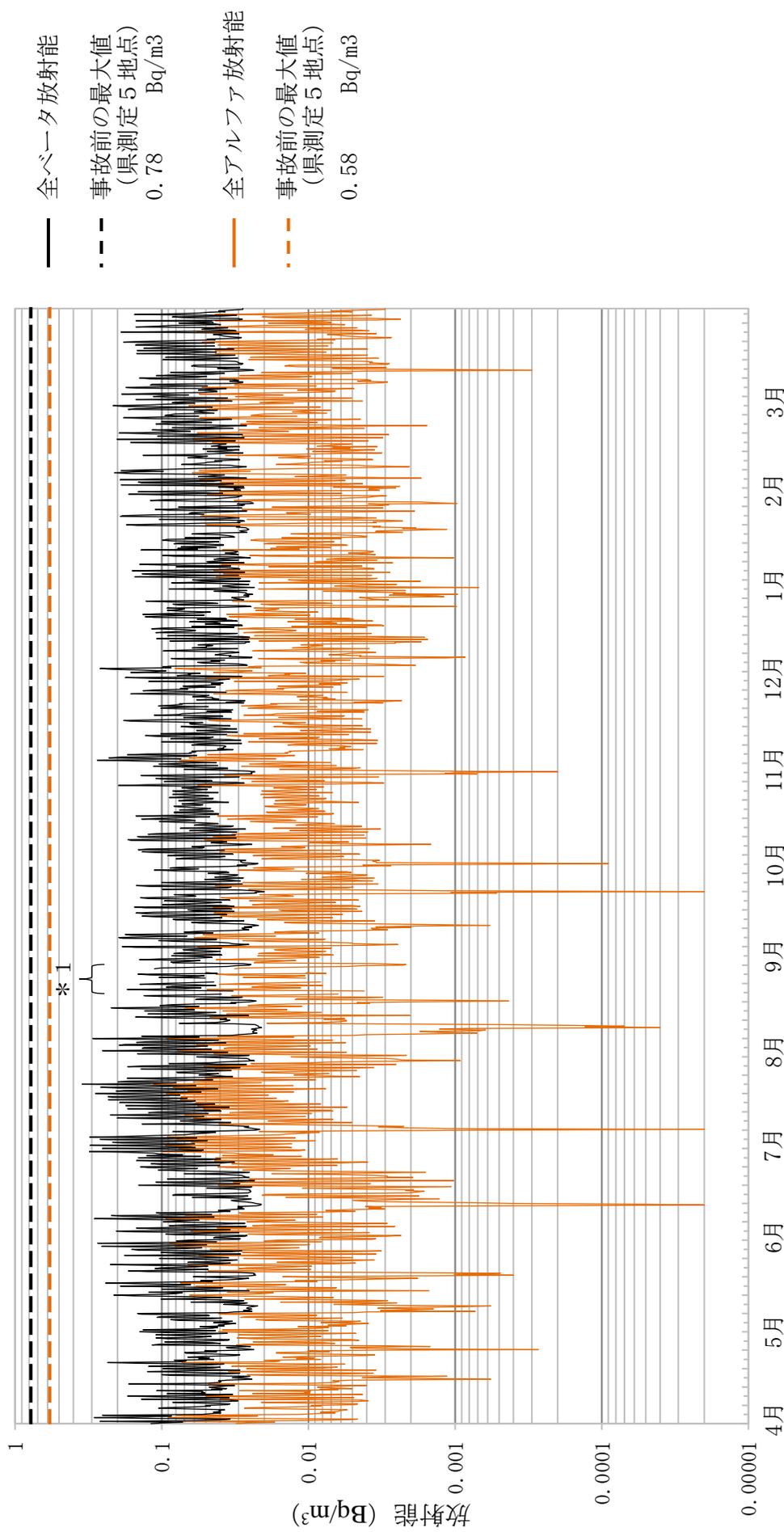
*1 6月11～13日は点検のため欠測

*2 7月28～29日、9月4日、30日～10月2日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

8 大熊町大野

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

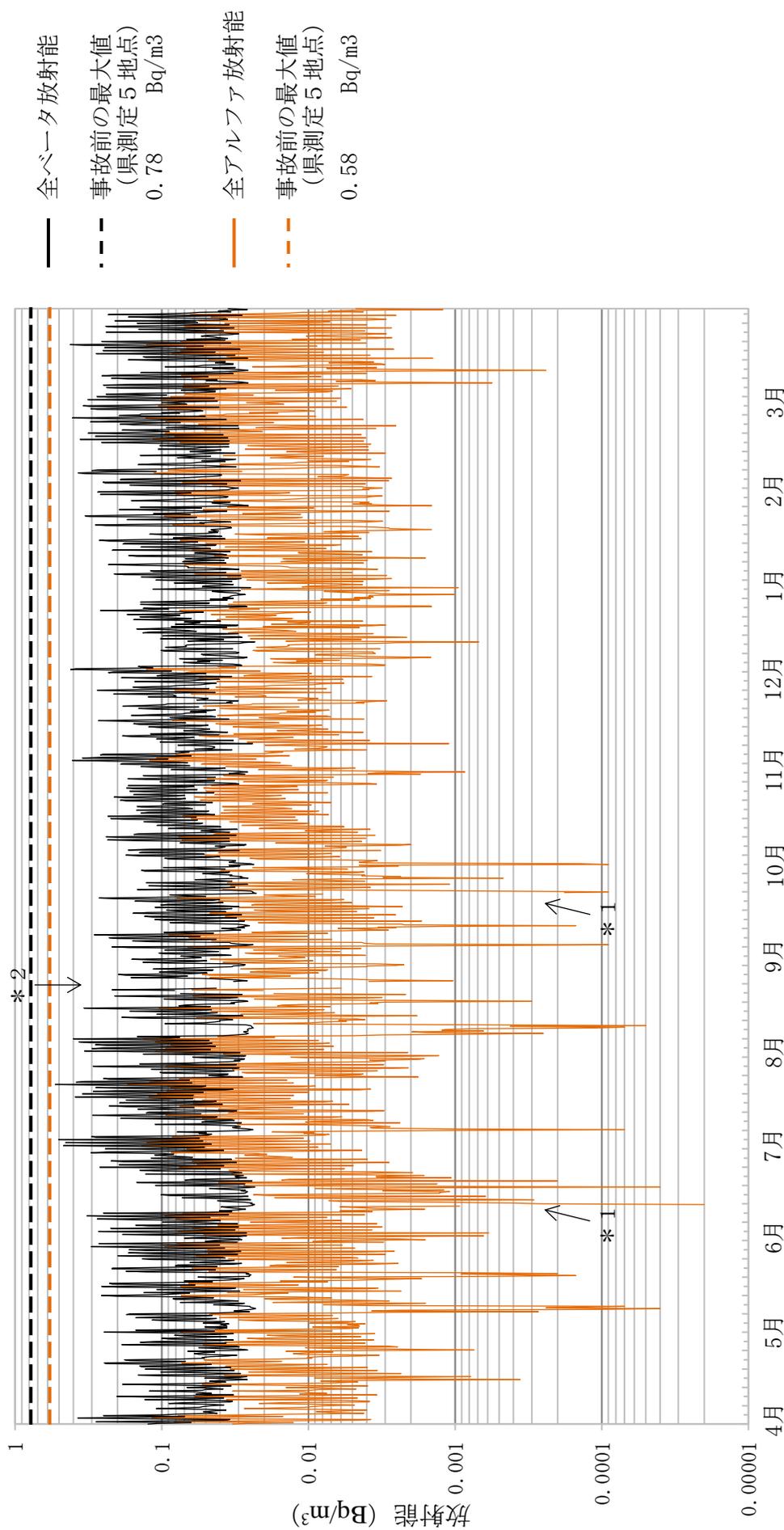


*1 8月19～20、23～24、26～27日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

9 大熊町夫沢

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



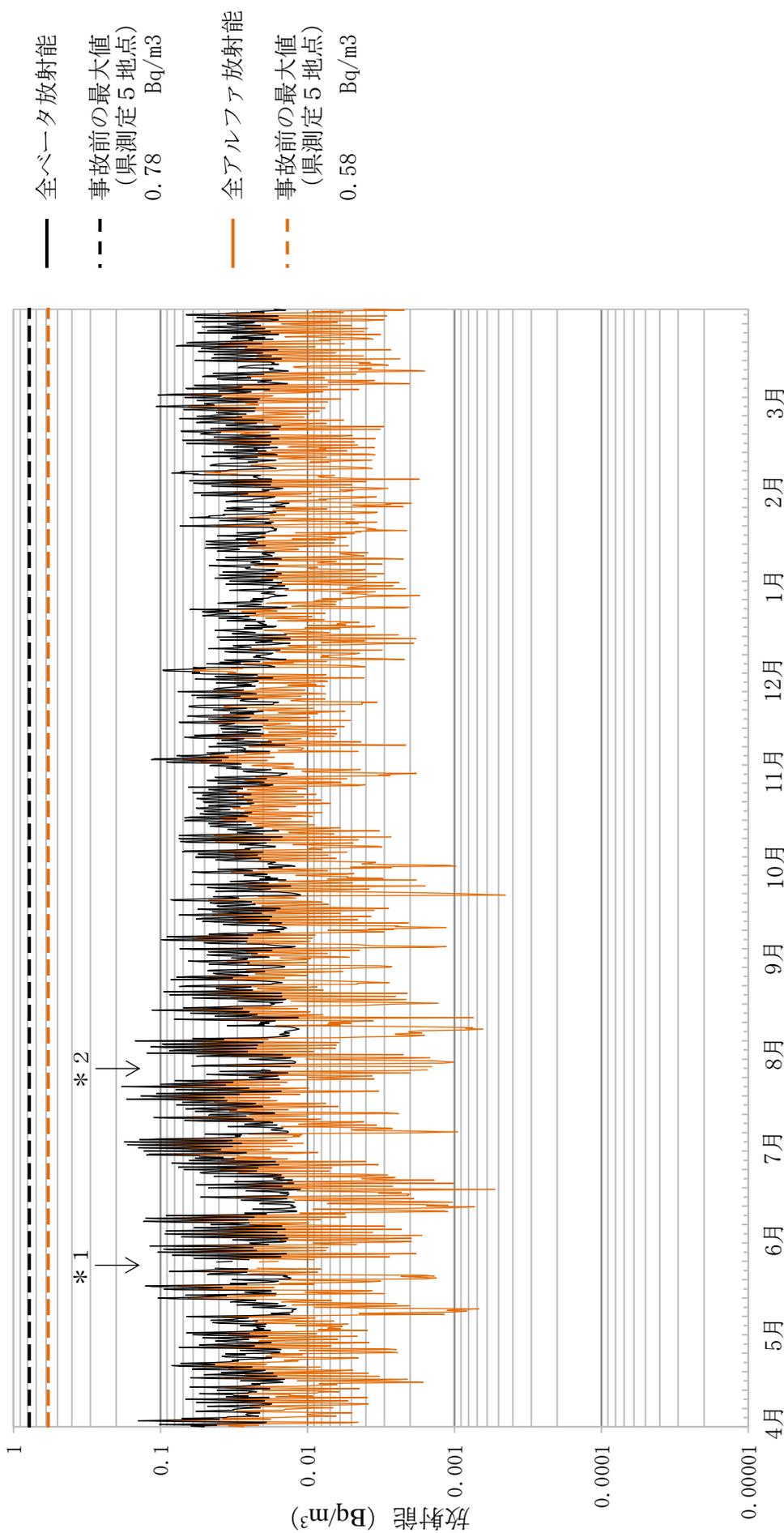
*1 6月11日18時、9月21日18時の全アルファ放射能は0 Bq/m³のため、対数グラフに表示されない

*2 8月20～23日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

10 双葉町郡山

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



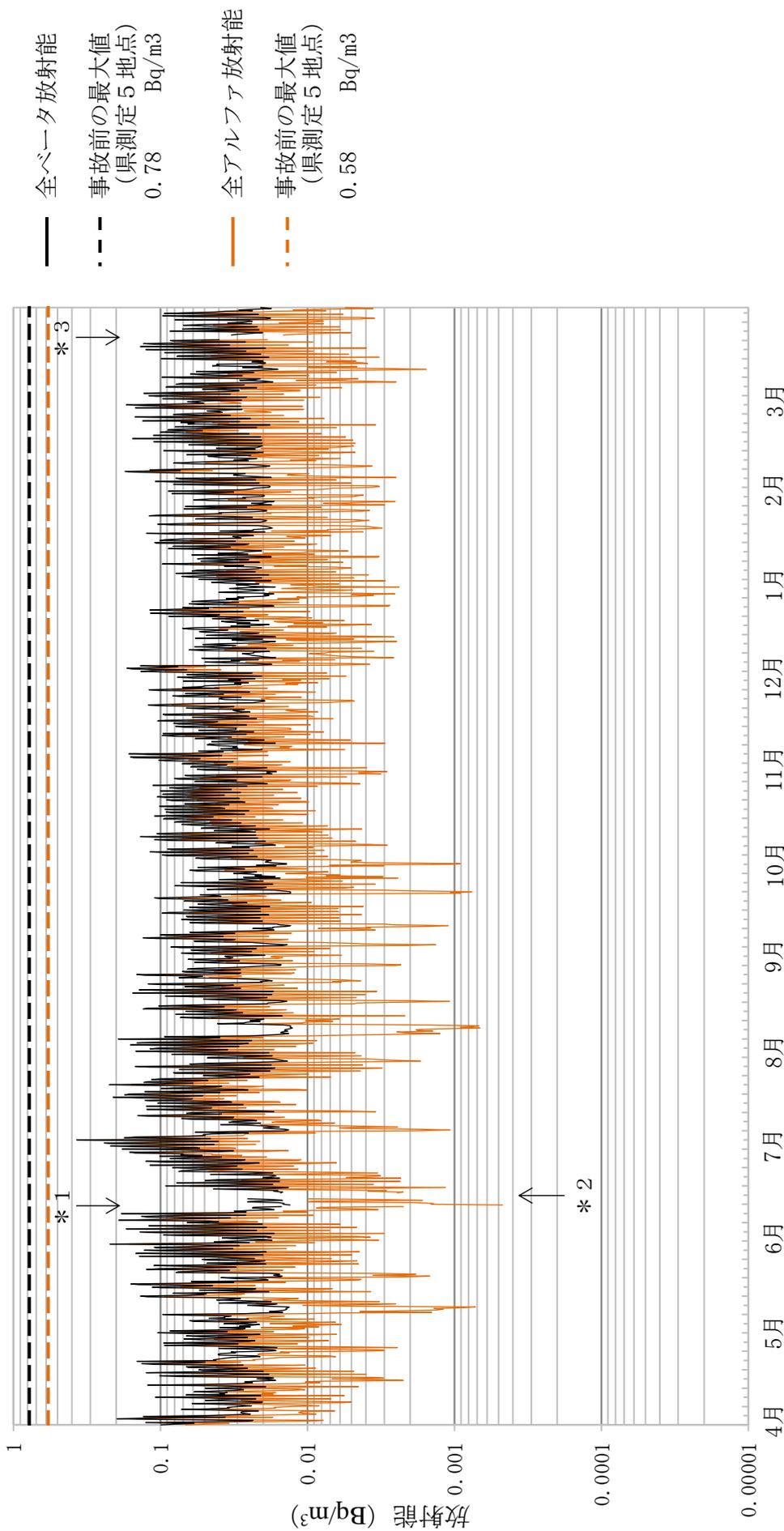
*1 5月22～25日は点検のため欠測

*2 7月26～27日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

11 浪江町幾世橋

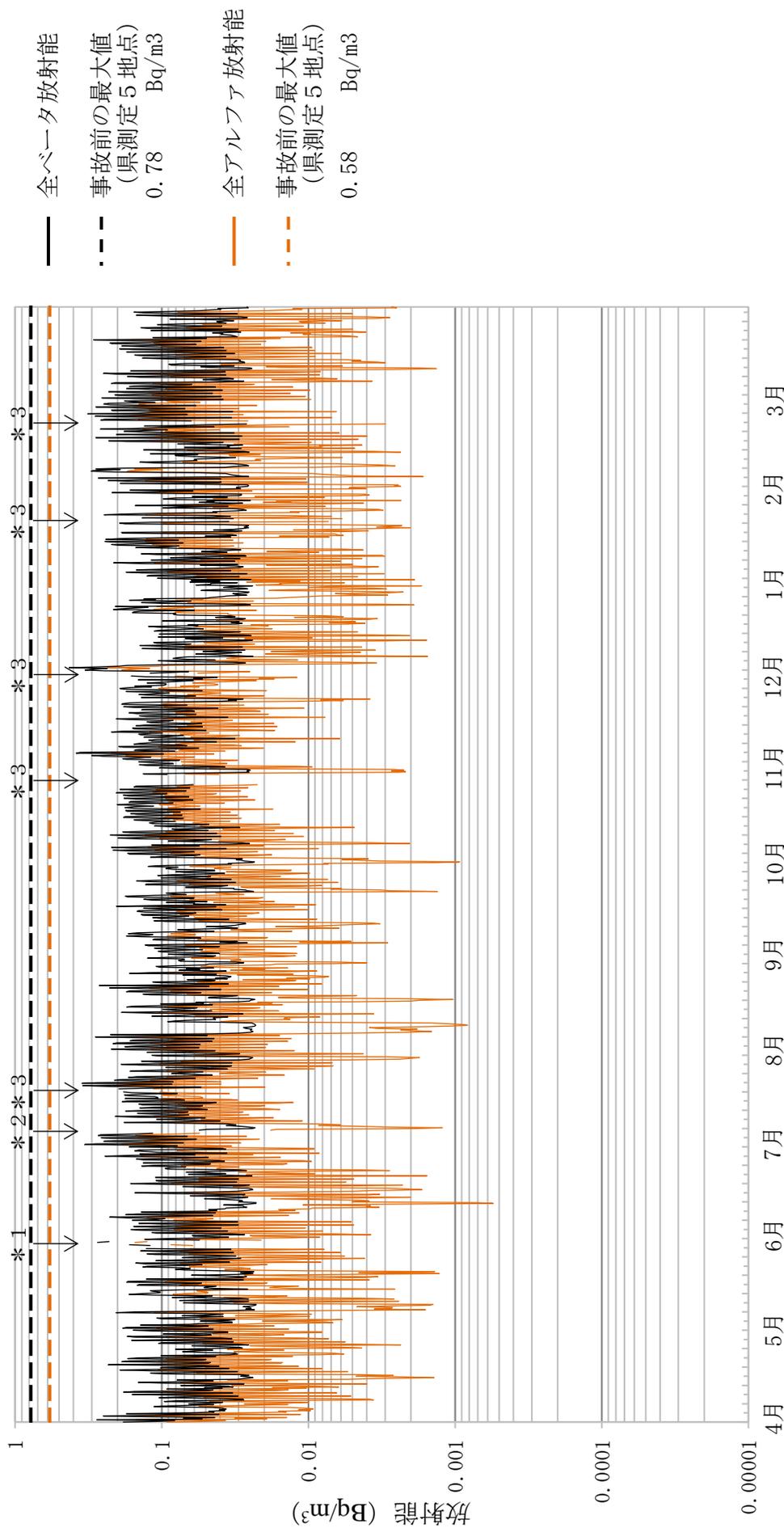
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



- *1 6月11日はポンプ故障のため欠測
- *2 6月14～15日は点検のため欠測
- *3 3月21～22日はポンプ故障のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

12 浪江町大柿ダム
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

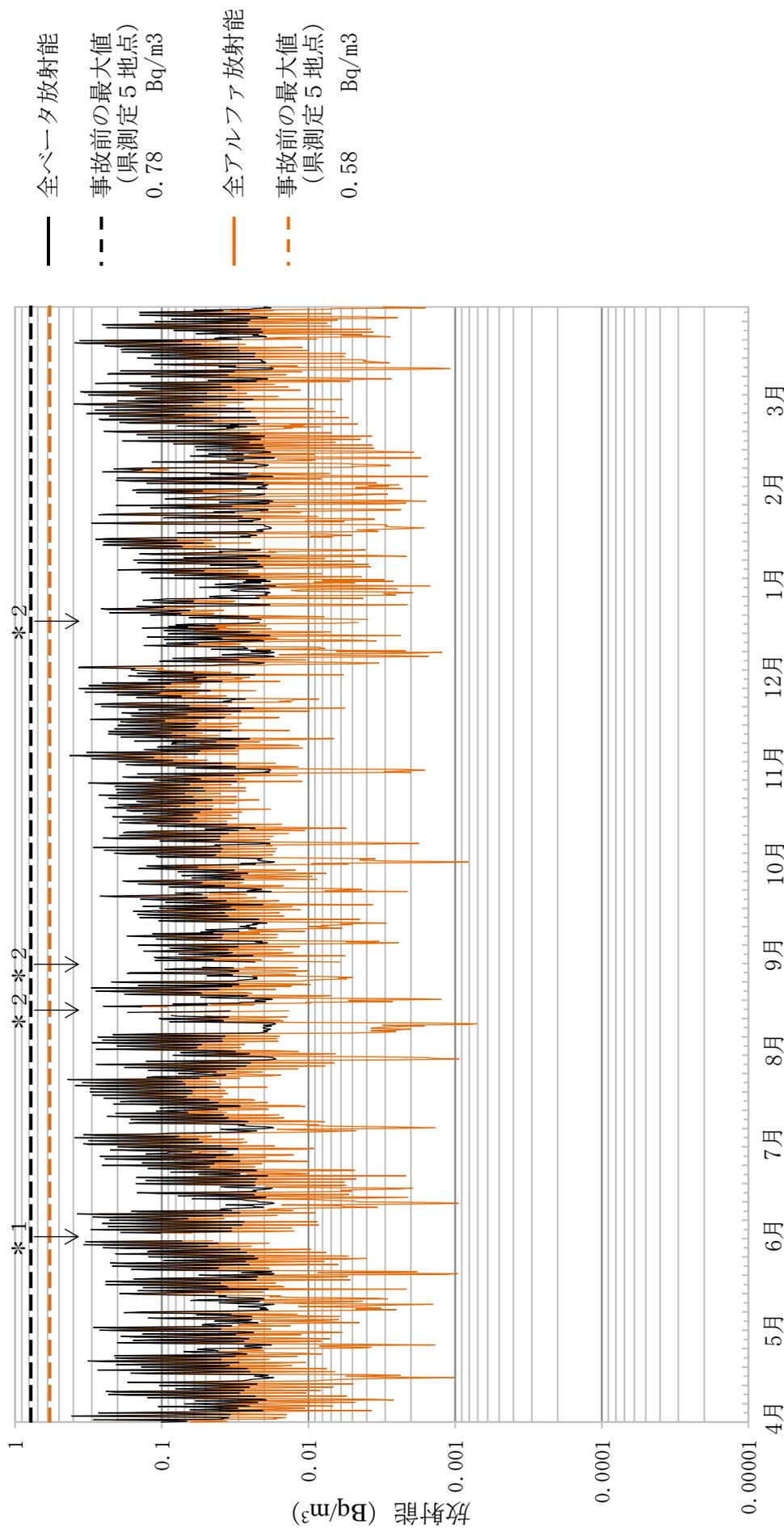


- *1 5月28～30日は点検のため欠測
- *2 8月4～5日は施設点検に伴う停電のため欠測
- *3 8月18日、10月26～29日、12月1日、1月20～21日、2月21～22日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

13 葛尾村夏湯

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



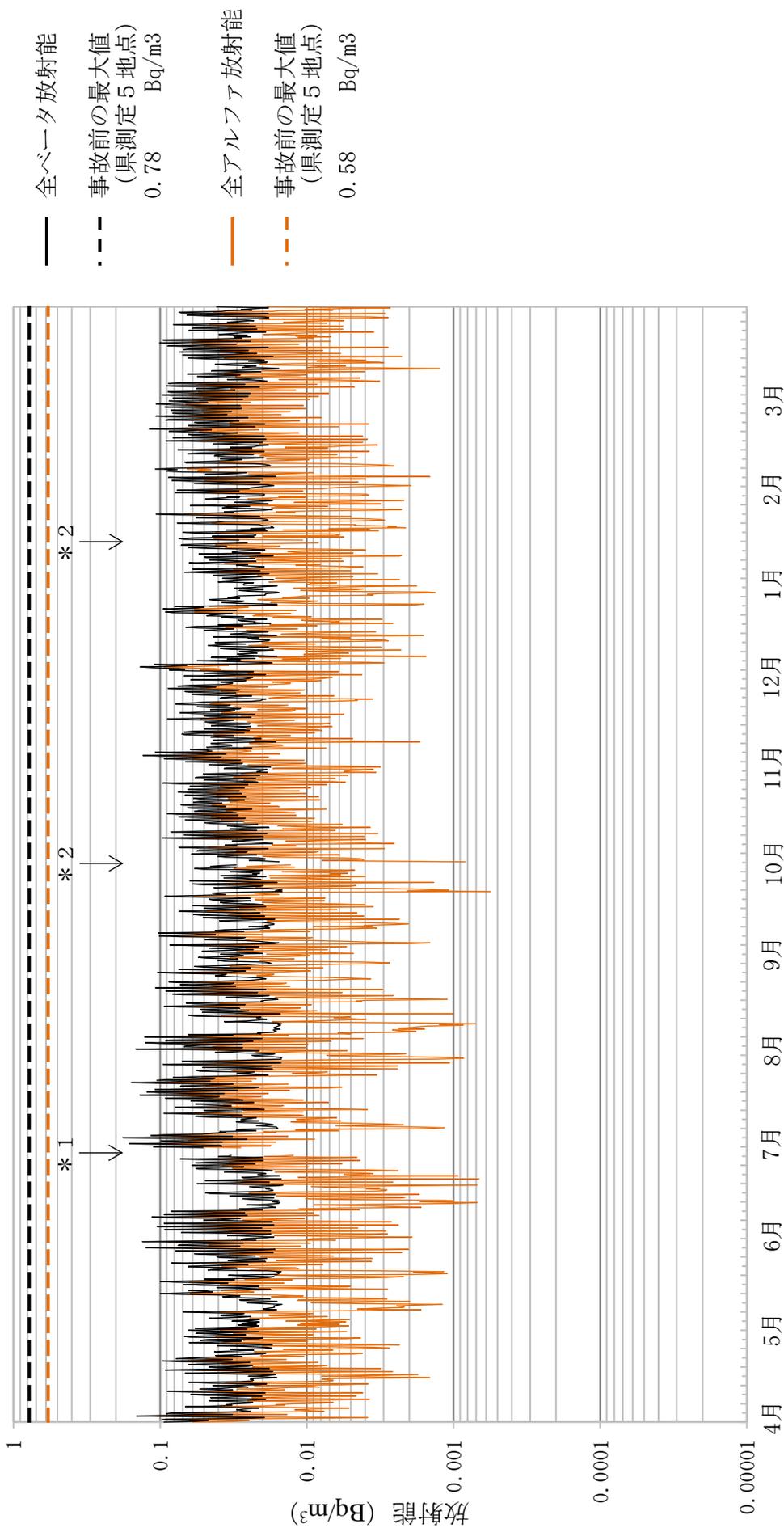
*1 5月30日～6月1日は点検のため欠測

*2 8月12～14、28～29日、12月18～19日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

14 南相馬市泉沢

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

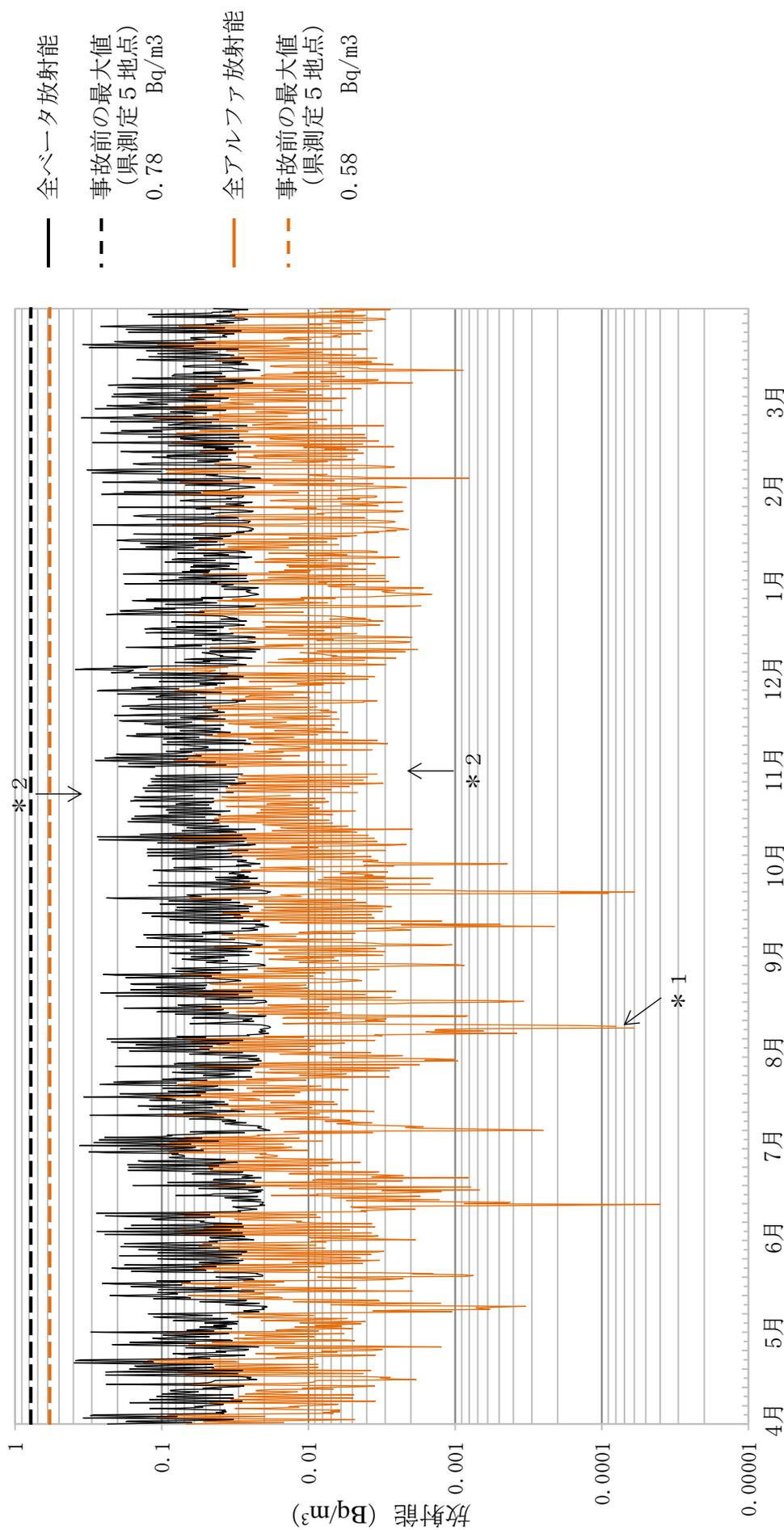


*1 6月27～29日は点検のため欠測

*2 9月30日～10月1日、1月13～14日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

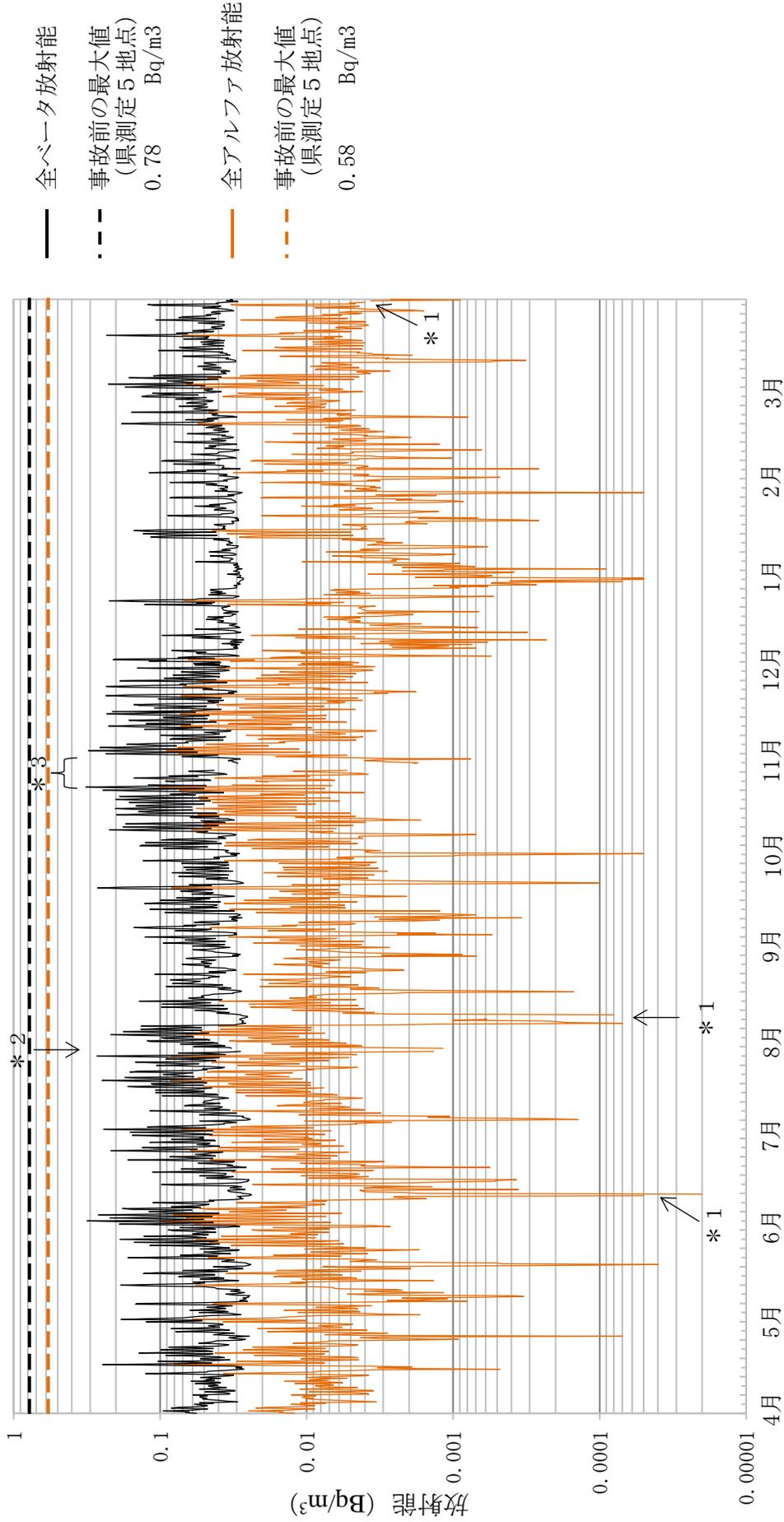
15 南相馬市萱浜
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



*1 8月9日0時の全アルファ放射能は0Bq/m³のため、対数グラフに表示されない
*2 10月23～24、30日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

16 飯館村伊丹沢
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

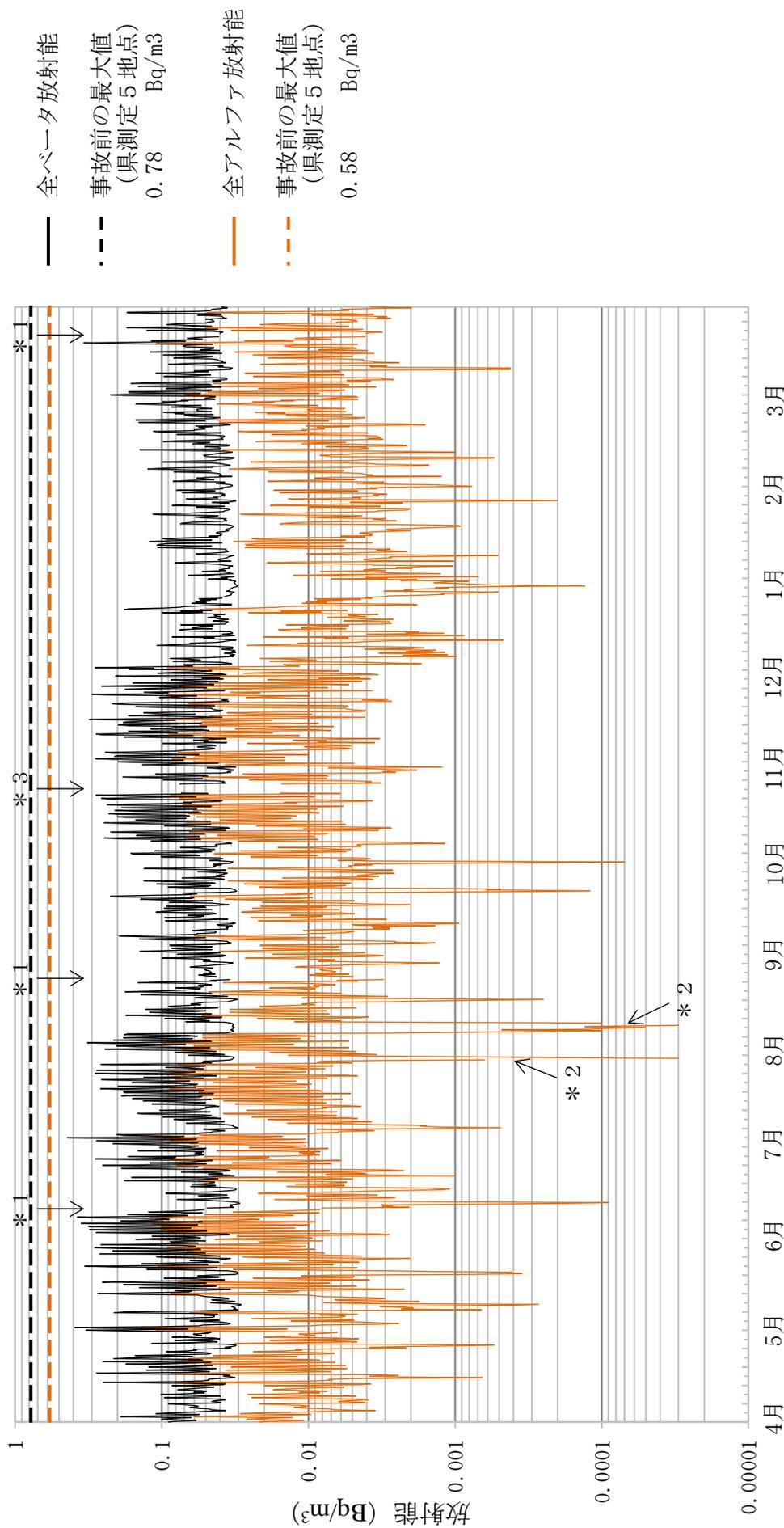


- *1 6月11日18時、8月8日18時～9日12時、3月31日6時の全アルファ放射能は0 Bq/m³のため、対数グラフには表示されない
- *2 7月26～27日は紙つまりのため欠測
- *3 10月24、28～30日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

17 川俣町山木屋

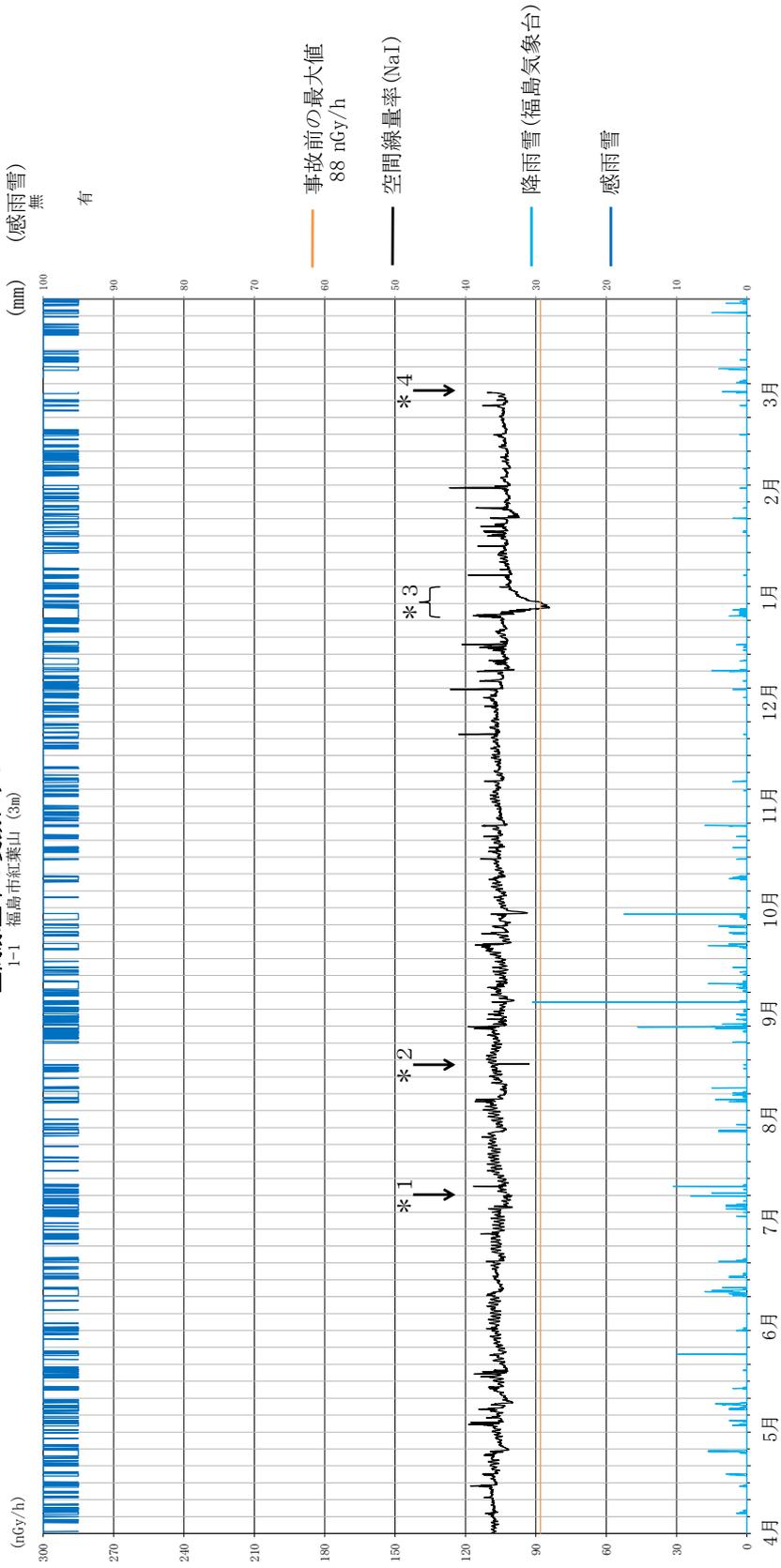
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



- *1 6月9日、8月24日、3月22日は停電のため欠測
- *2 7月28日0時、8月9日12時の全アルファ放射能は0 Bq/m³のため、対数グラフには表示されない
- *3 10月24～26日は点検のため欠測

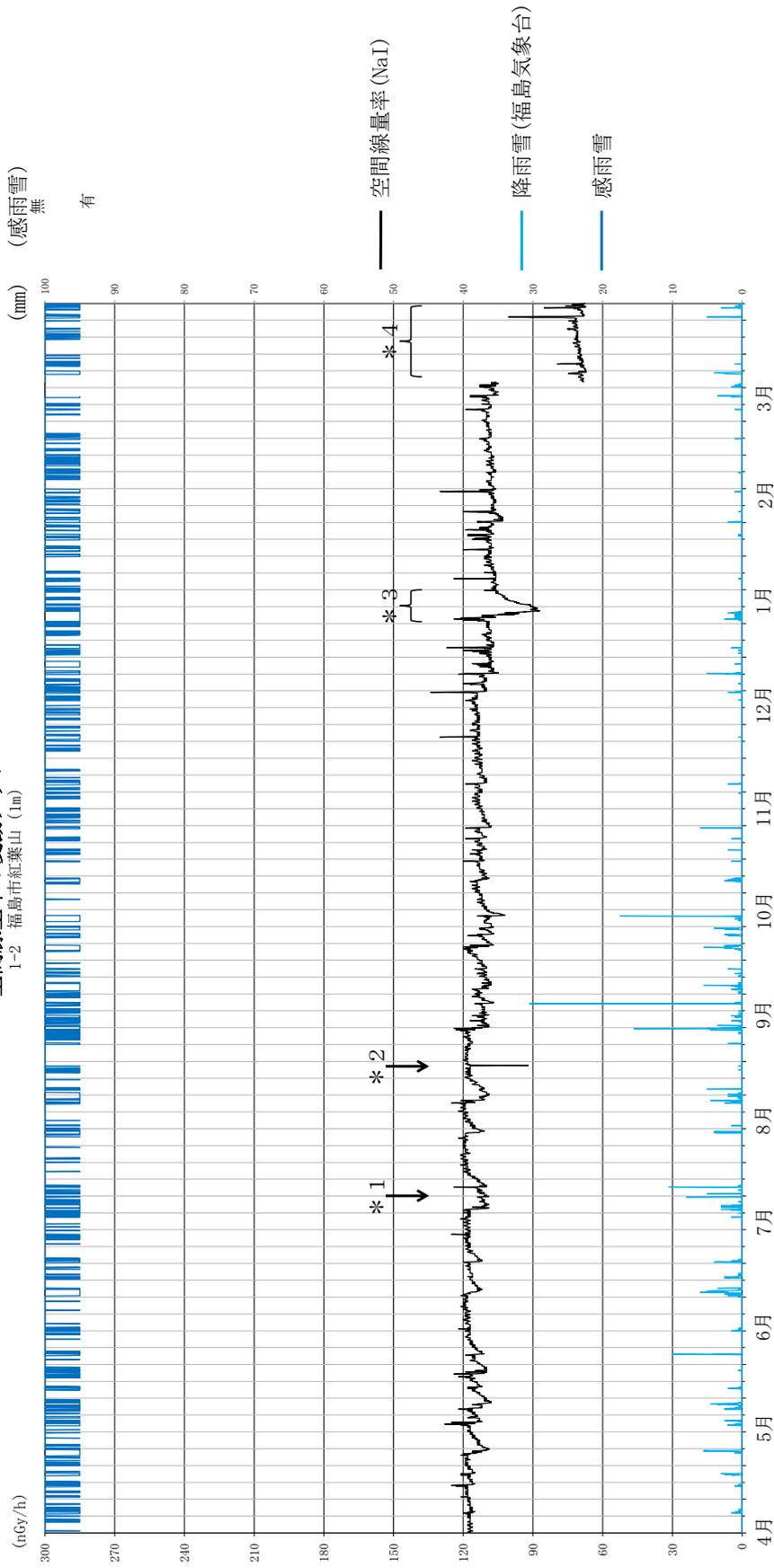
空間線量率の変動グラフ

1-1 福島市紅葉山 (3m)



- * 1 7月10日点検のため欠測
- * 2 8月17日は花火大会見物客による遮へい効果のため線量率低下
- * 3 12月27日～1月4日は積雪のため線量率低下
- * 4 3月4日に測定局を移設し、3mの高さの測定については廃止

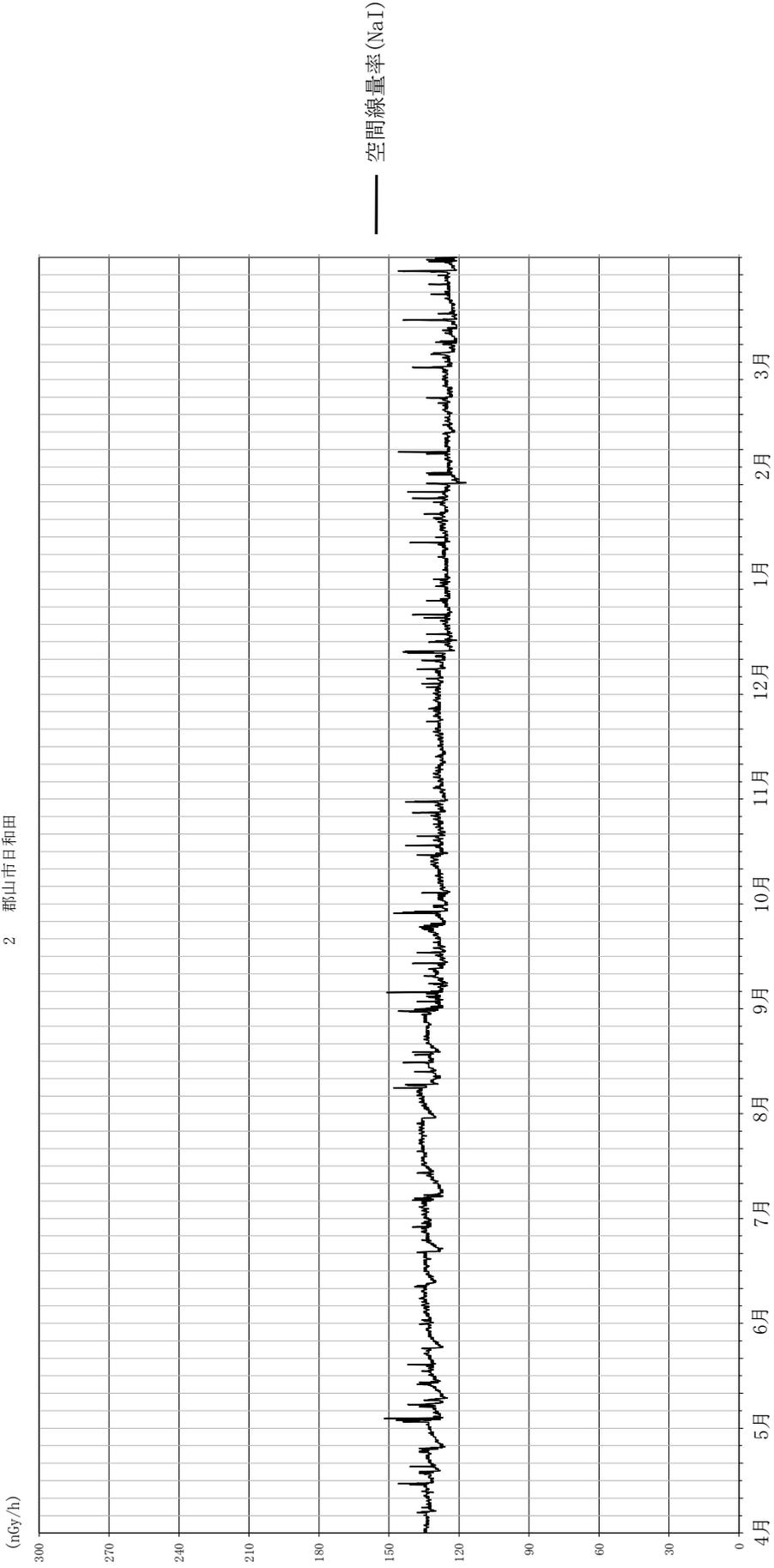
空間線量率の変動グラフ
1-2 福島市紅葉山 (1m)



- * 1 7月10日は点検のため欠測
- * 2 8月17日は花火大会見物客による遮へい効果のため線量率低下
- * 3 12月27日～1月4日は積雪のため線量率低下
- * 4 3月8日～は局舎の移設に伴い、周辺線量率が低下

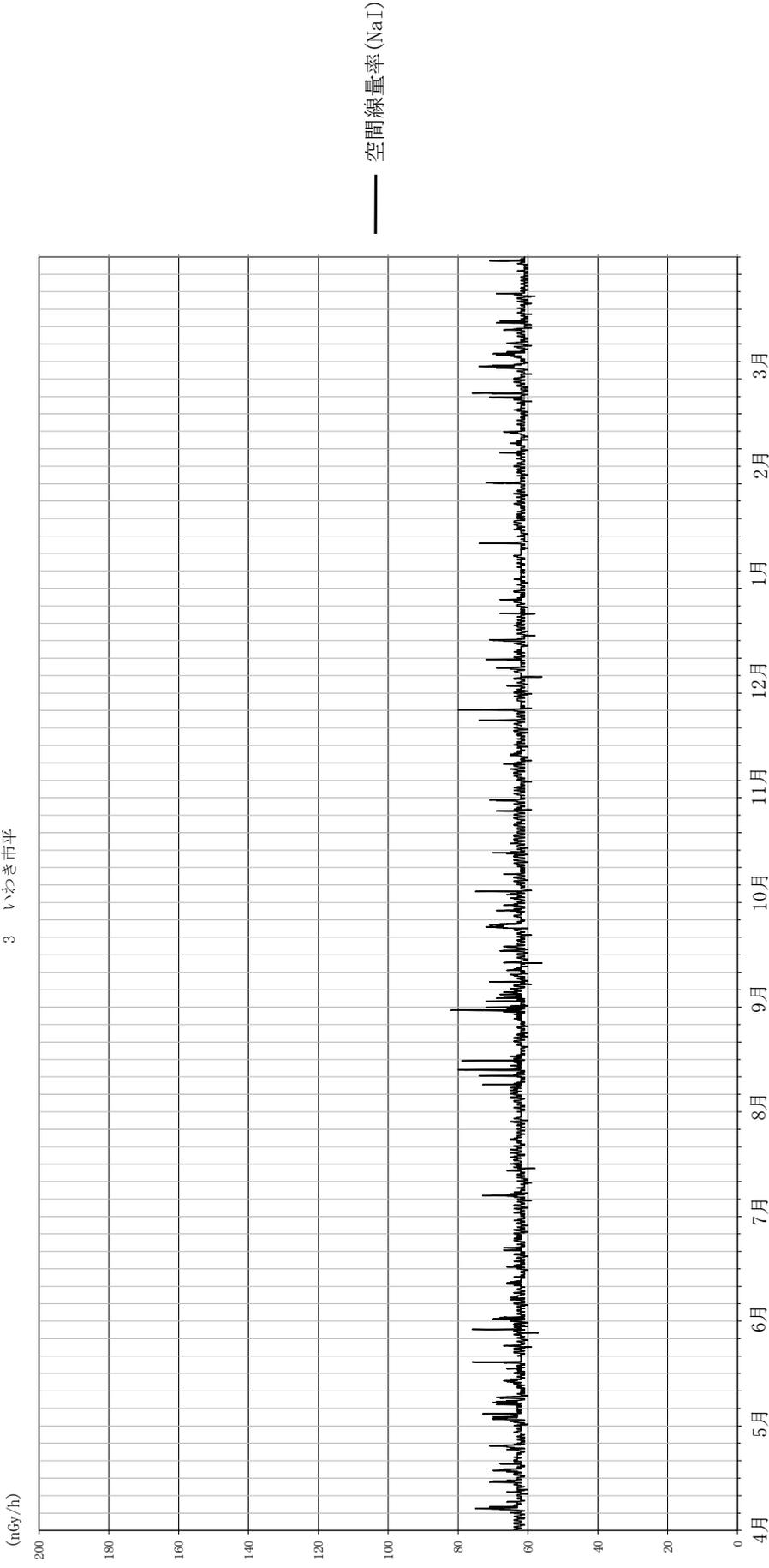
空間線量率の変動グラフ

2 郡山市日和田



空間線量率の変動グラフ

3 いわき市平



平成30年度

原子力発電所周辺
環境放射能測定結果

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

福島第二原子力発電所

目 次

第1	測定結果の概要	1
第2	東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所測定分	3
2-1	測定項目	3
2-1-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	3
	(2) 空間積算線量	3
2-1-2	環境試料	
	(1) 環境試料中の全アルファ放射能, 全ベータ放射能及び核種濃度	3
2-2	測定方法	5
2-3	測定結果	6
2-3-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	6
	(2) 空間積算線量	10
2-3-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	12
	(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）	14
	(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度	15
	(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度	15
	(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度	16
	(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度	16
2-4	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	17
2-4-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	17
	(2) 空間積算線量	18
2-4-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	19
	(2) 大気浮遊じんの核種濃度	20
	(3) 環境試料中の核種濃度	21
第3	東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所測定分	22
3-1	測定項目	
3-1-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	22
	(2) 空間積算線量	22
3-1-2	環境試料	
	(1) 環境試料中の全アルファ放射能, 全ベータ放射能及び核種濃度	22
3-2	測定方法	24
3-3	測定結果	25
3-3-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	25
	(2) 空間積算線量	28
3-3-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	30
	(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）	32
	(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度	33
	(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度	33
	(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度	34
	(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度	34

3-4	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
3-4-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	35
	(2) 空間積算線量	36
3-4-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	37
	(2) 大気浮遊じんの核種濃度	38
	(3) 環境試料中の核種濃度	39
第4	参考資料	40
4-1	原子力発電所の運転状況等	40
	(1) 福島県の原子力発電所一覧	40
	(2) 設備利用率	40
	(3) 運転状況	41
	(4) 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出の状況	43
4-2	試料採取時の付帯データ集	48
	(1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	48
	ア 環境試料	48
	イ 気象測定結果	49
	(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	50
	ア 環境試料	50
	イ 気象測定結果	51
4-3	環境試料測定日	52
4-3-1	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	52
4-3-2	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	53
4-4	環境試料の核種濃度の検出限界について	54
4-4-1	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	54
4-4-2	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	55
4-5	空間線量率等の変動グラフ	56
<参照>	地下バイパス及びサブドレン他浄化設備の処理済水の評価	77
<参照>	モニタリングポスト周辺環境改善対策について	88

この報告書は、令和元年9月3日に開催された「環境モニタリング評価部会」において、平成30年度年報の測定結果について報告し、検討されたものをとりまとめたものです。

第 1 測定結果の概要

平成 30 年度に東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所が実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、福島第一原子力発電所の事故の影響を受けた空間線量率や環境試料については、事故前の測定値の範囲を上回っているが、年月の経過とともに減少傾向となっている。

1. 空間放射線 (6～11 ページ, 25～29 ページ)

(1) 空間線量率

福島第一原子力発電所 8 地点及び福島第二原子力発電所 7 地点でモニタリングポストにより発電所敷地境界付近の空間線量率を常時測定した。

各測定地点の年間平均値の範囲は $0.096 \mu\text{Gy/h}$ (96nGy/h :福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 $1.522 \mu\text{Gy/h}$ (1522nGy/h :福島第一原子力発電所北西側のMP 4) であり、最大値の範囲は $0.121 \mu\text{Gy/h}$ (121nGy/h :福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 $1.730 \mu\text{Gy/h}$ (1730nGy/h :福島第一原子力発電所北西側のMP 4) であり、共に全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にある。

[平成 29 年度の年度平均値の範囲は $0.113 \mu\text{Gy/h} \sim 1.789 \mu\text{Gy/h}$ ($113\text{nGy/h} \sim 1789\text{nGy/h}$)]

(2) 空間積算線量

福島第一原子力発電所 21 地点及び福島第二原子力発電所 18 地点で蛍光ガラス線量計により発電所敷地境界付近及び発電所周辺の近隣町の空間積算線量を測定した。

年間相当値は 0.82mGy (福島第二原子力発電所南側のMP 7 及び檜葉町檜葉中学校) から、 44mGy (福島第一原子力発電所南西側の大熊町小入野東大和久) であり、全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にある。

[平成 29 年度の年間相当値の範囲は $0.86\text{mGy} \sim 50\text{mGy}$]

2. 環境試料 (12～16 ページ, 30～34 ページ)

(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

福島第一原子力発電所が 2 地点 (MP 3 及びMP 8) 及び福島第二原子力発電所が 2 地点 (MP 1 及びMP 7) でダストモニタにより発電所敷地境界付近の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を連続測定した。

全アルファ放射能の年間平均値は 0.016Bq/m^3 (福島第二原子力発電所のMP 1, MP 7) から、 0.018Bq/m^3 (福島第一原子力発電所のMP 3), 最大値は 0.11Bq/m^3 (福島第

二原子力発電所のMP 1) から、0.14Bq/m³ (福島第一原子力発電所のMP 3) であり、事故前の測定値の範囲を若干上回ったが、発電所周辺土壌の舞い上がりなど事故の影響と思われる。

全ベータ放射能の年間平均値は 0.032Bq/m³ (福島第二原子力発電所のMP 1) から、0.047Bq/m³ (福島第一原子力発電所のMP 3), 最大値は 0.18Bq/m³ (福島第二原子力発電所のMP 7) から、0.40Bq/m³ (福島第一原子力発電所のMP 3) であり、事故前の測定値の範囲を若干上回ったが、発電所周辺土壌の舞い上がりなど事故の影響と思われる。

(2) 環境試料中の核種濃度 (ガンマ線放出核種及びトリチウム)

大気浮遊じん、土壌、海水、海底土、指標植物 (松葉) について、福島第一原子力発電所で 60 試料、福島第二原子力発電所で 59 試料の核種分析 (ガンマ線放出核種とトリチウム) の測定を実施した。

セシウム-137 については、全ての試料から事故前の測定値の範囲を上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少または横ばい傾向にある。

セシウム-134 については、福島第二原子力発電所の大気浮遊じんと海水・松葉の一部を除く、全ての試料から事故前の測定値の範囲を上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少する傾向にある。

また、福島第一原子力発電所の海水の一部から事故前の過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

(3) 環境試料中の核種濃度 (ストロンチウム-90, プルトニウム-238, 239+240, アメリシウム-241, キュリウム-244)

福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の土壌各 4 試料について、ストロンチウム・プルトニウム・アメリシウム・キュリウムの測定を実施した。

また、福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の海水各 3 試料、海底土各 2 試料について、ストロンチウムの測定を実施した。

ストロンチウムについては、福島第二原子力発電所の海水と海底土を除く全ての試料から、事故前の測定値を上回るストロンチウム-90 が検出されているが、事故直後と比較すると概ね減少傾向にある。

プルトニウム・アメリシウム・キュリウムについては、プルトニウム-239+240 及びアメリシウム-241 が土壌 8 試料全てから検出された。なお、プルトニウム-239+240 については、事故前に福島県内で測定された値と同程度である。(福島県測定値参照)

なお検出された核種については、事故直後と比較し測定値の変動はあるが、概ね横ばい傾向にある。これら核種は、事故後から測定を開始している。

以上

第2 東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所測定分

2-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図2-1に示す。

2-1-1 空間放射線

2-1-1-1 (1) 空間線量率

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	8地点	連続	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所

2-1-1-1 (2) 空間積算線量

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	8地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所
発電所敷地外	13地点		

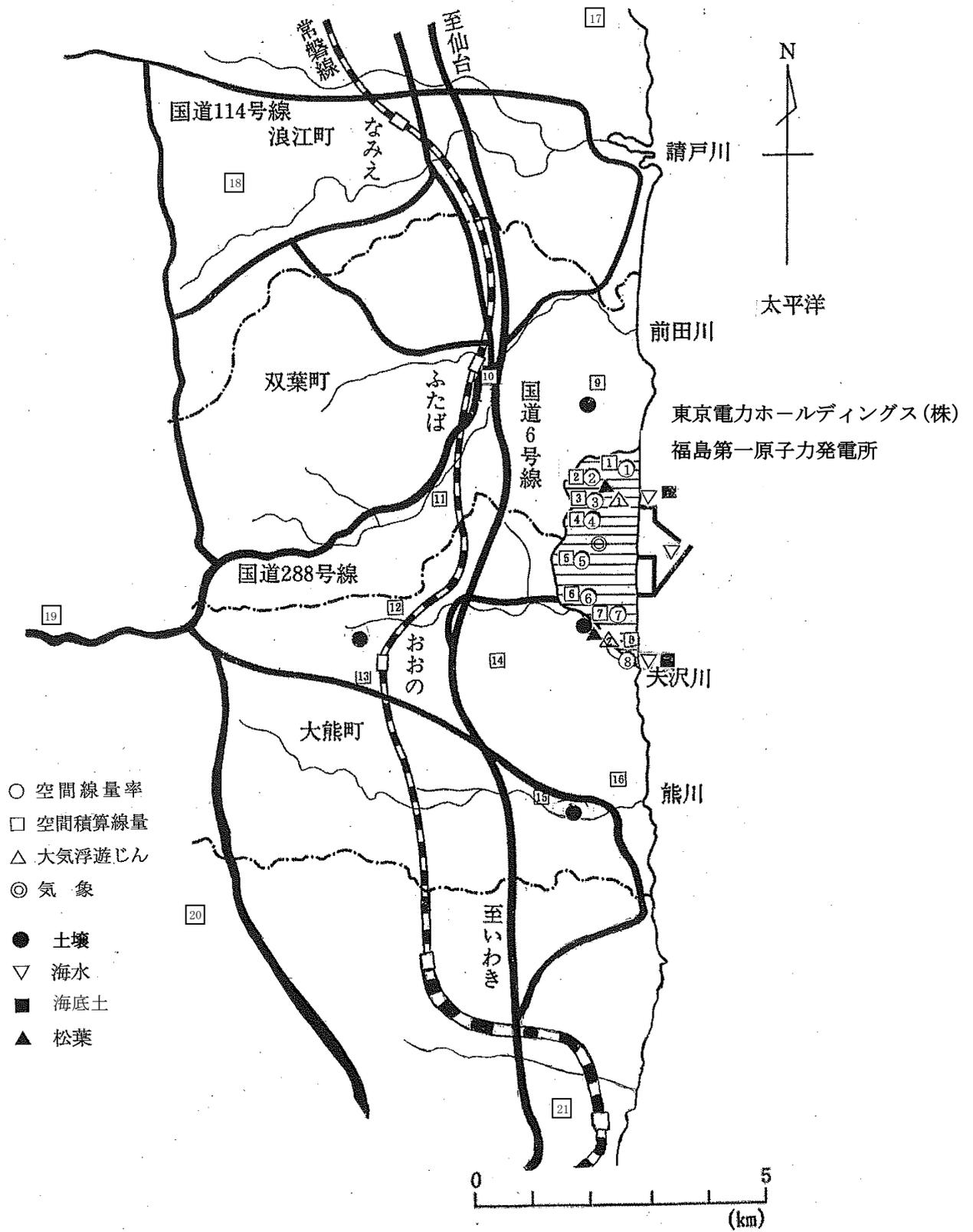
2-1-2 環境試料

2-1-2-1 (1) 環境試料中の全アルファ放射能、全ベータ放射能及び核種濃度

区分名	試料名(部位)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気浮遊じん	大気浮遊じん (地表上約3m)	発電所敷地境界付近	連続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所
			12回/年	1か月分の集じんの紙	ガンマ線放出核種濃度	
土壌	土壌 (表土, 0~5cm)	発電所敷地内 大熊町下野 大熊町熊川 双葉町郡	2回/年	1kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	0.5kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238, 239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244	
海水	海面水 (表面水)	発電所取水口 発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	40ℓ	ガンマ線放出核種濃度	
				1ℓ	トリチウム濃度	
			1回/年	40ℓ	ストロンチウム-90	
海底土	海底土 (海砂又は海底土)	発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	1kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	1kg	ストロンチウム-90	
指標植物	松葉 (葉)	M P - 3 付近 環境管理棟付近	4回/年	20g	ガンマ線放出核種濃度	

※測定データ確認のため、発電所北放水口のみ5回/年(ガンマ線放出核種濃度)

福島第一原子力発電所 環境モニタリング地点図



2-2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：アルゴンガス封入式球形電離箱 (富士電機, 高純度アルゴンガス8気圧140) 測定位置：地表上約1.6m 校正線源：Ra-226
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」 (平成14年制定) 検出器：蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1 測定器：旭テクノグラス FGD-202 測定位置：地表上約1m 校正線源：Cs-137
環境試料	大気浮遊全アルファ及び全ベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん, 6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式, 使用ろ紙：HE-40T 吸引量：約90m ³ /6時間 検出器：ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータのはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2) 採取位置：地表上約3m 校正線源：U ₃ O ₈ 、Am-241
	核種濃度	Ge半導体検出装置 ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 大気浮遊じんは1カ月の集じんろ紙をU8容器に入れ測定。 土壌・海底土は乾燥後に測定。 松葉(指標植物)は生試料により測定。 海水は, リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガン共沈法で処理後測定。 測定器：Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch)) 測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14改訂) 海水のトリチウムは蒸留後測定。 測定器：ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB7型)
料	ストロンチウム-90濃度	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうちイオン交換法(平成15年改訂) 測定器：Aloka LBC-4202B 校正線源：Sr-90
	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研)にて分析
	アメリカシウム-241 キュリウム-244濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性アメリカシウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研)にて分析

2-3 測定結果

2-3-1 空間放射線

2-3-1-1 (1) 空間線量率

今年度の測定結果を表2. 1に示す。

各測定地点の年間平均値は462～1,522nGy/h, 最小値は422～1,325nGy/h, 最大値は494～1,730nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は, 事故前の年間平均値及び最大値を大きく上回っていた。

なお, 各地点における測定値は, 年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図2. 2に示す。

表2. 1 空間線量率の測定結果 (年間平均値及び最小値, 最大値)

(単位: nGy/h)

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値の範囲 ^{*3}		
		平均値 ^{*1}	最小値 ^{*2}	最大値 ^{*2}	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	MP-1	813	703	926	932 ~ 2,114 (2,470)	2,708 ~ 9,297 (13,638)	37 ~ 41 (152)
2	MP-2	1,217	999	1,484	1,505 ~ 3,820 (4,494)	4,825 ~ 33,117 (43,104)	40 ~ 43 (188)
3	MP-3	840	730	922	978 ~ 4,200 (5,084)	5,525 ~ 32,250 (52,907)	37 ~ 40 (171)
4	MP-4	1,522	1,325	1,730	1,789 ~ 3,763 (1,705)	4,955 ~ 31,041 (53,553)	37 ~ 41 (167)
5	MP-5	1,082	925	1,198	1,225 ~ 3,979 (4,816)	5,207 ~ 55,192 (114,011)	32 ~ 35 (143)
6	MP-6	462	422	494	509 ~ 1,380 (2,004)	2,395 ~ 91,423 (171,333)	36 ~ 38 (120)
7	MP-7 ^{*4}	813	747	865	922 ~ 2,047 (2,503)	3,145 ~ 204,134 (327,467)	39 ~ 43 (151)
8	MP-8 ^{*4}	772	712	828	864 ~ 2,290 (2,788)	3,162 ~ 177,819 (252,661)	39 ~ 44 (168)

(注) *1 平均値は, 年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。

*2 最小値と最大値は, 1時間値の最小と最大の値を示す。

*3 「平成26年度～」は平成26年度から前年度まで。

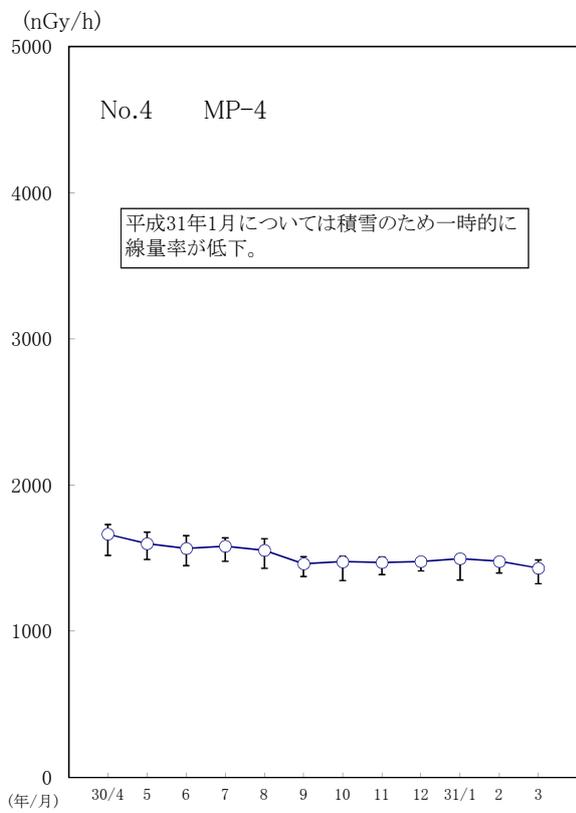
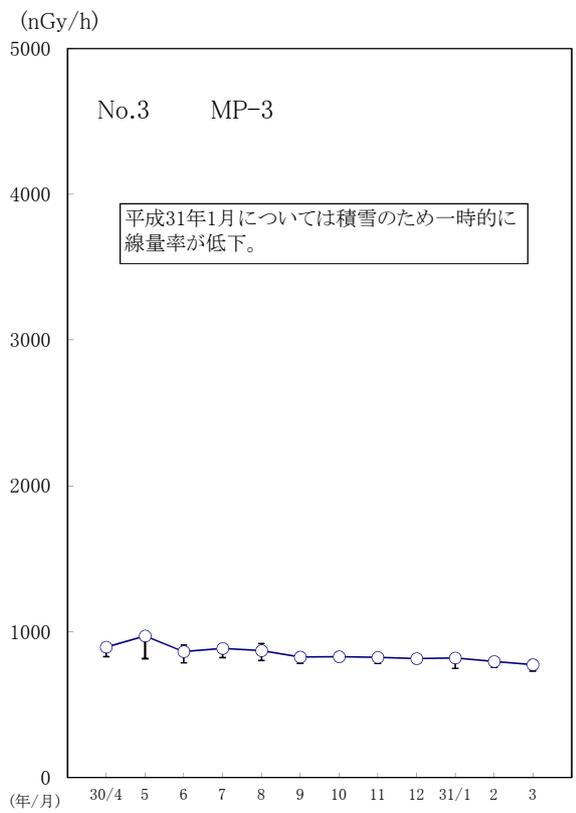
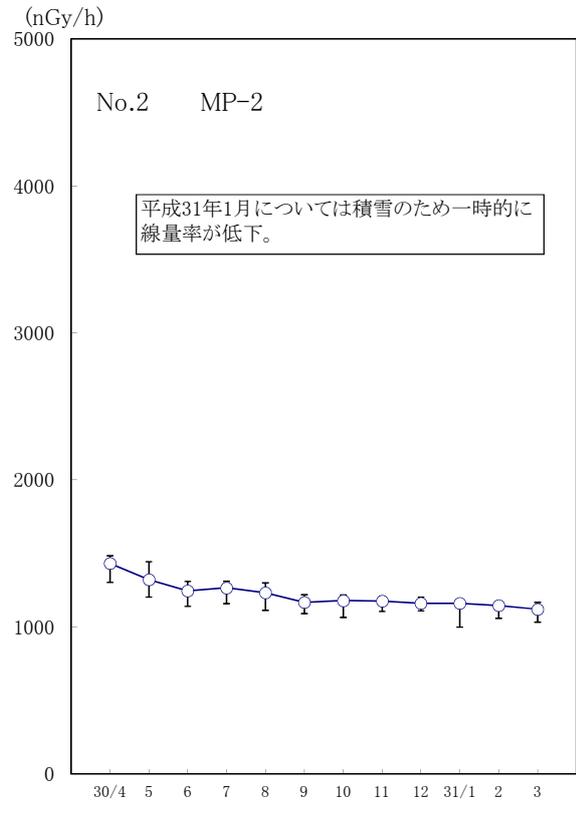
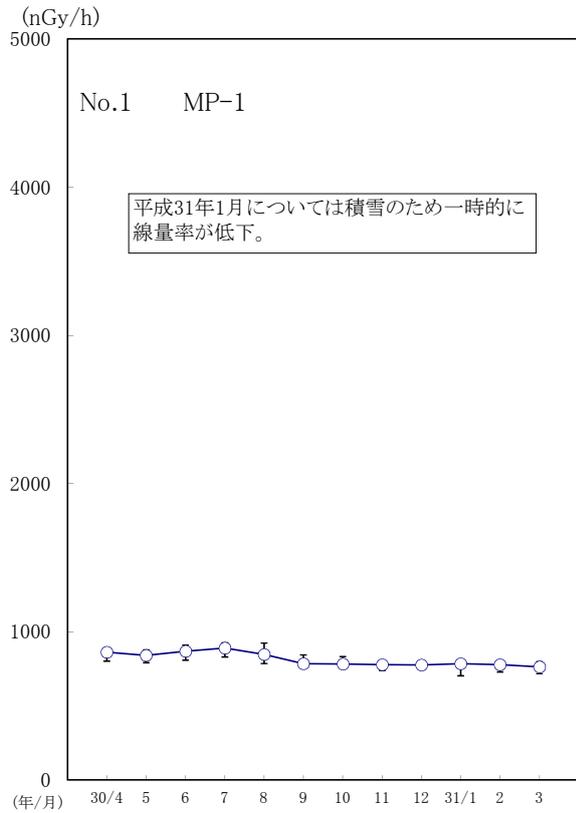
「事故直後」は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

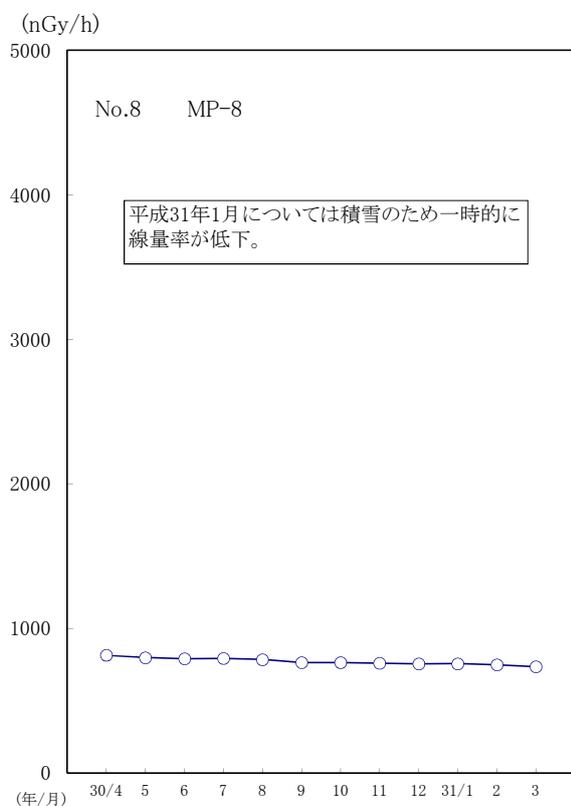
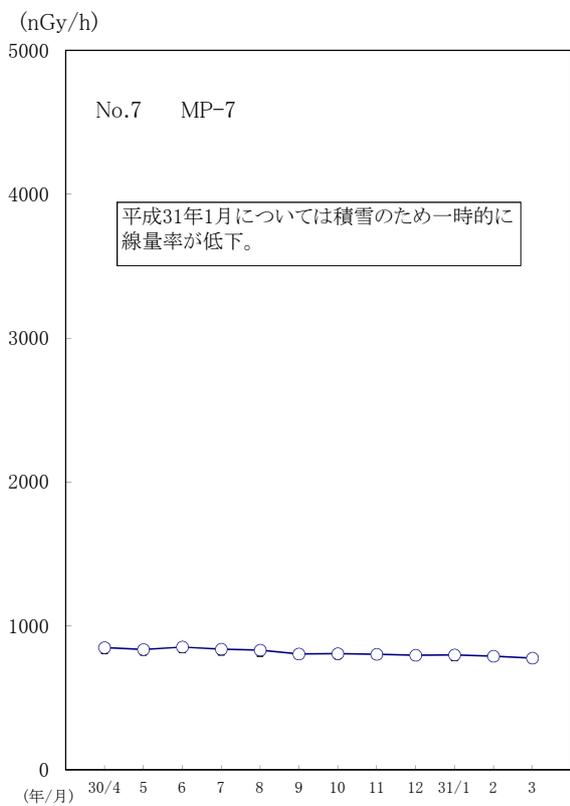
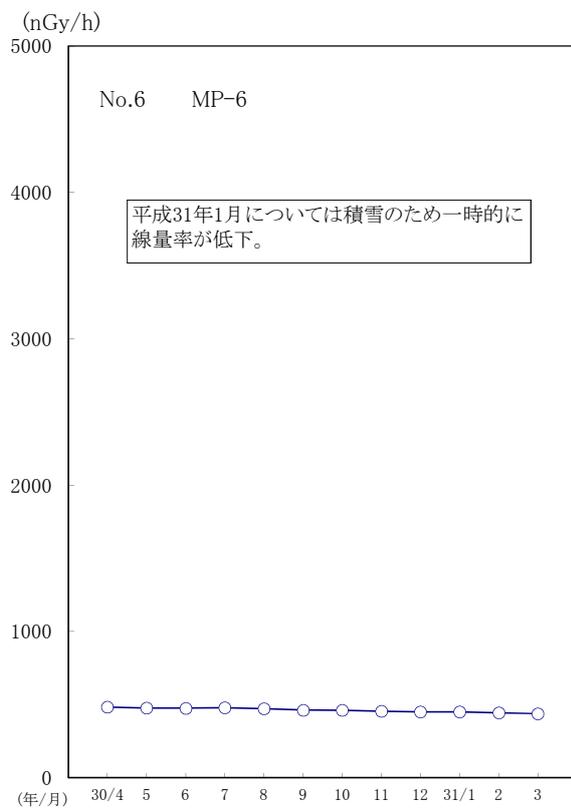
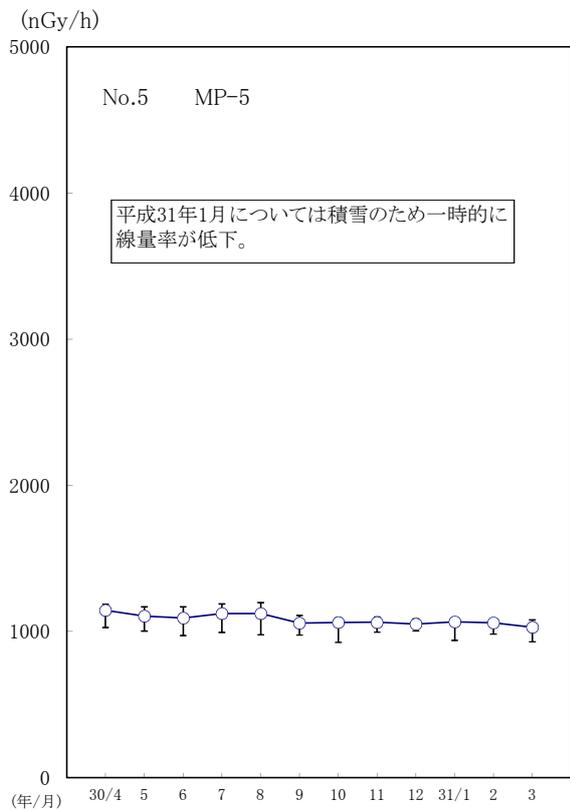
「事故前」は温度補償型検出器への更新後の年度以降の期間であり

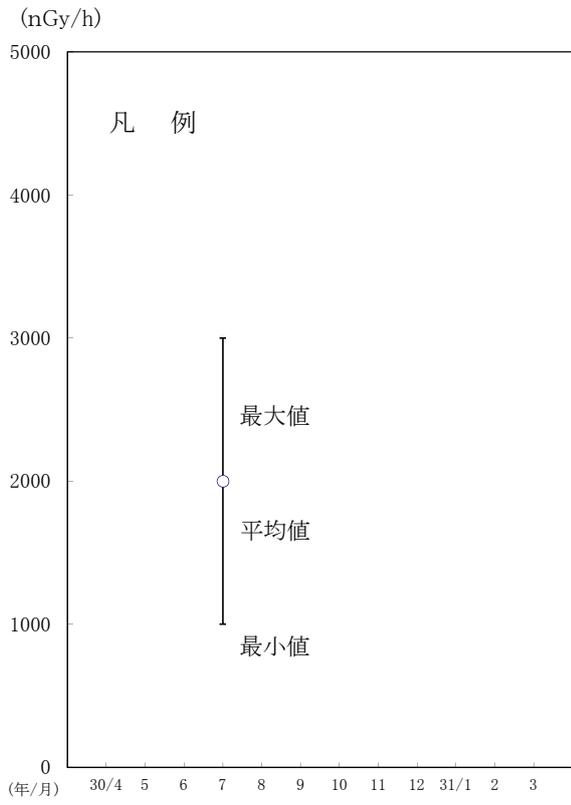
昭和61年度から東日本大震災発生の平成22年度第4四半期(平成23年3月10日時点)まで。

*4 福島第一原子力発電所 MP-7, 8については, 高線量の環境下にあることから, 新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため, 検出器廻りに遮へいを設置し, 地表面等からの放射線の影響を抑えている。

図2. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移







2-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値*1）を表2. 2に示す。
 今年度の測定値は、1.0mGy（浪江町北棚塩総合集会所）から44mGy（大熊町小入野東大和久）であった。
 今年度の測定値は、事故前の測定値を大きく上回っていた。
 なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。
 今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図2. 3に示す。

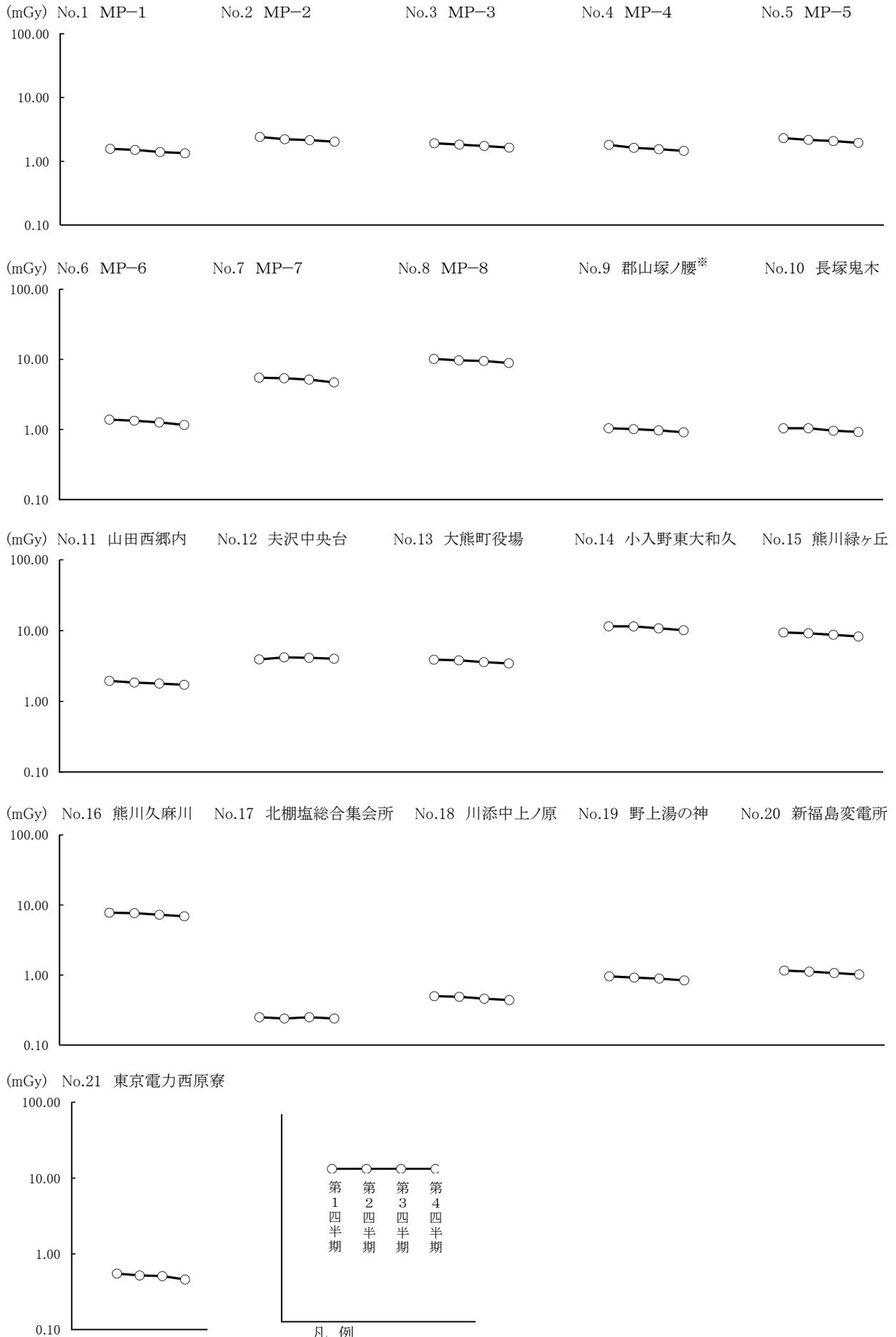
表2. 2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位：mGy）

*5 No.	測定地点名				今年度測定値	過去の測定値の範囲							
						平成26年度～*2	事故直後*3	事故前*4					
1	M	P	—	1	5.9	6.5 ~ 11	14 ~ 32	0.47 ~ 0.48					
2	M	P	—	2	8.9	11 ~ 22	30 ~ 130	0.48 ~ 0.49					
3	M	P	—	3	7.2	8.6 ~ 27	37 ~ 100	0.47 ~ 0.48					
4	M	P	—	4	6.5	8.1 ~ 15	20 ~ 67	0.48 ~ 0.49					
5	M	P	—	5	8.6	10 ~ 23	36 ~ 140	0.42 ~ 0.44					
6	M	P	—	6	5.2	6.0 ~ 13	29 ~ 260	0.47 ~ 0.48					
7	M	P	—	7	21	31 ~ 89	130 ~ 680	0.51 ~ 0.52					
8	M	P	—	8	39	43 ~ 120	180 ~ 660	0.47 ~ 0.48					
9	双葉町	こおり 郡	やま 山	つか 塚	の ノ	こし 腰	4.0	4.4 ~ 4.8	-				
10	双葉町	なが 長	つか 塚	おに 鬼	き 木	4.0	5.2 ~ 8.6	11 ~ 24	0.47 ~ 0.48				
11	双葉町	やま 山	だ 田	さい 西	ごう 郷	うち 内	7.4	8.5 ~ 16	25 ~ 54	0.47 ~ 0.48			
12	大熊町	おつと 夫	ざわ 沢	ちゅう 中	おう 央	だい 台	17	48 ~ 120	150 ~ 420	0.52 ~ 0.56			
13	大熊町	役場				15	17 ~ 28	35 ~ 100	0.45 ~ 0.47				
14	大熊町	こ 小	いり 入	の 野	ひがし 東	おお 大	わ 和	ぐ 久	44	50 ~ 82	86 ~ 240	0.50 ~ 0.52	
15	大熊町	くま 熊	がわ 川	みどり 緑	が が	け ヶ	おか 丘	36	43 ~ 77	86 ~ 220	0.47 ~ 0.48		
16	大熊町	くま 熊	がわ 川	く 久	ま 麻	がわ 川	30	34 ~ 57	60 ~ 160	0.51 ~ 0.52			
17	浪江町	きた 北	たな 棚	しお 塩	そう 総	ごう 合	しゅう 集	うかい 会	じよ 所	1.0	1.1 ~ 1.6	1.9	-
18	浪江町	かわ 川	ぞえ 添	なか 中	うえ 上	の ノ	はら 原	1.9	2.2 ~ 6.6	8.1	-		
19	大熊町	の 野	かみ 上	ゆ 湯	の の	かみ 神	3.7	4.1 ~ 6.5	8.0	-			
20	富岡町	しん 新	ふく 福	しま 島	へん 変	でん 電	しょ 所	4.4	5.0 ~ 8.1	9.5	-		
21	富岡町	とうき 東	きょう 京	でんり 電	よく 力	にし 西	はら 原	りょう 寮	2.1	2.4 ~ 5.9	8.4	-	

- (注) *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。
 *2 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 *3 事故直後の測定値は、平成22年度第4四半期から平成25年度まで。
 *4 事故前の測定値は、平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から東日本大震災発生の平成22年度 第3四半期まで。
 *5 No9地点は郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更
 （国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更）
 No. 17～No. 21地点は、平成25年度第2四半期から測定を開始した。

図2.3 空間積算線量(90日換算値*)の推移



(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

※No.9地点は郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更
(国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更)

2-3-2 環境試料

2-3-2-1 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表2.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、0.014～0.018Bq/m³、最大値は0.10～0.14Bq/m³であり、全ベータ放射能の平均値は0.040～0.047Bq/m³、最大値は0.19～0.40Bq/m³であった。

全アルファ放射能については事故前の測定値と同程度で、全ベータ放射能については、平均値・最大値とも事故前の測定値を若干上回ったが、発電所周辺土壌の舞い上がりなど事故の影響と思われる。

表2.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位：Bq/m³)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
			平均値*1	最大値*2	平成26年度～*3	事故直後*3	事故前*4
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 3※	全アルファ放射能	0.018	0.14	0.017 (0.17)	— (—)	0.016～0.022 (0.15)
		全ベータ放射能	0.047	0.40	0.044 (0.32)	— (—)	0.031～0.039 (0.20)
2	M P - 8※	全アルファ放射能	0.014	0.10	0.012 (0.11)	— (—)	0.014～0.020 (0.17)
		全ベータ放射能	0.040	0.19	0.039 (0.18)	— (—)	0.028～0.037 (0.24)

(注) *1 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。

*2 最大値は、6時間ごとの測定値の最大値。

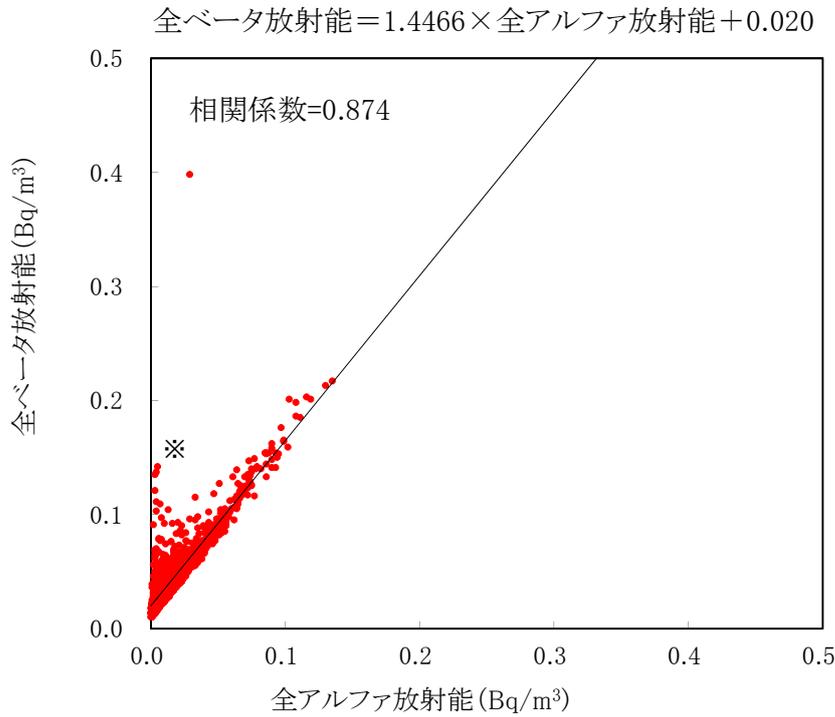
*3 測定値なし。(MP-3は平成28年10月、MP-8は平成29年10月より運用開始したため。)

*4 事故前の測定値は機器更新後の平成13年9月から東日本大震災発生の前日の平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ(2地点)については、機器本体及びダスト吸入配管等の取り替えが完了し、MP3地点は平成28年10月から全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を開始し、MP8地点については、平成29年10月から全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を開始した。

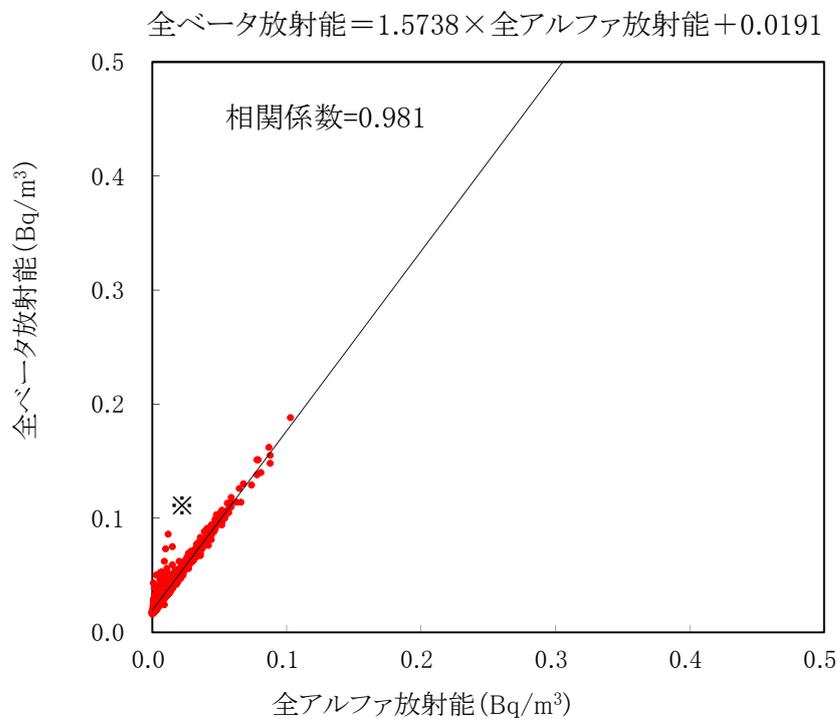
図2.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

No.1 MP-3



※: 全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に核種濃度を測定している。この結果、Cs-134とCs-137が検出され、その他の核種は検出されていないことを確認している。

No.2 MP-8



※: 全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に核種濃度を測定している。この結果、Cs-134とCs-137が検出され、その他の核種は検出されていないことを確認している。

2-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

今年度の測定結果を表2.4, 2.5に示す。

大気浮遊じん、土壌、海水、海底土、松葉から、事故前の過去の測定値の範囲を上回るセシウム-134及びセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが、年月の経過とともに減少傾向にある。

また、海水のトリチウムにおいては、事故前の過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

表2.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
大気浮遊じん	24	mBq/m ³	セシウム-134	0.060 ～ 2.6	0.066 ～ 18	1.7 ～ 88	ND
			セシウム-137	0.65 ～ 33	0.76 ～ 57	2.6 ～ 200	ND
土壌	8	Bq/kg乾	セシウム-134	360 ～ 26,000	560 ～ 110,000	1,400 ～ 330,000	ND
			セシウム-137	4,100 ～ 300,000	4,300 ～ 460,000	2,600 ～ 680,000	2.4 ～ 28
海水	12	Bq/l	セシウム-134	0.004 ～ 0.037	ND ～ 6.0	ND ～ 76	ND
			セシウム-137	0.036 ～ 0.36	0.057 ～ 18	ND ～ 110	ND ～ 0.003
海底土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	13 ～ 29	16 ～ 350	110 ～ 1,200	ND
			セシウム-137	140 ～ 320	150 ～ 1,100	210 ～ 1,800	ND ～ 1.2
松葉	8	Bq/kg生	セシウム-134	12 ～ 57	14 ～ 2,100	890 ～ 220,000	ND
			セシウム-137	90 ～ 600	180 ～ 5,900	1,600 ～ 310,000	ND ～ 0.14

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。
 4. 土壌及び海底土の測定時試料状態。
 ・平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで:湿(Bq/kg湿)
 ・事故前及び平成26年度～:乾(Bq/kg乾)
 5. 松葉の測定時試料状態。
 ・事故前:乾(Bq/kg乾)
 ・事故直後及び平成26年度～:生(Bq/kg生)

表2.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
				平成26年度～	事故直後	事故前
海水	12	Bq/l	ND～0.67	ND ～ 340	ND ～ 180	ND ～ 0.67

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

2-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表2.6に示す。

土壌、海水、海底土から、事故前の過去の測定値の範囲を上回るストロンチウム-90の人工放射性核種が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後から平成24年度まで欠測。

表2.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	2.9～54	4.5～210	4.1～160	0.77～2.1
海水	3	Bq/l	ストロンチウム-90	ND～0.001	0.002～21	0.005～21	0.001～0.003
海底土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	0.39～3.6	0.29～9.1	19～22	ND～0.17

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

2-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.7に示す。

土壌から、プルトニウム-239+240が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

また、プルトニウム-238については検出されなかった。

なお、プルトニウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.7 環境試料中のプルトニウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	プルトニウム-238	ND	ND～0.07	ND～0.11	—
			プルトニウム-239+240	0.12～0.39	0.22～0.43	0.19～0.39	—

- (注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

2-3-2-(5) 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.8に示す。

土壌から、アメリカシウム-241が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。
なお、アメリカシウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.8 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土 壌	4	Bq/kg乾	アメリカシウム-241	0.05～0.18	0.10 ～ 0.19	0.45 ～ 1.2	—

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
事故直後は事故後の平成23年3月11日以降から平成25年度まで。
事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.9に示す。

土壌のキュリウム-244は検出されなかった。
なお、キュリウムについては、事故後に測定を開始したが今年度は検出されず、減少傾向にある。

表2.9 環境試料中のキュリウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土 壌	4	Bq/kg乾	キュリウム-244	ND	ND ～ 0.03	ND ～ 0.05	—

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
事故直後は事故後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。
事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

2-4-1 空間放射線

2-4-1-1 空間線量率

單位：
線量率:nGy/h
測定時間:h

上段:平均値
中段:(最大値)
下段:(最小値)

測定年月 測定 地点名	H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3	
	線量率	測定時間																						
	NaI																							
1 M P - 1	863 (890) (802)	720	841 (877) (792)	744	869 (910) (809)	720	890 (926) (830)	744	848 (924) (786)	744	785 (811) (744)	720	782 (805) (732)	744	778 (798) (740)	720	776 (796) (749)	735	784 (800) (703)	744	779 (800) (729)	672	764 (798) (717)	742
2 M P - 2	1,432 (1,484) (1,303)	720	1,321 (1,444) (1,203)	744	1,245 (1,309) (1,140)	720	1,266 (1,311) (1,158)	744	1,233 (1,300) (1,113)	744	1,167 (1,219) (1,091)	720	1,179 (1,218) (1,065)	735	1,175 (1,208) (1,105)	720	1,160 (1,203) (1,110)	739	1,161 (1,187) (999)	744	1,145 (1,171) (1,058)	671	1,120 (1,167) (1,032)	744
3 M P - 3	895 (922) (829)	720	871 (914) (816)	744	864 (908) (786)	720	886 (914) (822)	744	871 (918) (803)	744	826 (857) (783)	720	829 (853) (763)	744	824 (846) (782)	720	816 (842) (786)	742	820 (834) (749)	744	796 (815) (756)	671	774 (807) (730)	744
4 M P - 4	1,664 (1,730) (1,519)	720	1,599 (1,678) (1,491)	744	1,566 (1,654) (1,449)	720	1,582 (1,639) (1,478)	744	1,554 (1,633) (1,430)	744	1,461 (1,510) (1,374)	720	1,476 (1,513) (1,347)	744	1,471 (1,509) (1,388)	711	1,477 (1,505) (1,413)	744	1,497 (1,525) (1,350)	744	1,478 (1,501) (1,398)	672	1,432 (1,488) (1,325)	744
5 M P - 5	1,145 (1,187) (1,027)	720	1,105 (1,169) (1,003)	744	1,093 (1,169) (972)	720	1,124 (1,188) (994)	744	1,123 (1,198) (978)	744	1,057 (1,110) (976)	720	1,061 (1,093) (925)	744	1,063 (1,100) (995)	708	1,052 (1,086) (1,004)	744	1,067 (1,092) (939)	744	1,060 (1,081) (982)	672	1,029 (1,080) (930)	744
6 M P - 6	483 (494) (461)	720	476 (489) (457)	744	475 (487) (453)	720	479 (490) (457)	744	472 (487) (443)	744	462 (474) (447)	720	461 (471) (431)	744	455 (463) (446)	709	450 (460) (441)	744	450 (459) (423)	744	444 (455) (428)	672	438 (455) (422)	744
7 M P - 7	850 (865) (809)	720	835 (856) (798)	744	829 (853) (792)	720	838 (854) (798)	744	831 (857) (790)	744	805 (821) (779)	720	807 (817) (772)	744	802 (814) (778)	711	796 (808) (780)	744	798 (807) (760)	744	790 (802) (766)	671	776 (792) (747)	744
8 M P - 8	814 (828) (781)	720	798 (817) (775)	744	790 (809) (762)	720	792 (806) (762)	744	785 (805) (753)	744	764 (777) (741)	720	763 (772) (733)	744	759 (769) (737)	720	755 (765) (741)	736	756 (762) (734)	744	748 (756) (733)	671	735 (749) (712)	744

2-4-1-(2) 空間積算線量

(単位: mGy)

No.	測定地点名	測定期間		H30.4.12		H30.7.5		H30.10.4		H31.1.10	
		測定	項目	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
1	M P - 1			1.46 (1.57)	84	1.53 (1.51)	91	1.52 (1.40)	98	1.25 (1.34)	84
2	M P - 2			2.25 (2.41)	84	2.24 (2.22)	91	2.34 (2.15)	98	1.89 (2.03)	84
3	M P - 3			1.80 (1.92)	84	1.85 (1.83)	91	1.89 (1.74)	98	1.53 (1.64)	84
4	M P - 4			1.69 (1.81)	84	1.65 (1.63)	91	1.69 (1.55)	98	1.36 (1.46)	84
5	M P - 5			2.16 (2.31)	84	2.19 (2.17)	91	2.26 (2.08)	98	1.82 (1.95)	84
6	M P - 6			1.29 (1.38)	84	1.35 (1.33)	91	1.37 (1.26)	98	1.08 (1.16)	84
7	M P - 7			5.10 (5.47)	84	5.43 (5.37)	91	5.59 (5.14)	98	4.38 (4.69)	84
8	M P - 8			9.45 (10.14)	84	9.79 (9.68)	91	10.32 (9.48)	98	8.29 (8.88)	84
9*	双葉町郡山塚ノ腰			0.97 (1.04)	84	1.02 (1.01)	91	1.06 (0.97)	98	0.85 (0.91)	84
10	双葉町長塚鬼ノ末			0.97 (1.04)	84	1.05 (1.04)	91	1.05 (0.96)	98	0.86 (0.92)	84
11	双葉町山田西郷内			1.82 (1.95)	84	1.87 (1.85)	91	1.95 (1.79)	98	1.60 (1.72)	84
12	大熊町茨沢中央台			3.36 (3.92)	84	4.24 (4.19)	91	4.50 (4.13)	98	3.75 (4.01)	84
13	大熊町役場			3.63 (3.89)	84	3.85 (3.81)	91	3.91 (3.59)	98	3.21 (3.44)	84
14	大熊町小入野東大和久			10.72 (11.49)	84	11.60 (11.47)	91	11.74 (10.78)	98	9.46 (10.14)	84
15	大熊町熊川緑ヶ丘			8.78 (9.41)	84	9.27 (9.17)	91	9.51 (8.73)	98	7.71 (8.26)	84
16	大熊町熊川久麻川			7.23 (7.75)	84	7.73 (7.65)	91	7.91 (7.26)	98	6.44 (6.90)	84
17	浪江町北棚塩総合集会所			0.23 (0.25)	84	0.24 (0.24)	91	0.27 (0.25)	98	0.22 (0.24)	84
18	浪江町川添中上ノ原			0.47 (0.50)	84	0.49 (0.49)	91	0.50 (0.46)	98	0.41 (0.44)	84
19	大熊町野上湯ノ神			0.90 (0.96)	84	0.93 (0.92)	91	0.97 (0.89)	98	0.78 (0.84)	84
20	富岡町新福島変電所			1.08 (1.16)	84	1.13 (1.12)	91	1.17 (1.07)	98	0.95 (1.02)	84
21	富岡町東京電力西原寮			0.51 (0.55)	84	0.53 (0.52)	91	0.55 (0.51)	98	0.43 (0.46)	84

(注) 1. () 内は、90日換算値。

※No9:郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ地点変更 (国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更:平成28年度第3四半期より)

2-4-2 環境試料
2-4-2-(1) 大気浮遊じん¹の全アルファ及び全ベータ放射能

測定値: Bq/m³ 上段: 平均値
単位: 測定時間: h 下段: (最大値)

No.	測定地点名	測定年月	H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3		
			測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	
1	MP-3*		全アルファ	0.017	720	0.017	743	0.018	720	0.027	720	0.017	744	0.014	720	0.017	744	0.021	719	0.016	744	0.015	744	0.023	648	0.018	744
			放射能	(0.11)		(0.11)		(0.10)		(0.14)		(0.095)		(0.064)		(0.065)		(0.090)		(0.093)		(0.075)		(0.094)		(0.086)	
			全ベータ	0.044	720	0.045	743	0.050	720	0.059	720	0.038	744	0.032	720	0.040	744	0.049	719	0.041	744	0.039	744	0.062	648	0.062	744
			放射能	(0.19)		(0.19)		(0.40)		(0.22)		(0.15)		(0.11)		(0.11)		(0.16)		(0.14)		(0.13)		(0.15)		(0.15)	
2	MP-8*		全アルファ	0.013	720	0.014	742	0.014	720	0.021	720	0.015	744	0.012	720	0.013	744	0.014	719	0.010	744	0.010	744	0.015	654	0.013	744
			放射能	(0.079)		(0.065)		(0.068)		(0.10)		(0.088)		(0.054)		(0.038)		(0.052)		(0.047)		(0.036)		(0.055)		(0.045)	
			全ベータ	0.042	720	0.042	742	0.041	720	0.051	720	0.039	744	0.035	720	0.038	744	0.041	719	0.034	744	0.036	744	0.043	654	0.041	744
			放射能	(0.15)		(0.13)		(0.13)		(0.19)		(0.15)		(0.10)		(0.082)		(0.11)		(0.099)		(0.076)		(0.10)		(0.091)	

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ：MP3については、平成28年10月より本運用開始。
：MP8については、平成29年10月より本運用開始。

2-4-2-(2) 大気浮遊じん中の核種濃度

No.	採取地点名	採取時期	核種濃度 (mBq/m ³)												
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce		
1	MP-3	H30. 4. 1 ~ H30. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.83	8.0	ND
		H30. 5. 1 ~ H30. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.73	7.0	ND
		H30. 6. 1 ~ H30. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	10	ND
		H30. 7. 1 ~ H30. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.58	6.0	ND
		H30. 8. 1 ~ H30. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.28	3.0	ND
		H30. 9. 1 ~ H30. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	2.1	ND
		H30. 10. 1 ~ H30. 10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.53	6.0	ND
		H30. 11. 1 ~ H30. 11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.93	11	ND
		H30. 12. 1 ~ H30. 12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	12	ND
		H31. 1. 1 ~ H31. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.58	6.6	ND
		H31. 2. 1 ~ H31. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	23	ND
		H31. 3. 1 ~ H31. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.6	33	ND
		2	MP-8	H30. 4. 1 ~ H30. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.52
H30. 5. 1 ~ H30. 5. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.31	2.8	ND
H30. 6. 1 ~ H30. 6. 30	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	1.2	ND
H30. 7. 1 ~ H30. 7. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	1.2	ND
H30. 8. 1 ~ H30. 8. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.073	0.78	ND
H30. 9. 1 ~ H30. 9. 30	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	0.65	ND
H30. 10. 1 ~ H30. 10. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.096	0.96	ND
H30. 11. 1 ~ H30. 11. 30	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.092	0.99	ND
H30. 12. 1 ~ H30. 12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	1.5	ND		
H31. 1. 1 ~ H31. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	2.8	ND		
H31. 2. 1 ~ H31. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.26	3.0	ND		
H31. 3. 1 ~ H31. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.44	5.4	ND		

(注) 1. 「ND」は検出限界未満である。

第3 東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所測定分

3-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図3-1に示す。

3-1-1 空間放射線

3-1-1-1 空間線量率

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	連続	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

3-1-1-2 空間積算線量

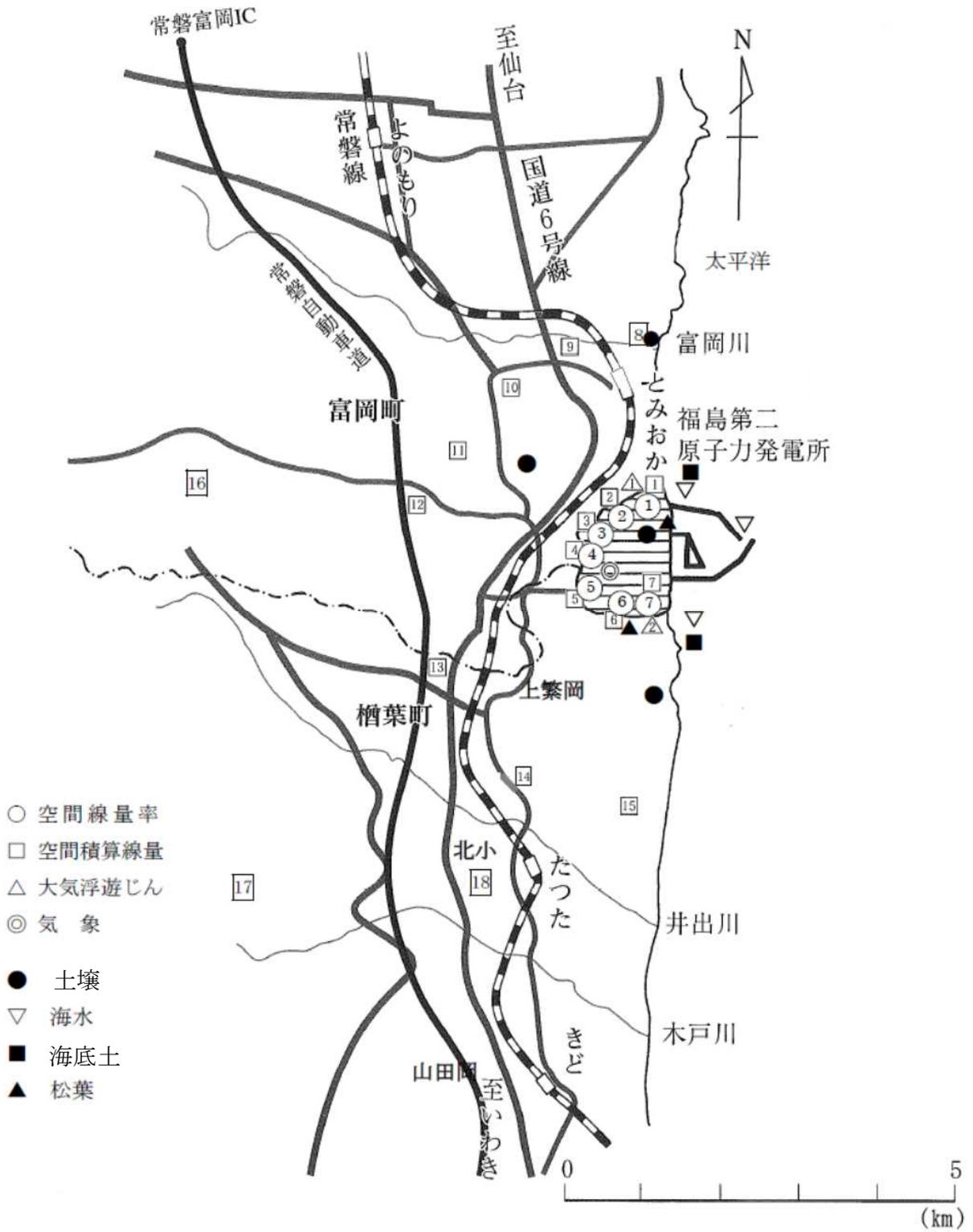
測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所
発電所敷地外	11地点		

3-1-2 環境試料

3-1-2-1 環境試料中の全アルファ放射能、全ベータ放射能及び核種濃度

区分名	試料名(部位)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気浮遊じん	大気浮遊じん (地表上約3m)	発電所敷地南境界付近	連続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	東京電力ホールディングス (株) 福島第二原子力 発電所
		発電所敷地北境界付近	12回/年	1ヶ月分の集じんの紙	ガンマ線放出核種濃度	
土壌	土壌 (表土, 0~5cm)	敷地内 檜葉町波倉	2回/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
		富岡町小浜 富岡町下郡山	1回/年	0.5Kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238, 239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244	
海水	海水 (表面水)	発電所取水口	4回/年	30ℓ	ガンマ線放出核種濃度	
		発電所南放水口		2ℓ	トリチウム濃度	
		発電所北放水口	1回/年	40ℓ	ストロンチウム-90	
海底土	海底土 (海砂又は海底土)	発電所南放水口	4回/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
		発電所北放水口	1回/年	1Kg	ストロンチウム-90	
指標植物	松葉 (葉)	発電所敷地南境界付近 発電所敷地北境界付近	4回/年	0.1Kg	ガンマ線放出核種濃度	

図 3 - 1 環境放射能等測定地点



3-2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：2"φ×2"NaI (Tl) シンチレーション検出器 (富士電機, 温度補償・エネルギー補償回路付) 測定位置：地表上約1.6m 校正線源：Cs-137及びRa-226
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 検出器：蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1 測定器：旭テクノグラス FGD-202 測定位置：地表上約1m 校正線源：Cs-137
環境試料	大気中のアルファ及びベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん, 6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式, 使用ろ紙：HE-40T 吸引量：約90m ³ /6時間 検出器：ZnS (Ag) シンチレータとプラスチックシンチレータのはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2) 採取位置：地表上約3m 校正線源：U ₃ O ₈
	核種濃度	Ge半導体検出装置 ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 大気浮遊じんは, 1ヶ月の集じんろ紙を全てU8容器に入れ測定。 陸土, 海底土は, 乾燥後に測定。 指標植物(松葉)は, 生試料により測定。 海水は, リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガンを共沈法で処理後測定。 海水のトリチウムは蒸留後測定。 測定器：Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型 他9台) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch) 10台) ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB7)
	ストロンチウム-90濃度	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうちイオン交換法(平成15年改訂) 測定器：Aloka LBC-420, LBC-420B 校正線源：Sr-90
	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析
	アメリカシウム-241 キュリウム-244濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性アメリカシウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析

3-3 測定結果

3-3-1 空間放射線

3-3-1-1 (1) 空間線量率

今年度の測定結果を表3.1に示す。

各測定地点の年間平均値は96～314nGy/h、最小値は89～284nGy/h、最大値は121～343nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、事故前の年間平均値及び最大値を上回っていた。

なお、各地点における測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図3.2に示す。

表3.1 空間線量率の測定結果（年間平均値及び最小値、最大値）

（単位：nGy/h）

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値の範囲		
		平均値	最小値	最大値	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	281	194	333	346 ～ 636 (761)	854 ～ 13,353 (130,000)	38 ～ 40 (142)
2	M P - 2	194	179	216	214 ～ 427 (542)	587 ～ 7,481 (31,428)	45 ～ 47 (134)
3	M P - 3	314	284	343	354 ～ 669 (795)	863 ～ 13,695 (182,000)	38 ～ 39 (79)
4	M P - 4	300	267	328	332 ～ 609 (728)	804 ～ 9,950 (145,000)	38 ～ 40 (91)
5	M P - 5	285	262	310	314 ～ 600 (672)	752 ～ 9,368 (157,000)	43 ～ 44 (108)
6	M P - 6	156	142	181	175 ～ 278 (329)	371 ～ 8,693 (26,418)	46 ～ 48 (145)
7	M P - 7	96	89	121	113 ～ 244 (289)	309 ～ 4,513 (19,100)	46 ～ 47 (162)

(注) 1. 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。

2. 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。

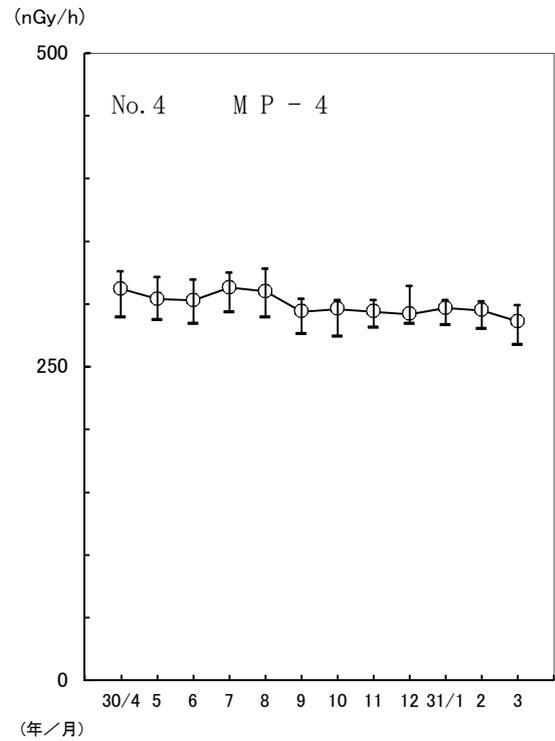
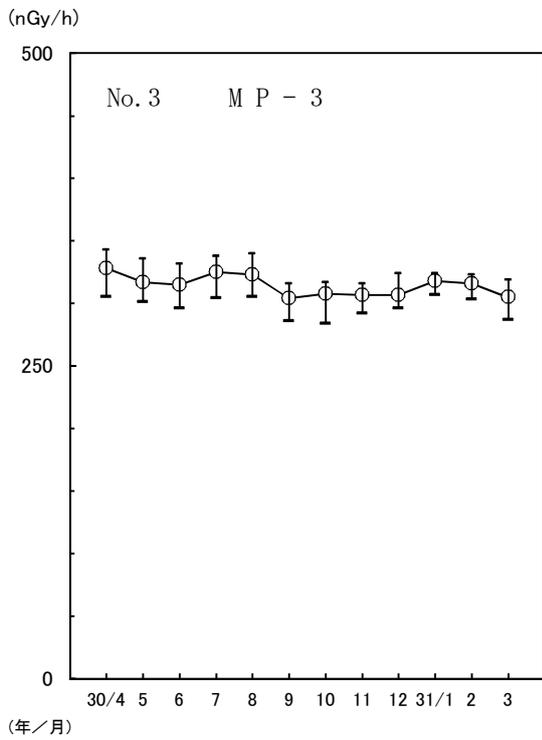
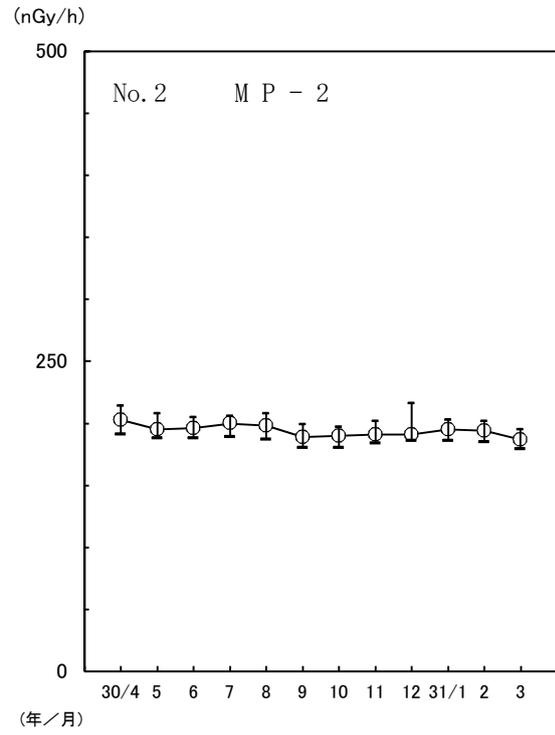
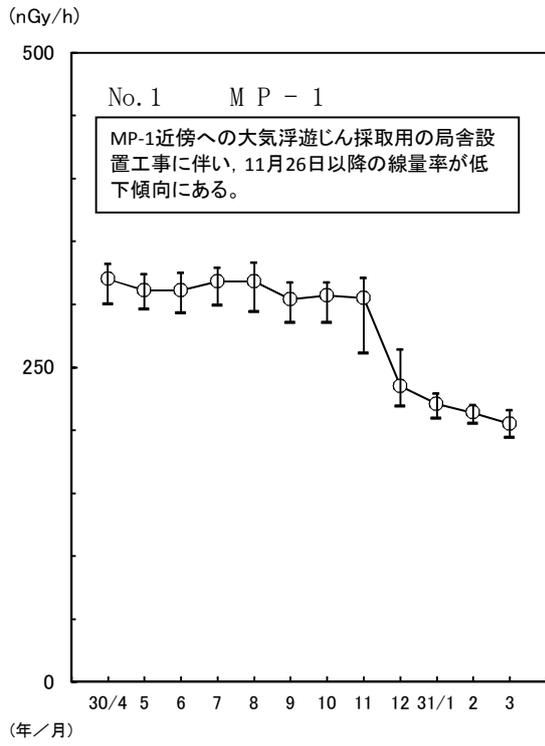
3. 「過去の測定値の範囲」は、

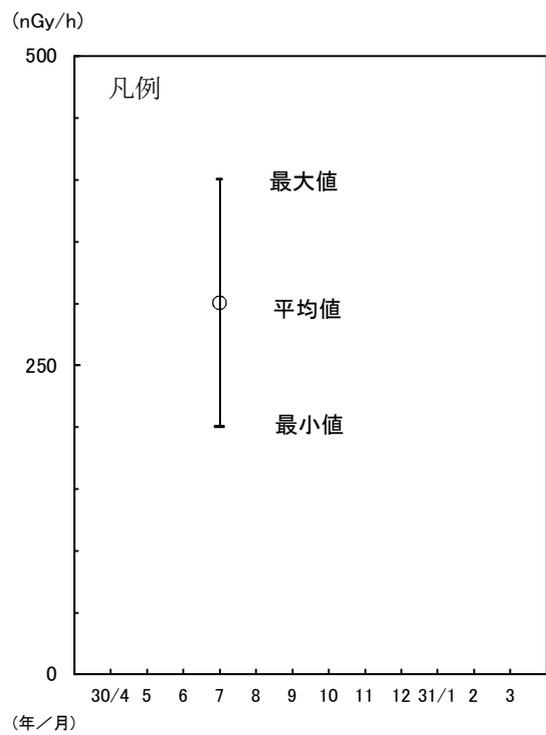
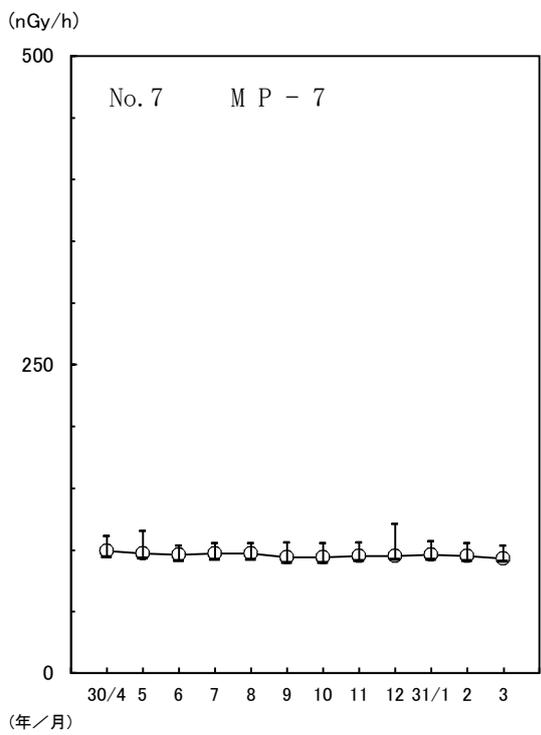
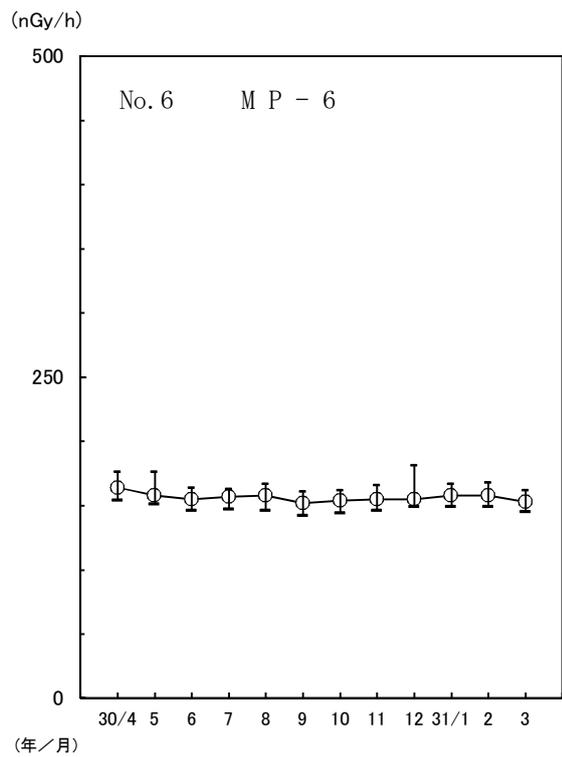
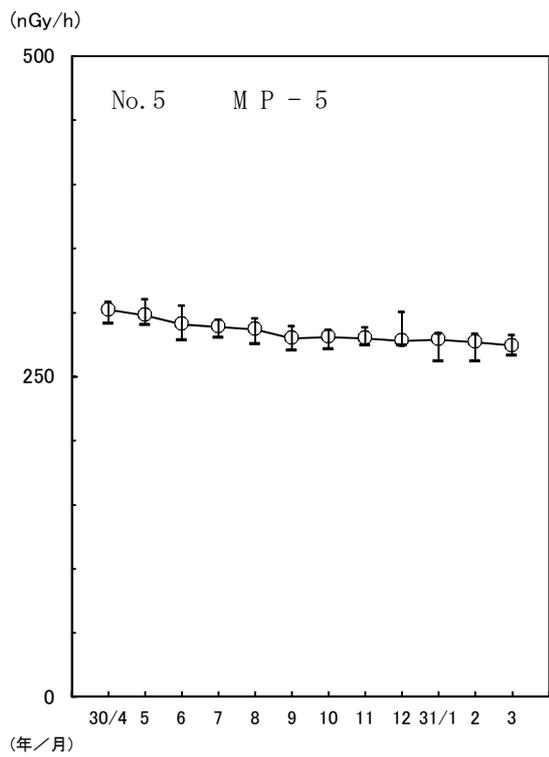
平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：事故直後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。

事故前：機器更新後の年度以降の期間であり、平成12年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日時点）まで。

図 3. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移





3-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値*1）を表3. 2に示す。

今年度の測定値は、0.82mGy（MP-7，檜葉中学校）から3.2mGy（MP-3）であった。

今年度の測定値は、事故前の測定値を上回っていた。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図3. 3に示す。

表3. 2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位：mGy）

No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値の範囲*2		
			平成26年度～	事故直後	事故前
1	M P - 1	3.0	3.6～6.2	7.4～16	0.49～0.52
2	M P - 2	1.9	2.1～3.6	4.7～11	0.52～0.56
3	M P - 3	3.2	3.5～6.5	7.9～16	0.46～0.50
4	M P - 4	2.7	3.0～4.9	5.8～14	0.45～0.48
5	M P - 5	2.7	3.0～5.1	5.3～12	0.52～0.54
6	M P - 6	1.4	1.6～2.4	3.1～7.8	0.54～0.59
7	M P - 7	0.82	0.88～1.6	2.0～8.9	0.53～0.56
8	富岡町小こはま浜	2.0	2.4～6.5	— *3	— *3
9	富岡町とみおかだいいちちゅうがっこう富岡第一中学校	1.6	1.9～4.6	8.3～39	0.49～0.59
10	富岡町うえ(の)まち社たく	2.0	2.2～11	12～29	0.50～0.53
11	富岡町かみこおりやましみず郡山清水	2.1	2.6～12	11～29	0.48～0.52
12	富岡町かみこおりやまかみこおり郡山郡	2.5	2.7～8.5	9.9～25	0.49～0.53
13	檜葉町かみしげおかやまね根上繁岡山根	2.3	2.5～4.4	5.6～15	0.47～0.51
14	檜葉町いでじょうこうひがし井出浄光東	2.0	2.2～3.7	5.2～12	0.47～0.52
15	檜葉町しもしげおかいつちようつぽ下繁岡一寸坪	2.1	2.4～3.8	4.7～12	0.44～0.47
16	富岡町かみこおりやまいわいど郡山岩井戸	2.1	2.3～7.3	9.7	— *4
17	檜葉町いで出八こく石	1.1	1.2～1.7	3.6	— *4
18	檜葉町ならはちゅうがっこう檜葉中学校	0.82	0.86～1.9	3.8	— *4

*1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。

*2 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

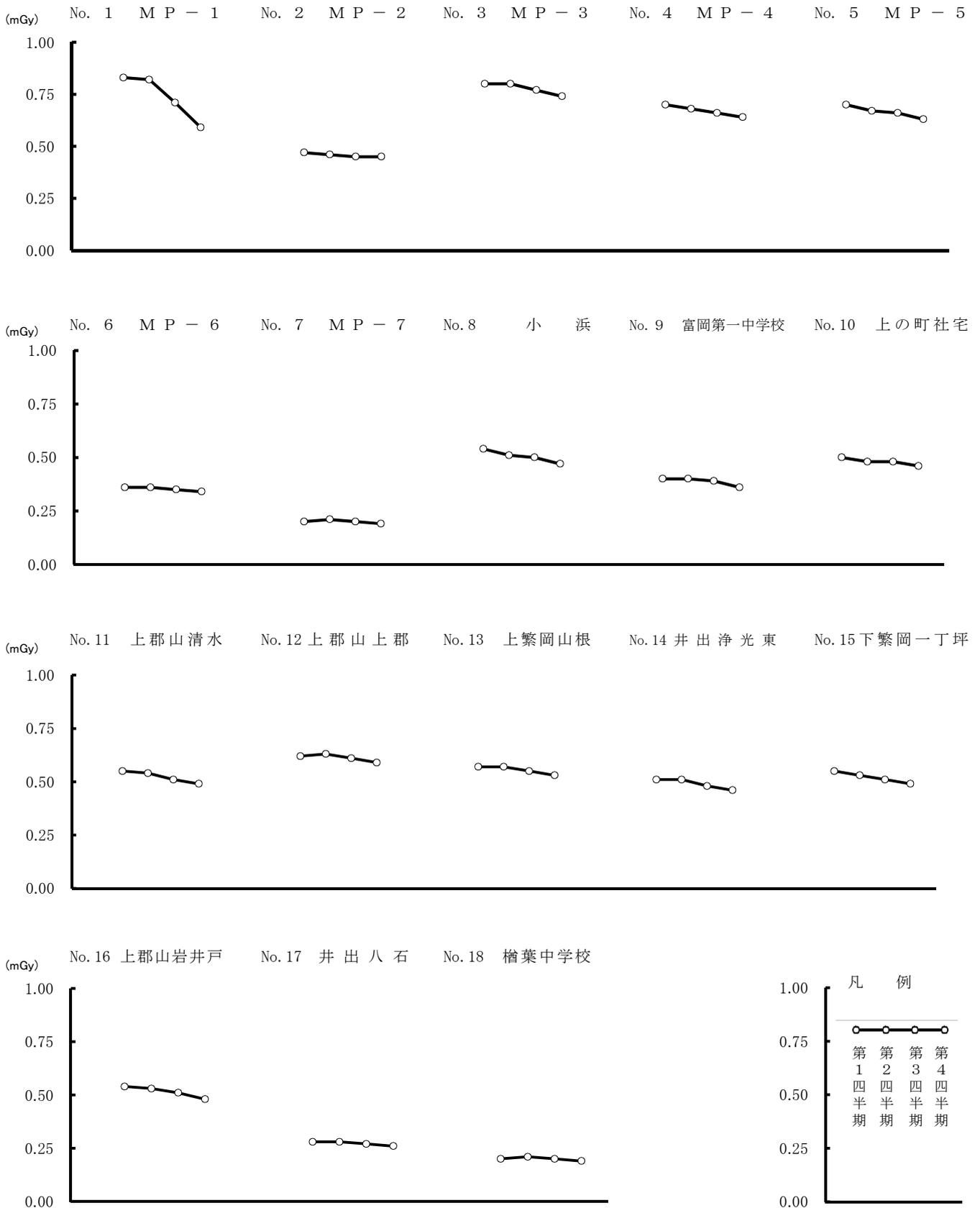
事故直後：平成22年度第4四半期から平成25年度まで。

事故前：平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から平成22年度第3四半期まで。

*3 平成26年度より測定を開始した。

*4 平成25年度より測定を開始した。

図3.3 空間積算線量（90日換算値*1）の推移



(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

3-3-2 環境試料

3-3-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表3.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、0.016Bq/m³、最大値は0.11～0.12Bq/m³であり、全ベータ放射能の平均値は0.032～0.034Bq/m³、最大値は0.18～0.20Bq/m³であった。

いずれも事故前の値の範囲内でした。

表3.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位：Bq/m³)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
			平均値	最大値	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	全アルファ放射能	0.016	0.11	0.015～0.019 (0.14)	0.014～0.015 (0.14)	0.006～0.030 (0.20)
		全ベータ放射能	0.032	0.18	0.030～0.035 (0.21)	0.030～0.033 (0.23)	0.020～0.058 (0.29)
2	M P - 7	全アルファ放射能	0.016	0.12	0.015～0.018 (0.13)	0.015～0.016 (0.11)	0.005～0.026 (0.15)
		全ベータ放射能	0.034	0.20	0.031～0.034 (0.20)	0.031 (0.17)	0.019～0.049 (0.21)

(注) 1. 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して求めた。

2. 最大値は、6時間ごとの測定値の最大を示す。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

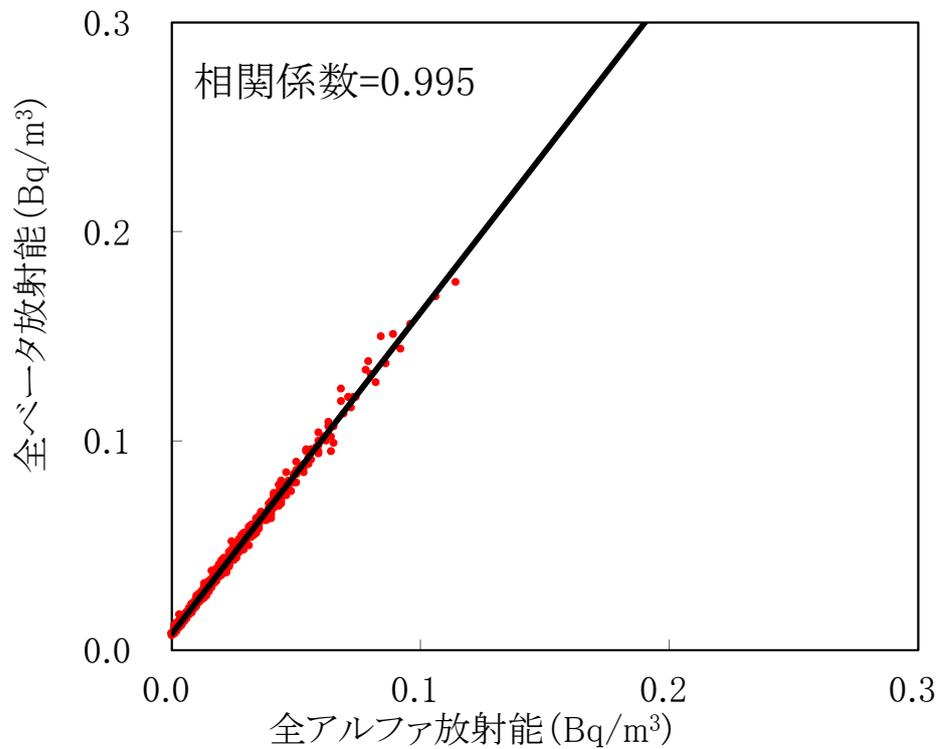
事故直後：測定を開始した平成24年度から平成25年度まで。

事故前：機器更新後の平成13年9月から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

図3.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

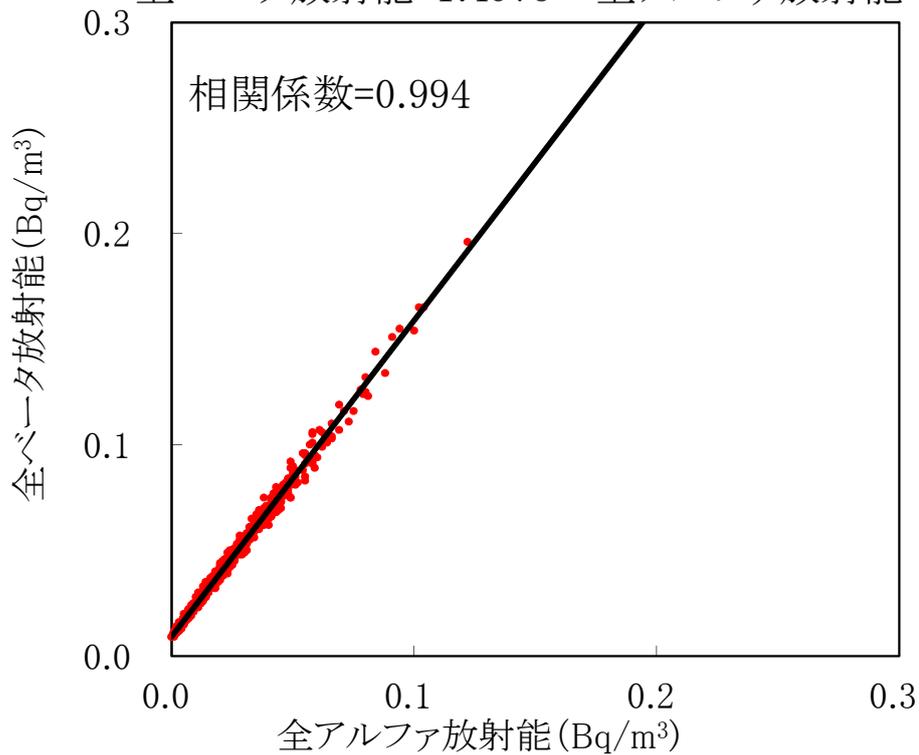
No.1 MP-1

$$\text{全ベータ放射能} = 1.5368 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0078$$



No.2 MP-7

$$\text{全ベータ放射能} = 1.4973 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0092$$



3-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

今年度の測定結果を表3.4, 3.5に示す。

大気浮遊じん、土壌、海水、海底土、松葉から事故前の測定値の範囲を上回るセシウム-134及びセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが、年月の経過とともに減少傾向にある。

また、海水のトリチウムについては、検出されなかった。

表3.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
大気浮遊じん	23	mBq/m ³	セシウム-134	ND ～ 0.012	ND～0.066	ND～0.75	ND
			セシウム-137	0.011 ～ 0.094	ND～0.20	ND～1.1	ND
土壌	8	Bq/kg乾	セシウム-134	7.3 ～ 560	12～2,800	490～9,000	ND
			セシウム-137	89 ～ 6,200	53～7,900	900～15,000	1.1～15
海水	12	Bq/l	セシウム-134	ND ～ 0.006	ND～0.043	ND～0.36	ND
			セシウム-137	0.010 ～ 0.057	ND～0.11	0.079～1.1	ND～0.003
海底土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	4.8 ～ 11	6.5～74	50～200	ND
			セシウム-137	56 ～ 110	53～220	120～360	ND～1.5
松葉	8	Bq/kg生	セシウム-134	ND ～ 6.7	ND～120	60～17,160	ND
			セシウム-137	22 ～ 68	18～330	130～22,840	ND～0.06

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

表3.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
海水	12	Bq/l	トリチウム	ND	ND	ND	ND

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表3.6に示す。

土壌から、ストロンチウム-90の人工放射性核種が検出され、事故前の測定値の範囲を上回るが、事故直後と比較すると、概ね横ばいから減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後、平成24年度まで欠測。

表3.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	0.26 ~ 3.3	ND~5.5	2.4~3.9	1.4~2.4
海水	3	Bq/l	ストロンチウム-90	ND	0.001~0.005	0.011~0.014	0.001~0.003
海底土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	ND	ND~0.36	ND	ND~0.16

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.7に示す。

土壌から、プルトニウム-239+240が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

また、プルトニウム-238については、検出されなかった。

なお、プルトニウムについては事故後に測定を開始した。

表3.7 環境試料中の放射性プルトニウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	プルトニウム238	ND	ND	ND	-
			プルトニウム239+240	0.03 ~ 0.27	0.03~0.37	0.11~0.28	-

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(5) 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.8に示す。

土壌から、アメリカシウム-241が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。
なお、アメリカシウムについては事故後に測定を開始した。

表3.8 環境試料中の放射性アメリカシウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	アメリカシウム-241	0.01～0.12	0.01～0.15	0.36～0.53	-

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。

2. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.9に示す。

土壌のキュリウム-244は検出されなかった。

なお、キュリウムについては事故後に測定を開始したが、測定開始以降、検出されていない。

表3.9 環境試料中の放射性キュリウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	キュリウム-244	ND	ND	ND	-

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

3-4-1 空間放射線
3-4-1-1 (1) 空間線量率

單位：線量率：nGy/h
測定時間：h
上段：平均值
中段：(最大值)
下段：(最小值)

測定年月 測定項目 測定地点名 No.	H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3		
	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	
1	MP-1	320 (332) (300)	720	311 (324) (296)	738	311 (325) (293)	715	318 (329) (299)	744	318 (333) (294)	744	304 (317) (285)	720	307 (317) (285)	744	305 (321) (261)	720	235 (264) (219)	741	221 (229) (209)	744	214 (220) (205)	672	205 (216) (194)	744
2	MP-2	203 (214) (191)	720	195 (208) (188)	739	196 (205) (188)	715	200 (206) (189)	744	198 (208) (187)	744	189 (199) (180)	720	190 (197) (180)	744	191 (202) (184)	720	191 (216) (186)	739	195 (203) (186)	744	194 (202) (185)	672	187 (195) (179)	744
3	MP-3	328 (343) (305)	720	317 (336) (301)	738	315 (332) (296)	715	325 (338) (304)	744	323 (340) (305)	744	304 (316) (286)	720	308 (317) (284)	744	307 (316) (292)	720	307 (324) (296)	739	318 (324) (307)	744	316 (323) (303)	672	305 (319) (287)	744
4	MP-4	312 (326) (289)	720	304 (321) (287)	739	303 (319) (284)	715	313 (325) (293)	744	310 (328) (289)	744	294 (304) (276)	720	296 (303) (274)	744	294 (303) (281)	720	292 (314) (284)	739	297 (303) (283)	744	295 (302) (280)	672	286 (299) (267)	744
5	MP-5	302 (308) (291)	720	298 (310) (290)	739	291 (305) (278)	715	289 (294) (280)	744	287 (295) (275)	744	280 (289) (270)	720	281 (286) (271)	744	280 (288) (274)	720	278 (300) (274)	739	279 (283) (262)	744	277 (283) (262)	672	274 (282) (266)	744
6	MP-6	164 (176) (154)	720	158 (176) (151)	739	155 (164) (146)	715	157 (163) (147)	744	158 (167) (146)	744	152 (161) (142)	720	154 (162) (144)	744	155 (166) (146)	720	155 (181) (149)	739	158 (167) (149)	744	158 (168) (149)	672	153 (162) (145)	744
7	MP-7	99 (111) (94)	720	97 (115) (93)	739	96 (103) (91)	715	97 (105) (92)	744	97 (105) (92)	744	94 (106) (89)	720	94 (105) (89)	744	95 (106) (91)	720	95 (121) (92)	739	96 (107) (92)	744	95 (105) (91)	672	93 (103) (90)	743

3-4-1-1-(2) 空間積算線量

(単位：mGy)

No.	測定地点名	H30.4.12 ～ H30.7.5		H30.7.5 ～ H30.10.4		H30.10.4 ～ H31.1.10		H31.1.10 ～ H31.4.4	
		積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数
1	M P - 1	0.77 (0.83)	84	0.83 (0.82)	91	0.77 (0.71)	98	0.55 (0.59)	84
2	M P - 2	0.44 (0.47)	84	0.47 (0.46)	91	0.49 (0.45)	98	0.42 (0.45)	84
3	M P - 3	0.75 (0.80)	84	0.81 (0.80)	91	0.84 (0.77)	98	0.69 (0.74)	84
4	M P - 4	0.65 (0.70)	84	0.69 (0.68)	91	0.72 (0.66)	98	0.60 (0.64)	84
5	M P - 5	0.65 (0.70)	84	0.68 (0.67)	91	0.72 (0.66)	98	0.59 (0.63)	84
6	M P - 6	0.34 (0.36)	84	0.36 (0.36)	91	0.38 (0.35)	98	0.32 (0.34)	84
7	M P - 7	0.19 (0.20)	84	0.21 (0.21)	91	0.22 (0.20)	98	0.18 (0.19)	84
8	富岡町小 ^こ は ^ま 浜 ^は	0.50 (0.54)	84	0.52 (0.51)	91	0.54 (0.50)	98	0.44 (0.47)	84
9	富岡町富岡第一 ^{とみおか だいいち ちゅうがっこう} 中学校	0.37 (0.40)	84	0.40 (0.40)	91	0.42 (0.39)	98	0.34 (0.36)	84
10	富岡町上 ^{うえ} (^の) ^{まち} 町社 ^{しゃ} 宅 ^{たく}	0.47 (0.50)	84	0.49 (0.48)	91	0.52 (0.48)	98	0.43 (0.46)	84
11	富岡町上 ^{かみ} 郡 ^{のり} 山 ^{やま} 清水 ^{しみず}	0.51 (0.55)	84	0.55 (0.54)	91	0.55 (0.51)	98	0.46 (0.49)	84
12	富岡町上 ^{かみ} 郡 ^{のり} 山 ^{やま} 上 ^{かみ} 郡 ^{のり}	0.58 (0.62)	84	0.64 (0.63)	91	0.66 (0.61)	98	0.55 (0.59)	84
13	檜葉町上 ^{かみ} 繁 ^{しげ} 岡 ^{おか} 山 ^{やま} 根 ^ね	0.53 (0.57)	84	0.58 (0.57)	91	0.60 (0.55)	98	0.50 (0.53)	84
14	檜葉町井 ^い 出 ^で 浄 ^{じょう} 光 ^{こう} 東 ^{とう}	0.48 (0.51)	84	0.52 (0.51)	91	0.52 (0.48)	98	0.43 (0.46)	84
15	檜葉町下 ^{しも} 繁 ^{しげ} 岡 ^{おか} 一 ^{いつ} 丁 ^{ちやう} 坪 ^{つぼ}	0.51 (0.55)	84	0.54 (0.53)	91	0.56 (0.51)	98	0.46 (0.49)	84
16	富岡町上 ^{かみ} 郡 ^{のり} 山 ^{やま} 岩 ^{いわ} 井 ^い 戸 ^と	0.50 (0.54)	84	0.54 (0.53)	91	0.56 (0.51)	98	0.45 (0.48)	84
17	檜葉町井 ^い 出 ^で 八 ^{はち} 岩 ^{いわ}	0.26 (0.28)	84	0.28 (0.28)	91	0.29 (0.27)	98	0.24 (0.26)	84
18	檜葉町檜葉 ^{はらば} 中 ^{ちゅう} 学 ^{がく} 校 ^{こう}	0.19 (0.20)	84	0.21 (0.21)	91	0.22 (0.20)	98	0.18 (0.19)	84

(注) 1 () 内は、90日換算値。

3-4-2 環境試料
3-4-2-1(1) 大気浮遊じんの大アルファ及び全ベータ放射能

測定値: Bq/m³ 上段: 平均値
単位: 測定時間: h 下段: (最大値)

No.	測定地点名	測定年月		H30.4		5		6		7		8		9		10		11		12		H31.1		2		3		
		測定項目	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間
1	MP-1	全アルファ放射能	0.016 (0.065)	720	0.014 (0.064)	744	0.015 (0.078)	696	0.025 (0.11)	744	0.017 (0.079)	744	0.010 (0.053)	720	0.015 (0.042)	744	0.018 (0.071)	720	0.013 (0.080)	732	0.015 (0.063)	744	0.018 (0.086)	258	-	-	-	-
		全ベータ放射能	0.031 (0.10)	720	0.028 (0.095)	744	0.031 (0.13)	696	0.045 (0.18)	744	0.034 (0.14)	744	0.024 (0.089)	720	0.030 (0.069)	744	0.035 (0.12)	720	0.028 (0.13)	732	0.031 (0.10)	744	0.036 (0.14)	258	-	-	-	-
2	MP-7	全アルファ放射能	0.017 (0.073)	720	0.015 (0.069)	744	0.014 (0.080)	696	0.026 (0.12)	744	0.018 (0.084)	744	0.013 (0.056)	696	0.016 (0.043)	744	0.017 (0.066)	708	0.011 (0.048)	720	0.011 (0.062)	744	0.022 (0.088)	672	0.017 (0.057)	744	0.017 (0.057)	744
		全ベータ放射能	0.033 (0.11)	720	0.030 (0.095)	744	0.031 (0.13)	696	0.048 (0.20)	744	0.036 (0.14)	744	0.029 (0.093)	696	0.033 (0.077)	744	0.036 (0.11)	708	0.026 (0.084)	720	0.027 (0.099)	744	0.041 (0.13)	672	0.035 (0.093)	744	0.035 (0.093)	744

※MP-1については、高倉移設工事に伴い、平成31年2月12日より欠測した。

3-4-2-2 (2) 大気浮遊じんの核種濃度

No.	採取地点名	採取時期	核種濃度 (mBq/m ³)																									
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce															
1	MP-1	H30. 4. 1 ~ H30. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
		H30. 5. 1 ~ H30. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H30. 6. 1 ~ H30. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 7. 1 ~ H30. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 8. 1 ~ H30. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		H30. 9. 1 ~ H30. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 10. 1 ~ H30. 10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 11. 1 ~ H30. 11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H30. 12. 1 ~ H30. 12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31. 1. 1 ~ H31. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31. 2. 1 ~ H31. 2. 11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H31. 2. 12 ~ H31. 3. 31	欠測※											ND														
		2	MP-7	H30. 4. 1 ~ H30. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H30. 5. 1 ~ H30. 5. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
H30. 6. 1 ~ H30. 6. 30	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 7. 1 ~ H30. 7. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 8. 1 ~ H30. 8. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 9. 1 ~ H30. 9. 30	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 10. 1 ~ H30. 10. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 11. 1 ~ H30. 11. 30	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
H30. 12. 1 ~ H30. 12. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H31. 1. 1 ~ H31. 1. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H31. 2. 1 ~ H31. 2. 28	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
H31. 3. 1 ~ H31. 3. 31	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注)1 「ND」は検出限界未満である。

第4 参考資料

4-1 原子力発電所の運転状況等

4-1-1 福島県の原子力発電所一覧

発電所名	所在地	認可出力 (MW)(注)	原子炉設置 許可年月日	工事認可 年月日	運転開始 年月日	
東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所	(1号機)	廃止措置	S41.12.1	S42.9.29	S46.3.26	
	(2号機)	〃	S43.3.29	S44.5.27	S49.7.18	
	(3号機)	〃	S45.1.23	S45.10.17	S51.3.27	
	(4号機)	〃	S47.1.13	S47.5.8	S53.10.12	
	(5号機)	双葉郡双葉町	〃	S46.9.23	S46.12.22	S53.4.18
	(6号機)	〃	〃	S47.12.12	S48.3.16	S54.10.24
東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所	(1号機)	1,100	S49.4.30	S50.8.21	S57.4.20	
	(2号機)	1,100	S53.6.26	S54.1.23	S59.2.3	
	(3号機)	1,100	S55.8.4	S55.11.10	S60.6.21	
	(4号機)	1,100	S55.8.4	S55.11.10	S62.8.25	

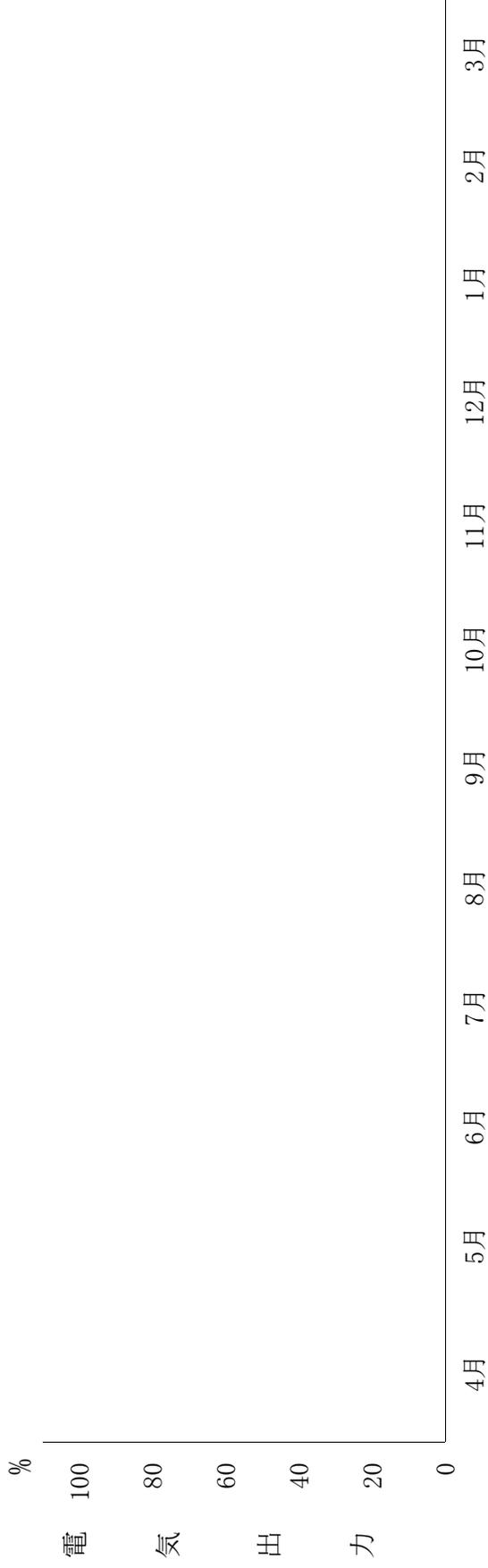
(注) 1MW=1,000kW

4-1-2 平成30年度設備利用率(月別)

発電所名	年月 認可 出力(MW)	30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	31.1	2	3	計
		東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所	1号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	3号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	4号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	5号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6号機	廃止措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所	1号機	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2号機	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3号機	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4号機	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{許可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100 (\%)$

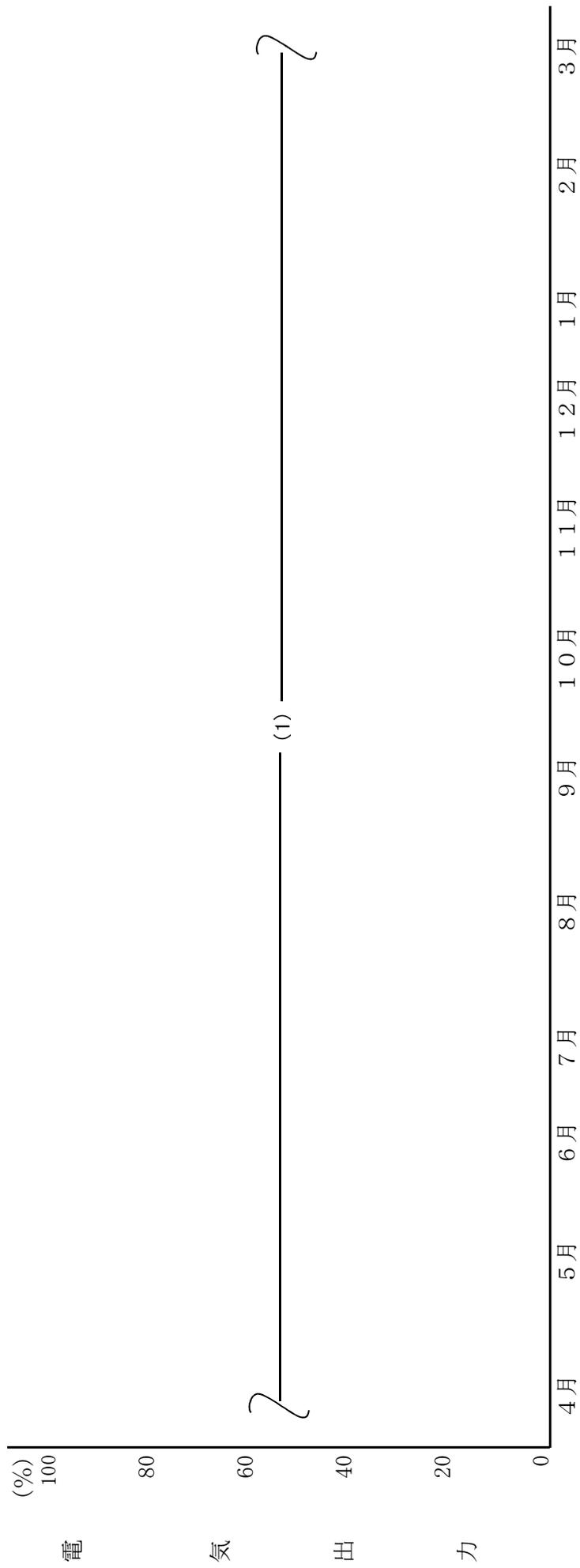
4-1-1-(3) 運転状況
 福島第一原子力発電所 平成30年度



1号機～6号機
 廃止措置

記 事

福島第二原子力発電所 平成30年度



1号機, 2号機, 3号機, 4号機

(1) H23. 3. 11 (平成22年度) ~ 東日本大震災に伴う停止

記

事

4-1-1 (4) 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況(平成30年度)

ア 福島第一原子力発電所測定分

(ア) 気体廃棄物の放出量(1~4号機)

1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器からの追加放出量

(単位:Bq)

	粒子状物質		備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	
1~4号機合計※1	1.1 × 10 ⁸	6.8 × 10 ⁸	「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」において、「1~4号機原子炉建屋及び1~3号機原子炉格納容器以外からの追加的放出は、極めて少ないと考えられる」と評価されていることから、1~4号機における気体廃棄物の放出量としては、1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器から放出される ¹³⁴ Cs及び ¹³⁷ Csを対象としている。 月1回以上の試料採取により得られた放射能濃度(Bq/cm ³)に排気設備風量又は風量推定値(m ³ /h)を乗ずることによって放出率(Bq/h)を求め、その放出率に報告対象期間の時間(h)を乗ずることによって、追加放出量を求めている。
1号機	2.0 × 10 ⁶	6.5 × 10 ⁶	
2号機	6.7 × 10 ⁷	5.3 × 10 ⁸	
3号機	3.4 × 10 ⁷	1.4 × 10 ⁸	
4号機※2	1.0 × 10 ⁷	7.7 × 10 ⁶	
年間放出管理目標値 (年間)	4.3 × 10 ¹⁰	4.3 × 10 ¹⁰	

※1 四捨五入の関係より、「号機毎の合計値」と「1~4号機合計」が合わない場合がある。

※2 4号機はCs-134, Cs-137どちらも検出されておらず検出限界値を用いて放出量を算出している。

(イ) 放射性気体廃棄物の放出量(5・6号機及びその他)

(単位:Bq)

	全希ガス	¹³¹ I	全粒子状物質	³ H	備考
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	2.6×10 ⁴	8.1×10 ¹⁰	放射性気体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm ³)に排気量(m ³)を乗じて求めている。なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能(Bq)の算出は実施せず”検出されず”と表示した。検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス:2×10 ⁻² (Bq/cm ³) ¹³¹ I:7×10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) 全粒子状物質:4×10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) (¹³⁷ Csで代表した) ³ H:4×10 ⁻⁵ (Bq/cm ³)
5, 6号機共用排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	7.9×10 ¹⁰	
排気筒 別内訳	—	検出されず	検出されず	検出されず	
焼却炉建屋排気筒	—	—	2.6×10 ⁴	—	
大型機器除染設備排気口 及び 汚染拡大防止ハウス排気口	検出されず	検出されず	検出されず	1.6×10 ⁹	
使用済燃料共用プール排気口	検出されず	検出されず	—	—	
年間放出管理目標値	2.8×10 ¹⁵ ※1	1.4×10 ¹¹ ※1	—	—	

※1 特定原子力施設に係わる実施計画値(5, 6号機の合計値)。

(ウ) 放射性液体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	全核種 (³ Hを除く)	核種別					
		⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I
原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値	7.4 × 10 ¹⁰						

(続き)

	核種別			³ H	備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	その他		
原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	・ 1～4号機排水口は、閉塞済み。
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値	7.4 × 10 ¹²				

イ 福島第二原子力発電所測定分

(ア) 放射性気体廃棄物の放出量

(単位:Bq)

	全希ガス	¹³¹ I	全粒子状物質	³ H	備考
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	2.0×10 ¹¹	放射性気体廃棄物の放出放射エネルギー(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm ³)に排気量(m ³)を乗じて求めている。 なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射エネルギー(Bq)の算出は実施せず”検出されず”と表示した。 検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス: 2×10 ⁻² (Bq/cm ³) ¹³¹ I: 7×10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) 全粒子状物質: 4×10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) (⁶⁰ Coで代表した) その他排気筒(内訳) ・焼却設備排気筒 ・サイト/シンカ建屋排気筒
1号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	3.7×10 ¹⁰	
2号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	2.4×10 ¹⁰	
3号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	5.8×10 ¹⁰	
4号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	6.9×10 ¹⁰	
廃棄物処理建屋換気系排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	7.7×10 ⁹	
その他排気筒	—	検出されず	検出されず	—	
年間放出管理目標値 *1	5.5×10 ¹⁵	2.3×10 ¹¹	—	—	

*1 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50μSv/年)を下回るように設定した年間の放出放射エネルギーである。

(イ) 放射性液体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	全核種 (³ Hを除く)	核種別						
		⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値 *1	1.4 × 10 ¹¹							

(続き)

47

	核種別			³ H	備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	その他		
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	1.8 × 10 ¹⁰	放射性液体廃棄物の放出放射能 (Bq) は、排水中の放射性物質の濃度 (Bq/cm ³) に排水量 (m ³) を乗じて求めている。 なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能 (Bq) の算出は実施せず”検出されず”と表示した。 検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全核種 (³ Hを除く): 2 × 10 ⁻² (Bq/cm ³) (⁶⁰ Coで代表した) ³ H: 2 × 10 ⁻¹ (Bq/cm ³)
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	検出されず	検出されず	1.8 × 10 ¹⁰	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値 *1				1.4 × 10 ¹³ *2	

*1 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50 μSv/年)を下回るように設定した年間の放出放射能量である。

*2 トリチウムについては、放出管理の年間基準値を記載。

トリチウムは公衆への影響が比較的小さく、上記指針に定められた線量目標値の100倍の値を年間の放出放射能量として設定したものである。

4-2 試料採取時の付帯データ集

4-2-(1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

ア 環境試料

(ア) 海水

採取地点名	採取年月日	気温(℃)	水温(℃)	pH	Cl ⁻ (%)
第一(発)取水口	H30. 5. 11	19. 0	15. 3	8. 2	18. 2
	H30. 8. 2	29. 8	24. 4	8. 1	19. 0
	H30. 11. 8	16. 2	18. 0	8. 0	18. 6
	H31. 2. 8	5. 9	10. 2	8. 1	19. 6
第一(発)南放水口	H30. 5. 11	17. 6	15. 3	8. 1	17. 6
	H30. 8. 2	29. 5	24. 7	8. 1	18. 9
	H30. 11. 8	20. 7	18. 5	8. 1	18. 6
	H31. 2. 7	13. 4	12. 2	8. 1	19. 6
第一(発)北放水口	H30. 5. 11	24. 5	15. 6	8. 2	18. 2
	H30. 8. 2	32. 6	25. 3	8. 1	18. 8
	H30. 11. 8	17. 1	17. 5	8. 1	18. 6
	H31. 2. 7	15. 4	11. 4	8. 2	19. 5

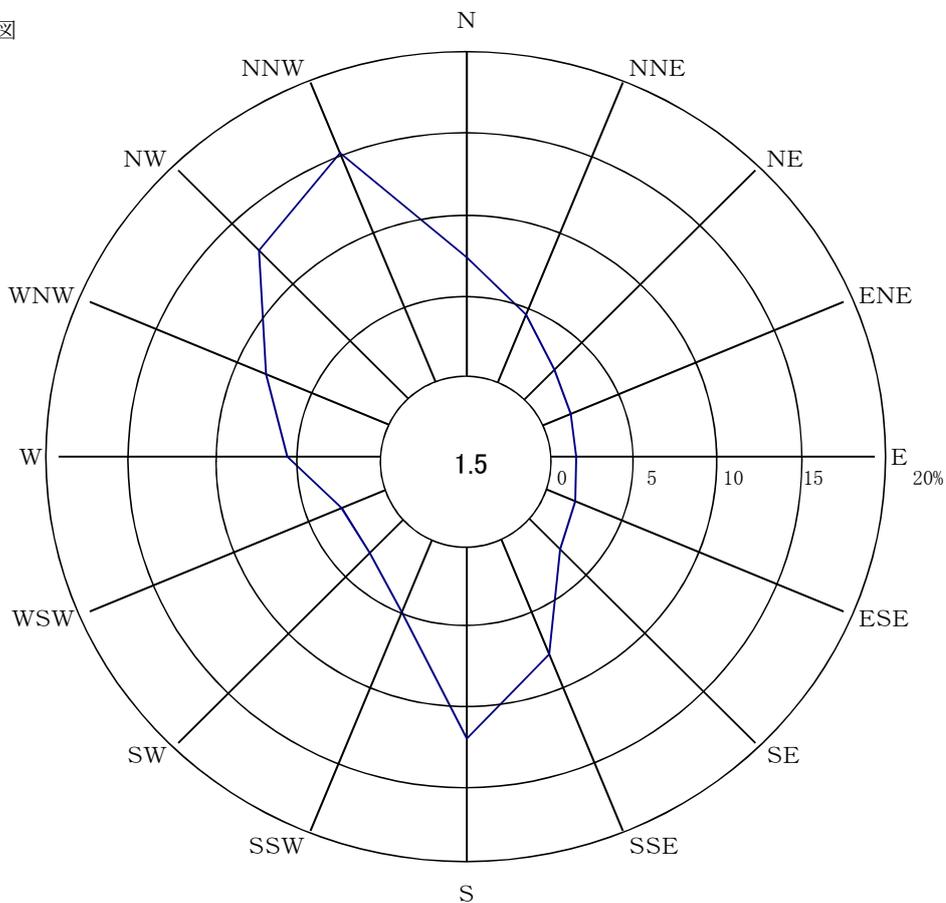
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定年月	測定項目	風向※ (最多)	風速(m/sec) ※		気 温(°C)			降 雨 雪		大 気 安 定 度 (最多)
			最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
平成30年	4月	S	16.9	5.4	26.6	3.5	13.6	72.0	8	D
	5月	S	16.4	5.0	29.8	7.9	17.0	131.0	15	D
	6月	S	18.6	4.3	32.9	12.3	19.8	129.5	8	D
	7月	SSE	15.3	3.7	37.0	17.4	25.0	104.0	8	D
	8月	S	19.3	4.9	36.9	16.2	25.2	174.5	13	D
	9月	NNW	24.0	4.4	29.1	14.3	21.2	177.5	17	D
	10月	NNW	25.5	4.6	29.5	9.0	17.3	63.5	7	F
	11月	NNW	12.2	4.6	21.0	3.6	12.1	29.0	6	F
	12月	NW	17.6	5.0	20.8	-2.3	6.3	16.0	4	F
平成31年	1月	NW	19.1	5.4	13.6	-3.2	3.7	5.0	1	F
	2月	NW	24.6	5.1	16.8	-2.9	4.9	8.5	3	F
	3月	SSE	18.5	5.8	18.5	-0.6	7.9	93.0	10	D

※ 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風 配 図



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

4-2-(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分

ア 環境試料

(ア) 海水

採取地点名	採取年月日	気温(°C)	水温(°C)	pH	Cl ⁻ (%)
第二(発)取水口	H30. 5. 22	22.0	16.0	8.0	18.9
	H30. 9. 6	26.6	21.3	8.1	19.1
	H30.11.22	12.8	14.6	8.1	18.5
	H31. 2. 18	9.3	10.1	8.1	19.5
第二(発)南放水口	H30. 5. 22	23.3	17.6	8.2	18.8
	H30. 9. 6	29.3	22.0	8.1	19.0
	H30.11.22	13.4	14.7	8.1	18.5
	H31. 2. 18	10.4	10.7	8.2	19.4
第二(発)北放水口	H30. 5. 22	22.0	17.0	8.1	18.5
	H30. 9. 6	27.7	22.1	8.0	19.0
	H30.11.22	11.7	14.8	8.1	18.5
	H31. 2. 18	8.8	9.0	8.2	19.4

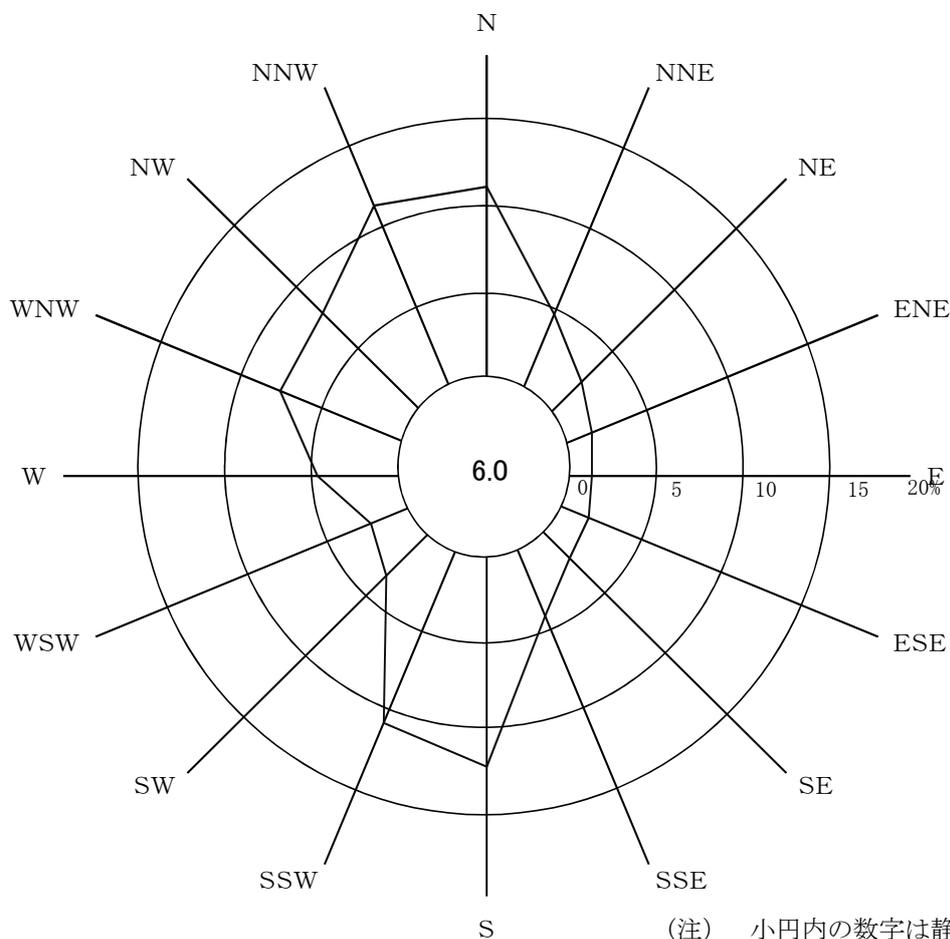
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定年月	測定項目	風向※ (最多)	風速(m/sec) ※		気温(℃)			降雨雪		大気安定度 (最多)
			最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	
平成30年	4月	S	10.6	5.5	25.2	3.3	13.4	104.0	8	D
	5月	S	7.6	4.8	28.5	7.8	16.6	151.5	15	D
	6月	SSW	7.6	4.2	30.3	10.5	19.2	127.5	8	D
	7月	S	8.3	3.8	35.0	17.1	24.4	101.5	7	D
	8月	S	12.9	5.1	34.3	14.1	24.5	181.5	11	D
	9月	N	10.5	4.3	28.3	13.5	20.5	188.0	18	D
	10月	N	8.3	4.3	29.2	7.3	16.9	77.5	6	D
	11月	NW	7.1	4.3	21.2	2.0	11.9	39.0	5	F
	12月	WNW	9.8	5.2	20.2	-3.1	6.3	30.0	5	F
平成31年	1月	WNW	8.5	5.5	14.3	-3.5	3.9	4.0	1	F
	2月	NNW	9.6	5.4	17.7	-3.8	5.0	17.5	7	D
	3月	SSE	10.2	5.4	18.6	-2.2	7.9	92.5	8	D

※ 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風配図



4-3 環境試料測定日
4-3-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日	
			全α・β放射能	γ
大気浮遊じん	MP-3	H30.4.1~H30.4.30	連続	H30.5.16
		H30.5.1~H30.5.31	連続	H30.6.14
		H30.6.1~H30.6.30	連続	H30.7.19
		H30.7.1~H30.7.31	連続	H30.8.9
		H30.8.1~H30.8.31	連続	H30.9.18
		H30.9.1~H30.9.30	連続	H30.10.25
		H30.10.1~H30.10.31	連続	H30.11.13
		H30.11.1~H30.11.30	連続	H30.12.19
		H30.12.1~H30.12.31	連続	H31.1.14
		H31.1.1~H31.1.31	連続	H31.3.5
	MP-8	H31.2.1~H31.2.28	連続	H31.3.20
		H31.3.1~H31.3.31	連続	H31.4.15
		H30.4.1~H30.4.30	連続	H30.5.16
		H30.5.1~H30.5.31	連続	H30.6.14
		H30.6.1~H30.6.30	連続	H30.7.19
		H30.7.1~H30.7.31	連続	H30.8.14
		H30.8.1~H30.8.31	連続	H30.9.18
		H30.9.1~H30.9.30	連続	H30.10.23
		H30.10.1~H30.10.31	連続	H30.11.8
		H30.12.1~H30.12.31	連続	H31.1.15
H31.1.1~H31.1.31	連続	H31.3.5		
H31.2.1~H31.2.28	連続	H31.3.20		
H31.3.1~H31.3.31	連続	H31.4.16		

(注)「/」は測定対象外。

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日						
			γ	³ H	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm
土	敷地内	H30.5.17	H30.5.22	H30.7.4	H30.10.2	H30.10.2	H30.10.17	H30.10.17	
		H30.11.15	H30.11.16						
	大熊町下野上	H30.5.17	H30.5.22	H30.7.20	H30.10.2	H30.10.2	H30.10.17	H30.10.17	
		H30.11.15	H30.11.16						
	大熊町熊川	H30.5.17	H30.5.22	H30.6.27	H30.10.1	H30.10.1	H30.10.17	H30.10.17	
		H30.10.3	H30.10.8						
	双葉町郡山	H30.5.17	H30.5.22	H30.6.27	H30.9.25	H30.9.25	H30.10.15	H30.10.15	
		H30.11.15	H30.11.16						
	取水口	取水口	H30.5.11	H30.5.30	H30.6.5				
			H30.8.2	H30.8.23	H30.8.11				
取水口		H30.11.8	H30.11.27	H30.11.11					
		H31.2.8	H31.3.14	H31.2.15					
海		H30.5.11	H30.6.6	H30.6.6	H30.7.24				
		H30.8.2	H30.8.28	H30.8.12					
海		放水口	H30.11.8	H30.11.28	H30.11.12				
			H31.2.7	H31.3.12	H31.2.16				
海		放水口	H30.5.11	H30.6.7	H30.6.5	H30.7.24			
			H30.8.2	H30.8.27	H30.8.11				
海	放水口	H30.11.8	H30.12.13	H30.11.11					
		H31.2.7	H31.3.8	H31.2.15					
海底土	放水口	H30.5.11	H30.5.21	H30.6.21					
		H30.8.2	H30.8.6						
海底土	放水口	H30.11.8	H30.11.28						
		H31.2.7	H31.2.12						
海底土	放水口	H30.5.11	H30.5.21	H30.7.20					
		H30.8.2	H30.8.6						
松葉	M P - 3 付近	H30.11.8	H30.12.13						
		H31.2.7	H31.2.11						
松葉	環境管理棟付近	H30.5.10	H30.5.11						
		H30.8.16	H30.8.20						
松葉	環境管理棟付近	H30.11.14	H30.11.15						
		H31.2.13	H31.2.14						
松葉	環境管理棟付近	H30.5.10	H30.5.11						
		H30.8.16	H30.8.20						
松葉	環境管理棟付近	H30.11.14	H30.11.15						
		H31.2.13	H31.2.14						

(注)「/」は測定対象外。

4-3-2 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分

試料名	採取地点名	測定年月日		採取年月日	採取地点名	測定年月日							
		全α・β放射能	γ			γ	³ H	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	
大気 浮遊じん	MP-1	H30.4.1~H30.4.30	連続	H30.5.14	敷地内	H30.5.21	H30.5.29	H30.7.27	H30.9.18	H30.9.18	H30.10.9	H30.10.9	
		H30.5.1~H30.5.31	連続	H30.6.11		H30.11.8	H30.11.15						
		H30.6.1~H30.6.30	連続	H30.7.16		H30.5.21	H30.5.29	H30.7.27	H30.9.18	H30.9.18	H30.10.23	H30.10.23	
		H30.7.1~H30.7.31	連続	H30.8.22		H30.11.8	H30.11.15						
		H30.8.1~H30.8.31	連続	H30.9.10		H30.5.21	H30.5.29	H30.7.27	H30.9.12	H30.9.12	H30.10.9	H30.10.9	
		H30.9.1~H30.9.30	連続	H30.10.18		H30.11.8	H30.11.15						
		H30.10.1~H30.10.31	連続	H30.11.15		H30.5.21	H30.5.29	H30.7.27	H30.10.4	H30.10.4	H30.10.11	H30.10.11	
		H30.11.1~H30.11.30	連続	H30.12.12		H30.11.8	H30.11.15						
		H30.12.1~H30.12.31	連続	H31.1.23		H30.5.22	H30.6.27	H30.5.26	H30.7.26				
		H31.1.1~H31.1.31	連続	H31.2.28		H30.9.6	H30.10.3	H30.9.15					
		H31.2.1~H31.2.28	連続	H31.3.18		H30.11.22	H30.12.19	H30.12.8					
		欠測※	欠測※	欠測※		H31.3.1~H31.3.31	H31.3.28	H31.2.22					
		連続	H30.4.1~H30.4.30	H30.5.22	H30.6.26	H30.5.27	H30.7.26						
		連続	H30.5.1~H30.5.31	H30.6.12									
		連続	H30.6.1~H30.6.30	H30.7.17									
		連続	H30.7.1~H30.7.31	H30.8.24									
		連続	H30.8.1~H30.8.31	H30.9.10									
		連続	H30.9.1~H30.9.30	H30.10.22									
		連続	H30.10.1~H30.10.31	H30.11.20									
		連続	H30.11.1~H30.11.30	H30.12.13									
		連続	H30.12.1~H30.12.31	H31.1.24									
		連続	H31.1.1~H31.1.31	H31.3.1									
		連続	H31.2.1~H31.2.28	H31.3.18									
		連続	H31.3.1~H31.3.31	H31.4.15									
海底沈積物	敷地の南境界付近	H30.5.22	H30.5.30	H30.7.27	取水口	H30.5.22	H30.5.30	H30.7.27					
		H30.9.6	H30.9.19			H30.9.6	H30.9.19						
		H30.11.22	H30.12.5			H30.11.22	H30.12.5						
		H31.2.18	H31.2.28			H31.2.18	H31.2.28						
		H30.5.22	H30.5.31			H30.5.22	H30.5.31						
		H30.9.6	H30.9.17			H30.9.6	H30.9.17						
		H30.11.22	H30.12.4			H30.11.22	H30.12.4						
		H31.2.18	H31.2.26			H31.2.18	H31.2.26						
		H30.5.14	H30.5.17			H30.5.14	H30.5.17						
		H30.8.20	H30.8.23			H30.8.20	H30.8.23						
		H30.11.16	H30.11.29			H30.11.16	H30.11.29						
		H31.2.7	H31.2.14			H31.2.7	H31.2.14						
松	敷地の北境界付近	H30.5.14	H30.5.17	H30.7.26	取水口	H30.5.14	H30.5.17	H30.7.26					
		H30.8.20	H30.8.23			H30.8.20	H30.8.23						
		H30.11.16	H30.11.29			H30.11.16	H30.11.29						
		H31.2.7	H31.2.14			H31.2.7	H31.2.14						
		H30.5.14	H30.5.17			H30.5.14	H30.5.17						
		H30.8.20	H30.8.23			H30.8.20	H30.8.23						
		H30.11.16	H30.11.29			H30.11.16	H30.11.29						
		H31.2.7	H31.2.14			H31.2.7	H31.2.14						
		H30.5.14	H30.5.17			H30.5.14	H30.5.17						
		H30.8.20	H30.8.23			H30.8.20	H30.8.23						
		H30.11.16	H30.11.29			H30.11.16	H30.11.29						
		H31.2.7	H31.2.14			H31.2.7	H31.2.14						

(注) 「/」: 測定対象外核種
 ※局舎移設工事に伴い、平成31年2月12日より欠測。

3-4 環境試料の核種濃度の検出限界について
 3-4-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

区分名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	⁴⁰ K
大気浮遊じん	大気浮遊じん	mBq/m ³	U8容器	1ヶ月分	80,000秒	0.42	0.008	0.011	0.024	0.008	0.021	0.020	0.21	0.021	0.019	0.16	/	/	/	/	/	/	/	0.091
土	壤表土	Bq/kg乾	U8容器	乾土	1,000秒 3,600秒	1,900 520	55 14	60 15	110 29	43 9.0	120 39	70 19	1,700 410	170 45	180 42	1,200 300	/	/	/	/	/	0.015	0.012	270 73
海	水表面水	Bq/l	U8容器	生	80,000秒	/	0.001	0.002	0.004	0.002	0.004	0.003	0.020	0.002	0.002	0.018	0.37	/	0.001	/	/	/	/	/
海底	土海砂又は海底土	Bq/kg乾	U8容器	乾土	80,000秒	9.3	0.59	0.57	1.2	0.56	1.3	0.90	6.7	1.0	0.78	6.0	/	/	0.19	/	/	/	/	5.9
松	葉葉	Bq/kg生	U8容器	生	10,000秒	56	4.1	4.7	9.0	5.2	7.7	5.2	46	5.6	5.3	39	/	7.8	/	/	/	/	/	58

(注) 1. 「/」は対象核種外である。
 2. 検出限界値については、平成30年度の値の中で最も高い数値を掲げた。

4-4-2 東京電力ホールディングス㈱福島第二原子力発電所測定分

福島第二原子力発電所

区分名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	⁴⁰ K	
大気浮遊じん	大気浮遊じん	mBq/m ³	U8容器	1ヶ月分	80,000秒	0.34	0.012	0.014	0.034	0.013	0.024	0.026	0.10	0.012	0.015	0.099									0.14
土	壤	Bq/kg乾	U8容器	乾	3,600秒	190	7.3	7.1	12	6.7	14	8.4	130	16	14	96			0.19	0.014	0.013	0.012	0.012		57
海	水	Bq/l	U8容器	生	80,000秒		0.001	0.002	0.005	0.002	0.004	0.003	0.013	0.002	0.002	0.016	0.38		0.001						
海	底土	Bq/kg乾	U8容器	乾	80,000秒	8.1	0.70	0.88	1.4	0.69	1.5	1.4	6.2	0.71	0.67	5.6			0.20						7.4
松	葉	Bq/kg生	U8容器	生	10,000秒	83	4.1	4.3	9.1	4.9	8.4	6.3	40	6.4	5.3	34		15							57

(注) 1 「/」は対象外核種である。

2 検出限界については、平成30年度の値の中で、最も高い数値を掲げた。

4-5 空間線量率等の変動グラフ 平成30年度

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

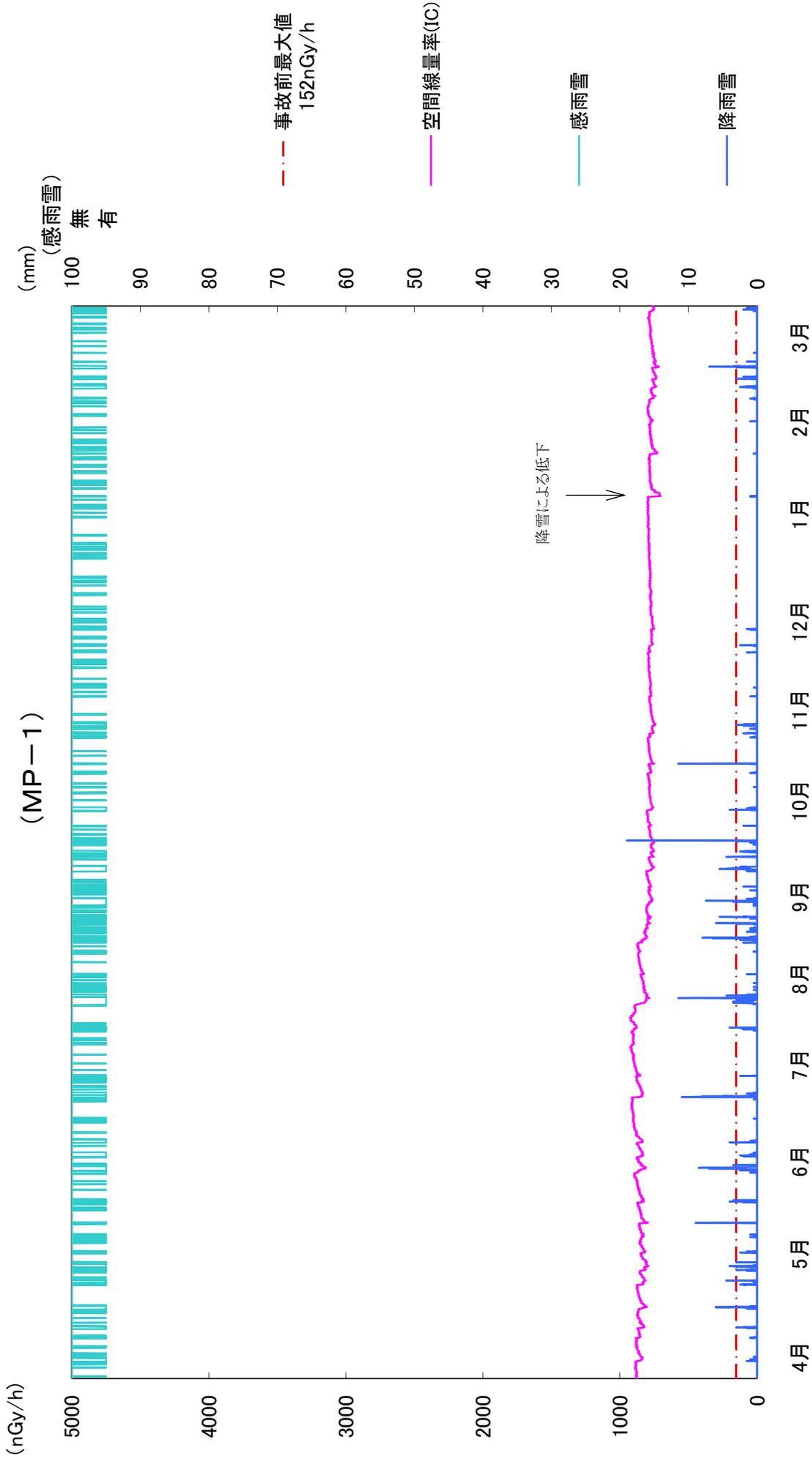
福島第二原子力発電所

目次

空間線量率	大気浮遊じん (推移)
1 福島第一原子力発電所 MP-1 . . . 58	1 福島第一原子力発電所 MP-3 . . . 73
2 福島第一原子力発電所 MP-2 . . . 59	2 福島第一原子力発電所 MP-8 . . . 74
3 福島第一原子力発電所 MP-3 . . . 60	3 福島第二原子力発電所 MP-1 . . . 75
4 福島第一原子力発電所 MP-4 . . . 61	4 福島第二原子力発電所 MP-7 . . . 76
5 福島第一原子力発電所 MP-5 . . . 62	
6 福島第一原子力発電所 MP-6 . . . 63	
7 福島第一原子力発電所 MP-7 . . . 64	
8 福島第一原子力発電所 MP-8 . . . 65	
9 福島第二原子力発電所 MP-1 . . . 66	
10 福島第二原子力発電所 MP-2 . . . 67	
11 福島第二原子力発電所 MP-3 . . . 68	
12 福島第二原子力発電所 MP-4 . . . 69	
13 福島第二原子力発電所 MP-5 . . . 70	
14 福島第二原子力発電所 MP-6 . . . 71	
15 福島第二原子力発電所 MP-7 . . . 72	

空間線量率の変動グラフ

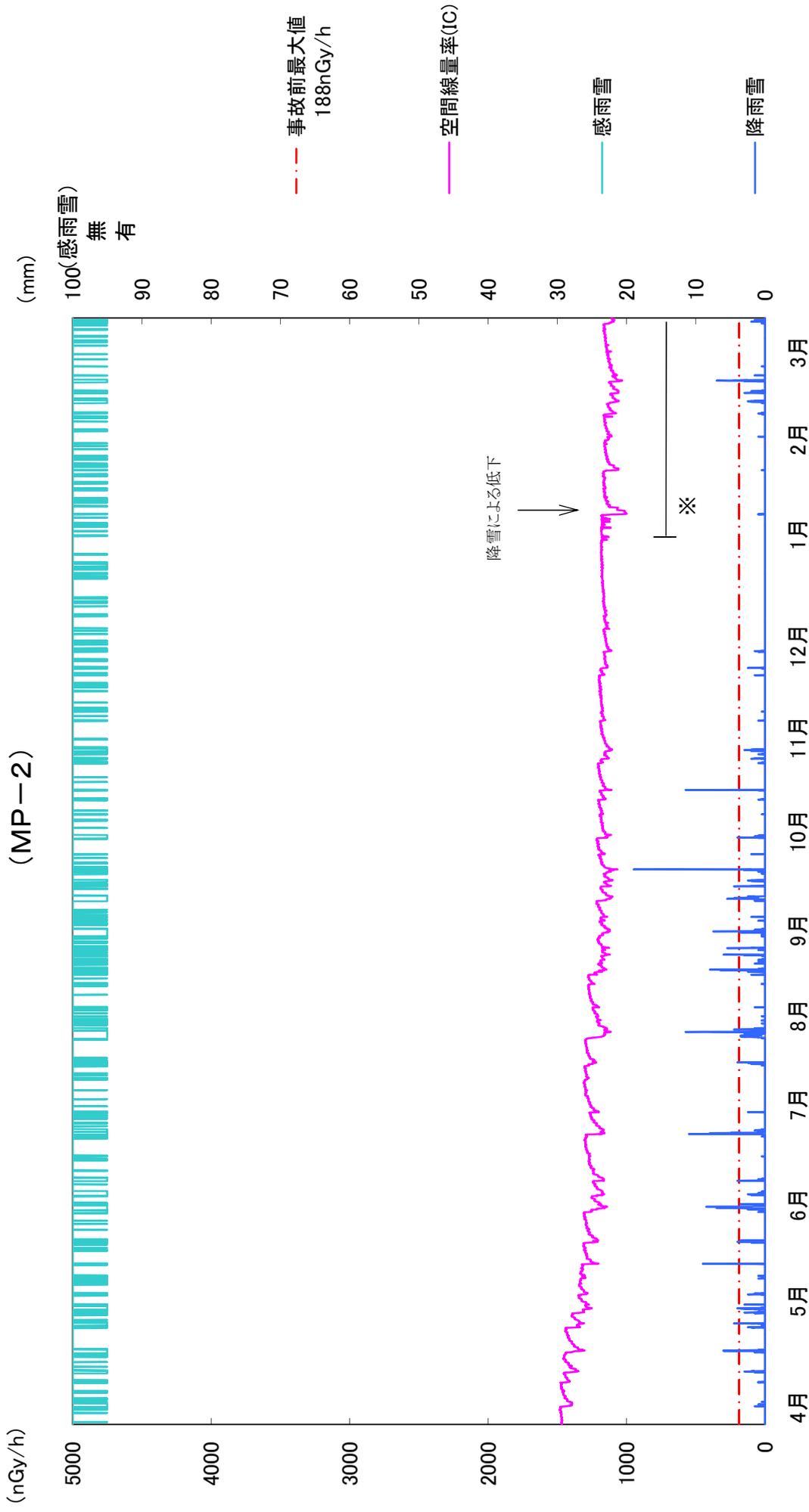
福島第一原子力発電所



点検に伴う欠測: 12月6日・7日, 3月1日

欠測時には, 電離箱式サーベイメータにて測定し, 指示値に異常がないことを確認している。

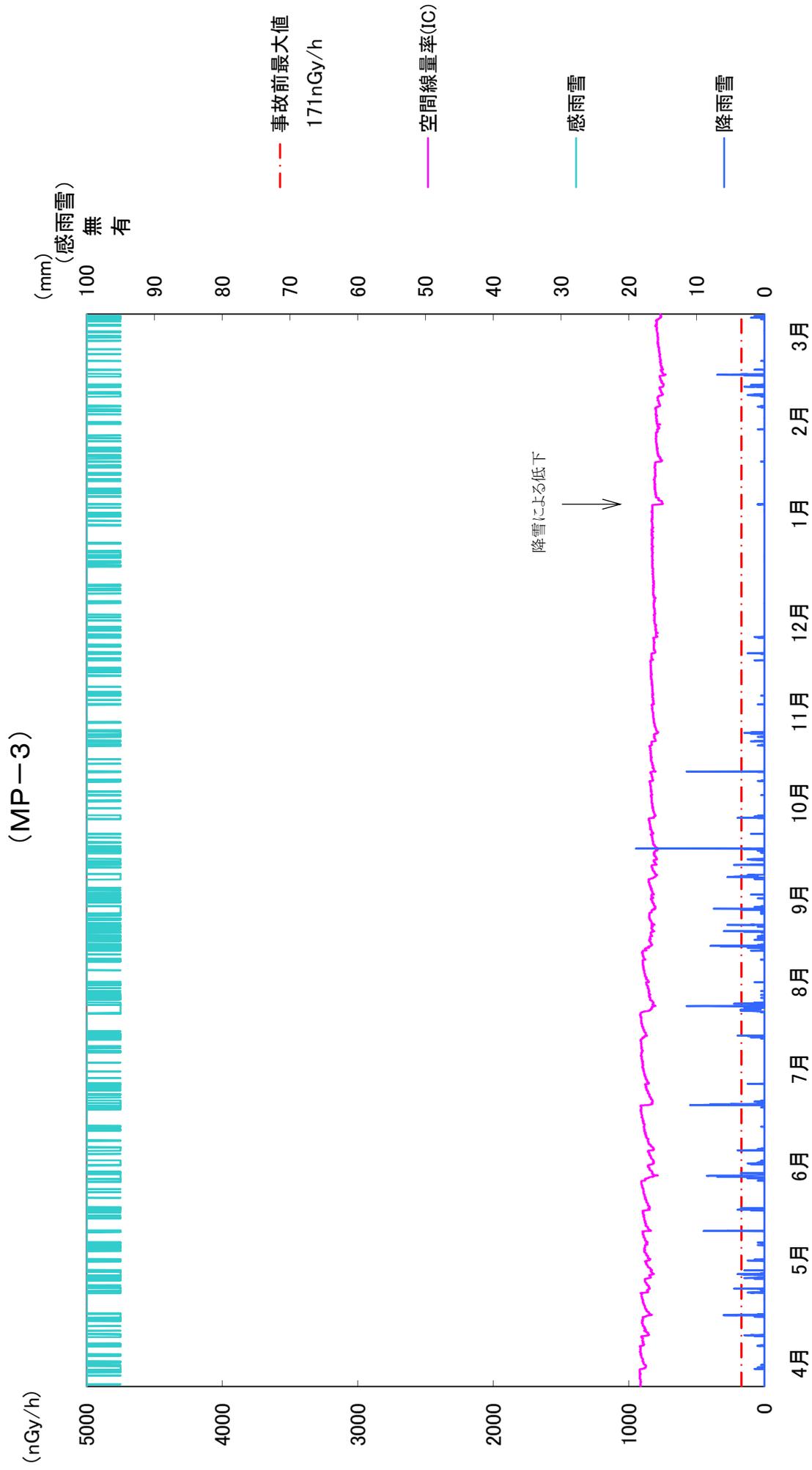
空間線量率の変動グラフ



点検に伴う欠測：12月10日・11日、2月28日
 欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 ※1/15～ 局舎周辺での地中ケーブリング敷設工事による変動

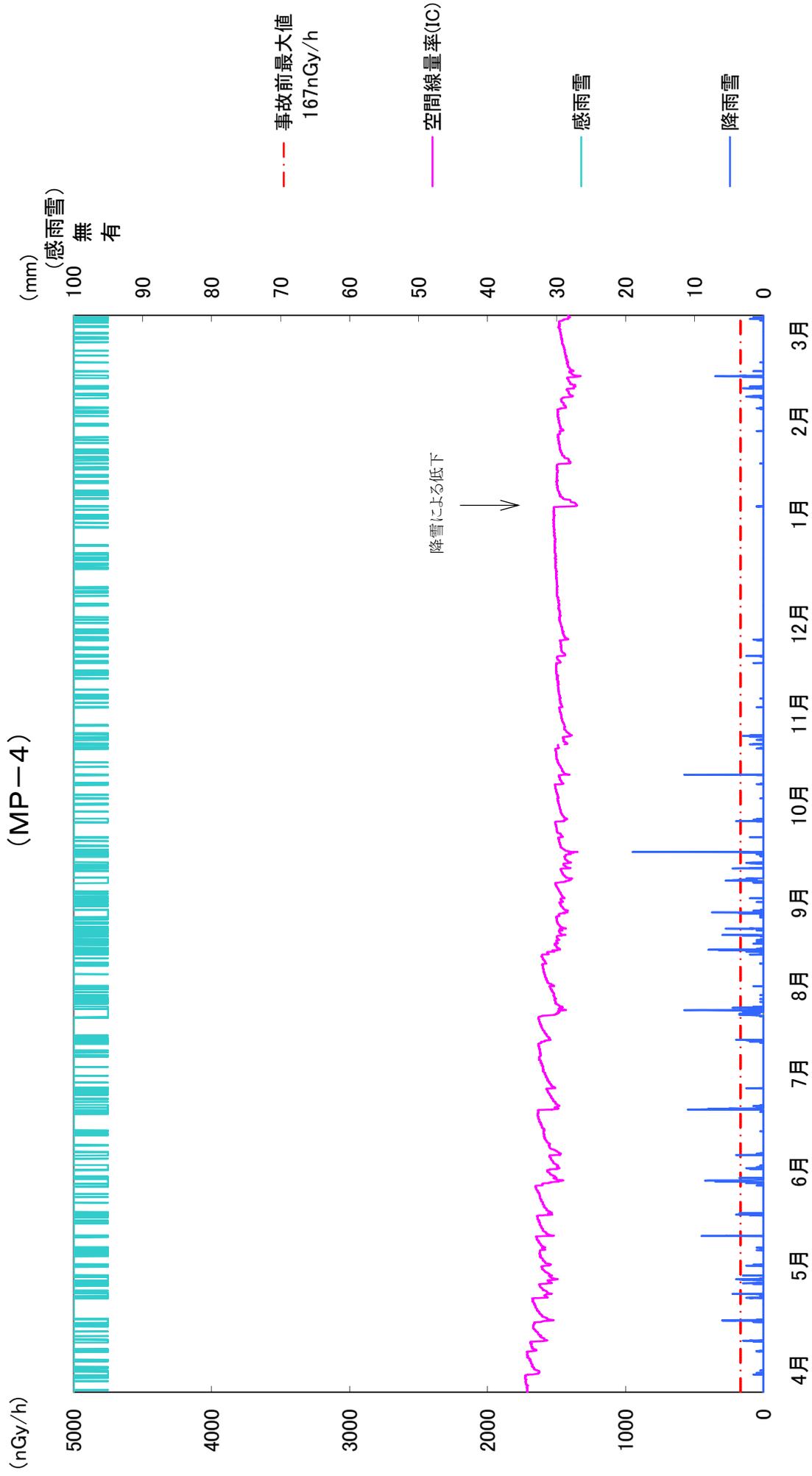
空間線量率の変動グラフ

福島第一原子力発電所



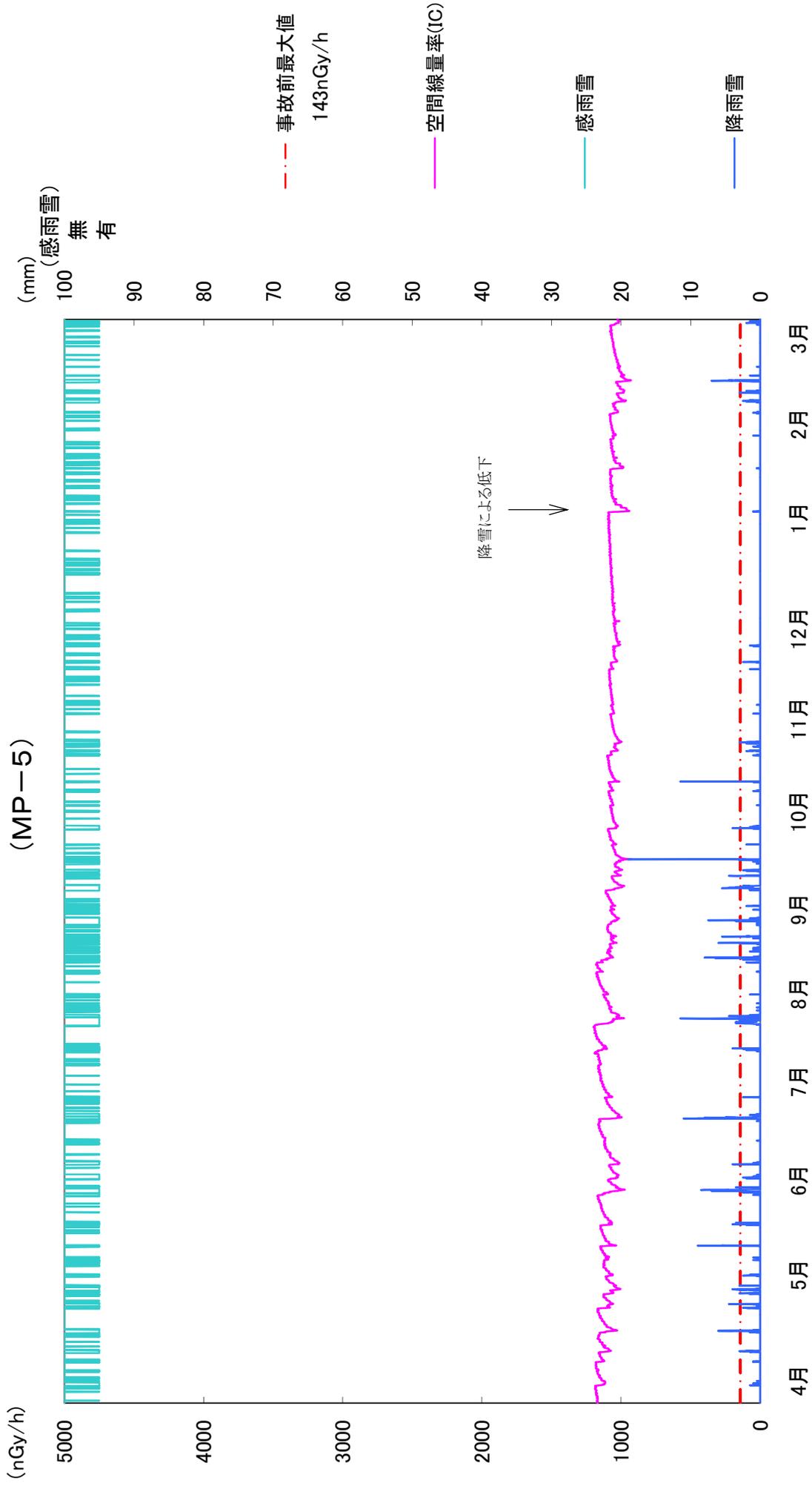
点検に伴う欠測：10月30日・31日、12月18日、2月25日
欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ



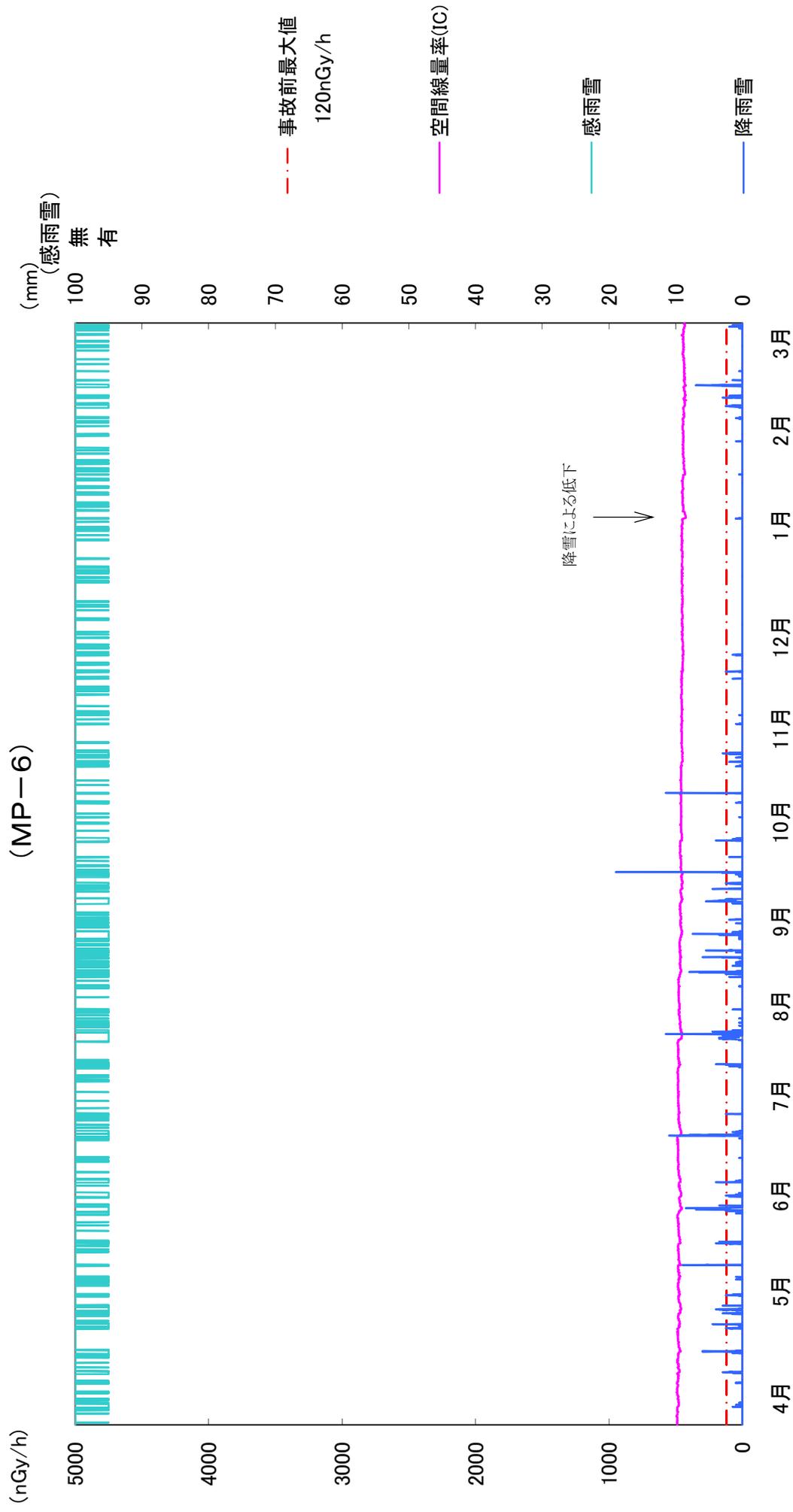
点検に伴う欠測：11月5日・6日
欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ



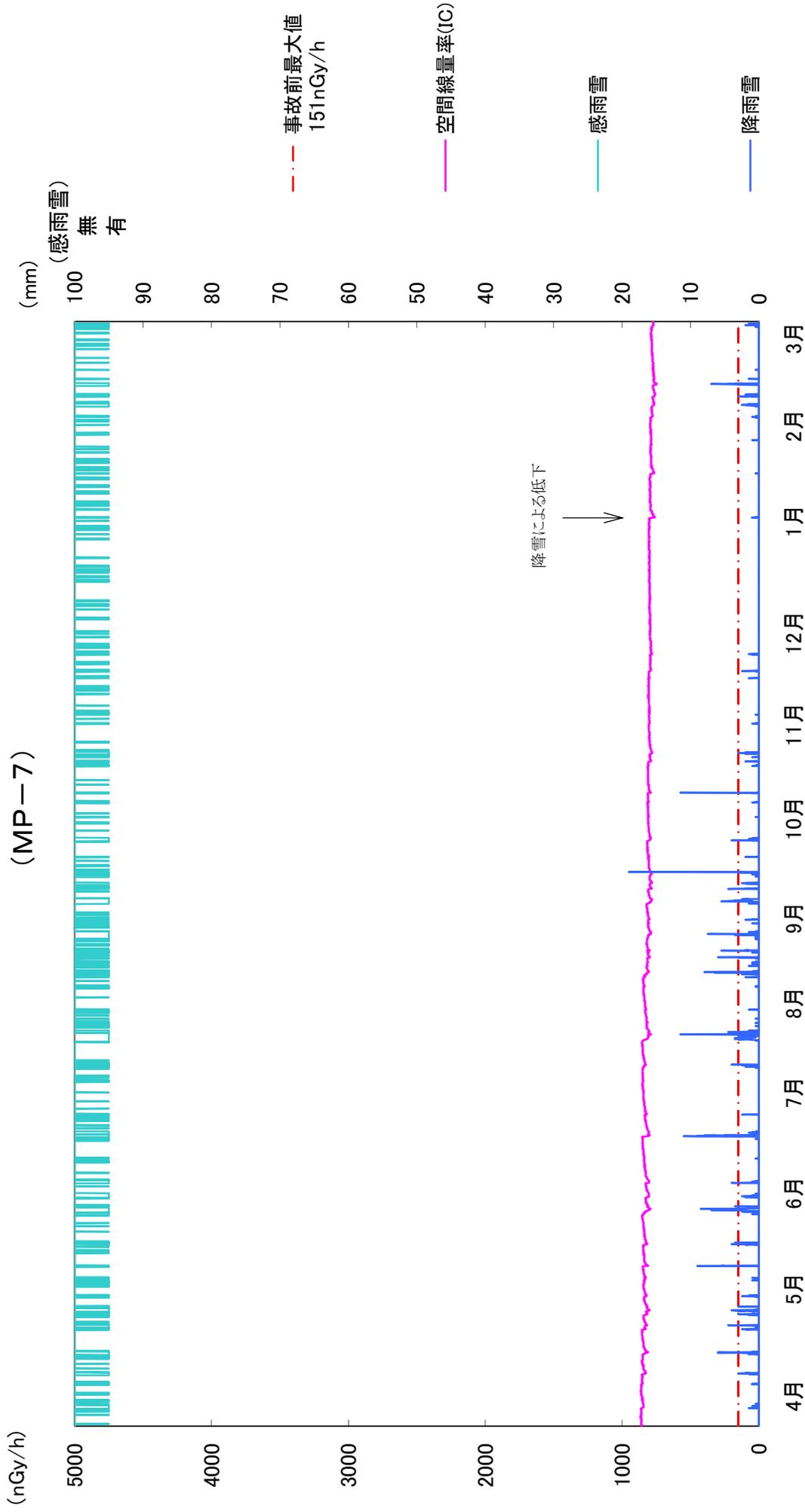
点検に伴う欠測：11月12日・13日・21日
欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ



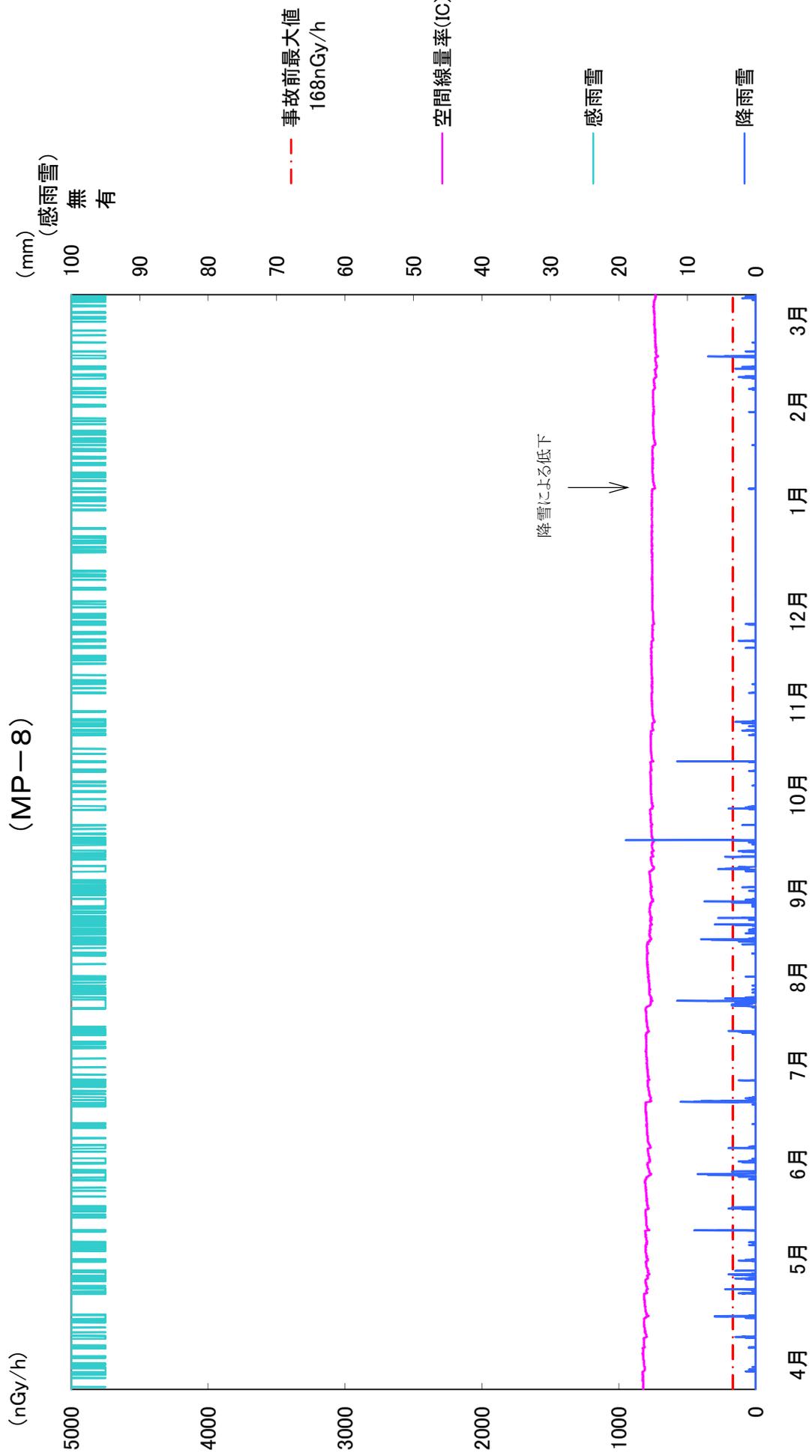
点検に伴う欠測：11月15日・16日・22日
欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ



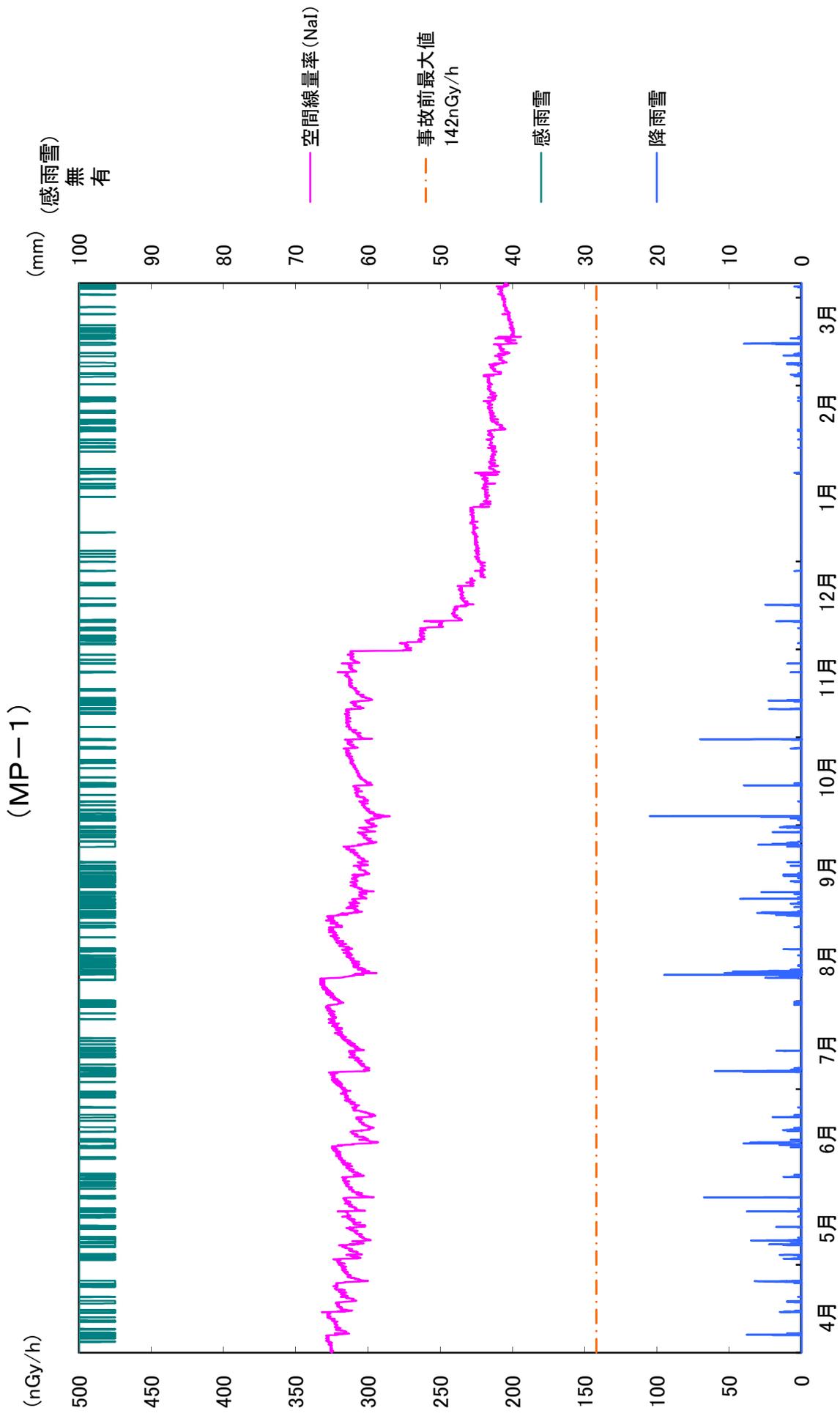
点検に伴う欠測：11月19日・20日、2月19日
 欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 MP-7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくなるため、
 検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。

空間線量率の変動グラフ



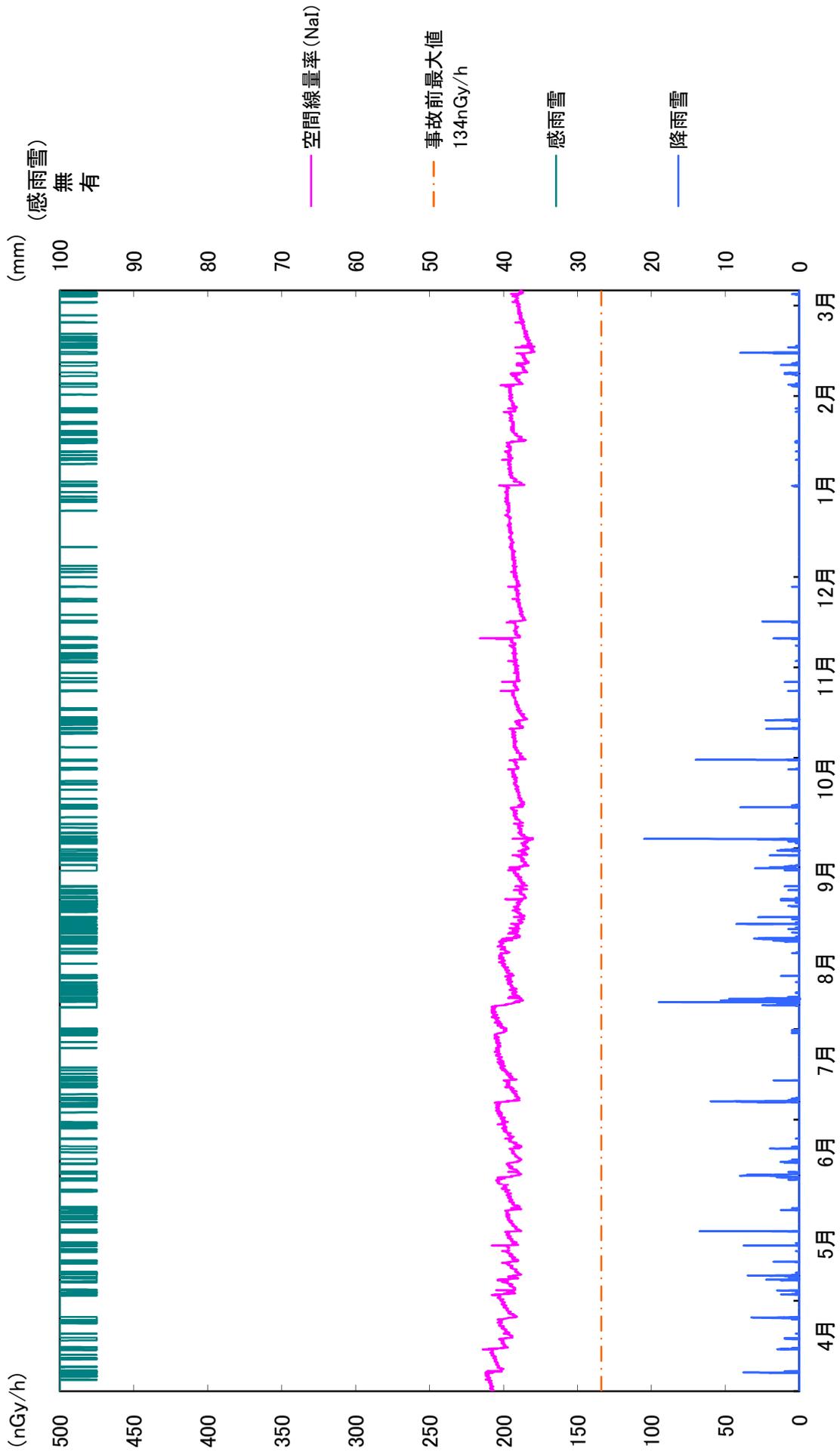
点検に伴う欠測：12月3日・4日、2月20日
 欠測時には、電離箱式サーベイメータにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 MP-7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくなるため、
 検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。

空間線量率の変動グラフ

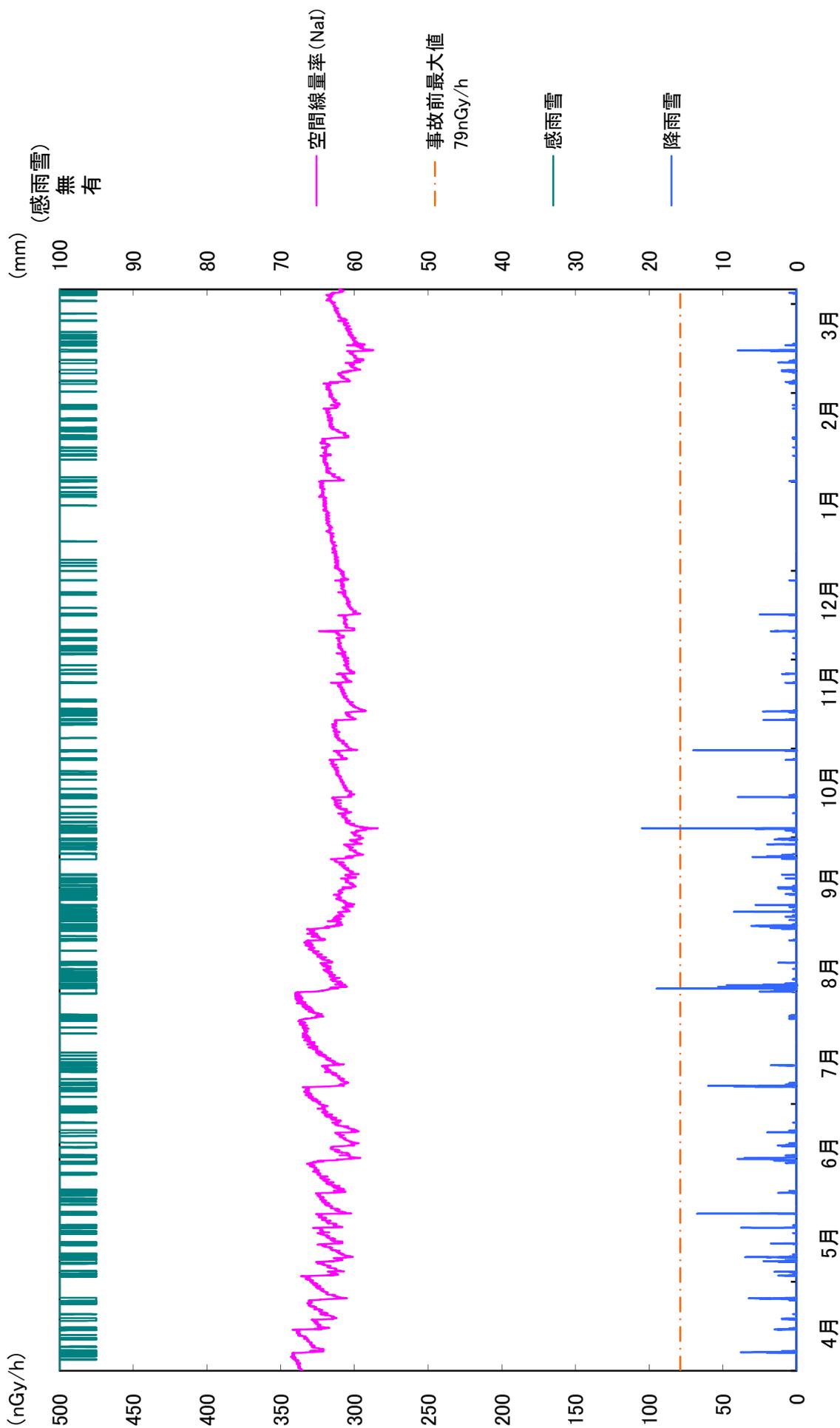


※点検校正等に伴う欠測: H30年5月15日, 6月7日, 12月21日
 なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。
 ※MP-1近傍への大気浮遊じん採取用の局舎設置工事に伴い、H30年11月26日より指示値が減少。

空間線量率の変動グラフ
(MP-2)



空間線量率の変動グラフ
(MP-3)

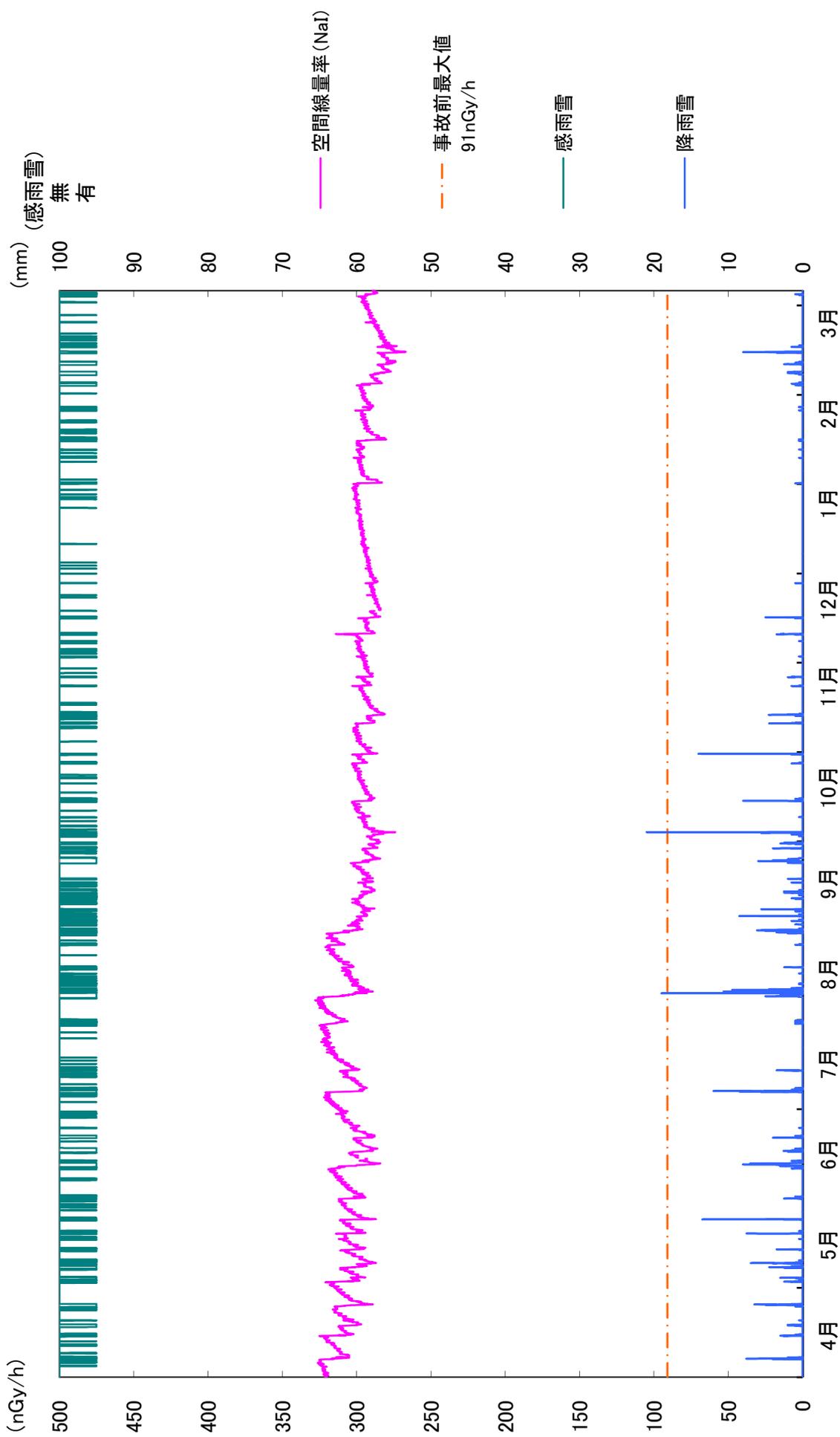


※点検校正等に伴う欠測：H30年5月17日,6月12日,12月13日

なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ (MP-4)

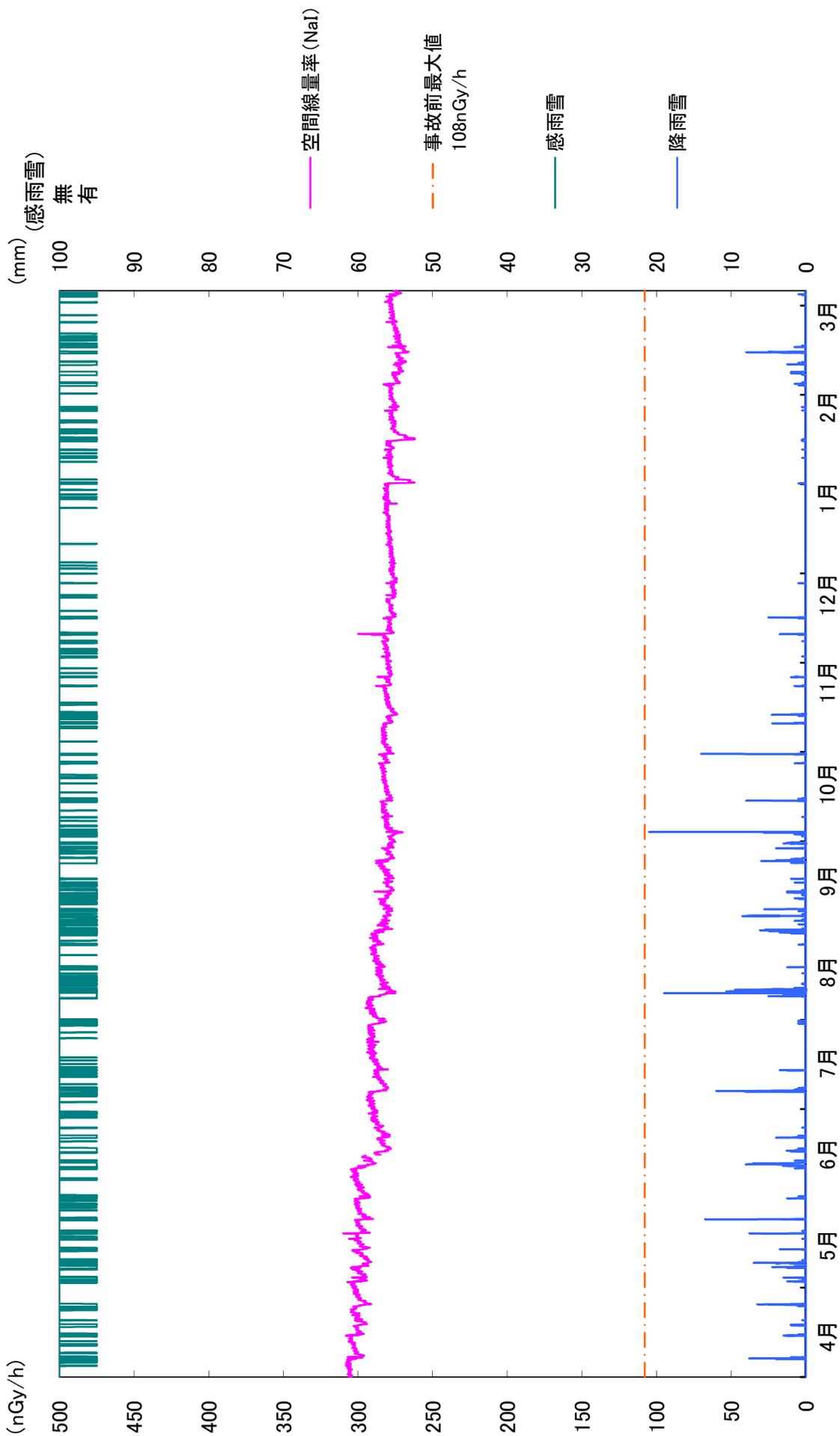
福島第二原子力発電所



※点検校正等に伴う欠測：H30年5月18日、6月13日、12月14日

なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。

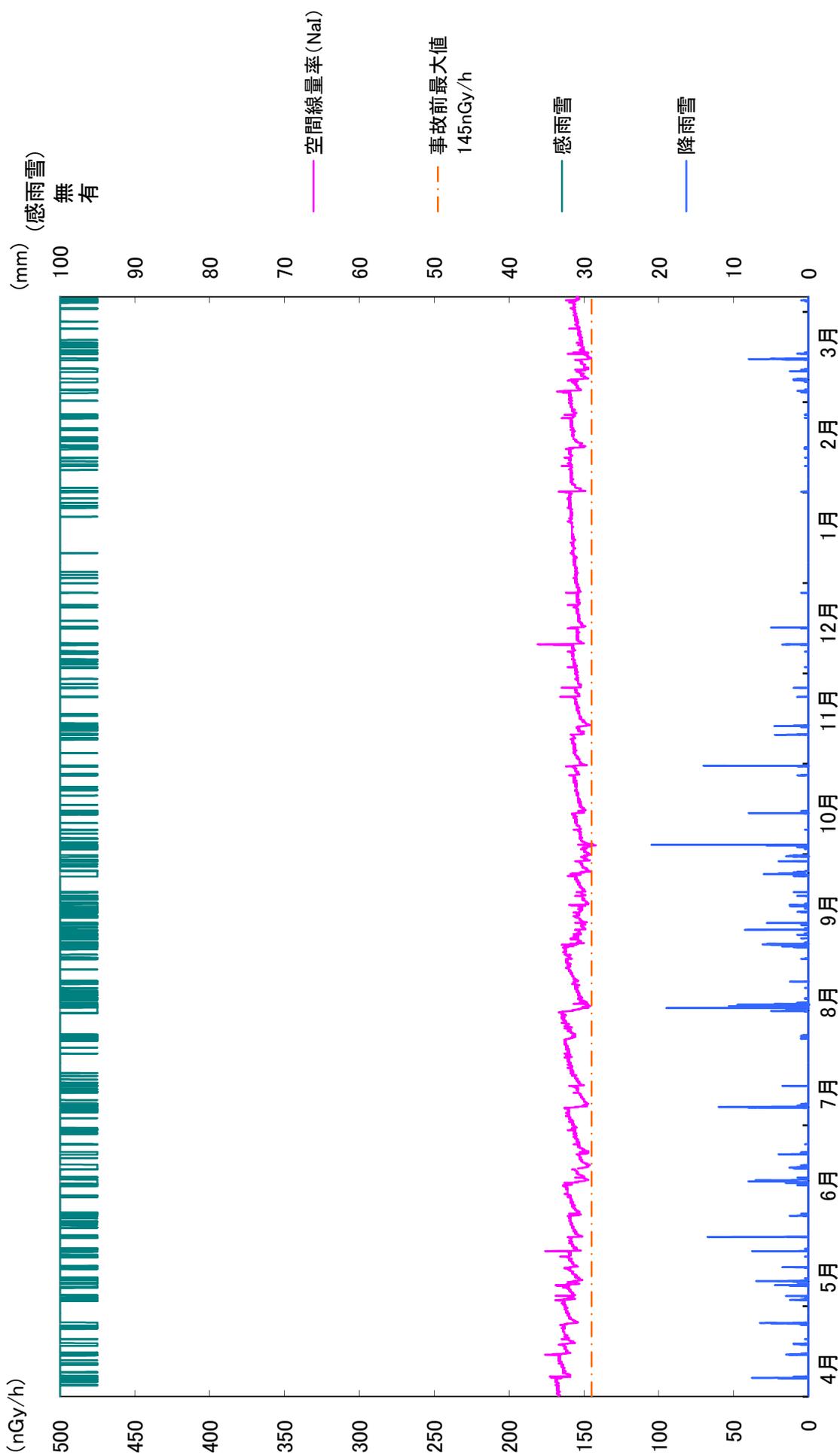
空間線量率の変動グラフ
(MP-5)



※点検校正等に伴う欠測: H30年5月22日, 6月14日, 12月18日

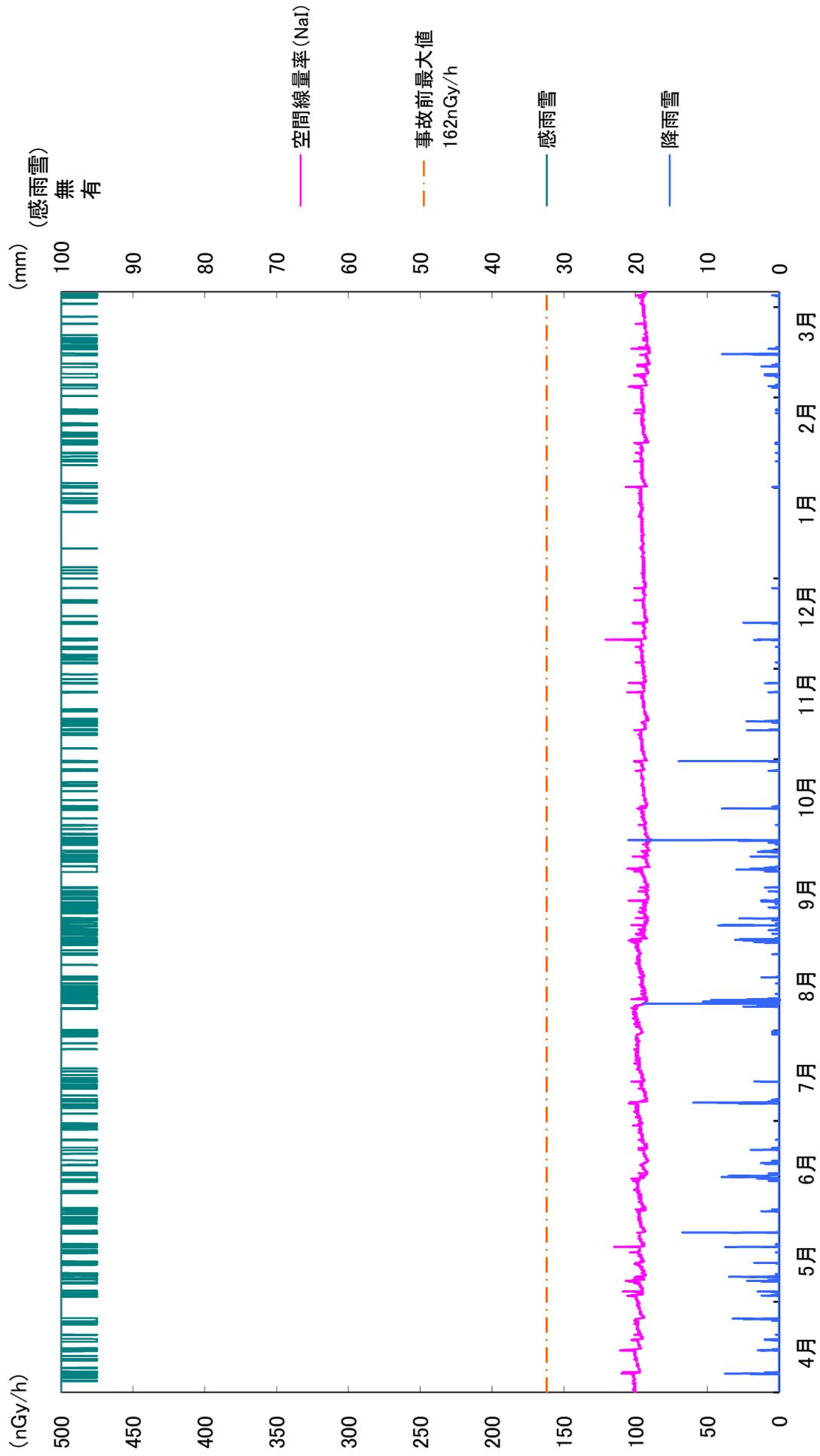
なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ
(MP-6)



※点検校正等に伴う欠測：H30年5月23日,6月15日,12月19日
 なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ
(MP-7)

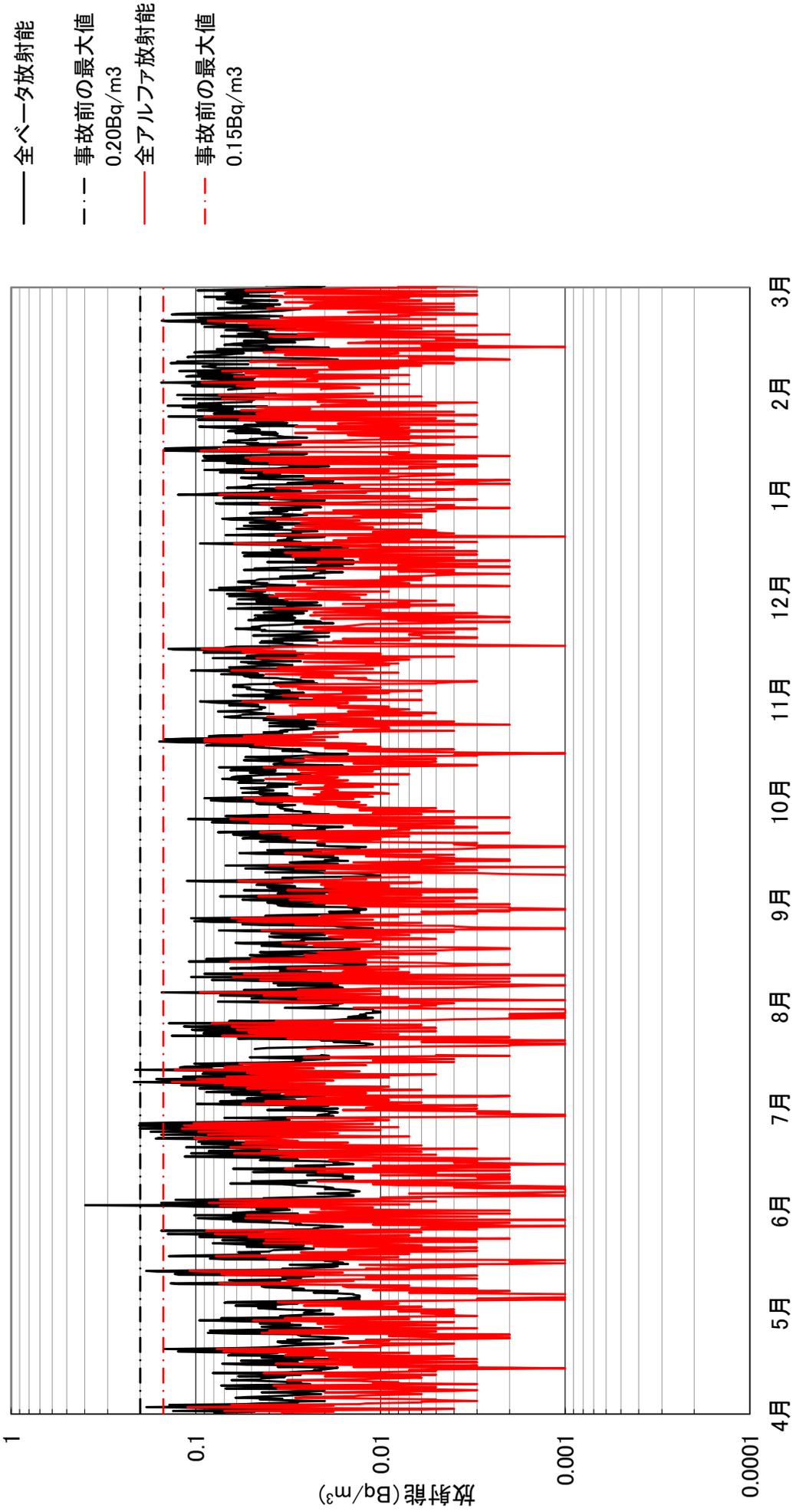


※点検校正等に伴う欠測: H30年5月24日, 6月19日, 12月19日
 なお、欠測時には、可搬型モニタリングポストを設置し、指示値に異常がないことを確認している

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-3

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

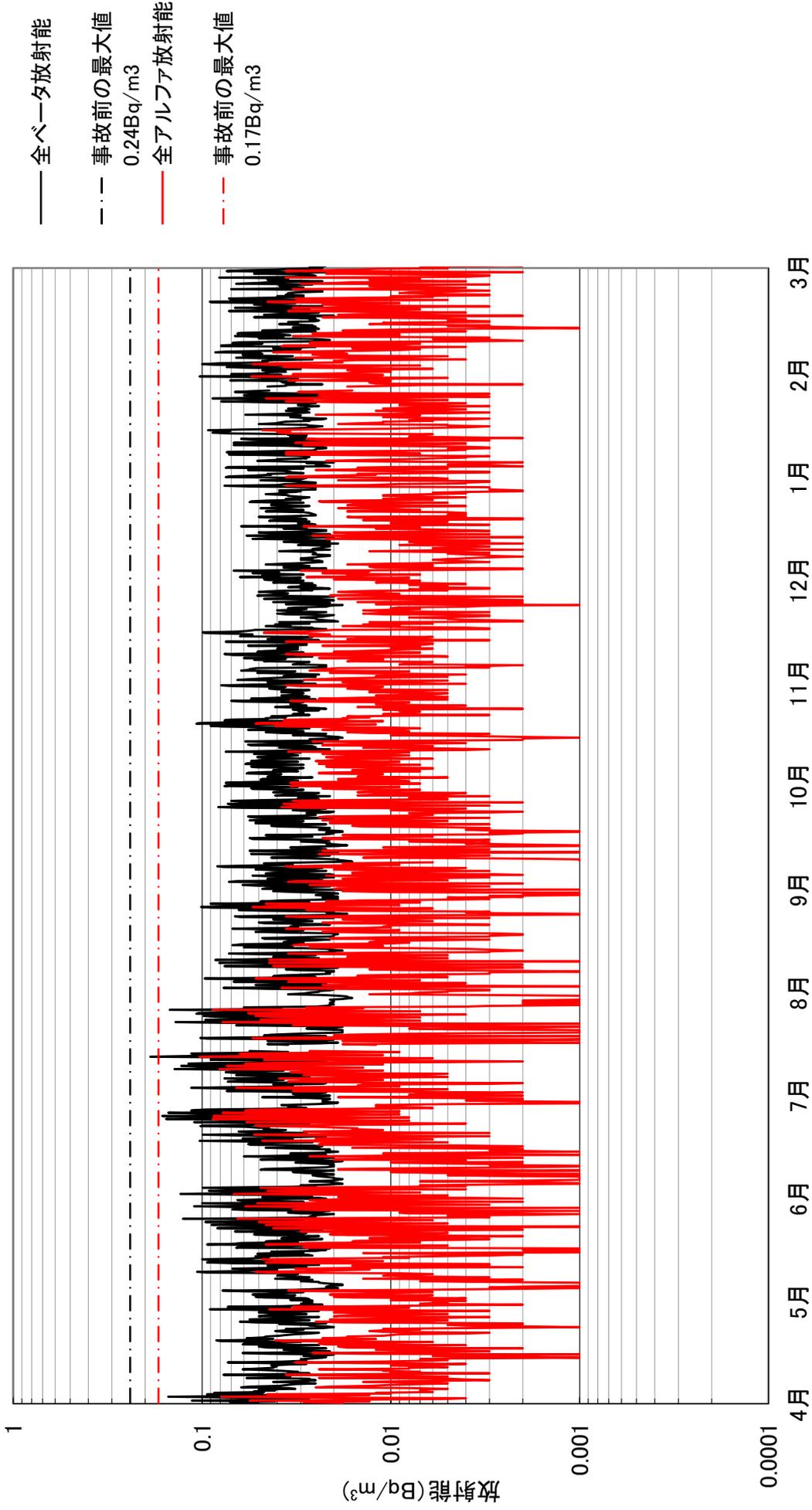


7月26日・27日、2月24日・25日については点検に伴う欠測。
 欠測時は、敷地境界付近(MP1～MP8)に設置した連続ダストモニタにて指示値に異常がないことを確認している。
 注)全アルファ放射能は 0.001Bq/m³ より小さい場合には 0Bq/m³ となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-8

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

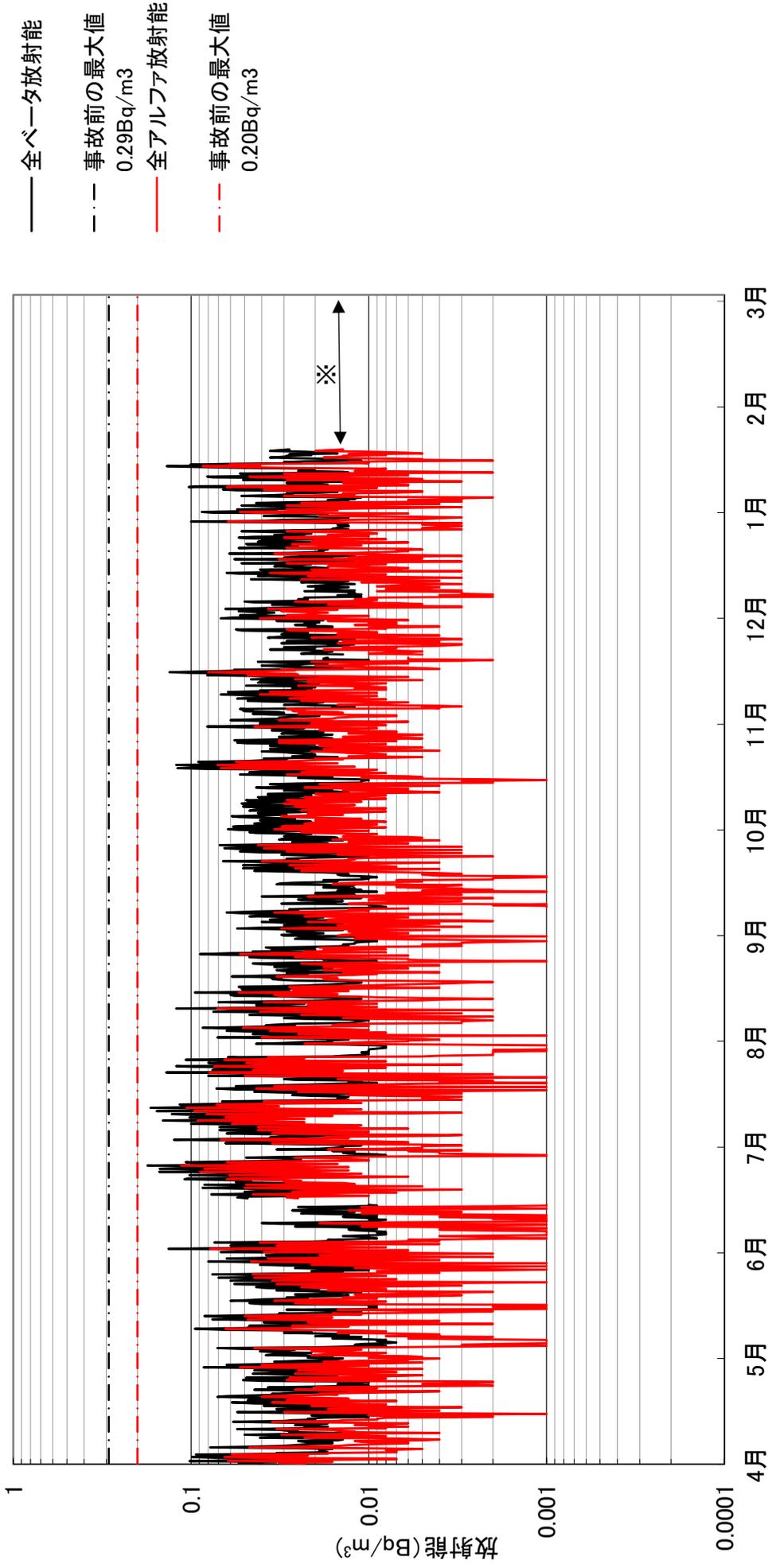


7月23日・24日、2月19日・20日については点検に伴う欠測。
 欠測時は、敷地境界付近(MP1～MP8)に設置した連続ダストモニタにて指示値に異常がないことを確認している。
 注) 全アルファ放射能は 0.001Bq/m³ より小さい場合には 0Bq/m³ となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-1

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



点検に伴う欠測：H30年6月21日,22日,12月9日

※H31年2月12日以降については、局舎移設工事に伴い欠測。

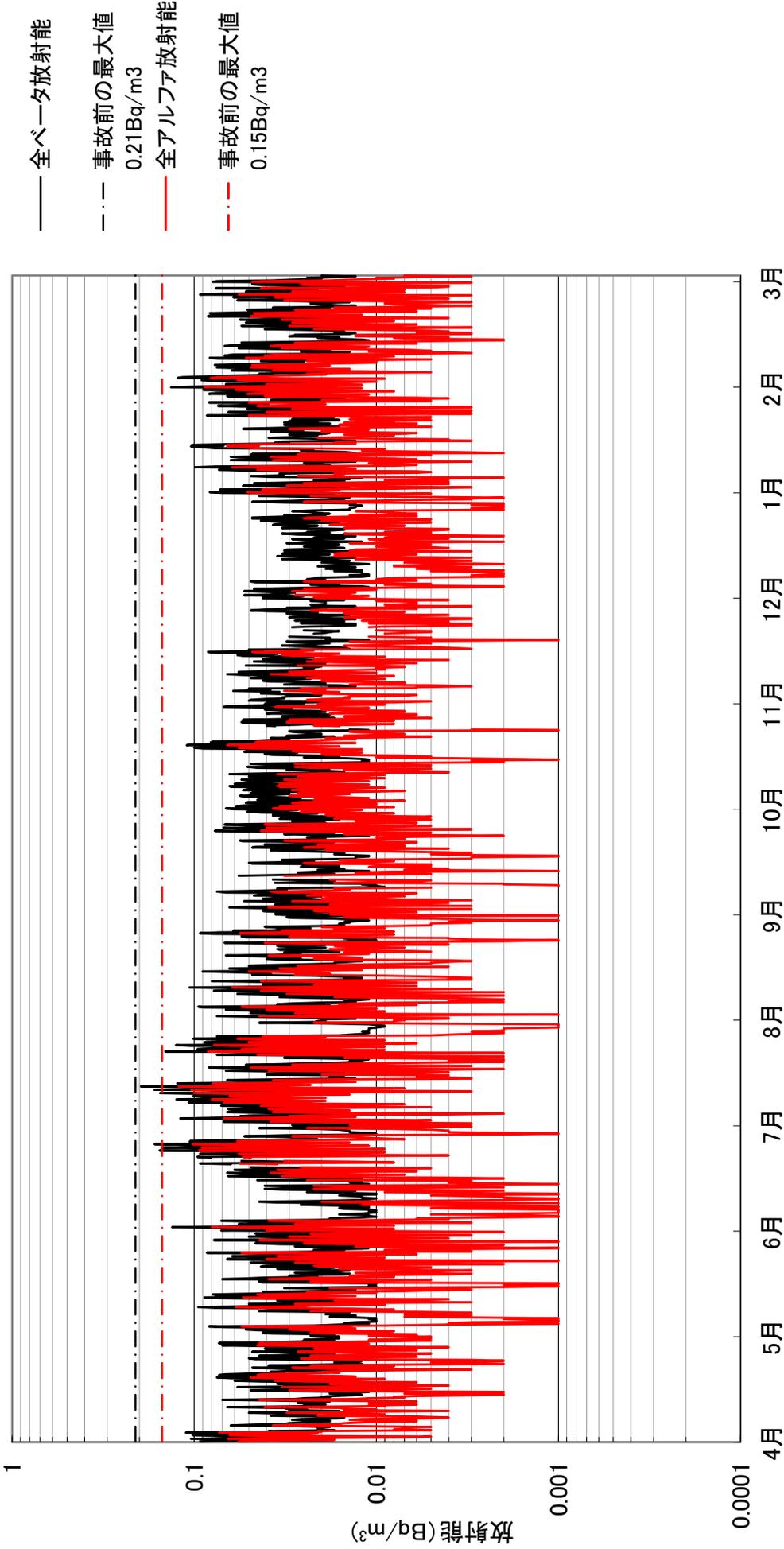
欠測時には、モニタリングポスト指示値、スタックモニタ指示値に異常がないこと、及びプラントに放射性物質の放出に係る事象が発生していないことを確認している。

注)全アルファ放射能は0.001Bq/m³より小さい場合には0Bq/m³となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-7

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



点検に伴う欠測: H30年6月26日, 28日, 9月24日, 11月10日, 11月10日, 12月9日, 11日

欠測時には, モニタリングポスト指示値, スタックモニタ指示値に異常がないこと, 及びプラントに放射性物質の放出に係る事象が発生していないことを確認している。

注) 全アルファ放射能は0.001Bq/m³より小さい場合には0Bq/m³となるため対数グラフに表示されない。

<参考>地下水バイパス排水実績

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	Cs-134【Bq/L】	Cs-137【Bq/L】	全β【Bq/L】	H-3【Bq/L】
4月5日	1856	<0.71	<0.58	<0.72	110
4月12日	1842	<0.67	<0.58	<0.70	110
4月19日	1778	<0.71	<0.53	<0.73	120
4月26日	1806	<0.44	<0.63	<0.76	110
5月4日	1785	<0.56	<0.63	<0.61	110
5月11日	1791	<0.76	<0.68	<0.76	110
5月17日	1778	<0.65	<0.58	<0.69	110
5月24日	1814	<0.67	<0.58	<0.72	120
5月31日	1759	<0.58	<0.58	<0.64	110
6月7日	1739	<0.59	<0.58	<0.77	120
6月14日	1800	<0.81	<0.71	<0.66	120
6月21日	1654	<0.52	<0.53	<0.66	120
6月28日	1821	<0.63	<0.58	<0.73	120
7月5日	1769	<0.68	<0.58	<0.63	120
7月12日	1800	<0.64	<0.58	<0.74	120
7月24日	1731	<0.79	<0.63	<0.70	120
7月31日	1852	<0.44	<0.75	<0.71	120
8月2日	1886	<0.60	<0.68	<0.72	110
8月9日	1657	<0.66	<0.58	<0.73	110
8月17日	1809	<0.74	<0.68	<0.60	110
8月23日	1853	<0.62	<0.46	<0.77	110
8月30日	1778	<0.79	<0.71	<0.69	120
9月6日	1757	<0.40	<0.75	<0.65	120
9月13日	1808	<0.44	<0.63	<0.71	120
9月21日	1809	<0.56	<0.58	<0.70	120
9月28日	1865	<0.67	<0.75	<0.69	110
10月4日	1823	<0.62	<0.68	<0.65	120
10月12日	1911	<0.52	<0.68	<0.65	120
10月18日	1919	<0.44	<0.58	<0.70	120
10月25日	1873	<0.58	<0.71	<0.66	120
11月1日	1836	<0.47	<0.71	<0.72	120
11月8日	1882	<0.63	<0.68	<0.73	120
11月15日	1782	<0.44	<0.53	<0.68	120
11月22日	1770	<0.71	<0.63	<0.73	130
11月30日	1780	<0.51	<0.68	<0.83	130
12月6日	1585	<0.44	<0.75	<0.70	120
12月12日	1255	<0.62	<0.63	<0.73	120
12月19日	1766	<0.69	<0.68	<0.71	120
12月28日	2064	<0.49	<0.82	<0.69	100
1月11日	2053	<0.40	<0.71	<0.72	110
1月16日	2057	<0.83	<0.78	<0.73	110
1月23日	1935	<0.76	<0.78	<0.70	110
1月26日	1867	<0.76	<0.58	<0.71	110
2月10日	2038	<0.71	<0.58	<0.68	100
2月11日	2198	<0.56	<0.71	<0.69	110

2月21日	1662	<0.60	<0.63	<0.80	110
2月27日	2027	<0.64	<0.63	<0.69	110
3月8日	1557	<0.63	<0.68	<0.69	130
3月15日	1262	<0.63	<0.63	<0.65	120
3月23日	1755	<0.71	<0.71	<0.77	110
3月28日	1480	<0.60	<0.58	<0.64	110

<参考>サブドレン排水実績

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
4月1日	695	<0.68	<0.53	<2.1	720
4月2日	672	<0.56	<0.58	<0.70	760
4月3日	600	<0.74	<0.58	<2.3	770
4月4日	566	<0.44	<0.58	<2.2	760
4月5日	552	<0.66	<0.63	<2.5	840
4月7日	588	<0.59	<0.53	<0.73	880
4月8日	585	<0.66	<0.58	<2.2	900
4月9日	543	<0.71	<0.58	<2.2	890
4月10日	500	<0.62	<0.58	<2.2	910
4月11日	521	<0.62	<0.70	<2.3	960
4月12日	536	<0.47	<0.58	<2.2	930
4月13日	768	<0.68	<0.68	<2.3	640
4月14日	440	<0.58	<0.53	<2.0	840
4月15日	453	<0.62	<0.58	<0.75	800
4月16日	425	<0.89	<0.68	<2.5	800
4月17日	403	<0.75	<0.78	<2.4	780
4月19日	387	<0.44	<0.63	<2.1	770
4月20日	529	<0.71	<0.58	<2.1	750
4月21日	450	<0.89	<0.65	<2.4	830
4月22日	424	<0.43	<0.63	<0.74	820
4月24日	423	<0.66	<0.68	<2.3	830
4月25日	406	<0.74	<0.54	<1.9	810
4月26日	441	<0.56	<0.70	<2.2	800
4月27日	392	<0.57	<0.68	<2.5	780
4月29日	353	<0.76	<0.53	<2.3	800
4月30日	297	<0.68	<0.58	<0.63	790
5月1日	315	<0.63	<0.63	<2.2	810
5月2日	471	<0.52	<0.71	<2.4	1000
5月4日	625	<0.77	<0.68	<2.2	940
5月5日	623	<0.66	<0.58	<2.4	930
5月6日	571	<0.60	<0.63	<0.72	840
5月7日	535	<0.56	<0.53	<2.3	840
5月9日	496	<0.81	<0.58	<2.4	860
5月10日	485	<0.56	<0.46	<2.2	940
5月11日	529	<0.79	<0.63	<2.1	950
5月12日	550	<0.81	<0.68	<2.2	900
5月14日	542	<0.56	<0.63	<0.73	900
5月15日	536	<0.65	<0.63	<2.2	910
5月16日	564	<0.65	<0.53	<2.4	940
5月17日	673	<0.40	<0.46	<2.1	980
5月19日	698	<0.79	<0.58	<2.3	920
5月20日	623	<0.52	<0.58	<2.5	760
5月21日	639	<0.62	<0.46	<0.70	710
5月22日	649	<0.59	<0.63	<2.1	720
5月24日	626	<0.74	<0.53	<2.3	760

<参考>サブドレン排水実績

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
5月25日	624	<0.64	<0.63	<2.7	800
5月26日	539	<0.79	<0.78	<2.3	780
5月27日	613	<0.70	<0.58	<2.3	770
5月29日	560	<0.71	<0.63	<0.71	800
5月30日	453	<0.60	<0.63	<2.2	800
5月31日	483	<0.70	<0.63	<2.2	850
6月1日	702	<0.65	<0.68	<2.3	830
6月3日	740	<0.65	<0.53	<2.1	780
6月4日	680	<0.74	<0.63	<2.3	850
6月5日	626	<0.57	<0.78	<2.4	900
6月6日	613	<0.54	<0.58	<0.74	890
6月8日	607	<0.83	<0.63	<2.2	910
6月9日	629	<0.70	<0.58	<2.2	900
6月10日	635	<0.59	<0.71	<2.2	890
6月11日	579	<0.74	<0.58	<2.2	880
6月12日	548	<0.52	<0.71	<2.2	920
6月13日	554	<0.71	<0.58	<0.66	940
6月15日	520	<0.58	<0.46	<2.4	980
6月16日	527	<0.49	<0.78	<2.2	1100
6月17日	488	<0.47	<0.53	<2.1	1100
6月18日	480	<0.74	<0.58	<2.5	1100
6月19日	565	<0.52	<0.58	<2.0	1100
6月20日	962	<0.71	<0.68	<2.2	1000
6月21日	948	<0.67	<0.58	<0.72	1100
6月24日	628	<0.63	<0.63	<2.2	890
6月25日	778	<0.74	<0.53	<2.4	920
6月26日	689	<0.58	<0.58	<2.4	830
6月27日	646	<0.72	<0.68	<2.5	720
6月28日	680	<0.68	<0.53	<2.1	820
6月29日	946	<0.56	<0.63	<2.5	940
6月30日	1005	<0.68	<0.82	<0.77	980
7月1日	1001	<0.60	<0.68	<2.7	890
7月3日	1002	<0.49	<0.58	<2.5	930
7月4日	709	<0.71	<0.71	<1.9	950
7月5日	643	<0.67	<0.75	<2.5	970
7月6日	577	<0.65	<0.81	<0.75	920
7月7日	589	<0.58	<0.63	<2.5	960
7月8日	529	<0.68	<0.46	<2.2	900
7月9日	506	<0.66	<0.46	<2.3	950
7月10日	484	<0.51	<0.75	<2.3	910
7月12日	592	<0.63	<0.58	<2.3	970
7月13日	347	<0.62	<0.68	<2.0	920
7月14日	604	<0.65	<0.58	<2.3	890
7月15日	829	<0.62	<0.58	<0.64	770
7月16日	798	<0.62	<0.58	<2.5	780

<参考>サブドレン排水実績

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
7月17日	724	<0.66	<0.82	<2.4	890
7月18日	674	<0.74	<0.75	<2.2	920
7月19日	624	<0.62	<0.63	<2.3	1000
7月21日	729	<0.74	<0.58	<2.5	970
7月22日	693	<0.81	<0.58	<2.4	870
7月23日	685	<0.54	<0.63	<2.5	860
7月24日	655	<0.74	<0.63	<0.74	870
7月25日	618	<0.68	<0.58	<2.5	890
7月26日	625	<0.58	<0.75	<2.3	900
7月27日	623	<0.60	<0.63	<2.0	890
7月28日	566	<0.63	<0.53	<2.1	830
7月30日	546	<0.74	<0.58	<2.1	830
7月31日	484	<0.68	<0.53	<2.0	860
8月1日	297	<0.55	<0.46	<0.79	900
8月2日	321	<0.62	<0.46	<2.6	840
8月3日	336	<0.52	<0.58	<2.2	900
8月4日	493	<0.59	<0.63	<2.2	830
8月5日	625	<0.60	<0.53	<2.1	770
8月6日	549	<0.56	<0.68	<0.64	790
8月8日	530	<0.60	<0.46	<2.2	830
8月9日	506	<0.49	<0.53	<2.5	830
8月10日	513	<0.65	<0.75	<2.1	850
8月11日	516	<0.63	<0.63	<2.2	760
8月12日	488	<0.63	<0.68	<2.1	770
8月13日	480	<0.76	<0.46	<2.3	770
8月14日	424	<0.63	<0.68	<2.5	850
8月15日	557	<0.59	<0.58	<0.69	900
8月16日	671	<0.68	<0.58	<2.2	770
8月17日	946	<0.79	<0.71	<2.2	630
8月18日	1010	<0.65	<0.71	<2.0	630
8月19日	958	<0.71	<0.71	<2.3	720
8月21日	864	<0.56	<0.58	<2.3	700
8月22日	941	<0.67	<0.58	<2.3	830
8月23日	878	<0.69	<0.68	<2.7	920
8月24日	785	<0.47	<0.53	<0.71	870
8月25日	704	<0.65	<0.78	<2.6	850
8月26日	666	<0.62	<0.53	<2.4	850
8月27日	633	<0.74	<0.75	<2.2	900
8月28日	610	<0.68	<0.68	<2.1	900
8月29日	526	<0.76	<0.63	<2.6	870
8月30日	564	<0.60	<0.63	<2.2	950
8月31日	593	<0.44	<0.58	<2.0	950
9月1日	528	<0.74	<0.68	<0.79	920
9月2日	529	<0.71	<0.58	<2.4	990
9月3日	511	<0.51	<0.58	<2.4	1000

<参考>サブドレン排水実績

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
9月4日	515	<0.67	<0.68	<2.3	950
9月5日	522	<0.52	<0.85	<2.1	970
9月6日	589	<0.59	<0.63	<0.72	910
9月7日	543	<0.71	<0.58	<2.4	860
9月8日	501	<0.62	<0.68	<2.2	930
9月9日	485	<0.40	<0.68	<2.1	960
9月10日	487	<0.49	<0.58	<2.0	1000
9月11日	487	<0.64	<0.58	<2.2	940
9月12日	479	<0.71	<0.68	<2.2	890
9月13日	519	<0.59	<0.71	<2.2	930
9月15日	575	<0.79	<0.58	<0.75	960
9月16日	526	<0.52	<0.63	<2.4	1000
9月17日	508	<0.74	<0.53	<2.2	1100
9月18日	521	<0.59	<0.53	<2.4	1000
9月19日	581	<0.68	<0.53	<2.0	960
9月20日	561	<0.76	<0.46	<2.2	1000
9月21日	595	<0.71	<0.75	<2.2	1100
9月22日	544	<0.65	<0.58	<2.3	1000
9月23日	564	<0.79	<0.68	<2.4	1000
9月24日	520	<0.56	<0.68	<0.75	960
9月25日	505	<0.43	<0.71	<2.2	890
9月26日	528	<0.55	<0.63	<2.1	1000
9月27日	494	<0.52	<0.63	<2.3	1100
9月28日	487	<0.59	<0.71	<2.2	1100
9月29日	577	<0.74	<0.56	<2.4	1000
9月30日	746	<0.54	<0.68	<2.0	820
10月1日	701	<0.60	<0.53	<2.2	870
10月2日	666	<0.62	<0.63	<0.68	980
10月3日	648	<0.67	<0.46	<2.2	970
10月4日	677	<0.76	<0.75	<2.3	1000
10月5日	513	<0.54	<0.53	<2.7	1000
10月6日	697	<0.68	<0.63	<0.64	960
10月7日	644	<0.67	<0.53	<2.0	1000
10月8日	699	<0.56	<0.58	<2.6	1000
10月9日	734	<0.77	<0.63	<2.3	730
10月10日	870	<0.67	<0.75	<2.2	670
10月11日	702	<0.59	<0.63	<2.5	960
10月11日	788	<0.68	<0.58	<2.5	730
10月12日	728	<0.66	<0.58	<2.1	780
10月13日	722	<0.71	<0.68	<2.3	960
10月14日	677	<0.52	<0.58	<2.4	1100
10月15日	629	<0.63	<0.63	<0.73	980
10月16日	584	<0.52	<0.71	<2.3	940
10月17日	580	<0.67	<0.53	<2.2	1000
10月18日	561	<0.60	<0.63	<2.4	1000

<参考>サブドレン排水実績

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
10月19日	555	<0.68	<0.58	<2.5	1000
10月20日	589	<0.63	<0.75	<2.5	960
10月21日	577	<0.72	<0.68	<2.4	900
10月22日	536	<0.89	<0.63	<2.6	860
10月23日	538	<0.44	<0.63	<2.1	870
10月24日	510	<0.74	<0.68	<0.76	920
10月25日	495	<0.79	<0.68	<2.4	1000
10月26日	459	<0.40	<0.46	<2.2	1000
10月27日	442	<0.81	<0.58	<2.3	1100
10月28日	426	<0.60	<0.58	<2.3	1100
10月29日	417	<0.66	<0.68	<2.7	1100
10月30日	392	<0.49	<0.68	<2.2	1000
10月31日	382	<0.54	<0.53	<2.2	1000
11月1日	377	<0.81	<0.53	<0.68	1000
11月2日	353	<0.62	<0.53	<2.3	1000
11月3日	358	<0.52	<0.71	<2.2	970
11月4日	376	<0.61	<0.63	<2.2	960
11月5日	373	<0.67	<0.75	<2.4	940
11月6日	371	<0.68	<0.68	<0.77	960
11月7日	354	<0.40	<0.53	<2.1	1000
11月8日	348	<0.67	<0.68	<2.2	1000
11月10日	386	<0.74	<0.46	<2.3	940
11月11日	372	<0.71	<0.58	<2.2	960
11月12日	335	<0.66	<0.58	<0.73	860
11月13日	299	<0.83	<0.58	<2.3	730
11月14日	200	<0.62	<0.53	<2.2	760
11月16日	228	<0.60	<0.63	<2.0	730
11月16日	231	<0.67	<0.78	<2.6	720
11月17日	424	<0.40	<0.68	<2.4	610
11月19日	513	<0.71	<0.53	<2.3	580
11月20日	461	<0.66	<0.58	<2.2	570
11月21日	471	<0.58	<0.68	<0.58	670
11月22日	444	<0.47	<0.53	<2.1	790
11月23日	463	<0.71	<0.58	<2.6	850
11月24日	494	<0.76	<0.53	<2.7	860
11月25日	486	<0.52	<0.71	<2.4	830
11月26日	461	<0.40	<0.63	<1.9	860
11月28日	400	<0.54	<0.58	<2.3	960
11月29日	372	<0.56	<0.68	<2.2	1000
11月30日	376	<0.43	<0.58	<0.73	1000
12月1日	408	<0.64	<0.63	<2.3	960
12月2日	421	<0.54	<0.68	<2.4	870
12月3日	404	<0.59	<0.53	<2.3	930
12月4日	352	<0.74	<0.58	<2.5	940
12月5日	359	<0.63	<0.68	<2.5	690

<参考>サブドレン排水実績

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

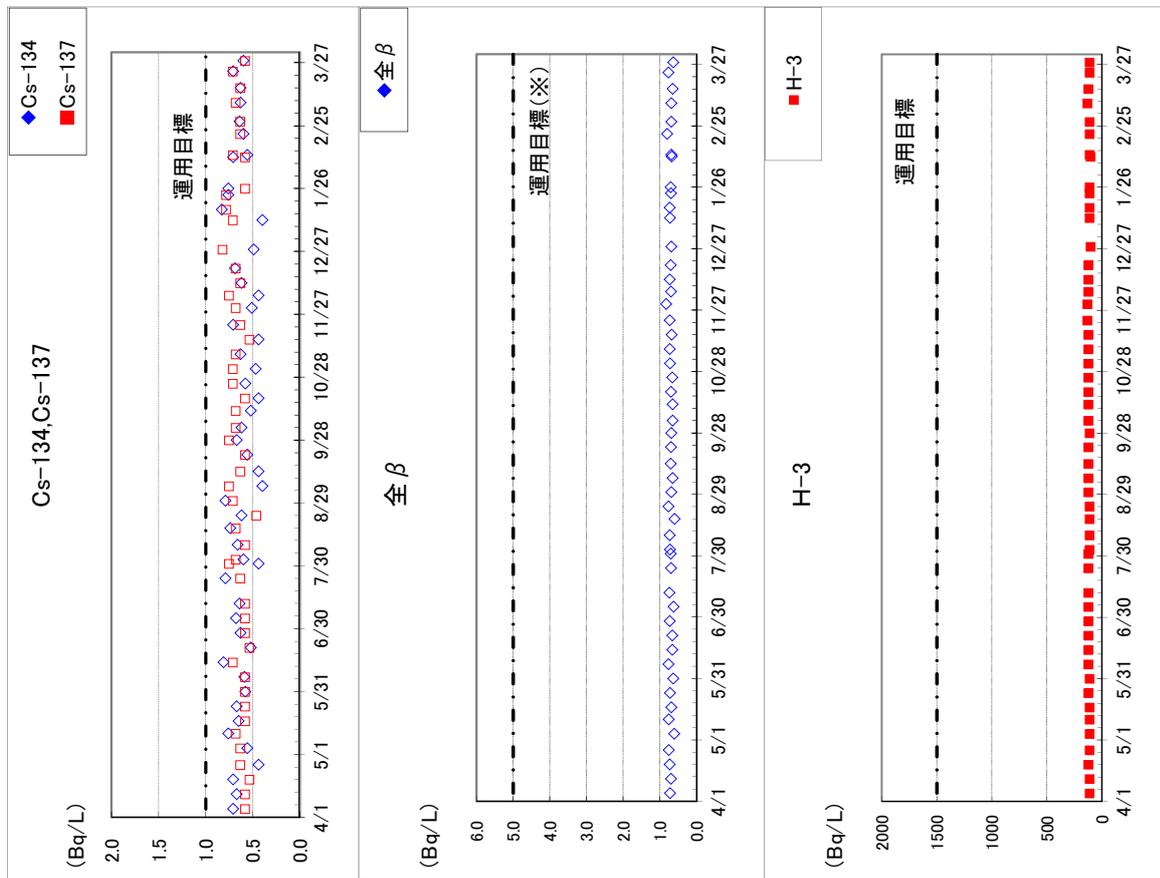
排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
12月7日	363	<0.71	<0.68	<0.78	630
12月9日	409	<0.40	<0.68	<2.3	600
12月10日	384	<0.71	<0.58	<2.1	610
12月11日	368	<0.77	<0.58	<2.2	670
12月12日	328	<0.60	<0.58	<2.6	700
12月13日	364	<0.40	<0.68	<0.72	680
12月14日	745	<0.40	<0.53	<2.5	640
12月16日	485	<0.71	<0.69	<2.1	680
12月17日	454	<0.86	<0.58	<2.2	720
12月19日	429	<0.52	<0.70	<2.4	770
12月20日	424	<0.62	<0.65	<2.3	710
12月22日	436	<0.56	<0.65	<0.80	740
12月23日	439	<0.49	<0.60	<2.6	690
12月25日	421	<0.58	<0.71	<2.4	730
12月26日	412	<0.49	<0.68	<2.3	720
12月28日	402	<0.44	<0.63	<2.5	780
12月29日	387	<0.46	<0.78	<2.3	750
12月31日	384	<0.74	<0.63	<0.66	800
1月1日	378	<0.49	<0.63	<2.2	760
1月3日	425	<0.52	<0.75	<2.2	780
1月4日	369	<0.54	<0.75	<2.2	790
1月6日	356	<0.47	<0.68	<0.68	840
1月7日	340	<0.71	<0.46	<2.2	810
1月9日	328	<0.71	<0.63	<2.4	820
1月10日	332	<0.86	<0.58	<2.6	830
1月12日	221	<0.59	<0.58	<2.5	730
1月13日	326	<0.46	<0.71	<0.70	740
1月15日	305	<0.71	<0.63	<2.7	800
1月16日	308	<0.67	<0.53	<2.1	810
1月18日	314	<0.83	<0.58	<2.4	820
1月19日	320	<0.48	<0.53	<2.2	810
1月21日	323	<0.71	<0.53	<0.71	770
1月22日	299	<0.81	<0.58	<2.5	820
1月24日	280	<0.51	<0.53	<2.0	880
1月25日	280	<0.63	<0.46	<2.2	900
1月27日	311	<0.60	<0.46	<2.2	850
1月28日	305	<0.71	<0.63	<2.6	820
1月30日	285	<0.68	<0.53	<0.73	850
1月31日	257	<0.64	<0.63	<2.0	910
2月2日	279	<0.74	<0.63	<2.3	930
2月3日	319	<0.71	<0.68	<2.3	890
2月5日	294	<0.76	<0.63	<2.6	920
2月8日	303	<0.51	<0.58	<0.71	880
2月9日	310	<0.74	<0.68	<2.3	950
2月10日	333	<0.76	<0.58	<2.1	870

<参考>サブドレン排水実績

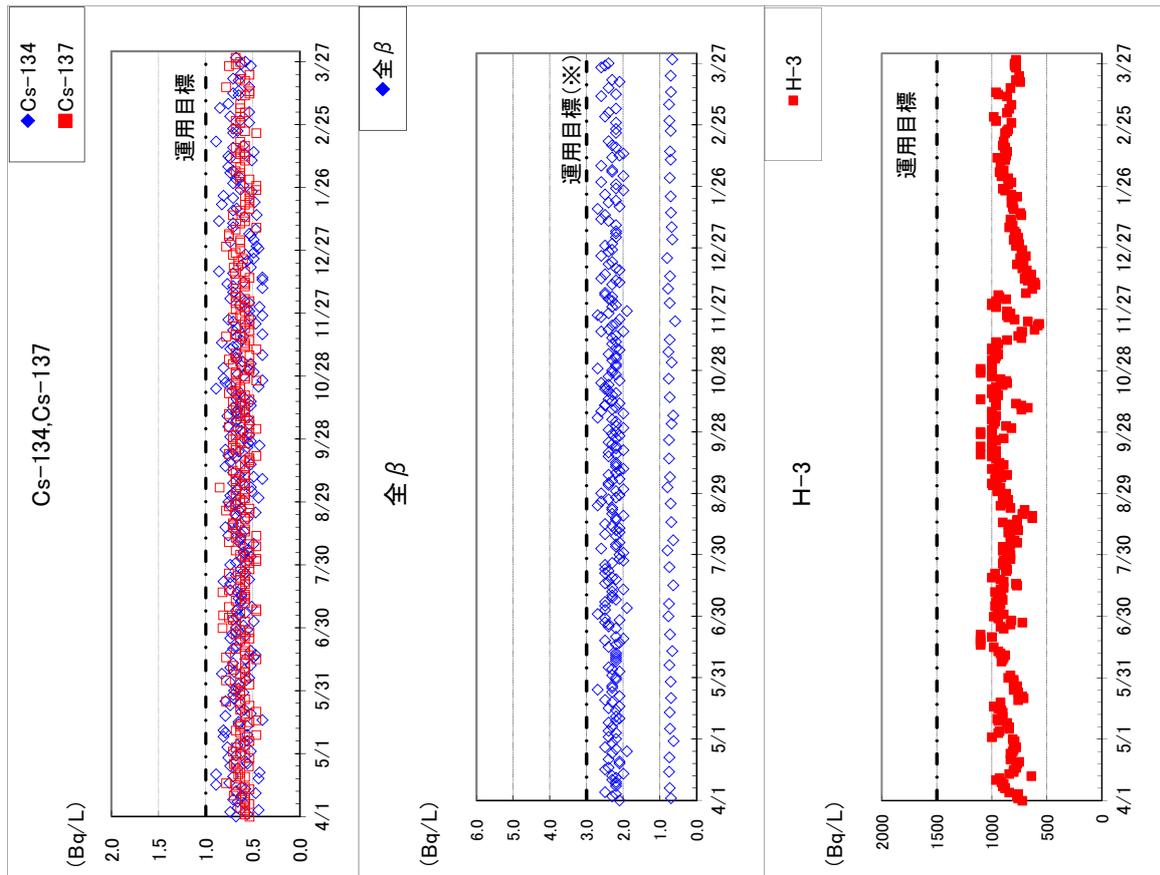
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
2月11日	354	<0.59	<0.63	<2.0	880
2月12日	343	<0.49	<0.63	<0.72	860
2月14日	340	<0.71	<0.68	<2.2	880
2月15日	338	<0.60	<0.58	<2.3	900
2月17日	438	<0.89	<0.63	<2.4	890
2月21日	434	<0.71	<0.46	<2.2	880
2月22日	462	<0.66	<0.58	<0.71	860
2月23日	501	<0.71	<0.68	<2.2	850
2月26日	452	<0.54	<0.63	<2.2	820
2月27日	319	<0.63	<0.68	<0.74	960
3月1日	304	<0.74	<0.63	<2.5	980
3月3日	425	<0.54	<0.58	<2.4	860
3月5日	434	<0.85	<0.63	<2.2	840
3月7日	423	<0.76	<0.63	<0.75	820
3月11日	433	<0.65	<0.58	<2.6	860
3月12日	432	<0.71	<0.53	<2.2	940
3月13日	356	<0.65	<0.53	<0.70	960
3月15日	382	<0.54	<0.78	<2.4	830
3月18日	727	<0.65	<0.58	<2.1	740
3月19日	561	<0.71	<0.63	<2.3	780
3月21日	924	<0.63	<0.53	<0.71	750
3月25日	913	<0.52	<0.75	<2.6	780
3月26日	814	<0.62	<0.68	<2.5	790
3月27日	144	<0.58	<0.63	<2.4	790
3月29日	1010	<0.68	<0.68	<0.66	780

地下水バイパス排水実績(平成30年4月～平成31年3月)



サブドレン排水実績(平成30年4月～平成31年3月)



*: 白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ※: 10日に1回程度の分析では、検出限界値を1Bq/Lに下げて実施

モニタリングポスト周辺環境改善対策について(結果報告)

事故で環境中に放出され敷地内に沈積した放射性物質の影響により、空間放射線量が上昇(事故前の 100 ~ 10,000 倍)しており、モニタリングポストの指示値が高い状態となっている。このため、放射性物質の異常な放出があった場合、線量率の上昇や自然界からの影響の程度によっては監視が困難な状況にある。
したがって、早期にプラントからの異常放出を検知できることを目的に、モニタリングポスト(以下「MP」という。)周辺の環境改善対策を実施した。(工期、平成 24 年 2 月 10 日 ~ 4 月 18 日)

1. 対策内容

MP の設置場所はそれぞれ周辺環境が異なるため、環境改善対策は各 MP に応じて作業を実施。



MP-2 MP-8

- MP-3 ~ 7 は周囲を森林に囲まれており、森林からの影響が大きい
- MP-2, 8 は地表からの影響が大きい(MP-8 は近傍の展望台斜面の影響が大きい)

《計画》

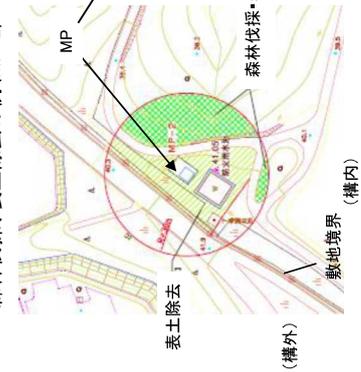
改善目標として、各 MP の指示値が $10 \mu\text{Sv/h}^*$ 以下となるように対策を実施。

比較線量が高い MP-2 については、検出器から半径 30m 以内にある森林を伐採し表土を除去する。比較線量が低い MP-3 ~ 5 については、検出器から半径 20m 以内にある森林を伐採し、柵内の表土を除去する。MP-6 ~ 7 については、表土除去及び森林伐採が広範囲となる恐れがあるため、検出器から半径 20m 以内にある森林を伐採し、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-8 については、周囲に森林等が少なかったため伐採は行わず、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-1 については指示値が $4 \mu\text{Sv/h}$ であるため、対策は不要とした。

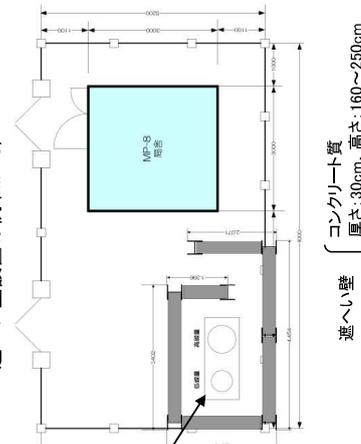
〔※通常時のモニタリングポストの指示値は、降雨時に土壌からの放射線が雨により遮へいされる影響で 10% 程度の変動がある。10 $\mu\text{Sv/h}$ であれば、1 $\mu\text{Sv/h}$ 程度の変動幅を超えて異常放出を検出することが可能。〕

《対策例》

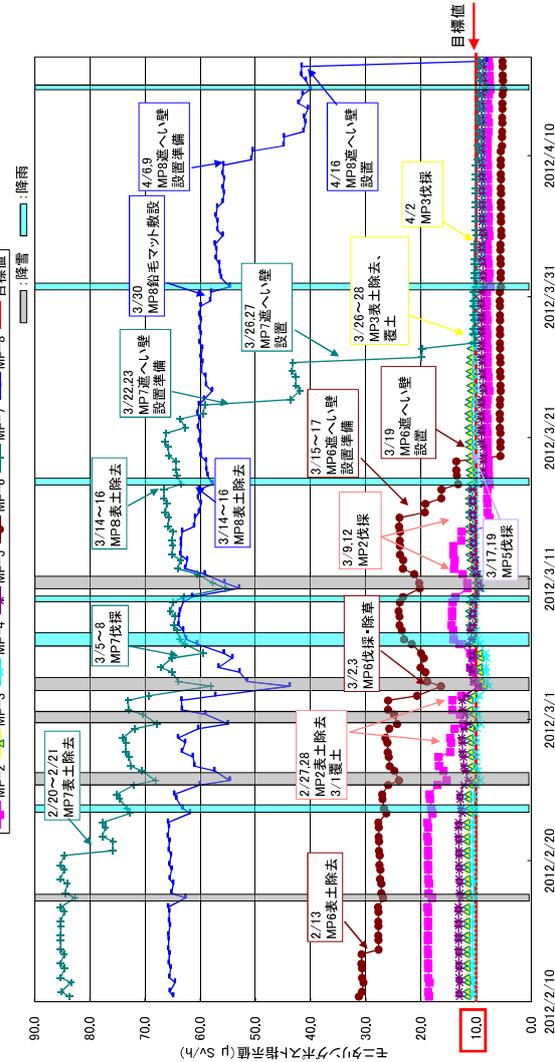
森林伐採・表土除去の例 (MP-2)



遮へい壁設置の例 (MP-8)



2. 実績



(※降雨・降雪による MP 指示値の変動あり)

MP	MP 指示値「単位: $\mu\text{Sv/h}$ 」		対策実績
	対策前(2/10)	対策後(達成日)	
MP-2	18.5	7.9 (3/14)	・森林伐採面積: 約 690 m^2 (半径 30m 以内) ・表土除去面積: 約 1450 m^2 (半径 30m 以内)
MP-3	11.7	9.1 (4/2)	・森林伐採面積: 約 580 m^2 (半径 20m 以内) ・表土除去面積: 約 35 m^2 (フェンス内)
MP-4	10.5	8.9 (4/2)	・表土除去面積: 約 27 m^2 (フェンス内)
MP-5	13.0	9.0 (3/19)	・森林伐採面積: 約 1020 m^2 (半径 20m 以内) ・表土除去面積: 約 36 m^2 (フェンス内)
MP-6	31.3	5.7 (3/19)	・森林伐採面積: 約 700 m^2 (半径 20m 以内) ・表土除去面積: 約 14 m^2 (フェンス内) ・遮へい壁を設置: 四方向とも 160cm
MP-7	83.6	9.7 (4/9)	・森林伐採面積: 約 1160 m^2 (半径 20m 以内) ・表土除去面積: 約 15 m^2 (フェンス内) ・遮へい壁を設置: 南北方向 250cm、東西方向 160cm
MP-8	64.9	8.0 (4/16)	・表土除去面積: 約 14 m^2 (フェンス内) ・遮へい壁を設置: 四方向とも 220cm

↑ 目標値 (10 $\mu\text{Sv/h}$) を達成したため、現状では原子炉施設に起因する 1 $\mu\text{Sv/h}$ を超える放射線の影響を適切に把握できるものと考え。

3. 今後の予定

今後、各対策における効果を評価し、次の段階の低減目標及びそのための方策を検討していく。